

平成 28 年

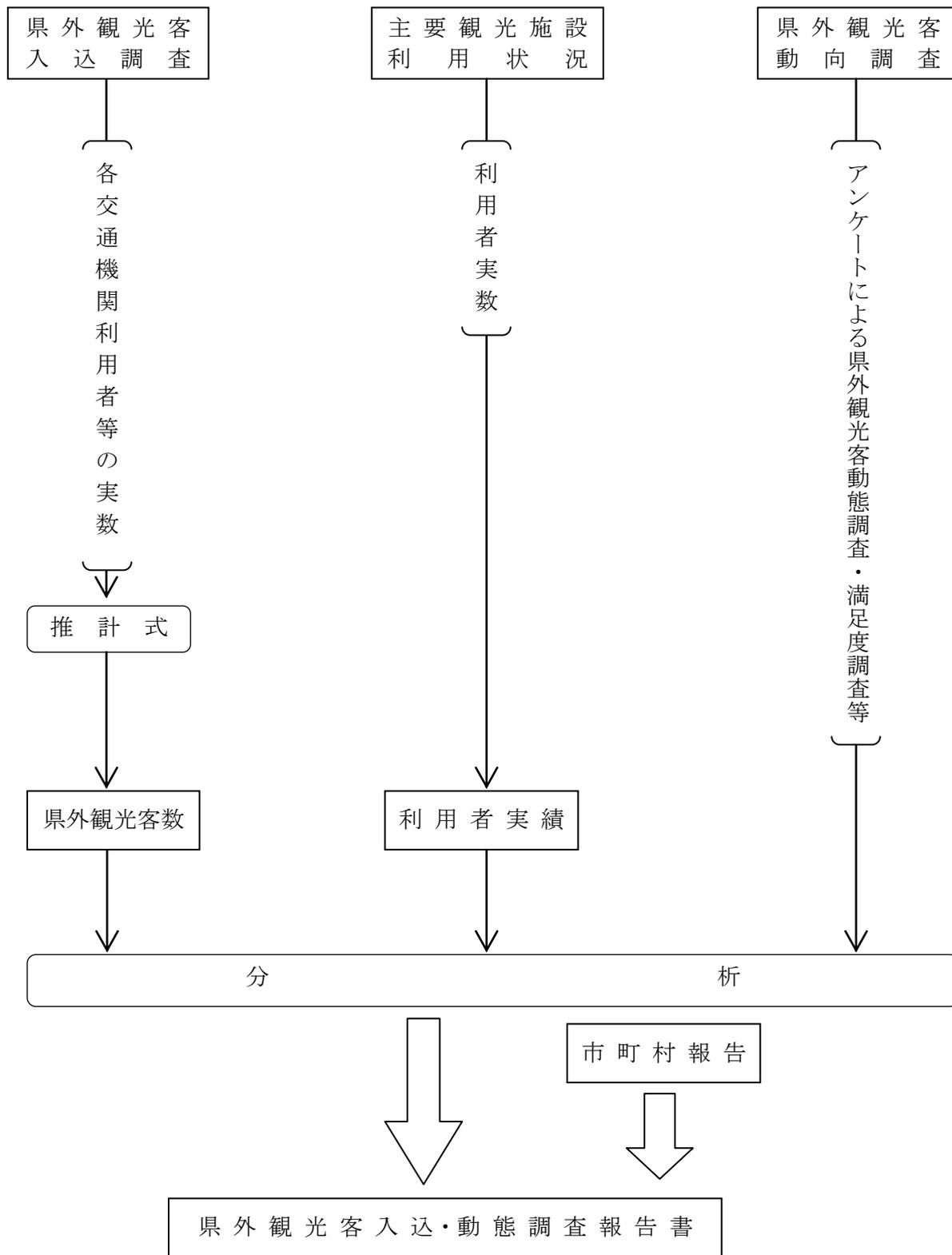
# 県外観光客入込・動態調査報告書

平成 29 年 9 月

高知県観光振興部観光政策課



# 調査方法体系図



# はじめに

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

## I 県外観光客入込調査

平成28年1月1日から12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

## II 主要観光施設等利用状況

平成28年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

## III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

#### IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内137の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

#### V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケート」を県内43の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

#### VI プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたプロ野球の阪神タイガース、オリックス・バファローズ、埼玉西武ライオンズ、ハンファ・イーグルスのキャンプ、プロ野球プレシーズンマッチ、サッカーJリーグのアルビレックス新潟、徳島ヴォルティス、カマタマーレ讃岐のキャンプ、プロゴルフトーナメントのカシオワールドオープン、ヨコハマタイヤPRGRレディースカップの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

#### VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

#### VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

平成28年に県内で実施されたイベント・祭りの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

# 目 次

## I 県外観光客入込調査

1	概要	1
2	展望	2
3	調査結果	3
	交通機関別入込状況	3
	＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事	4

## II 主要観光施設等利用状況

1	概要	5
	(1) 観光施設等利用状況	5
	(2) 有料道路利用状況	5
	(3) 有料駐車場利用状況	5
2	施設等利用実績	6
	＜参考＞四国3県の施設入込状況	12

## III 県外観光客動態調査

1	概要	13
2	年代別入込割合	15
3	日帰り客と宿泊客割合	17
4	発地ブロック別入込割合	20
5	旅行日数	25
6	旅行形態別旅行目的割合	28
7	入込利用交通機関割合	30
8	旅行形態割合	31
9	宿泊施設割合	33
10	県内消費額	36
	＜参考＞県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果	37

11	宿泊地域割合	42
12	調査地別割合（旅行目的割合）	44
	（旅行形態割合）	46
	（過去来県回数別割合）	47
	（動機割合）	48
13	総括	50
	高知県観光客アンケート調査票	57

#### IV お客様の声アンケート

	概要	61
1	「お客様の声」 回答者	62
2	「お客様の声」 満足度	66
	<参考> ご意見の抜粋	78

#### V おもてなしの宿アンケート

	概要	86
1	「おもてなしの宿」 回答者	87
2	「おもてなしの宿」 満足度	91
	<参考> ご意見の抜粋	95

#### VI プロスポーツキャンプ等調査

1	概要	102
2	年代	107
3	日帰り客と宿泊客	116
4	出発地	119
5	旅行形態	125
6	入込利用交通機関	129
7	県内消費額	131
8	県内客・県外客	135
9	立寄観光スポット	136

## VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	137
2	立寄市町村割合	138
2-1	発地別立寄市町村割合	140
2-2	年代別立寄市町村割合	142
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	143
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	144
3	周遊ルート分析	146
3-1	発地別周遊ルート	149
3-2	旅行形態別周遊ルート	163

## VIII 参考資料（市町村報告分）

1	祭り・イベントの入込状況	174
2	道の駅・朝市・市場利用状況	176
3	キャンプ場・海水浴場利用状況	177
4	温泉施設利用状況	178

# I 県外観光客入込調査

## 1 概 要

- (1) 平成 28 年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、4,243 千人と推計され、対前年比 103.8%、156 千人増加となり、過去 2 番目の入込数を記録し、4 年連続で 400 万人観光を達成した。

この結果は、岸壁の整備や誘致活動の取り組みが効果を上げたことにより、外国クルーズ船の寄港が大幅に増加したことに加え、4 月から高幡広域 5 市町村で開催された地域観光博覧会キャンペーン「2016 奥四万十博」の開催により、自然や文化、食といった資源を生かした体験プログラムの提案などに官民が一体となって取り組んだことの効果と考えられる。

- (2) 交通機関別入込数では、乗用車利用者が対前年比 101.5%、41,546 人増加した。観光バスは、対前年比 106.2%、49,920 人と 2 年ぶりに増加した。自動車による入込のうち、乗用車利用者が全体の 64.9%、観光バスが 20.2%となっている。

その他の入込については、対前年比 129.8%、59,935 人の増加となっているが、これは、クルーズ船の寄港が大幅に増加したことによるものと考えられる。  
(客船客数：平成 27 年 6,153 人→平成 28 年 61,433 人)

- (3) 観光施設では、利用者数第 1 位は昨年に引き続き、「高知城懐徳館」で、272,102 人の入込となり、前年比 102.7%と増加している。

第 2 位は「高知県立美術館」で、209,734 人の入込となり、前年比 144.1%と非常に好調であった。これは、平成 28 年に開催した各種企画展（マリメッコ展やアール・ヌーヴォーのガラス展）による入館者数が好調に推移したためである。

また、利用者数の前年からの増加率上位施設のうち「吉井勇記念館」は、対前年比 151.5%と非常に好調だった。これは、龍馬パスポートの特別ミッション企画が来館者の増加に繋がったと考えられる。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額（客船除く）は、26,139 円であり、前年と比較して 523 円の減少（対前年比 98.0%）となった。

内訳は、「交通費」が 606 円の増加となっている以外は、「宿泊費」が 935 円、「土産代」が 257 円、「飲食費」が 127 円、入場料を含む「その他」が 64 円、それぞれ減少となっている。

客船乗船客等による消費額を含めた県外観光客の総消費額は、110,166 百万円であり、前年と比較して 1,199 百万円の増加（対前年比 101.1%）となっている。

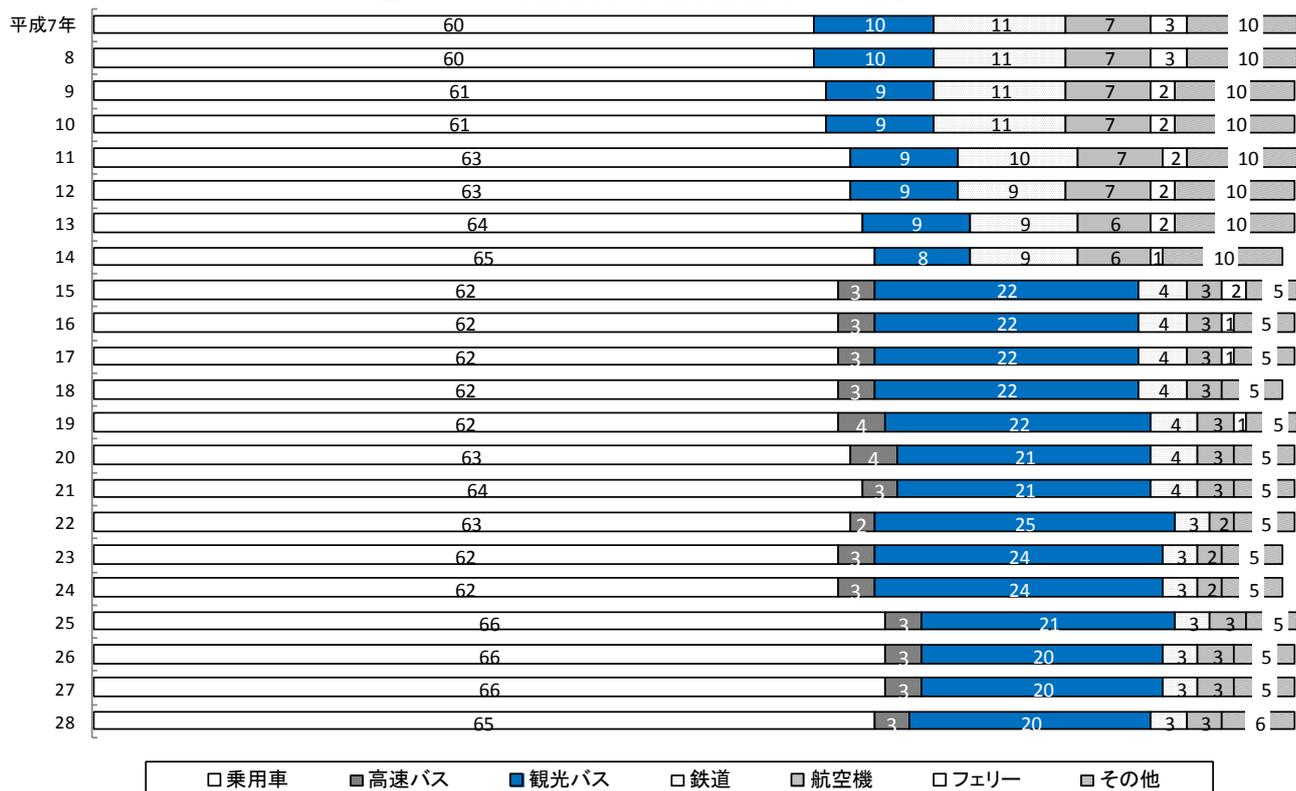
## 2 展 望

平成 29 年は、歴史をテーマとした博覧会、「志国高知 幕末維新博」の開催を通じて、外国人観光客にも対応した歴史資源の磨き上げを行うとともに、その周辺の食や自然などと一体的に組み合わせた周遊コース（観光クラスター）を整備し、持続的な観光振興に繋げ、第 3 期産業振興計画の 4 年後（平成 31 年末）の目標で掲げた県外観光客入込数 435 万人の早期実現と、観光総消費額 1,230 億円を目指していく。

### 3 調査結果

・交通機関別入込状況

(図1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(表1-2) 交通機関別観光客の推移

単位：千人

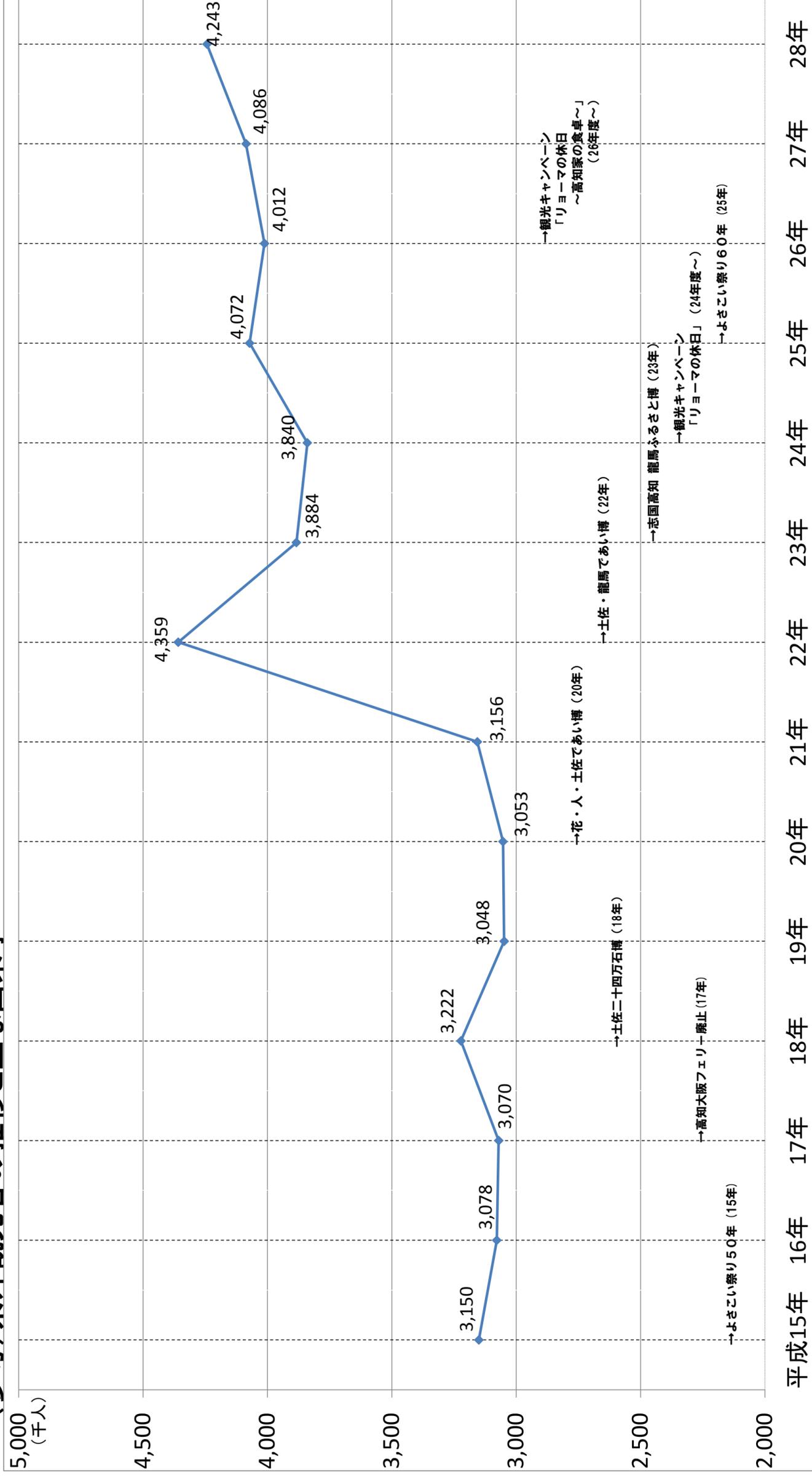
年	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	110	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	112	10	197	4,012
27	2,715	118	806	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	117	10	261	4,243

※平成15年分より推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年からその他に航空機チャーター便と客船を加えている。

(参考)県外観光客の推移と主な出来事



## Ⅱ 主要観光施設等利用状況

### 1 概要

#### (1) 観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（65 施設）の年間総利用者数は、2,637 千人、対前年比 97.8%  
約 58 千人の減（平成 27 年 2,695 千人）となっている。

<利用者数上位施設>

	施設名称	平成28年	平成27年	前年差	前年比
①	高知城懐徳館	272,102	265,052	7,050	102.7%
②	高知県立美術館	209,734	145,552	64,182	144.1%
③	高知県立のいち動物公園	161,004	163,451	-2,447	98.5%
④	高知県立牧野植物園	148,261	141,751	6,510	104.6%
⑤	高知県立坂本龍馬記念館	135,533	147,934	-12,401	91.6%
参考	桂浜公園駐車場 単位:台数	206,946	193,208	13,738	107.1%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	平成28年	平成27年	前年差	前年比
①	吉井勇記念館	1,835	1,211	624	151.5%
②	高知県立美術館	209,734	145,552	64,182	144.1%
③	仁淀川観光遊覧船	5,143	3,748	1,395	137.2%
④	竜ヶ浜キャンプ場	2,658	2,058	600	129.2%
⑤	旧浜口家住宅	22,445	18,713	3,732	119.9%

<利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	平成28年	平成27年	前年差	前年比
①	高知県立美術館	209,734	145,552	64,182	144.1%
②	高知城懐徳館	272,102	265,052	7,050	102.7%
③	高知県立牧野植物園	148,261	141,751	6,510	104.6%
④	旧浜口家住宅	22,445	18,713	3,732	119.9%
⑤	仁淀川観光遊覧船	5,143	3,748	1,395	137.2%
参考	桂浜公園駐車場 単位:台数	206,946	193,208	13,738	107.1%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

#### (2) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約 8,940 千台、対前年比 101.9%、約 166 千台の増となった。

（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内 6 か所の I C から出た車の台数の合計）

#### (3) 有料駐車場利用状況

	施設名称	平成28年	平成27年	前年差	前年比
①	高知公園駐車場（県外バス）	3,331	2,973	358	112.0%
②	龍河洞駐車場（県外バス）	296	262	34	113.0%
③	桂浜駐車場（全車）	206,946	193,208	13,738	107.1%

## 2 施設等利用実績

平成28年 月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	277	87.7	203	108.6	451	114.5	334	113.6	577	88.1	227	74.4
	累計	277	87.7	480	95.4	931	103.8	1,265	106.2	1,842	99.8	2,069	96.2
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	1,129	104.1	750	87.8	1,394	81.6	2,062	131.4	3,494	68.9	804	53.4
	累計	1,129	104.1	1,879	96.9	3,273	89.7	5,335	102.3	8,829	85.8	9,633	81.7
3 室戸ジオパークセンター (室戸市)	月計	6,882	(前年0)	5,688	(前年0)	7,454	(前年0)	6,956	193.4	8,714	58.0	6,109	71.0
	累計	6,882	(前年0)	12,570	(前年0)	20,024	(前年0)	26,980	750.3	35,694	191.7	41,803	153.5
4 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	264	92.3	366	121.6	529	85.7	518	107.2	1,091	100.1	492	94.4
	累計	264	92.3	630	107.3	1,159	96.3	1,677	99.4	2,768	99.7	3,260	98.8
5 モネの庭マルモッタノ 1/10～2/29休園 (北川村)	月計	765	140.4	0		5,681	114.9	6,839	118.6	13,681	96.1	6,011	78.6
	累計	765	140.4	765	136.6	6,446	117.1	13,285	117.9	26,966	105.7	32,977	99.5
6 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	336	64.4	266	59.4	390	100.5	120	67.4	190	70.9	654	109.2
	累計	336	64.4	602	62.1	992	73.0	1,112	72.4	1,302	72.2	1,956	81.4
7 安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	200	139.9	478	143.1	862	171.0	202	62.2	325	44.1	333	95.4
	累計	200	139.9	678	142.1	1,540	157.0	1,742	133.4	2,067	101.2	2,400	100.3
8 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	715	96.6	1,073	110.6	982	118.9	2,497	68.8	898	106.5	611	95.6
	累計	715	96.6	1,788	104.6	2,770	109.2	5,267	85.4	6,165	87.9	6,776	88.6
9 アクトランド (香南市)	月計	4,375	(前年0)	2,719	(前年0)	4,347	(前年0)	3,848	(前年0)	11,529	670.3	2,896	204.5
	累計	4,375	(前年0)	7,094	(前年0)	11,441	(前年0)	15,289	(前年0)	26,818	1559.2	29,714	947.5
10 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	12,128	108.6	9,737	122.0	16,552	125.1	15,781	100.8	24,527	97.9	5,548	86.2
	累計	12,128	108.6	21,865	114.2	38,417	118.6	54,198	112.8	78,725	107.7	84,273	106.0
11 香南市サイクリングターミナル 宿泊以外 (香南市)	月計	152	132.2	109	128.2	282	122.1	155	143.5	295	99.0	134	145.7
	累計	152	132.2	261	130.5	543	126.0	698	129.5	993	118.6	1,127	121.3
12 絵金蔵 (香南市)	月計	353	116.5	467	55.2	601	64.0	470	107.8	868	107.2	610	119.4
	累計	353	116.5	820	71.4	1,421	68.1	1,891	74.9	2,759	82.8	3,369	87.6
13 月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,579	89.1	1,630	130.6	2,746	127.7	2,394	90.3	3,022	116.1	1,010	92.0
	累計	1,579	89.1	3,209	106.2	5,955	115.1	8,349	106.7	11,371	109.1	12,381	107.4
14 龍河洞 (香美市)	月計	4,229	106.9	4,173	105.0	8,270	108.1	6,031	102.8	13,099	86.5	4,724	96.1
	累計	4,229	106.9	8,402	106.0	16,672	107.0	22,703	105.9	35,802	97.8	40,526	97.6
15 アンパンマンミュージアム 1/12～3/18閉館 (香美市)	月計	5,404	73.3	0		8,421	77.5	10,836	126.1	17,789	94.5	6,303	95.0
	累計	5,404	73.3	5,404	39.4	13,825	56.2	24,661	74.3	42,450	81.6	48,753	83.1
16 吉井勇記念館 (香美市)	月計	28	116.7	59	256.5	120	255.3	147	326.7	257	202.4	197	184.1
	累計	28	116.7	87	185.1	207	220.2	354	254.7	611	229.7	808	216.6
17 西島園芸団地 (南国市)	月計	10,719	90.8	12,313	95.9	17,636	80.3	15,731	96.1	21,146	102.1	7,606	83.7
	累計	10,719	90.8	23,032	93.5	40,668	87.3	56,399	89.6	77,545	92.7	85,151	91.8
18 高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	1,887	148.7	1,601	126.3	1,901	93.9	1,085	41.6	4,370	98.9	1,967	103.6
	累計	1,887	148.7	3,488	137.5	5,389	118.1	6,474	90.3	10,844	93.5	12,811	95.0
19 ゆとりすとパークおおとよ ハーブ園(大豊町)	月計	260	82.3	241	56.0	310	55.4	1,303	74.3	4,009	87.3	423	49.9
	累計	260	82.3	501	67.2	811	62.1	2,114	69.1	6,123	80.0	6,546	77.0
20 大原富枝文学館 (本山町)	月計	23	27.4	43	82.7	64	52.9	129	73.3	226	153.7	295	339.1
	累計	23	27.4	66	48.5	130	50.6	259	59.8	485	83.6	780	116.9
21 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	6,208	137.6	13,813	125.1	14,485	86.0	18,456	106.6	21,681	100.3	9,345	118.0
	累計	6,208	137.6	20,021	128.7	34,506	106.5	52,962	106.5	74,643	104.6	83,988	106.0
22 高知城懐徳館 (高知市)	月計	14,706	110.4	15,273	108.4	28,160	107.9	26,520	112.8	34,029	101.9	15,962	110.2
	累計	14,706	110.4	29,979	109.4	58,139	108.7	84,659	109.9	118,688	107.5	134,650	107.8
23 高知県立文学館 (高知市)	月計	1,895	95.3	3,548	162.9	3,260	127.2	3,462	130.0	4,120	122.1	3,705	117.2
	累計	1,895	95.3	5,443	130.7	8,703	129.4	12,165	129.5	16,285	127.6	19,990	125.5
24 高知県立美術館 (高知市)	月計	23,394	372.3	21,894	256.5	26,985	170.7	7,958	91.7	16,287	105.5	11,217	189.2
	累計	23,394	372.3	45,288	305.6	72,273	236.0	80,231	204.1	96,518	176.3	107,735	177.6
25 高知市立自由民権記念館 2階入館者数 (高知市)	月計	406	116.0	493	96.1	618	132.9	482	87.5	792	73.1	618	71.1
	累計	406	116.0	899	104.2	1,517	114.2	1,999	106.4	2,791	94.2	3,409	89.0
26 高知市立龍馬の生まれたまち 記念館 (高知市)	月計	2,248	88.1	2,363	93.3	3,754	92.2	2,955	86.4	4,868	84.3	2,784	101.9
	累計	2,248	88.1	4,611	90.7	8,365	91.4	11,320	90.0	16,188	88.2	18,972	90.0
27 高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	7,536	110.9	7,848	92.1	12,596	104.6	10,647	114.3	16,428	98.7	9,646	118.0
	累計	7,536	110.9	15,384	100.5	27,980	102.3	38,627	105.4	55,055	103.3	64,701	105.2
28 桂浜水族館 (高知市)	月計	4,597	99.5	2,681	94.9	5,822	100.4	5,549	111.8	9,909	84.8	3,304	83.0
	累計	4,597	99.5	7,278	97.8	13,100	98.9	18,649	102.4	28,558	95.5	31,862	94.0
29 桂浜公園駐車場 単位:台数 (高知市)	月計	9,909	105.2	9,804	108.8	17,931	113.7	14,973	102.7	22,542	91.5	9,543	86.9
	累計	9,909	105.2	19,713	106.9	37,644	110.1	52,617	107.9	75,159	102.4	84,702	100.4
30 「龍馬伝」幕末志士社中 (高知市)	月計	2,124	97.3	2,425	64.2	2,914	63.4	2,557	150.0	3,244	108.4	2,049	100.2
	累計	2,124	97.3	4,549	76.3	7,463	70.7	10,020	81.7	13,264	87.0	15,313	88.5
31 よさこい情報交流館 (高知市)	月計	2,563	141.1	2,543	103.6	3,295	78.1	3,676	93.9	4,528	123.6	4,132	138.1
	累計	2,563	141.1	5,106	119.6	8,401	99.0	12,077	97.4	16,605	103.3	20,737	108.8
32 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	969	62.3	632	37.6	1,423	86.3	1,419	72.4	3,657	146.0	1,456	57.5
	累計	969	62.3	1,601	49.5	3,024	61.9	4,443	64.9	8,100	86.6	9,556	80.4
33 土佐和紙工芸村 (いの町)	月計	5,207	110.8	5,059	99.9	6,845	95.2	7,036	96.1	9,606	99.9	5,660	89.8
	累計	5,207	110.8	10,266	105.2	17,111	100.9	24,147	99.5	33,753	99.6	39,413	98.1
34 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	33	825.0	46	112.2	388	216.8	392	222.7	684	126.9	182	114.5
	累計	33	825.0	79	175.6	467	208.5	859	214.8	1,543	164.3	1,725	157.1
35 佐川地質館 (佐川町)	月計	508	103.9	493	87.3	914	107.0	853	140.3	1,298	103.1	978	178.8
	累計	508	103.9	1,001	95.0	1,915	100.4	2,768	110.0	4,066	107.7	5,044	116.7
36 青山文庫 (佐川町)	月計	225	80.6	383	101.1	550	139.2	476	165.3	537	126.4	334	69.7
	累計	225	80.6	608	92.4	1,158	110.0	1,634	121.8	2,171	122.9	2,505	111.6

※桂浜公園駐車場は、ゴールデンウィークの渋滞対策臨時駐車場分を含む(単位:台数)

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
429	88.8	842	63.6	301	45.5	952	251.9	0		0	
2,498	94.8	3,340	84.4	3,641	78.8	4,593	91.9	4,593	85.8	4,593	82.5
2,571	83.1	6,147	85.2	1,602	43.3	1,419	76.9	1,099	91.4	898	94.0
12,204	82.0	18,351	83.0	19,953	77.3	21,372	77.3	22,471	77.9	23,369	78.4
9,586	94.9	10,087	76.0	5,847	46.9	7,187	89.3	6,367	94.8	3,398	65.1
51,389	137.7	61,476	121.5	67,323	106.7	74,510	104.8	80,877	103.9	84,275	101.5
515	93.1	641	66.7	347	42.5	808	95.1	511	71.0	292	97.3
3,775	98.0	4,416	91.8	4,763	84.6	5,571	86.0	6,082	84.5	6,374	85.0
6,250	121.2	5,923	111.3	5,066	69.7	4,212	77.5	3,584	90.5	5,077	84.3
39,227	102.4	45,150	103.5	50,216	98.7	54,428	96.6	58,012	96.2	63,089	95.1
703	91.9	400	68.0	169	57.5	232	122.1	306	74.6	212	86.2
2,659	83.9	3,059	81.4	3,228	79.7	3,460	81.6	3,766	81.0	3,978	81.3
273	44.3	260	33.7	243	49.5	373	101.1	353	51.0	227	42.3
2,673	88.9	2,933	77.6	3,176	74.4	3,549	76.5	3,902	73.2	4,129	70.4
932	100.9	920	74.0	668	80.8	1,003	78.4	990	117.9	444	95.1
7,708	89.9	8,628	87.9	9,296	87.3	10,299	86.4	11,289	88.4	11,733	88.7
3,443	190.4	6,480	17.3	2,899	10.0	4,053	26.6	3,307	92.7	3,290	102.7
33,157	670.7	39,637	93.3	42,536	59.6	46,589	53.8	49,896	55.3	53,186	56.9
6,661	115.4	10,358	84.9	10,316	52.0	23,067	102.4	19,405	112.3	6,924	109.4
90,934	106.6	101,292	103.9	111,608	95.1	134,675	96.3	154,080	98.1	161,004	98.5
140	177.2	283	107.6	80	37.4	185	85.3	139	103.0	176	135.4
1,267	125.7	1,550	122.0	1,630	109.8	1,815	106.6	1,954	106.4	2,130	108.3
1,436	100.1	570	62.6	546	68.7	906	131.9	820	103.8	518	160.4
4,805	91.0	5,375	86.8	5,921	84.8	6,827	89.0	7,647	90.4	8,165	93.0
1,320	117.2	1,842	122.4	1,080	59.5	2,139	87.3	1,842	108.5	1,275	87.3
13,701	108.3	15,543	109.8	16,623	104.1	18,762	101.9	20,604	102.4	21,879	101.4
10,679	115.4	26,917	101.2	9,724	67.2	7,984	109.9	6,320	91.9	5,618	117.1
51,205	100.9	78,122	101.0	87,846	95.7	95,830	96.7	102,150	96.4	107,768	97.3
16,259	140.3	25,317	104.1	12,434	69.5	11,646	122.9	8,234	84.4	8,419	106.1
65,012	92.6	90,329	95.5	102,763	91.4	114,409	93.8	122,643	93.1	131,062	93.9
212	278.9	274	113.2	167	138.0	118	92.9	194	82.9	62	163.2
1,020	227.2	1,294	187.3	1,461	179.9	1,579	168.2	1,773	151.2	1,835	151.5
7,254	94.0	9,075	92.6	6,302	52.6	5,009	95.1	5,037	87.6	3,437	107.5
92,405	92.0	101,480	92.0	107,782	88.1	112,791	88.4	117,828	88.4	121,265	88.8
1,848	105.2	3,196	82.4	1,658	89.6	1,428	84.7	1,458	76.1	1,180	138.2
14,659	96.1	17,855	93.4	19,513	93.0	20,941	92.4	22,399	91.1	23,579	92.7
1,253	192.8	2,294	90.2	580	19.8	932	70.6	1,995	139.3	0	
7,799	85.2	10,093	86.3	10,673	73.0	11,605	72.8	13,600	78.3	13,600	77.8
313	344.0	212	218.6	200	152.7	126	28.6	190	135.7	78	222.9
1,093	144.2	1,305	152.6	1,505	152.6	1,631	114.3	1,821	116.2	1,899	118.5
12,414	223.7	11,768	83.0	7,399	66.5	13,487	103.4	13,268	97.2	5,937	120.1
96,402	113.7	108,170	109.3	115,569	105.0	129,056	104.8	142,324	104.0	148,261	104.6
21,574	126.0	34,572	106.4	20,335	69.1	23,935	92.1	24,362	102.4	12,674	112.1
156,224	110.0	190,796	109.3	211,131	103.5	235,066	102.2	259,428	102.2	272,102	102.7
4,957	85.4	6,995	66.8	5,318	108.0	3,188	91.8	2,482	101.8	1,477	106.4
24,947	114.8	31,942	99.2	37,260	100.4	40,448	99.7	42,930	99.8	44,407	100.0
19,708	276.2	35,113	295.1	8,062	51.1	20,939	101.7	10,697	68.7	7,480	53.7
127,443	188.0	162,556	204.0	170,618	178.7	191,557	165.1	202,254	153.7	209,734	144.1
787	96.8	806	87.3	701	139.1	984	135.2	715	60.8	343	88.9
4,196	90.3	5,002	89.8	5,703	93.9	6,687	98.3	7,402	92.8	7,745	92.6
3,044	87.8	5,650	85.2	2,810	60.4	3,986	98.0	4,210	83.7	2,657	93.2
22,016	89.7	27,666	88.7	30,476	85.0	34,462	86.4	38,672	86.1	41,329	86.5
11,209	103.8	20,310	91.3	9,457	63.3	11,807	85.4	11,594	71.1	6,455	77.4
75,910	105.0	96,220	101.8	105,677	96.5	117,484	95.3	129,078	92.5	135,533	91.6
8,253	137.1	17,871	112.9	5,999	73.6	5,909	113.1	4,285	96.4	3,742	92.6
40,115	100.5	57,986	104.0	63,985	100.2	69,894	101.1	74,179	100.8	77,921	100.4
17,372	124.7	36,017	119.0	20,322	91.3	20,331	112.3	17,303	123.1	10,899	106.9
102,074	103.8	138,091	107.4	158,413	105.0	178,744	105.8	196,047	107.1	206,946	107.1
3,816	92.1	2,558	74.8	2,016	65.1	2,406	77.1	2,214	47.3	2,144	100.0
19,129	89.2	21,687	87.2	23,703	84.8	26,109	84.0	28,323	79.2	30,467	80.4
4,117	128.7	12,831	96.9	3,641	84.5	4,861	81.6	4,050	71.9	3,072	98.9
24,854	111.7	37,685	106.2	41,326	103.8	46,187	100.9	50,237	97.7	53,309	97.8
1,748	81.3	3,331	127.9	1,269	56.2	2,851	95.7	2,339	82.4	2,251	137.8
11,304	80.6	14,635	88.0	15,904	84.2	18,755	85.7	21,094	85.4	23,345	88.6
8,394	120.1	15,052	112.4	7,333	80.9	7,224	91.5	7,257	98.7	5,749	93.6
47,807	101.3	62,859	103.8	70,192	100.8	77,416	99.9	84,673	99.8	90,422	99.3
427	418.6	962	133.2	431	72.9	801	114.1	692	150.1	105	145.8
2,152	179.3	3,114	162.0	3,545	141.1	4,346	135.2	5,038	137.1	5,143	137.2
1,048	121.0	1,785	86.0	898	90.6	1,737	124.3	1,509	117.7	777	150.3
6,092	117.4	7,877	108.5	8,775	106.3	10,512	108.9	12,021	110.0	12,798	111.8
324	98.8	402	121.5	396	99.0	393	71.5	499	58.0	0	
2,829	109.9	3,231	111.3	3,627	109.8	4,020	104.3	4,519	95.8	4,519	88.2

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
37 旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	970	110.4	2,092	125.5	3,807	154.1	2,305	138.6	1,920	127.5	1,085	87.3
	累計	970	110.4	3,062	120.3	6,869	136.9	9,174	137.4	11,094	135.5	12,179	129.2
38 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	387	75.1	178	66.9	340	60.9	380	194.9	1,035	278.2	488	166.6
	累計	387	75.1	565	72.3	905	67.6	1,285	83.8	2,320	121.7	2,808	127.7
39 梶原千百年物語り (梶原町)	月計	95	76.6	111	81.0	344	151.5	418	254.9	651	184.9	166	55.3
	累計	95	76.6	206	78.9	550	112.7	968	148.5	1,619	161.3	1,785	136.9
40 ウェル花夢 (四万十町)	月計	50	357.1	81	225.0	158	150.5	446	348.4	569	68.0	74	104.2
	累計	50	357.1	131	262.0	289	186.5	735	259.7	1,304	116.4	1,378	115.7
41 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	1,860	89.5	0		4,502	165.4	4,103	148.9	8,294	101.2	1,867	99.8
	累計	1,860	89.5	1,860	52.1	6,362	101.1	10,465	115.7	18,759	108.8	20,626	107.9
42 海洋堂かつぱ館 (四万十町)	月計	1,038	85.4	0		2,200	153.3	1,930	142.2	3,744	85.9	1,242	118.1
	累計	1,038	85.4	1,038	50.5	3,238	92.8	5,168	106.6	8,912	96.8	10,154	99.0
43 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	132	140.4	321	245.0	286	198.6	165	67.1	323	82.8	198	92.5
	累計	132	140.4	453	201.3	739	200.3	904	147.0	1,227	122.1	1,425	116.9
44 とまろっと (四万十市)	月計	244	241.6	143	96.0	684	137.6	1,010	159.3	1,966	103.7	632	88.9
	累計	244	241.6	387	154.8	1,071	143.4	2,081	150.7	4,047	123.5	4,679	117.4
45 かわらっこ(受付者のみ) (四万十市)	月計	126	1800.0	5	50.0	114	101.8	251	404.8	723	107.3	41	39.4
	累計	126	1800.0	131	770.6	245	189.9	496	259.7	1,219	140.9	1,260	130.0
46 四万十川学遊館 (四万十市)	月計	582	154.8	281	109.3	779	126.5	619	129.2	1,710	81.8	770	83.9
	累計	582	154.8	863	136.3	1,642	131.5	2,261	130.8	3,971	104.0	4,741	100.1
47 西土佐観光協会カヌー館 (四万十市)	月計	500	116.3	520	89.7	1,400	106.1	1,130	92.6	2,080	75.1	780	98.7
	累計	500	116.3	1,020	101.0	2,420	103.9	3,550	100.0	5,630	89.1	6,410	90.2
48 四万十市立郷土資料館 (四万十市)	月計	215	93.1	252	169.1	498	107.6	396	120.7	440	81.9	189	86.3
	累計	215	93.1	467	122.9	965	114.5	1,361	116.2	1,801	105.4	1,990	103.3
49 竜串海中観光 (土佐清水市)	月計	296	102.8	149	66.8	392	89.9	376	188.0	612	65.5	193	84.3
	累計	296	102.8	445	87.1	837	88.4	1,213	105.8	1,825	87.7	2,018	87.3
50 高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	3,060	111.3	2,185	98.2	3,771	86.8	3,006	128.1	6,875	80.8	2,042	100.1
	累計	3,060	111.3	5,245	105.4	9,016	96.7	12,022	103.1	18,897	93.7	20,939	94.3
51 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	1,724	124.3	1,137	84.3	3,049	84.9	2,320	102.6	4,509	78.3	1,758	89.0
	累計	1,724	124.3	2,861	104.6	5,910	93.4	8,230	95.8	12,739	88.8	14,497	88.8
52 ジョン万次郎資料館 (土佐清水市)	月計	472	124.5	377	101.1	688	101.8	824	106.0	1,385	108.1	560	149.3
	累計	472	124.5	849	112.9	1,537	107.6	2,361	107.1	3,746	107.5	4,306	111.5
53 大月エコロジーキャンプ場 (大月町)	月計	5	125.0	1	(前年0)	46	63.0	51	159.4	196	82.7	76	101.3
	累計	5	125.0	6	150.0	52	67.5	103	94.5	299	86.4	375	89.1
54 竜ヶ浜キャンプ場 10月～3月閉鎖(例外あり)(大月町)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	39	780.0	207	171.1	25	61.0
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	39	780.0	246	195.2	271	162.3
55 オーベルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	1,557	85.2	1,331	93.7	1,315	77.4	987	84.4	1,332	79.4	835	56.6
	累計	1,557	85.2	2,888	88.9	4,203	85.0	5,190	84.8	6,522	83.7	7,357	79.4
56 中津渓谷 ゆの森 (温泉利用者・仁淀川町)	月計	2,608	96.6	2,223	102.8	2,309	105.4	2,482	117.4	2,870	98.4	1,813	99.6
	累計	2,608	96.6	4,831	99.4	7,140	101.2	9,622	105.0	12,492	103.4	14,305	102.9
57 安居渓谷 宝来荘 (食事利用者・仁淀川町)	月計	27	79.4	39	130.0	157	206.6	187	(前年0)	496	372.9	163	101.2
	累計	27	79.4	66	103.1	223	159.3	410	292.9	906	331.9	1,069	246.3
58 雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	2,585	63.2	0		2,434	50.4	5,469	122.5	6,381	100.7	3,888	103.8
	累計	2,585	63.2	2,585	32.9	5,019	39.5	10,488	61.1	16,869	71.8	20,757	76.2
59 黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	3,257	94.2	3,008	148.6	4,001	127.2	2,575	113.7	3,403	94.2	2,045	91.0
	累計	3,257	94.2	6,265	114.3	10,266	119.0	12,841	117.9	16,244	112.0	18,289	109.2
60 足摺テルメ (温泉利用者・土佐清水市)	月計	1,253	116.4	1,306	117.8	1,320	122.0	1,318	140.4	1,748	113.1	884	139.7
	累計	1,253	116.4	2,559	117.1	3,879	118.7	5,197	123.6	6,945	120.8	7,829	122.6
61 土佐市宇佐ホエルウォッチング 4/20～10/31(土佐市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	29	96.7	318	47.7	110	75.3
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	29	96.7	347	49.9	457	54.3
62 大方町遊漁船主会 4/23～10/22(黒潮町)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	34	309.1	176	31.8	15	17.6
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	34	309.1	210	37.2	225	34.7
63 窪津 定置網観光 4月～10月(土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)
64 窪津 ホエルウォッチング (土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		0		0	
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	0	(前年0)	0		0		0	
65 足摺ホエルウォッチング H27～集計先変更(土佐清水市)	月計	0	(前年0)	0	(前年0)	11	(前年0)	19	172.7	85	154.5	4	(前年0)
	累計	0	(前年0)	0	(前年0)	11	(前年0)	30	272.7	115	174.2	119	180.3
既存施設計	月計	157,276	122.4	146,954	108.9	243,538	109.7	217,718	110.6	338,365	98.0	149,812	100.3
	累計	157,276	122.4	304,230	115.5	547,768	112.8	765,486	112.2	1,103,851	107.4	1,253,663	106.5

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	38,816	136.9	27,718	117.3	59,082	132.8	59,190	120.3	100,356	97.9	36,663	88.6
	累計	38,816	136.9	66,534	128.0	125,616	130.2	184,806	126.9	285,162	114.9	321,825	111.1
中部 (南国市～中土佐町)	月計	106,903	120.6	112,478	112.1	164,558	102.9	140,491	104.9	202,367	100.1	101,799	105.3
	累計	106,903	120.6	219,381	116.1	383,939	110.1	524,430	108.6	726,797	106.1	828,596	106.0
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	11,557	100.5	6,758	61.3	19,898	113.0	18,037	130.8	35,642	87.4	11,350	99.5
	累計	11,557	100.5	18,315	81.3	38,213	95.2	56,250	104.3	91,892	97.0	103,242	97.3
合計	月計	157,276	122.4	146,954	108.9	243,538	109.7	217,718	110.6	338,365	98.0	149,812	100.3
	累計	157,276	122.4	304,230	115.5	547,768	112.8	765,486	112.2	1,103,851	107.4	1,253,663	106.5

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比								
竹林寺 (高知市)	月計	29,938	55.2	11,264	82.3	17,221	86.4	16,979	91.5	21,311	92.7	15,110	102.7
	累計	29,938	55.2	41,202	60.7	58,423	66.5	75,402	70.9	96,713	74.7	111,823	77.6

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比	
1,581	132.6	1,664	135.4	1,179	83.1	1,951	124.7	3,024	102.2	867	94.0	37
13,760	129.6	15,424	130.2	16,603	125.1	18,554	125.1	21,578	121.3	22,445	119.9	
663	92.1	1,042	67.5	565	92.8	1,013	92.9	304	45.0	177	40.3	38
3,471	118.9	4,513	101.1	5,078	100.1	6,091	98.8	6,395	93.5	6,572	90.3	
411	111.7	505	145.1	956	83.5	428	89.0	376	97.4	121	116.3	39
2,196	131.3	2,701	133.7	3,657	115.5	4,085	112.0	4,461	110.6	4,582	110.8	
739	131.5	2,124	90.6	333	35.9	396	185.0	136	46.4	80	73.4	40
2,117	120.8	4,241	103.5	4,574	91.0	4,970	94.9	5,106	92.3	5,186	92.0	
4,267	112.5	9,874	81.6	3,420	53.6	3,092	100.5	2,072	72.4	855	86.0	41
24,893	108.7	34,767	99.3	38,187	92.3	41,279	92.8	43,351	91.6	44,206	91.5	
2,199	102.5	4,761	75.0	1,798	53.1	1,467	90.8	1,024	60.8	550	109.8	42
12,353	99.6	17,114	91.3	18,912	85.4	20,379	85.8	21,403	84.1	21,953	84.6	
391	175.3	801	148.1	151	84.8	264	78.6	165	81.7	151	55.1	43
1,816	125.9	2,617	132.0	2,768	128.1	3,032	121.4	3,197	118.5	3,348	112.6	
2,590	122.1	4,876	98.0	1,364	66.1	1,218	75.2	374	84.0	634	121.5	44
7,269	119.0	12,145	109.6	13,509	102.8	14,727	99.7	15,101	99.3	15,735	100.0	
1,020	169.4	2,972	105.7	356	47.6	274	156.6	95	256.8	10	125.0	45
2,280	145.1	5,252	119.8	5,608	109.3	5,882	110.8	5,977	111.8	5,987	111.9	
1,612	111.8	2,736	98.7	765	50.4	1,048	102.5	795	121.2	604	139.5	46
6,353	102.8	9,089	101.6	9,854	94.1	10,902	94.9	11,697	96.3	12,301	97.8	
2,210	102.8	4,900	86.0	1,600	51.4	1,120	78.3	760	72.4	460	93.9	47
8,620	93.1	13,520	90.4	15,120	83.7	16,240	83.3	17,000	82.7	17,460	83.0	
253	115.5	417	85.6	213	51.4	391	115.0	412	110.5	200	99.5	48
2,243	104.5	2,660	101.0	2,873	94.3	3,264	96.4	3,676	97.8	3,876	97.9	
662	476.3	351	37.3	187	21.1	366	103.7	286	54.3	207	76.7	49
2,680	109.4	3,031	89.4	3,218	75.2	3,584	77.4	3,870	75.0	4,077	75.1	
4,472	104.3	9,803	94.2	3,442	63.7	2,737	113.2	2,139	76.6	2,934	92.3	50
25,411	95.9	35,214	95.4	38,656	91.4	41,393	92.5	43,532	91.6	46,466	91.6	
2,883	184.8	7,451	95.4	2,294	41.4	2,448	69.9	2,583	79.0	1,340	70.9	51
17,380	97.2	24,831	96.6	27,125	86.9	29,573	85.1	32,156	84.6	33,496	84.0	
813	128.0	1,547	82.9	622	39.8	1,070	157.8	844	108.2	384	90.8	52
5,119	113.9	6,666	104.8	7,288	92.0	8,358	97.2	9,202	98.1	9,586	97.8	
496	145.0	1,349	98.3	267	66.8	152	98.1	38	223.5	19	105.6	53
871	114.2	2,220	103.9	2,487	98.1	2,639	98.1	2,677	98.9	2,696	98.9	
559	155.7	1,467	119.5	252	86.9	109	778.6	0	(前年0)	0	(前年0)	54
830	157.8	2,297	131.0	2,549	124.7	2,658	129.2	2,658	129.2	2,658	129.2	
1,218	114.2	1,653	90.1	1,164	83.6	1,180	94.2	1,198	84.1	1,466	114.0	55
8,575	82.9	10,228	84.0	11,392	84.0	12,572	84.8	13,770	84.8	15,236	86.9	
2,655	130.2	4,558	111.8	1,995	81.3	2,452	92.0	2,829	89.6	2,011	90.9	56
16,960	106.4	21,518	107.5	23,513	104.6	25,965	103.3	28,794	101.8	30,805	101.0	
535	322.3	980	176.6	273	112.3	379	96.2	1,443	63.2	103	102.0	57
1,604	267.3	2,584	223.7	2,857	204.4	3,236	180.6	4,679	114.8	4,782	114.5	
5,618	114.5	8,368	107.2	5,037	82.3	5,716	108.1	4,928	103.0	4,395	96.1	58
26,375	82.0	34,743	86.9	39,780	86.3	45,496	88.6	50,424	89.8	54,819	90.3	
2,231	99.0	3,429	93.6	2,334	69.5	2,511	101.3	2,542	103.6	2,760	115.5	59
20,520	108.0	23,949	105.7	26,283	101.0	28,794	101.0	31,336	101.2	34,096	102.2	
1,547	114.8	3,123	111.5	1,601	98.9	1,212	113.3	1,008	99.6	1,256	116.0	60
9,376	121.3	12,499	118.7	14,100	116.0	15,312	115.8	16,320	114.7	17,576	114.8	
529	292.3	1,138	72.6	195	38.8	107	41.2	0	(前年0)	0	(前年0)	61
986	96.4	2,124	82.0	2,319	75.0	2,426	72.4	2,426	72.4	2,426	72.4	
245	490.0	606	114.3	118	43.9	31	100.0	0	(前年0)	0	(前年0)	62
470	67.2	1,076	87.6	1,194	79.7	1,225	80.1	1,225	80.1	1,225	80.1	
0	(前年0)	63										
0	(前年0)											
25	357.1	74	224.2	2	5.9	0		0	(前年0)	0	(前年0)	64
25	89.3	99	162.3	101	106.3	101	89.4	101	89.4	101	89.4	
118	287.8	325	141.9	0		0		0	(前年0)	0	(前年0)	65
237	221.5	562	167.3	562	132.2	562	119.6	562	117.1	562	117.1	
233,811	125.4	400,955	95.6	189,099	60.6	231,750	94.1	199,002	91.2	128,871	94.6	
1,487,474	109.1	1,888,429	105.9	2,077,528	99.2	2,309,278	98.6	2,508,280	98.0	2,637,151	97.8	

61,409	116.2	97,261	72.4	51,489	46.6	66,284	86.8	53,471	96.8	36,830	96.5	
383,234	111.9	480,495	100.8	531,984	90.6	598,268	90.2	651,739	90.7	688,569	91.0	
145,301	130.3	244,137	111.1	118,825	71.3	148,071	97.5	132,800	90.4	82,357	94.0	
973,897	109.1	1,218,034	109.5	1,336,859	104.5	1,484,930	103.8	1,617,730	102.5	1,700,087	102.1	
27,101	123.0	59,557	91.2	18,785	54.0	17,395	96.0	12,731	79.5	9,684	93.2	
130,343	101.7	189,900	98.2	208,685	91.4	226,080	91.8	238,811	91.0	248,495	91.1	
233,811	125.4	400,955	95.6	189,099	60.6	231,750	94.1	199,002	91.2	128,871	94.6	
1,487,474	109.1	1,888,429	105.9	2,077,528	99.2	2,309,278	98.6	2,508,280	98.0	2,637,151	97.8	

7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
17,070	166.3	20,516	174.6	23,938	144.0	25,245	152.5	29,047	145.5	14,348	123.9
128,893	83.5	149,409	89.9	173,347	94.9	198,592	99.7	227,639	103.8	241,987	104.8

平成28年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比										
JR(土讃線)	月計	83,555	96.5	80,834	104.2	101,547	102.6	94,417	100.7	85,983	99.4	77,671	93.8
	累計	83,555	96.5	164,389	100.1	265,936	101.1	360,353	101.0	446,336	100.7	524,007	99.6
航空機	月計	49,651	101.3	51,977	99.8	58,837	100.3	50,609	107.9	54,349	99.5	50,424	102.6
	累計	49,651	101.3	101,628	100.5	160,465	100.4	211,074	102.1	265,423	101.6	315,847	101.7
宿毛フェリー	月計	1,710	102.8	1,107	101.1	2,038	115.5	1,614	95.3	2,056	74.6	1,010	109.1
	累計	1,710	102.8	2,817	102.1	4,855	107.3	6,469	104.1	8,525	95.0	9,535	96.3
交通機関 計	月計	134,916	98.3	133,918	102.4	162,422	101.9	146,640	103.0	142,388	98.9	129,105	97.1
	累計	134,916	98.3	268,834	100.3	431,256	100.9	577,896	101.4	720,284	100.9	849,389	100.3

平成28年 月別ゴルフ場利用実績

単位:人

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
黒潮 カントリークラブ	月計	6,282	105.3	6,773	103.2	8,442	106.5	7,743	93.8	8,372	92.0	6,055	95.4
	累計	6,282	105.3	13,055	104.2	21,497	105.1	29,240	101.8	37,612	99.5	43,667	98.9
土佐 カントリークラブ	月計	5,712	96.8	5,407	109.2	5,437	107.2	6,491	103.3	7,703	101.3	5,935	107.5
	累計	5,712	96.8	11,119	102.5	16,556	104.0	23,047	103.8	30,750	103.1	36,685	103.8
錦山 カントリークラブ	月計	2,206	85.9	2,736	121.3	3,471	90.5	3,706	108.1	4,155	100.4	2,876	100.2
	累計	2,206	85.9	4,942	102.4	8,413	97.1	12,119	100.2	16,274	100.3	19,150	100.3
パシフィック ゴルフクラブ	月計	2,755	93.6	2,711	101.4	2,970	106.7	2,672	91.4	2,921	81.8	2,568	70.8
	累計	2,755	93.6	5,466	97.3	8,436	100.4	11,108	98.1	14,029	94.2	16,597	89.6
高知 ゴルフクラブ	月計	2,165	91.0	2,120	105.5	2,944	106.6	2,734	100.9	2,837	86.7	2,160	91.4
	累計	2,165	91.0	4,285	97.7	7,229	101.1	9,963	101.0	12,800	97.5	14,960	96.5
グリーンフィール ゴルフクラブ	月計	2,816	82.5	3,745	106.9	4,376	99.7	4,817	108.1	4,916	89.0	4,190	96.4
	累計	2,816	82.5	6,561	94.9	10,937	96.8	15,754	100.0	20,670	97.1	24,860	97.0
土佐ユートピア カントリークラブ	月計	2,637	93.8	2,452	100.7	3,045	107.7	3,200	109.9	3,655	107.1	2,268	85.8
	累計	2,637	93.8	5,089	97.0	8,134	100.8	11,334	103.2	14,989	104.1	17,257	101.3
土佐山田 ゴルフ倶楽部	月計	3,347	104.3	3,249	100.0	4,206	107.0	4,115	102.4	4,780	94.4	3,643	88.1
	累計	3,347	104.3	6,596	102.1	10,802	104.0	14,917	103.5	19,697	101.2	23,340	98.9
四万十 カントリークラブ	月計	1,684	98.4	1,562	112.8	1,717	107.4	1,965	104.9	2,371	90.7	1,592	93.9
	累計	1,684	98.4	3,246	104.8	4,963	105.7	6,928	105.5	9,299	101.3	10,891	100.1
スカイヒル3月～協会加盟 ゴルフクラブ	月計					1,107	(前年0)	1,181	(前年0)	1,414	(前年0)	1,202	(前年0)
	累計	0		0		1,107	(前年0)	2,288	(前年0)	3,702	(前年0)	4,904	(前年0)
スカイバイ ゴルフクラブ	月計	2,672	92.0	2,109	85.4	2,653	100.8	2,638	101.3	2,841	85.6	2,292	82.8
	累計	2,672	92.0	4,781	89.0	7,434	92.9	10,072	94.9	12,913	92.7	15,205	91.1
計	月計	32,276	95.5	32,864	104.4	40,368	106.9	41,262	104.5	45,965	96.5	34,781	95.8
	累計	32,276	95.5	65,140	99.8	105,508	102.4	146,770	103.0	192,735	101.4	227,516	100.5

平成28年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6		
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比	
高知 自動車道	大豊インター	月計	42,488	105.4	40,700	100.4	48,093	103.0	45,932	99.6	50,710	99.5	43,609	103.1
		累計	42,488	105.4	83,188	102.9	131,281	102.9	177,213	102.0	227,923	101.5	271,532	101.7
	南国インター	月計	113,731	100.0	111,185	102.9	134,754	103.6	122,811	104.9	132,195	97.5	114,385	100.2
		累計	113,731	100.0	224,916	101.4	359,670	102.2	482,481	102.9	614,676	101.7	729,061	101.4
	高知インター	月計	215,229	97.9	207,135	102.4	246,394	100.4	225,129	103.0	247,189	98.5	216,268	100.8
		累計	215,229	97.9	422,364	100.1	668,758	100.2	893,887	100.9	1,141,076	100.4	1,357,344	100.4
	伊野インター	月計	96,661	98.6	94,400	102.7	111,168	101.3	100,379	103.3	108,399	100.7	99,600	102.8
		累計	96,661	98.6	191,061	100.6	302,229	100.8	402,608	101.4	511,007	101.3	610,607	101.5
	土佐インター	月計	63,026	102.5	59,200	104.0	66,855	100.3	60,912	100.0	66,885	97.0	60,901	102.1
		累計	63,026	102.5	122,226	103.2	189,081	102.2	249,993	101.6	316,878	100.6	377,779	100.9
	須崎東インター	月計	150,952	100.7	142,918	102.1	169,110	100.0	154,990	104.0	177,519	96.7	146,831	99.7
		累計	150,952	100.7	293,870	101.4	462,980	100.9	617,970	101.6	795,489	100.5	942,320	100.4
	計	月計	682,087	99.8	655,538	102.5	776,374	101.1	710,153	103.1	782,897	98.1	681,594	101.0
		累計	682,087	99.8	1,337,625	101.1	2,113,999	101.1	2,824,152	101.6	3,607,049	100.8	4,288,643	100.9

平成28年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		6	
			前 年 比										
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	96	86.5	209	82.3	294	91.9	258	105.3	311	117.8	353	127.9
	累計	96	86.5	305	83.6	599	87.4	857	92.2	1,168	97.8	1,521	103.5
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	13	144.4	20	83.3	18	62.1	16	76.2	12	63.2	33	126.9
	累計	13	144.4	33	100.0	51	82.3	67	80.7	79	77.5	112	87.5
桂浜駐車場 (全 車)	月計	9,909	105.2	9,804	108.8	17,931	113.7	14,973	102.7	22,542	91.5	9,543	86.9
	累計	9,909	105.2	19,713	106.9	37,644	110.1	52,617	107.9	75,159	102.4	84,702	100.4
計	月計	10,018	105.0	10,033	108.0	18,243	113.2	15,247	102.7	22,865	91.7	9,929	88.0
	累計	10,018	105.0	20,051	106.5	38,294	109.6	53,541	107.5	76,406	102.3	86,335	100.4

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	94,614		115.9		106,269		92.0		81,005		92.7
618,621	101.8	724,890	100.2	805,895	99.4	897,116	100.2	975,262	99.6	1,071,109	99.6
58,573	108.7	69,549	108.4	58,476	100.5	66,615	106.5	66,399	108.9	59,335	107.0
374,420	102.7	443,969	103.6	502,445	103.2	569,060	103.6	635,459	104.1	694,794	104.4
1,798	130.8	3,669	114.3	1,514	56.7	2,098	103.3	2,089	111.4	2,110	113.1
11,333	100.5	15,002	103.6	16,516	96.3	18,614	97.0	20,703	98.3	22,813	99.5
154,985	113.2	179,487	98.2	140,995	95.1	159,934	107.0	146,634	100.2	157,292	102.2
1,004,374	102.1	1,183,861	101.5	1,324,856	100.8	1,484,790	101.4	1,631,424	101.3	1,788,716	101.4

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	5,854		110.6		5,828		98.5		5,986		92.5
49,521	100.1	55,349	100.0	61,335	99.2	68,612	97.7	74,910	97.9	83,429	98.0
6,297	122.5	5,274	104.9	5,372	93.5	6,612	99.4	6,517	100.3	6,292	96.6
42,982	106.2	48,256	106.0	53,628	104.6	60,240	104.0	66,757	103.7	73,049	103.0
3,200	113.6	3,211	115.2	3,162	102.2	3,973	102.7	4,053	104.6	3,853	91.9
22,350	102.0	25,561	103.5	28,723	103.3	32,696	103.3	36,749	103.4	40,602	102.2
2,832	106.3	2,701	82.3	2,404	94.7	2,827	84.5	3,373	103.0	3,418	96.0
19,429	91.7	22,130	90.4	24,534	90.8	27,361	90.1	30,734	91.4	34,152	91.8
2,614	119.6	2,505	99.0	2,403	81.2	3,285	94.5	3,566	94.9	3,503	96.8
17,574	99.4	20,079	99.3	22,482	97.0	25,767	96.7	29,333	96.5	32,836	96.5
4,697	105.9	4,083	100.2	3,851	89.7	4,850	94.7	4,156	81.2	3,782	77.3
29,557	98.3	33,640	98.6	37,491	97.6	42,341	97.2	46,497	95.5	50,279	93.9
2,827	111.4	2,883	105.4	2,428	85.1	3,126	102.7	2,728	88.5	3,101	96.3
20,084	102.6	22,967	102.9	25,395	100.9	28,521	101.1	31,249	99.9	34,350	99.5
4,685	117.6	4,076	99.4	3,989	89.1	4,672	99.1	4,610	106.1	4,417	98.8
28,025	101.6	32,101	101.3	36,090	99.8	40,762	99.7	45,372	100.3	49,789	100.2
1,975	111.6	1,656	95.6	1,696	84.6	2,078	100.0	2,280	103.4	2,341	104.9
12,866	101.7	14,522	101.0	16,218	99.0	18,296	99.1	20,576	99.6	22,917	100.1
1,152 (前年0)		1,353 (前年0)		1,141 (前年0)		1,415 (前年0)		1,568 (前年0)		1,532 (前年0)	
6,056 (前年0)		7,409 (前年0)		8,550 (前年0)		9,965 (前年0)		11,533 (前年0)		13,065 (前年0)	
2,562	108.9	2,153	80.5	2,326	95.6	2,815	109.1	2,687	95.9	2,734	96.5
17,767	93.3	19,920	91.7	22,246	92.1	25,061	93.7	27,748	93.9	30,482	94.2
38,695	116.6	35,723	102.5	34,758	94.3	42,930	99.2	41,836	101.4	43,492	98.6
266,211	102.5	301,934	102.5	336,692	101.6	379,622	101.3	421,458	101.3	464,950	101.1

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	50,099		109.8		60,874		107.4		47,399		92.2
321,631	102.9	382,505	103.6	429,904	102.2	481,133	102.2	533,403	102.7	581,075	102.8
128,697	107.1	145,531	103.0	118,337	92.4	128,176	101.2	129,714	103.8	128,950	104.3
857,758	102.2	1,003,289	102.4	1,121,626	101.2	1,249,802	101.2	1,379,516	101.4	1,508,466	101.7
240,113	106.4	275,715	102.4	226,177	95.0	243,825	103.0	236,635	103.9	243,039	104.5
1,597,457	101.3	1,873,172	101.4	2,099,349	100.7	2,343,174	100.9	2,579,809	101.2	2,822,848	101.5
108,991	108.7	125,123	105.6	100,558	96.7	112,052	105.3	108,187	106.8	110,200	106.1
719,598	102.5	844,721	103.0	945,279	102.3	1,057,331	102.6	1,165,518	103.0	1,275,718	103.2
67,705	113.1	72,895	100.6	61,602	96.4	68,045	101.2	64,853	101.0	66,915	98.8
445,484	102.5	518,379	102.3	579,981	101.6	648,026	101.6	712,879	101.5	779,794	101.3
168,974	109.2	204,197	101.5	154,570	91.6	169,311	112.6	162,405	104.0	170,650	102.4
1,111,294	101.6	1,315,491	101.6	1,470,061	100.4	1,639,372	101.6	1,801,777	101.8	1,972,427	101.8
764,579	108.2	884,335	102.9	708,643	94.0	772,638	104.8	754,064	104.3	767,426	103.7
5,053,222	101.9	5,937,557	102.1	6,646,200	101.1	7,418,838	101.5	8,172,902	101.7	8,940,328	101.9

7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	246		128.8		217		127.6		312		158.4
1,767	106.4	1,984	108.4	2,296	113.2	2,665	112.2	3,173	112.0	3,331	112.0
31	140.9	19	158.3	34	154.5	42	161.5	47	114.6	11	100.0
143	95.3	162	100.0	196	106.5	238	113.3	285	113.5	296	113.0
17,372	124.7	36,017	119.0	20,322	91.3	20,331	112.3	17,303	123.1	10,899	106.9
102,074	103.8	138,091	107.4	158,413	105.0	178,744	105.8	196,047	107.1	206,946	107.1
17,649	124.8	36,253	119.1	20,668	91.9	20,742	112.3	17,858	122.7	11,068	107.0
103,984	103.8	140,237	107.4	160,905	105.1	181,647	105.9	199,505	107.2	210,573	107.2

<参考>

四国3県の施設入込状況

単位：千人

県	施設名	年	平成28年	平成27年	対前年比 (%)
徳島県	渦の道		514	500	102.8%
	あすたむらんど		481	496	97.0%
	吉野川ハイウェイオアシス		962	978	98.4%
	祖谷のかずら橋		338	335	100.9%
香川県	栗林公園		706	657	107.5%
	屋島		503	444	113.3%
	琴平		2,274	2,333	97.5%
	小豆島		1,139	1,093	104.2%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト		1,322	1,225	107.9%
	道後温泉本館及び別館		1,119	1,112	100.6%
	とべ動物園		459	532	86.3%
	マイントピア別子		655	407	160.9%
	愛媛県総合科学博物館		201	247	81.4%

### Ⅲ 県外観光客動態調査

#### 1 概要

##### ● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 地点で四季別にアンケート調査を実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて 1 グループに 1 名(1 回答)を徹底した。

とりまとめにあたっては、県観光政策課から指示された項目について記載している。なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

##### ● 調査場所 (10 ヶ所)

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬

##### ● 調査時期

- ・ 冬季：平成 27 年 12 月 30 日～平成 28 年 1 月 10 日
- ・ 春季：平成 28 年 6 月 4 日～平成 28 年 7 月 17 日
- ・ 夏季：平成 28 年 7 月 31 日～平成 28 年 8 月 27 日
- ・ 秋季：平成 28 年 10 月 8 日～平成 28 年 11 月 20 日

1 日で十分なサンプル数を得ることができなかった冬季のモネの庭、春季の土佐和紙工芸村、龍河洞、秋季の桂浜、四万十川では 2 日間調査を行っており、秋季の土佐和紙工芸村は 3 日間調査を行っている。

● 平成 28 年度観光統計調査の特徴

**県内旅行日数は前年と比べ 0.1 ポイント減少の 2.1 日。**

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表 3-1）は、「日帰り」が 3.2 ポイント増の 37.2%、「2泊3日」が 0.2 ポイント増の 15.1%、「1泊2日」が 2.6 ポイント減の 36.3%、「4泊5日」が 0.9 ポイント減の 2.3%、「3泊4日」が横ばいの 5.3%、「5泊6日以上」が横ばいの 3.7%となっている。県内旅行の平均日数（P25：図 5-1）は前年と比べ 0.1 日減少の 2.1 日となっている。

**関東からの入込割合が増加。**

発地ブロック別入込割合（P20：表 4-1）では、関東からの旅行者が増加しており、「四国」からの旅行者は、前年に比べて 0.9 ポイント、「中国」からの旅行者は 0.6 ポイント減少している。

また、発地別県内旅行日数割合（P26：表 5-1 参考③）を見ると、前年に比べ「日帰り」は東京都、神奈川県以外のブロックでの増加、「1泊2日」は四国や岡山県での減少が大きく影響している。

**平均消費額（客船除く）は 523 円の減少。**

県内平均消費額（客船除く）（P36：図 10-1）は、前年と比べ 523 円減少の 26,139 円となっている。その内訳（P36：図 10-1 参考①）を見ると、「交通費」が前年比で 606 円、「飲食費」が 127 円増加し、「宿泊費」が 935 円、「土産代」が 257 円、入場料を含む「その他」が 64 円減少となっている。

また、年代別消費額費目別割合（P41：表 10-4）を前年と比べると、平均消費額が 10 代と 50 代、60 代以上の年代で増加、その他の年代で減少となっている。

**旅行形態は「1人」の旅行が増加。**

年代別旅行形態割合（P31：表 8-1）が、前年と比較すると「1人」の旅行が全体で 3.9 ポイント増加し、「家族」の旅行が 6.0 ポイント減少となっている。年代別に見ると、「1人」の旅行が全ての年代で増加している。

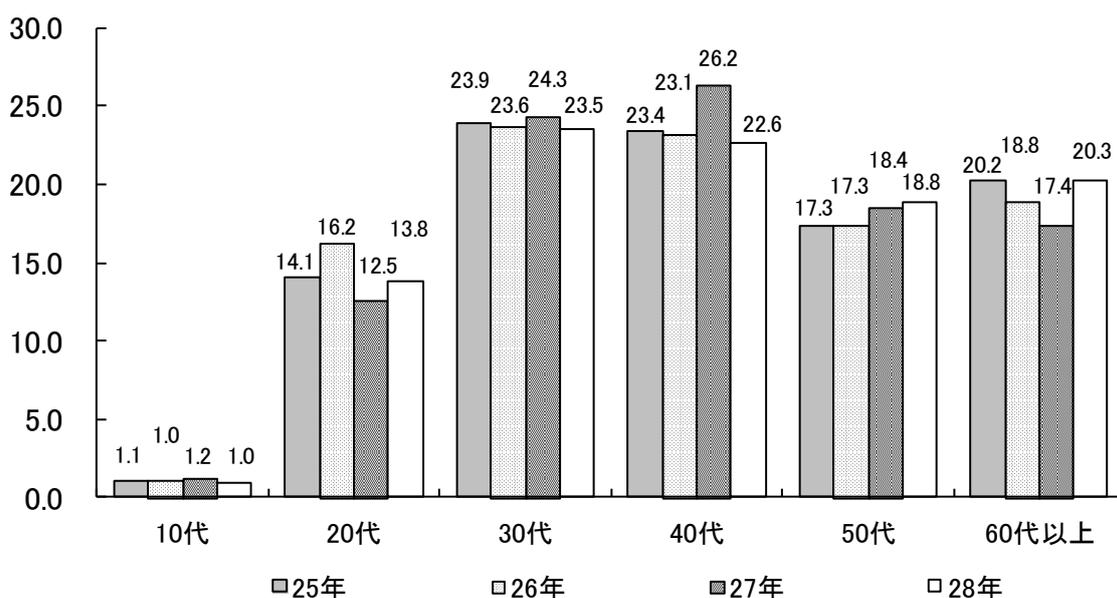
## 2 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合(上段:件 下段:%)

年代	年	25年	26年	27年	28年	対前年比 28年/27年
		※(n=2873)	(n=2883)	(n=2940)	(n=2976)	
10代		31	29	35	31	84.0%
		1.1	1.0	1.2	1.0	
20代		404	466	367	412	110.6%
		14.1	16.2	12.5	13.8	
30代		688	680	715	698	96.6%
		23.9	23.6	24.3	23.5	
40代		672	666	771	674	86.2%
		23.4	23.1	26.2	22.6	
50代		497	500	541	558	102.2%
		17.3	17.3	18.4	18.8	
60代以上		581	542	511	603	116.8%
		20.2	18.8	17.4	20.3	

※nは、その年の総旅行者数

(図 2-2) 年代別旅行者割合(%) [ 28年、過去3年間 ]



(表 2-1 参考①) 年代別性別旅行者割合(上段:件 下段:%)

年 年代	平成26年 (n=2883)		平成27年 (n=2940)		平成28年 (n=2976)	
	男	女	男	女	男	女
10 代	11	18	17	18	20	11
	37.9	62.1	48.6	51.4	64.5	35.5
20 代	227	239	206	161	219	193
	48.7	51.3	56.1	43.9	53.2	46.8
30 代	377	303	407	308	395	303
	55.4	44.6	56.9	43.1	56.6	43.4
40 代	401	265	466	305	401	273
	60.2	39.8	60.4	39.6	59.5	40.5
50 代	318	182	339	202	354	204
	63.6	36.4	62.7	37.3	63.4	36.6
60代以上	342	200	329	182	399	204
	63.1	36.9	64.4	35.6	66.2	33.8
計	1676	1207	1764	1176	1788	1188
	58.1	41.9	60.0	40.0	60.1	39.9

年代別旅行者割合（P15：図 2-2）をみると、前年と比べ 20 代、50 代、60 代以上が増加し、10 代、30 代、40 代が減少している。

平成 28 年度の年代別割合をみると、30 代が 23.5%と最も多く、次いで 40 代が 22.6%、60 代以上が 20.3%となっている。

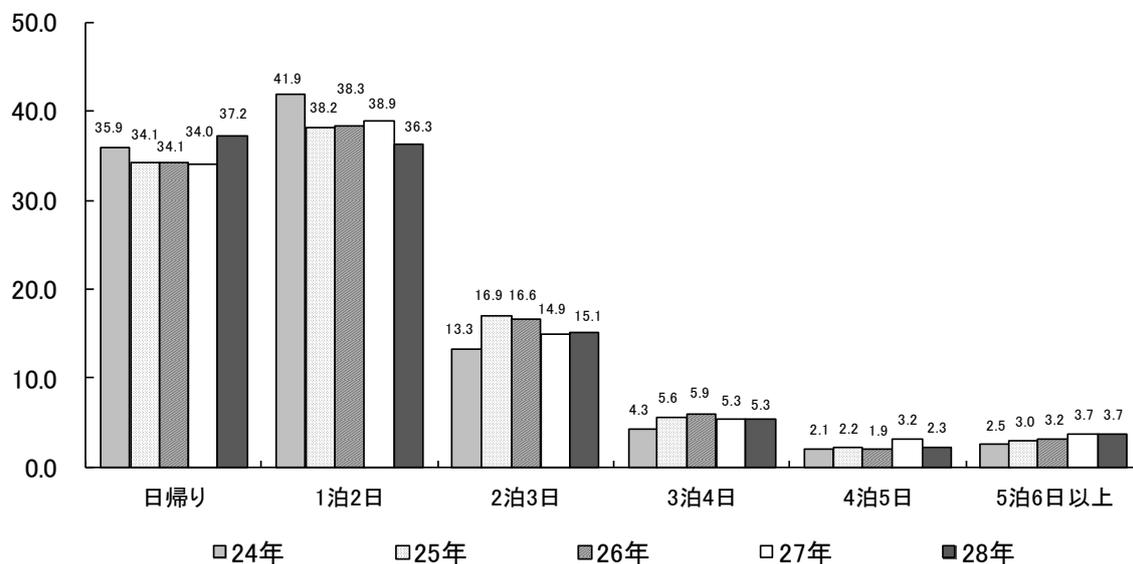
男女比（表 2-1 参考①）は、男性が 60.1%、女性が 39.9%となっており、男性の割合が前年調査から 0.1 ポイント増加している。全ての年代で男性の割合が、女性の割合を上回っている。

### 3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%)

年 \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
24年 (n=2869)	1029	1201	381	125	61	72
	35.9	41.9	13.3	4.3	2.1	2.5
25年 (n=2873)	981	1096	486	162	62	86
	34.1	38.2	16.9	5.6	2.2	3.0
26年 (n=2883)	984	1104	478	169	54	94
	34.1	38.3	16.6	5.9	1.9	3.2
27年 (n=2940)	1000	1143	438	157	95	107
	34.0	38.9	14.9	5.3	3.2	3.7
28年 (n=2976)	1106	1079	449	157	67	118
	37.2	36.3	15.1	5.3	2.3	3.7

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%)



(表 3-3) 四季別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%)

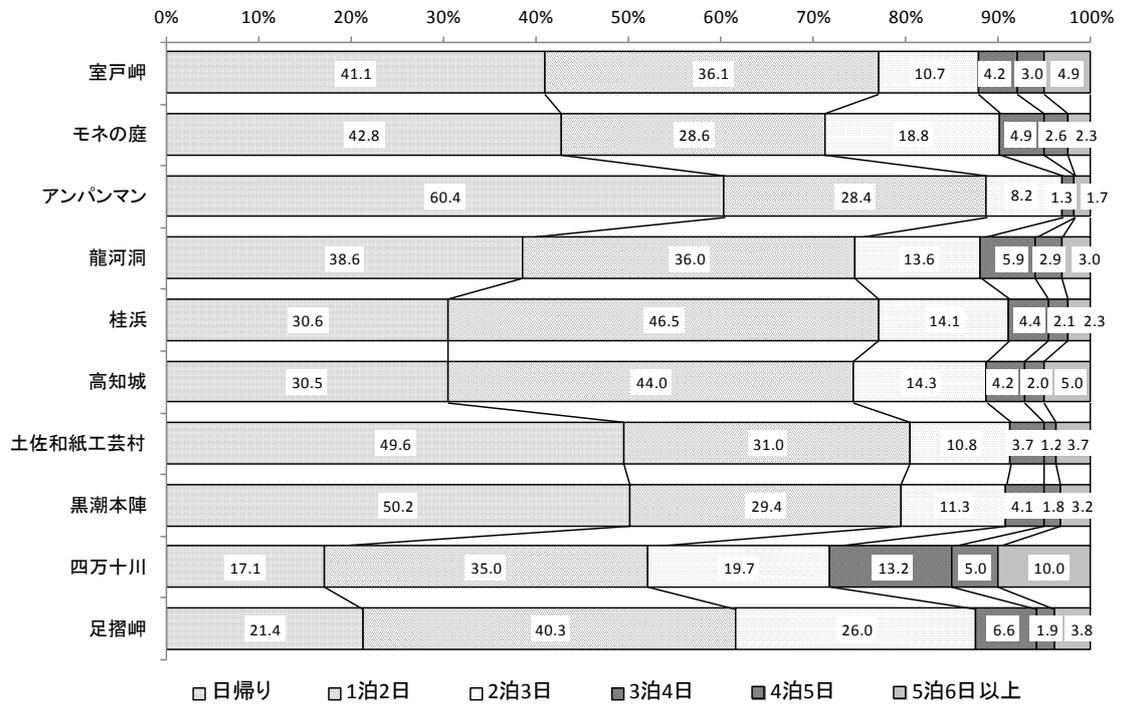
		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	27年	177	244	116	44	34	51
		26.6	36.6	17.4	6.6	5.1	7.7
	28年	237	254	120	48	23	53
		32.2	34.6	16.3	6.5	3.1	7.2
春	27年	309	284	82	39	26	13
		41.0	37.7	10.9	5.2	3.5	1.7
	28年	319	293	91	22	5	14
		42.9	39.4	12.2	2.9	0.7	1.9
夏	27年	232	293	137	55	30	37
		29.6	37.4	17.5	7.0	3.8	4.7
	28年	283	259	122	55	33	41
		35.7	32.6	15.4	6.9	4.2	5.2
秋	27年	282	322	103	19	5	6
		38.2	43.7	14.0	2.6	0.7	0.8
	28年	267	273	116	32	6	10
		37.9	38.8	16.5	4.5	0.9	1.4

日帰り客と宿泊客の割合（P17：図 3-2）を平成 24 年度の調査から通してみると、「日帰り」旅行の割合が 37.2%となっており、過去最大となっている。

前年と比べると、「日帰り」が 3.2 ポイント増の 37.2%、「2泊3日」が 0.2 ポイント増の 15.1%、「1泊2日」が 2.6 ポイント減の 36.3%、「4泊5日」が 0.9 ポイント減の 2.3%、「3泊4日」が横ばいの 5.3%、「5泊6日以上」が横ばいの 3.7%となっている。

四季別（表 3-3）データを前年と比べると、冬季は「日帰り」が 5.6 ポイント増加し、「1泊2日」と「4泊5日」が 2.0 ポイント減少となっている。春季は「日帰り」が 1.9 ポイント増加し、「4泊5日」が 2.8 ポイント減少している。夏季は「日帰り」が 6.1 ポイント増加し、「1泊2日」が 4.8 ポイント減少している。秋季は「2泊3日」が 2.5 ポイント増加し、「1泊2日」が 4.9 ポイント減少となっている。

(図 3-1 参考①) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [ 28 年 ]



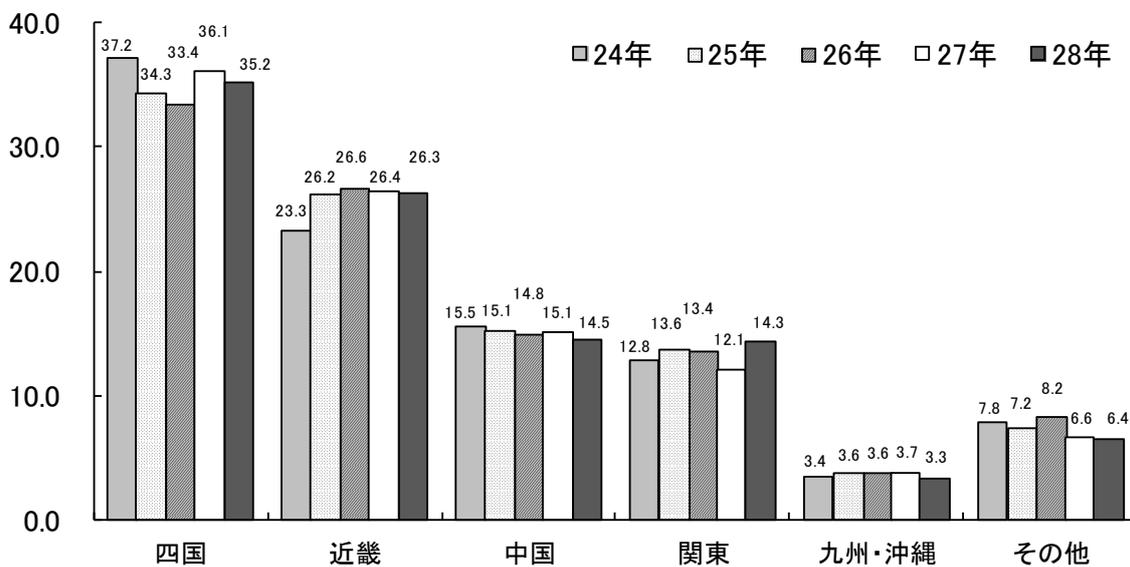
調査地別で日帰り客と宿泊客の割合（図 3-1 参考①）をみると、アンパンマンミュージアムでは「日帰り」の割合が 60.4%と半数を超えている。一方で「日帰り」は足摺岬で 21.4%、四万十川で 17.1%となっており、「2泊3日」以上の割合は四万十川で 47.9%、足摺岬で 38.3%となっている。

## 4 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%)

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
24年	1066	669	446	368	97	223
(n=2869)	37.2	23.3	15.5	12.8	3.4	7.8
25年	985	754	435	392	102	205
(n=2873)	34.3	26.2	15.1	13.6	3.6	7.2
26年	962	766	428	387	105	235
(n=2883)	33.4	26.6	14.8	13.4	3.6	8.2
27年	1060	777	444	357	108	194
(n=2940)	36.1	26.4	15.1	12.1	3.7	6.6
28年	1047	782	432	426	98	191
(n=2976)	35.2	26.3	14.5	14.3	3.3	6.4

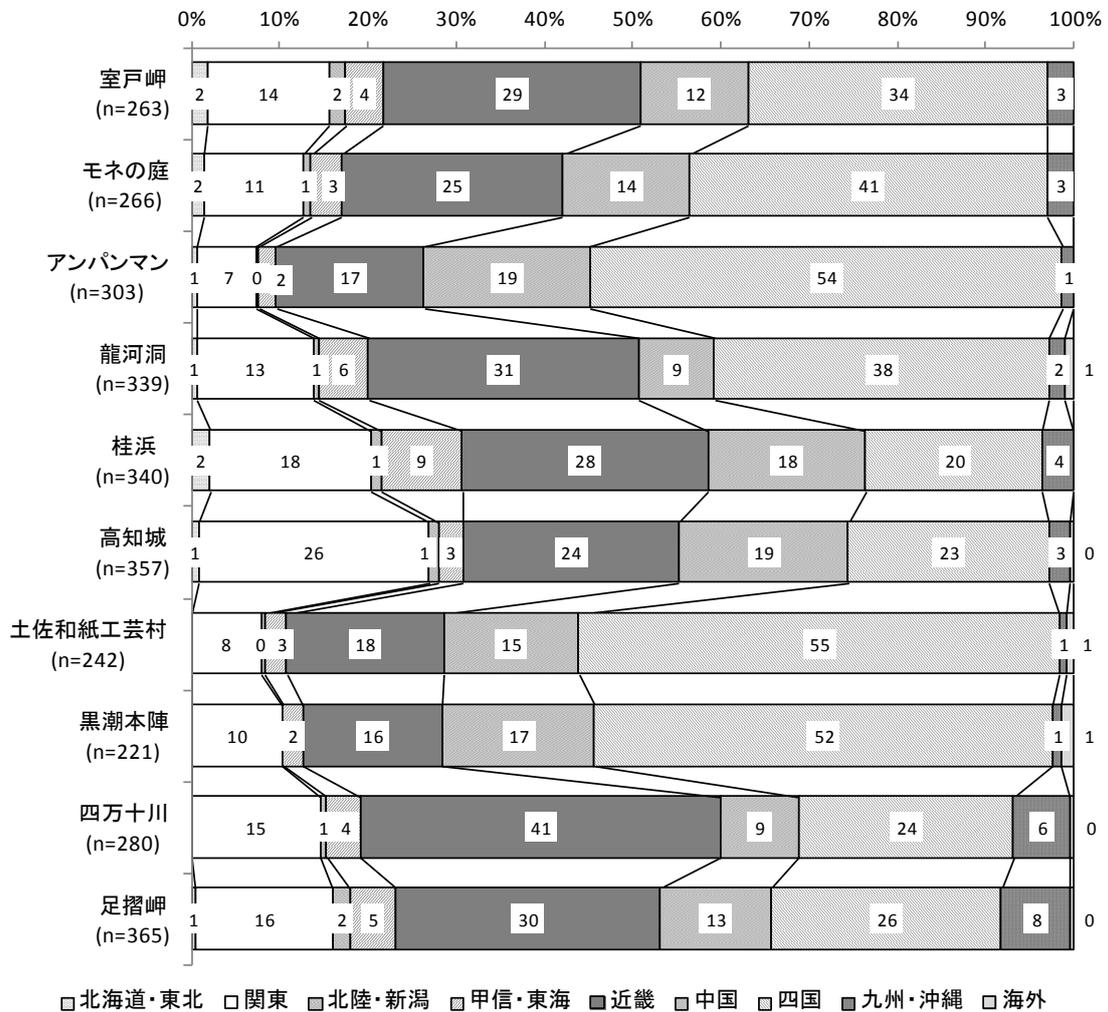
(図 4-2) 発地ブロック別入込割合(%)



(表 4-1 参考①) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [全地区データ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
24年	1066	669	446	368	97	154	32	20	17	0
(n=2869)	37.2	23.3	15.5	12.8	3.4	5.4	1.1	0.7	0.6	0.0
25年	985	754	435	392	102	134	32	22	16	1
(n=2873)	34.3	26.2	15.1	13.6	3.6	4.7	1.1	0.8	0.6	0.0
26年	962	766	428	387	105	168	20	22	19	6
(n=2883)	33.4	26.6	14.8	13.4	3.6	5.8	0.7	0.8	0.7	0.2
27年	1060	777	444	357	108	130	32	15	11	6
(n=2940)	36.1	26.4	15.1	12.1	3.7	4.4	1.1	0.5	0.4	0.2
28年	1047	782	432	426	98	127	28	15	10	11
(n=2976)	35.2	26.3	14.5	14.3	3.3	4.3	0.9	0.5	0.3	0.4

(表 4-1 参考②) 調査地別発地ブロック別入込割合(%) [28年]



(表 4-1 参考③) 調査地別発地都道府県入込数 (件) [ 28 年 ]

発地	調査地	調査地										全体	順位
		室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬		
県外合計		263	266	303	339	340	357	242	221	280	365	2976	-
北海道・東北	北海道	2	1	1	1	4	1	0	0	0	0	10	
	青森県	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	
	岩手県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
	宮城県	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	秋田県	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	4	
	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	福島県	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	
北海道・東北計		5	4	2	2	7	3	0	0	0	2	25	-
関東	茨城県	0	1	0	1	9	1	0	1	0	3	16	
	栃木県	0	0	1	2	3	1	0	0	3	1	11	
	群馬県	2	0	1	0	1	1	0	0	1	2	8	
	埼玉県	7	5	1	6	6	12	0	2	3	4	46	
	千葉県	1	2	3	8	7	5	3	3	8	7	47	
	東京都	18	14	9	16	24	58	11	14	23	23	210	6
	神奈川県	8	8	5	12	12	15	5	3	3	17	88	9
関東計		36	30	20	45	62	93	19	23	41	57	426	-
北陸・新潟	新潟県	2	1	0	0	2	1	1	0	1	2	10	
	富山県	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3	
	石川県	1	0	0	1	2	2	0	0	1	3	10	
	福井県	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	5	
北陸・新潟計		5	2	1	2	4	4	1	0	2	7	28	-
甲信・東海	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
	長野県	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	4	
	岐阜県	1	1	2	2	0	0	1	0	1	2	10	
	静岡県	2	1	0	3	8	2	2	0	2	6	26	
	愛知県	8	6	4	14	22	8	3	5	6	9	85	10
甲信・東海計		11	9	6	19	31	10	6	5	11	19	127	-
近畿	三重県	3	3	0	2	3	1	3	0	3	6	24	
	滋賀県	2	0	0	4	2	1	1	1	5	5	21	
	京都府	4	3	4	7	11	6	3	2	5	14	59	11
	大阪府	46	30	24	49	55	43	19	15	61	44	386	2
	兵庫県	17	26	20	28	21	34	13	16	31	32	238	4
	奈良県	2	3	1	9	1	2	3	0	7	4	32	
	和歌山県	3	2	2	5	2	0	1	1	2	4	22	
近畿計		77	67	51	104	95	87	43	35	114	109	782	-
中国	鳥取県	0	2	0	1	4	7	3	0	0	2	19	
	島根県	2	2	2	0	3	0	1	2	0	0	12	
	岡山県	13	15	35	15	26	33	14	26	15	22	214	5
	広島県	9	16	17	12	22	24	18	10	10	16	154	8
	山口県	8	3	3	1	6	5	1	0	0	6	33	
中国計		32	38	57	29	61	69	37	38	25	46	432	-
四国	徳島県	44	27	27	25	13	18	9	16	7	19	205	7
	香川県	24	34	56	46	30	30	29	44	16	34	343	3
	愛媛県	21	47	79	58	25	33	94	55	45	42	499	1
四国計		89	108	162	129	68	81	132	115	68	95	1047	-
九州・沖縄	福岡県	3	7	0	5	7	5	0	2	9	16	54	
	佐賀県	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	6	
	長崎県	0	0	0	0	0	0	1	0	4	2	7	
	熊本県	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	
	大分県	0	0	3	1	2	1	0	0	1	5	13	
	宮崎県	0	0	0	0	2	3	0	0	1	3	9	
	鹿児島県	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	
	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
九州・沖縄計		8	8	4	6	12	9	2	2	18	29	98	-
海外		0	0	0	3	0	1	2	3	1	1	11	-
高知県		137	134	97	61	60	43	158	179	120	35	1024	-

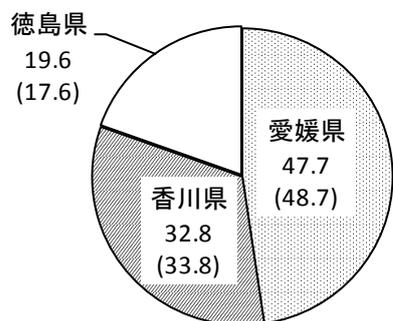
発地ブロック別入込割合をみると、平成 26 年度の調査から減少傾向にあった関東からの旅行者の割合が増加している（P21：表 4-1 参考①）。

前年と比べると、関東が 2.2 ポイント増加し、四国が 0.9 ポイント、中国が 0.6 ポイント、九州・沖縄が 0.4 ポイント、その他が 0.2 ポイント、近畿が 0.1 ポイント減少となっている（P20：表 4-1）。

調査地別での入込割合を発地ブロック別でみると（P21：表 4-1 参考②）、四国からの入込は土佐和紙工芸村が 55%、アンパンマンミュージアムが 54%、黒潮本陣が 52%となっている。四国・中国・近畿の近隣 3 ブロック合計で占める割合をみると、アンパンマンミュージアムが 90%、土佐和紙工芸村が 88%、黒潮本陣が 85%と多くなっている。人口の多い関東・近畿ブロック合計では、四万十川が 56%と最も多く、次いで高知城が 50%、桂浜と足摺岬が 46%となっている。

なお、調査地別の入込割合（P22：表 4-1 参考③）では、四国が 6 地点、近畿が 3 地点、関東が 1 地点で 1 位となっている。同 2 位は、近畿が 5 地点、四国が 3 地点、中国が 2 地点となっている。

(図 4-3) ブロック別・四国(%)

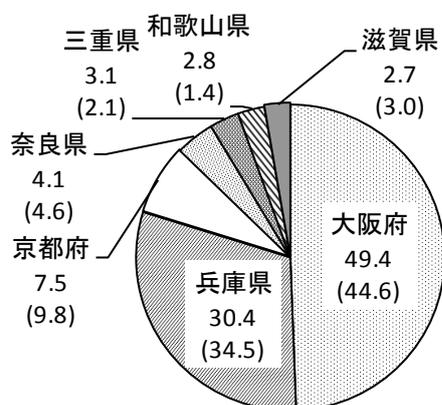


( )内の数値は 27 年

前年と比べ、徳島県が 2.0 ポイント増加、愛媛県と香川県が 1.0 ポイント減少となっている。

愛媛県は全体の入込割合で 1 位、また土佐和紙工芸村など 5 つの調査地において入込件数の 1 位となっている。香川県は全体の三位、黒潮本陣など 5 つの調査地点で 2 位となっている。徳島県は全体の 7 位、室戸岬で 2 位となっている (P22:表 4-1 参考③)。

(図 4-4) ブロック別・近畿(%)

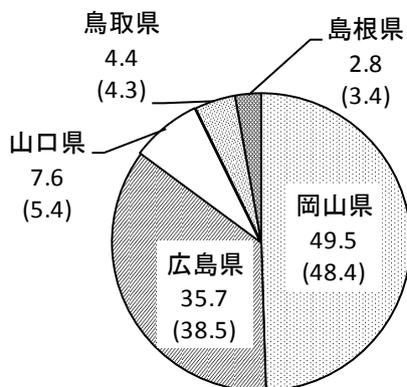


( )内の数値は 27 年

前年と比べ、大阪府が 4.8 ポイント、和歌山県が 1.4 ポイント、三重県が 1.0 ポイント増加、兵庫県が 4.1 ポイント、京都府が 2.3 ポイント、奈良県が 0.5 ポイント、滋賀県が 0.3 ポイント減少となっている。大阪府と兵庫県の 2 府県で 79.8%と、近畿ブロックの大半を占めている。

大阪府は全体の入込件数で 2 位、4 つの調査地で 1 位、2 つの調査地で 2 位となっている。兵庫県は全体の 4 位、調査地別では高知城、足摺岬、四万十川などで多くなっている (P22:表 4-1 参考③)。

(図 4-5) ブロック別・中国(%)



( )内の数値は 27 年

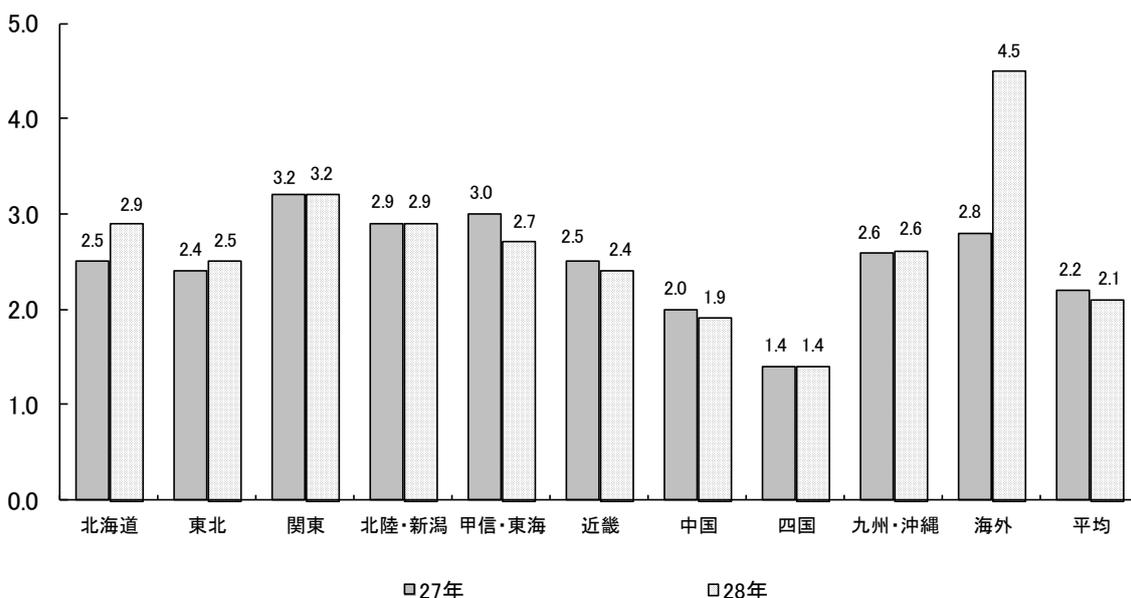
前年と比べ、山口県が 2.2 ポイント、岡山県が 1.1 ポイント、鳥取県が 0.1 ポイント増加、広島県が 2.8 ポイント、島根県が 0.6 ポイント減少となっている。岡山県と広島県の 2 県で 85.2%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山県は全体の入込件数で 5 位、アンパンマンミュージアム、高知城などで多くなっている。広島県は全体の 8 位、高知城、桂浜などで多くなっている (P22:表 4-1 参考③)。

## 5 旅行日数

### 5.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数(日) [ 28 年、27 年 ]



県内旅行日数の平均は、前年と比べ0.1日減少の2.1日となっている。発地ブロック別にみると、北海道、東北で増加、甲信・東海、近畿、中国で減少、関東、北陸・新潟、四国、九州・沖縄で横ばいとなっている（海外の項目は少数のため、分析項目としては不適当と判断し除外して比較している）。

入込上位11位までの都道府県別に県内旅行日数の割合をみると（表5-1参考①）、東京は「2泊3日」が多く、神奈川県、愛知県、近畿（京都府・大阪府・兵庫県）、広島県は「1泊2日」が多く、岡山県は「日帰り」と「1泊2日」、四国は「日帰り」が大半を占めている。

都道府県別の旅行日数割合を前年と比べてみると（P26：表5-1参考③）、「日帰り」は関東以外のブロックでの増加、「1泊2日」は四国や岡山県での減少が大きく影響している。

(表 5-1 参考①) 発地別県内旅行日数割合(%) [ 28 年 上位 11 位まで ]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	6.2	5.7	18.8	11.9	16.6	18.1	48.6	22.7	69.2	67.6	75.8
1泊2日	28.6	34.0	37.6	55.9	44.5	55.5	40.7	57.1	23.9	25.6	18.8
2泊3日	32.4	20.5	28.2	20.3	22.3	19.3	7.9	14.2	4.9	5.0	3.4
3泊4日	13.3	20.5	7.1	5.1	9.6	2.9	0.5	2.0	0.5	0.9	1.2
4泊5日	5.7	5.7	5.9	5.1	3.6	1.3	0.9	2.0	0.5	0.3	0.0
5泊6日以上	13.8	13.6	2.4	1.7	3.4	2.9	1.4	2.0	1.0	0.6	0.8

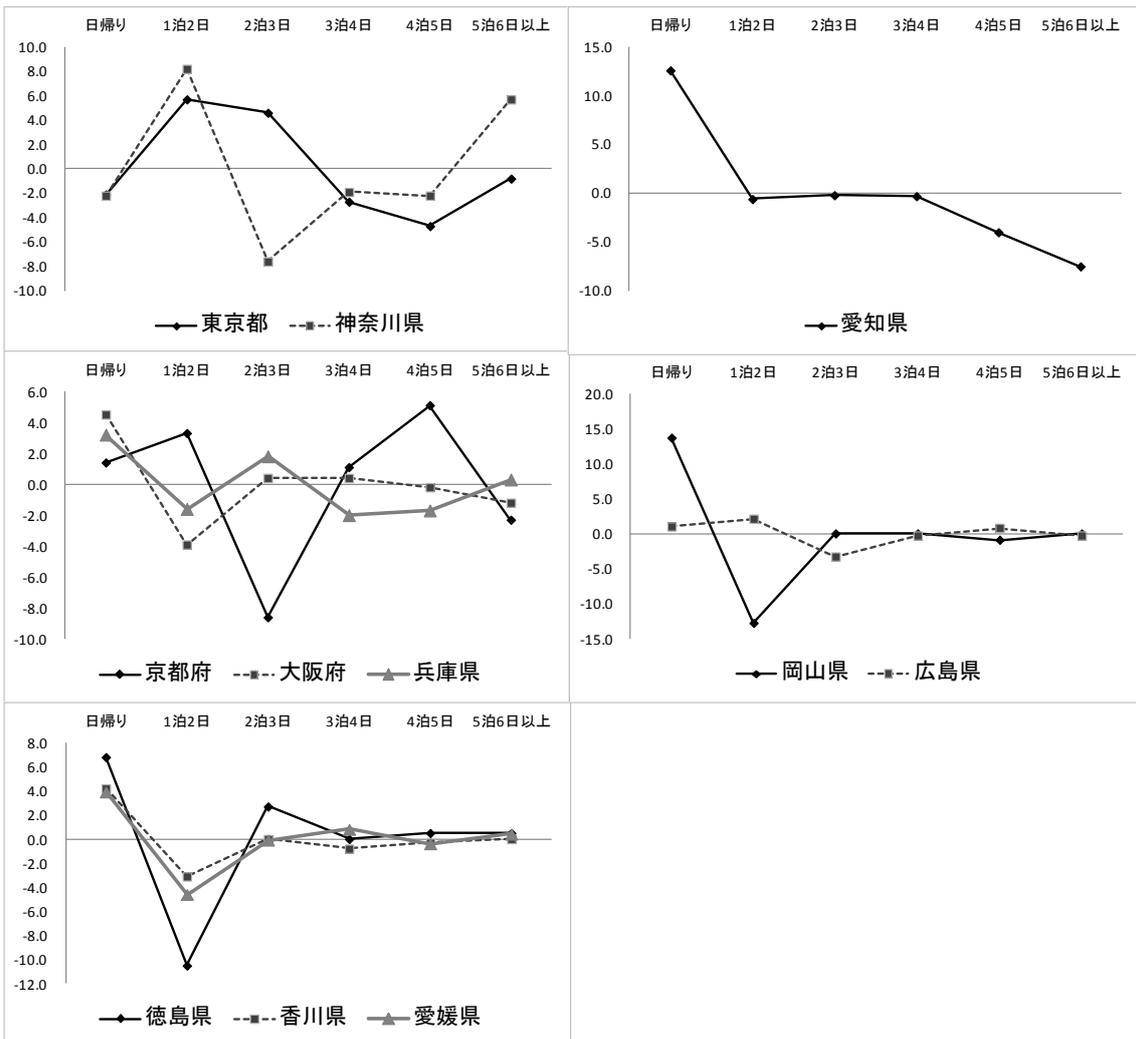
(表 5-1 参考②) 発地別県内旅行日数割合(%) [ 27 年 上位 11 位まで ]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	8.3	7.9	6.2	10.5	12.1	14.9	34.9	21.7	62.4	63.4	71.9
1泊2日	22.9	25.8	38.2	52.6	48.4	57.1	53.5	55.0	34.4	28.7	23.4
2泊3日	27.8	28.1	28.4	28.9	21.9	17.5	7.9	17.5	2.2	5.0	3.5
3泊4日	16.0	22.4	7.4	4.0	9.2	4.9	0.5	2.3	0.5	1.7	0.4
4泊5日	10.4	7.9	9.9	0.0	3.8	3.0	1.8	1.2	0.0	0.6	0.4
5泊6日以上	14.6	7.9	9.9	4.0	4.6	2.6	1.4	2.3	0.5	0.6	0.4

(表 5-1 参考③) 発地別県内旅行日数割合(%) [ 28 年と 27 年の差 ]

	東京都	神奈川県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	愛媛県
日帰り	-2.1	-2.2	12.6	1.4	4.5	3.2	13.7	1.0	6.8	4.2	3.9
1泊2日	5.7	8.2	-0.6	3.3	-3.9	-1.6	-12.8	2.1	-10.5	-3.1	-4.6
2泊3日	4.6	-7.6	-0.2	-8.6	0.4	1.8	0.0	-3.3	2.7	0.0	-0.1
3泊4日	-2.7	-1.9	-0.3	1.1	0.4	-2.0	0.0	-0.3	0.0	-0.8	0.8
4泊5日	-4.7	-2.2	-4.0	5.1	-0.2	-1.7	-0.9	0.8	0.5	-0.3	-0.4
5泊6日以上	-0.8	5.7	-7.5	-2.3	-1.2	0.3	0.0	-0.3	0.5	0.0	0.4

(図 5-1 参考④) 発地別県内旅行日数割合(%) [ 28 年と 27 年の差 ]



## 5.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数〔<sup>※</sup>加重平均〕(日)

年代 \ 年	24年	25年	26年	27年	28年
10 代	2.7	2.0	2.9	2.7	2.2
20 代	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1
30 代	2.0	2.2	2.1	2.2	2.1
40 代	2.1	2.2	2.2	2.3	2.2
50 代	1.9	2.0	2.1	2.0	2.1
60代以上	2.0	2.1	2.0	2.2	2.1
全 体	2.0	2.1	2.1	2.2	2.1

年代別の県内旅行日数は、前年と比べ、50代で0.1日増加しており、10代で0.5日、30代と40代と60代以上で0.1日減少、20代は横ばいとなっている。

※加重平均：平均値を算出する際に、量の大小を反映させる方法

## 6 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合(%)

		自然見物 ・町歩き	名所旧跡 観光施設	休養・慰安	食べ物	神仏 霊場巡り	その他
1人	26年 (n=283)	19.1	17.7	3.2	5.6	9.5	44.9
	27年 (n=265)	17.8	14.4	1.9	7.9	8.3	49.7
	28年 (n=383)	21.4	11.5	2.1	6.3	6.5	52.2
家族	26年 (n=2010)	17.2	35.4	3.5	16.4	3.4	24.1
	27年 (n=2187)	20.2	29.4	4.9	17.5	2.6	25.4
	28年 (n=2037)	19.8	28.2	4.6	15.5	3.4	28.5
友人 知人	26年 (n=534)	19.6	23.7	4.9	24.1	2.6	25.1
	27年 (n=433)	20.5	22.9	6.2	25.9	1.6	22.9
	28年 (n=460)	23.9	17.4	2.2	28.2	1.5	26.8
団体	26年 (n=39)	17.9	33.3	7.7	30.7	0.0	10.4
	27年 (n=28)	14.3	28.6	3.6	17.8	0.0	35.7
	28年 (n=48)	18.7	20.8	20.8	14.6	0.0	25.1
その他	26年 (n=17)	5.9	11.7	5.9	23.5	5.9	47.1
	27年 (n=27)	0.0	18.5	11.1	22.3	0.0	48.1
	28年 (n=48)	16.7	4.2	4.2	25.0	2.1	47.8
全体	26年 (n=2883)	17.7	31.3	3.8	17.0	3.9	26.3
	27年 (n=2940)	19.8	27.0	4.9	17.9	3.0	27.4
	28年 (n=2976)	20.5	23.9	4.2	16.4	3.5	31.5

旅行目的の全体割合をみると、「名所旧跡」が前年から 3.1 ポイント減少の 23.9%と最も多く、次いで「自然見物」が 0.7 ポイント増加の 20.5%、「食べ物」が 1.5 ポイント減少の 16.4%となっており、その他の項目では、「帰省・仕事」が 1.4 ポイント増加の 14.8%、「なんとなく（ドライブを含む）」が 0.3 ポイント増加の 5.8%となっている（P29：表 6-1 参考①）。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「自然見物」が 3.6 ポイント増加、「名所旧跡」が 2.9 ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「帰省・仕事」が 1.7 ポイント増加、「食べ物」が 2.0 ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「名所旧跡」が 5.5 ポイント減少、“団体”では、「休養・慰安」が 17.2 ポイント増加となっている。

(表 6-1 参考①) 旅行形態別旅行目的割合(%) [全項目]

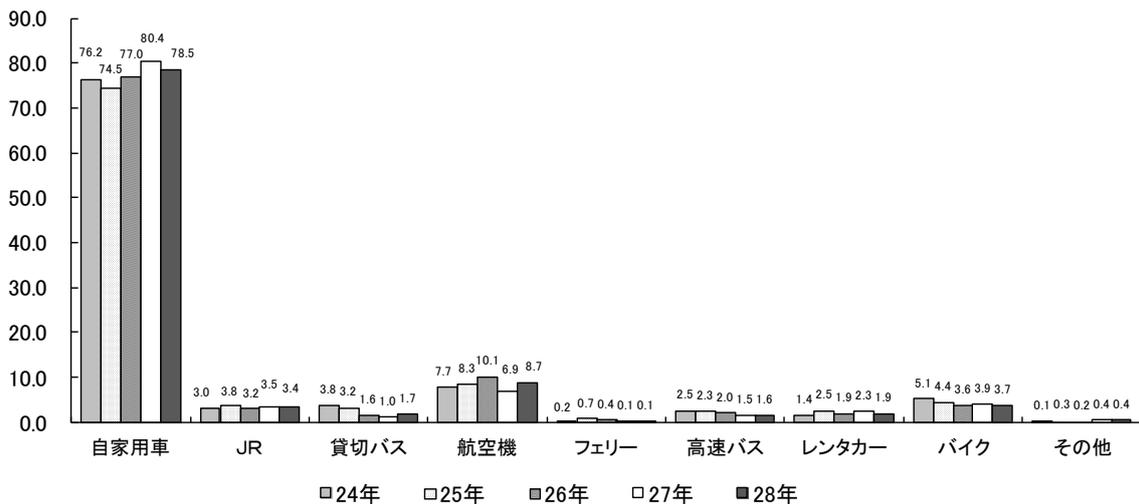
		自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	帰省・仕事	その他
1人	26年	19.1	3.2	1.1	5.3	0.7	5.6	9.5	1.8	17.7	11.3	22.2	2.5
	27年	17.8	1.9	1.1	3.4	1.1	7.9	8.3	1.1	14.4	18.1	21.9	3.0
	28年	21.4	2.1	3.6	2.9	1.6	6.3	6.5	0.8	11.5	17.7	22.7	2.9
家族	26年	17.2	3.5	1.1	2.7	0.2	16.4	3.4	2.4	35.4	3.5	13.4	0.8
	27年	20.2	4.9	1.0	3.3	0.1	17.5	2.6	2.0	29.4	3.7	14.1	1.2
	28年	19.8	4.6	2.6	3.2	0.6	15.5	3.4	2.1	28.2	3.0	15.8	1.2
友人 知人	26年	19.6	4.9	1.3	5.1	1.1	24.1	2.6	1.1	23.7	11.2	4.7	0.6
	27年	20.5	6.2	1.2	6.0	0.9	25.9	1.6	1.2	22.9	7.8	5.1	0.7
	28年	23.9	2.2	4.6	6.1	0.9	28.2	1.5	0.9	17.4	8.2	5.0	1.1
団体	26年	17.9	7.7	2.6	2.6	0.0	30.7	0.0	0.0	33.3	2.6	2.6	0.0
	27年	14.3	3.6	3.6	0.0	10.7	17.8	0.0	0.0	28.6	0.0	10.7	10.7
	28年	18.7	20.8	2.1	4.2	4.2	14.6	0.0	0.0	20.8	2.1	10.4	2.1
その他	26年	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	5.9	0.0	11.7	5.9	35.3	5.9
	27年	0.0	11.1	0.0	7.4	11.1	22.3	0.0	3.7	18.5	0.0	7.4	18.5
	28年	16.7	4.2	6.2	2.1	6.2	25.0	2.1	2.1	4.2	6.2	10.4	14.6
全体	26年	17.7	3.8	1.1	3.4	0.4	17.0	3.9	2.1	31.3	5.7	12.7	0.9
	27年	19.8	4.9	1.0	3.7	0.5	17.9	3.0	1.8	27.0	5.5	13.4	1.5
	28年	20.5	4.2	3.1	3.6	0.9	16.4	3.5	1.7	23.9	5.8	14.8	1.6

## 7 入込利用交通機関割合

(表 7-1) 入込利用交通機関別割合(上段:件 下段:%)

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
24年 (n=2869)	2186	86	108	222	5	70	41	147	4
	76.2	3.0	3.8	7.7	0.2	2.5	1.4	5.1	0.1
25年 (n=2873)	2140	110	91	239	19	66	73	127	8
	74.5	3.8	3.2	8.3	0.7	2.3	2.5	4.4	0.3
26年 (n=2883)	2220	94	46	291	12	57	54	103	6
	77.0	3.2	1.6	10.1	0.4	2.0	1.9	3.6	0.2
27年 (n=2940)	2364	104	28	201	3	45	67	115	13
	80.4	3.5	1.0	6.9	0.1	1.5	2.3	3.9	0.4
28年 (n=2976)	2337	99	49	260	3	48	57	110	13
	78.5	3.4	1.7	8.7	0.1	1.6	1.9	3.7	0.4

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合(%) [24~28年]



入込利用交通機関は、「自家用車」が前年から1.9ポイント減少の78.5%となり大半を占めている。次いで、「航空機」が1.8ポイント増加の8.7%、「バイク」が0.2ポイント減少の3.7%、「JR」が0.1ポイント減少の3.4%、「レンタカー」が0.4ポイント減少の1.9%、「貸切バス」が0.7ポイント増加の1.7%となっている。

## 8 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合(%) [ 28 年、27 年 ]

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	27年 (n=35)	5.7	82.9	11.4	0.0	0.0
	28年 (n=31)	12.9	64.5	12.9	3.2	6.5
20 代	27年 (n=367)	12.3	39.5	46.1	1.6	0.5
	28年 (n=412)	14.1	38.1	45.1	1.5	1.2
30 代	27年 (n=715)	8.1	75.4	15.1	0.8	0.6
	28年 (n=698)	10.6	69.9	16.7	1.4	1.4
40 代	27年 (n=771)	8.0	82.5	8.6	0.3	0.6
	28年 (n=674)	13.5	77.0	6.4	1.5	1.6
50 代	27年 (n=541)	10.4	79.4	7.4	1.3	1.5
	28年 (n=558)	14.2	72.5	9.5	2.7	1.1
60代以上	27年 (n=511)	8.2	79.8	9.0	1.4	1.6
	28年 (n=603)	12.8	74.3	9.6	1.0	2.3
全 体	27年 (n=2940)	9.0	74.4	14.7	1.0	0.9
	28年 (n=2976)	12.9	68.4	15.5	1.6	1.6

(表 8-2) 年代別同行者数割合(%) [ 28 年、27 年 ]

		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10 代	27年 (n=35)	5.7	54.3	37.1	2.9	0.0
	28年 (n=31)	12.9	54.8	22.6	9.7	0.0
20 代	27年 (n=367)	12.3	68.6	14.2	4.1	0.8
	28年 (n=412)	14.1	62.9	18.4	3.9	0.7
30 代	27年 (n=715)	8.1	56.5	29.6	5.5	0.3
	28年 (n=698)	10.6	56.2	26.5	5.6	1.1
40 代	27年 (n=771)	8.0	53.7	32.0	5.6	0.7
	28年 (n=674)	13.5	53.3	27.1	4.3	1.8
50 代	27年 (n=541)	10.4	66.7	19.0	2.4	1.5
	28年 (n=558)	14.2	65.8	14.3	3.9	1.8
60代以上	27年 (n=511)	8.2	63.6	16.8	10.2	1.2
	28年 (n=603)	12.8	64.3	13.7	7.5	1.7
全 体	27年 (n=2940)	9.0	60.4	24.3	5.5	0.8
	28年 (n=2976)	12.9	59.9	20.6	5.2	1.4

(表 8-1、8-2 参考①) 年代別旅行形態・同行者数(件) [ 28 年 ]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上												
10代	4	11	7	2		4						1		2			
20代	58	98	48	11		155	27	4		1	1	1	3	5			
30代	74	285	169	32	2	102	13	1		1	1	4	4	4	2	2	2
40代	91	319	176	22	2	35	5	2	1	2		2	6	3	2	3	3
50代	79	329	65	10	1	33	12	6	2	1	3	5	6	4		1	1
60代以上	77	359	62	27		29	15	14					6		6	4	4

(表 8-1、8-2 参考②) 年代別旅行形態・同行者数割合(%) [ 28 年と 27 年の差 ]

	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10代	7.2	-7.4	-14.6	3.6		1.5						3.2		6.5			
20代	1.8	-2.1	0.2	0.8	-0.3	-4.3	4.1	-0.7		-0.0	-0.0	-0.3	0.2	0.7			
30代	2.5	-2.5	-3.2	-0.0	0.3	1.7	0.0	-0.3		0.0	-0.1	0.3	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1
40代	5.5	0.9	-5.0	-1.4	0.0	-1.8	-0.2	-0.4	0.1	0.2		0.2	0.9	0.3	0.3	0.3	0.1
50代	3.8	-3.0	-4.1	0.1	-0.0	1.3	-0.1	0.7	0.2	-0.0	0.4	0.7	0.3	0.7	-0.9	-0.0	-0.2
60代以上	4.6	1.2	-3.2	-3.5		-0.1	0.1	0.8	-0.2	-0.2	-0.2	-0.4	0.4	-0.2	0.2	0.5	0.3

※ 各年代ごとに合計 100%になるよう割合を算出し、28 年の割合から 27 年の割合を差し引いたもの。

旅行形態割合は前年と比べ、全体では「1人」が 3.9 ポイント増加の 12.9%、「友人知人」が 0.8 ポイント増加の 15.5%、「その他」が 0.7 ポイント増加の 1.6%、「団体」が 0.6 ポイント増加の 1.6%、「家族」が 6.0 ポイント減少の 68.4%となっている。

同行者数割合は前年と比べ、全体では「1人」が 3.9 ポイント増加の 12.9%、「11人以上」が 0.6 ポイント増加の 1.4%、「4~5人」が 3.7 ポイント減少の 20.6%、「2~3人」が 0.5 ポイント減少の 59.9%、「6~10人」が 0.3 ポイント減少の 5.2%となっている。

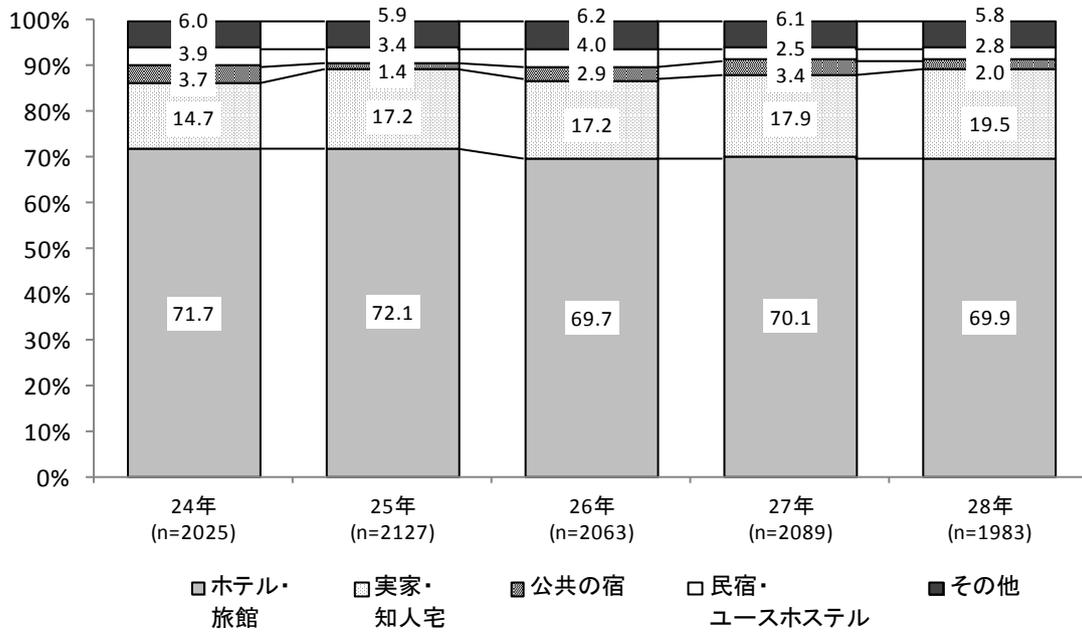
年代別に旅行形態と同行者数の関係を見ると(参考 11)、10代では「2~3人」の家族旅行が大半を占め、20代で多い組み合わせは「2~3人」の友人知人との旅行、次に「2~3人」の家族旅行となっている。30代は「2~3人」の家族旅行が多く、次に「4~5人」の家族旅行、「2~3人」の友人知人との旅行と続いている。40代は「2~3人」、「4~5人」の家族旅行が大半、50代と 60代以上は「2~3人」の家族旅行が大半を占めている。

前年との差をみると、全ての年代で「1人」の割合が増加している一方で、10代の「4~5人」の家族旅行が 14.6 ポイント、40代の「4~5人」の家族旅行が 5.0 ポイント、20代の「2~3人」の友人・知人との旅行が 4.3 ポイント減少などとなっている。

## 9 宿泊施設割合

### 9.1 年間

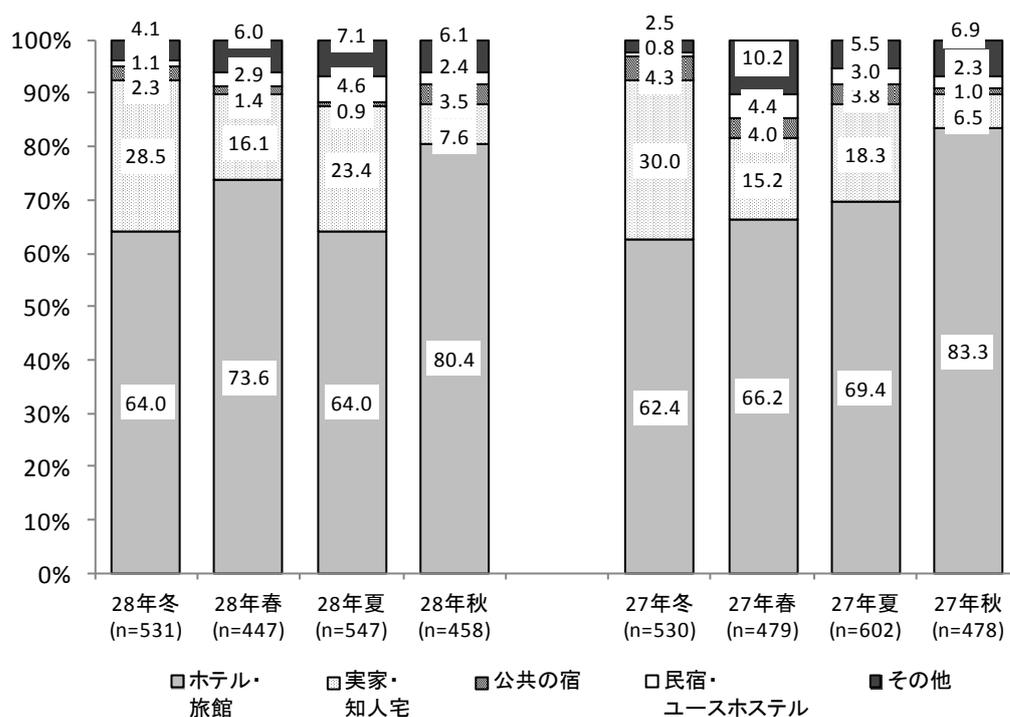
(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合(%)



県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が 69.9%で最も多くなった。次いで「実家・知人宅」が 19.5%、「その他」が 5.8%、「民宿・ユースホステル」が 2.8%、「公共の宿」が 2.0%となっている。

## 9.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合(%)



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、冬季は「ホテル・旅館」と「その他」の割合が1.6ポイント増加、「公共の宿」が2.0ポイント減少している。

春季は「ホテル・旅館」が7.4ポイント増加、「その他」が4.2ポイント、「公共の宿」が2.6ポイント減少している。

夏季は「実家・知人宅」が5.1ポイント増加、「ホテル・旅館」が5.4ポイント、「公共の宿」が2.9ポイント減少している。

秋季は「公共の宿」が2.5ポイント、「実家・知人宅」が1.1ポイント増加、「ホテル・旅館」が2.9ポイント減少している。

### 9.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合(%)

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10 代	27年 (n=32)	62.5	34.4	3.1	0.0	0.0
	28年 (n=24)	75.0	16.7	0.0	0.0	8.3
20 代	27年 (n=267)	70.8	14.2	1.5	3.4	10.1
	28年 (n=272)	62.9	26.8	1.5	2.9	5.9
30 代	27年 (n=502)	68.3	20.3	2.8	2.4	6.2
	28年 (n=466)	66.5	23.4	2.2	1.9	6.0
40 代	27年 (n=580)	71.4	17.2	3.6	3.1	4.7
	28年 (n=457)	70.0	19.3	1.1	2.6	7.0
50 代	27年 (n=341)	71.8	17.6	3.8	2.4	4.4
	28年 (n=370)	75.4	15.1	1.9	3.8	3.8
60代以上	27年 (n=367)	69.0	16.9	4.6	1.9	7.6
	28年 (n=394)	73.3	14.2	3.3	3.1	6.1

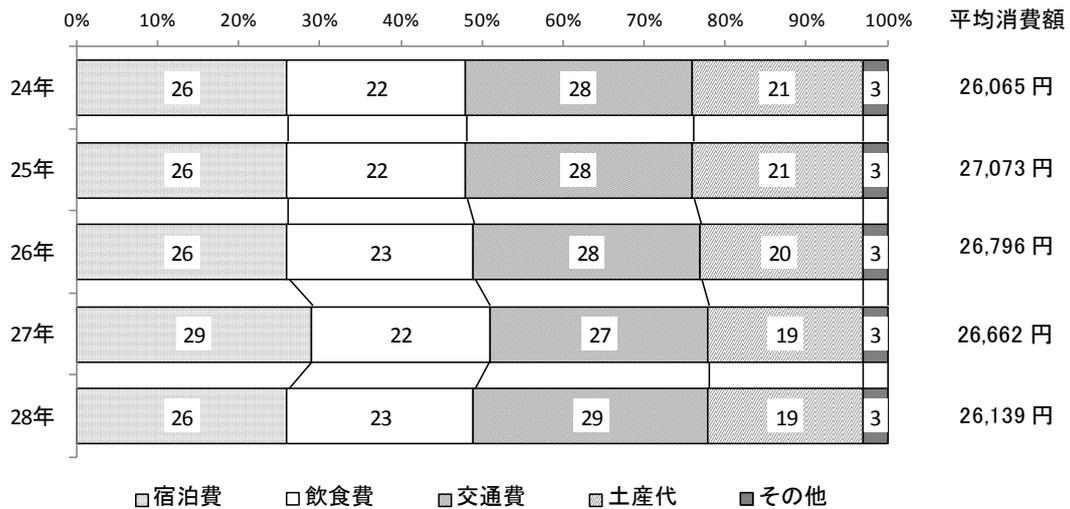
年代別利用宿泊施設割合を前年と比べると、「ホテル・旅館」の割合は、10代が12.5ポイント増加、20代が7.9ポイント減少している。「実家・知人宅」は、20代が12.6ポイント増加、10代が17.7ポイント減少している。「公共の宿」は10代が3.1ポイント、40代が2.5ポイント減少などと、20代を除く年代で減少している。「民宿・ユースホステル」は、50代が1.4ポイント増加、「その他」は10代が8.3ポイント増加している。

## 10 県内消費額

### 10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

#### 10.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円)



(図 10-1 参考①) 県内平均消費額費目別内訳(円)

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他
26年	7,047	6,253	7,383	5,210	903
27年	7,682	5,827	7,153	5,171	829
28年	6,747	5,954	7,759	4,914	765

県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 523 円の減少の 26,139 円となっている。費目別で見ると、「交通費」が最も多くなっている。割合を前年と比べると、交通費と飲食費が増加、宿泊費が減少、土産代とその他が横ばいとなっている。

費目別の平均消費額(図 10-1 参考①)をみると、「交通費」が 606 円、「飲食費」が 127 円増加し、「宿泊費」が 935 円、「土産代」が 257 円、「その他」が 64 円減少となっている。

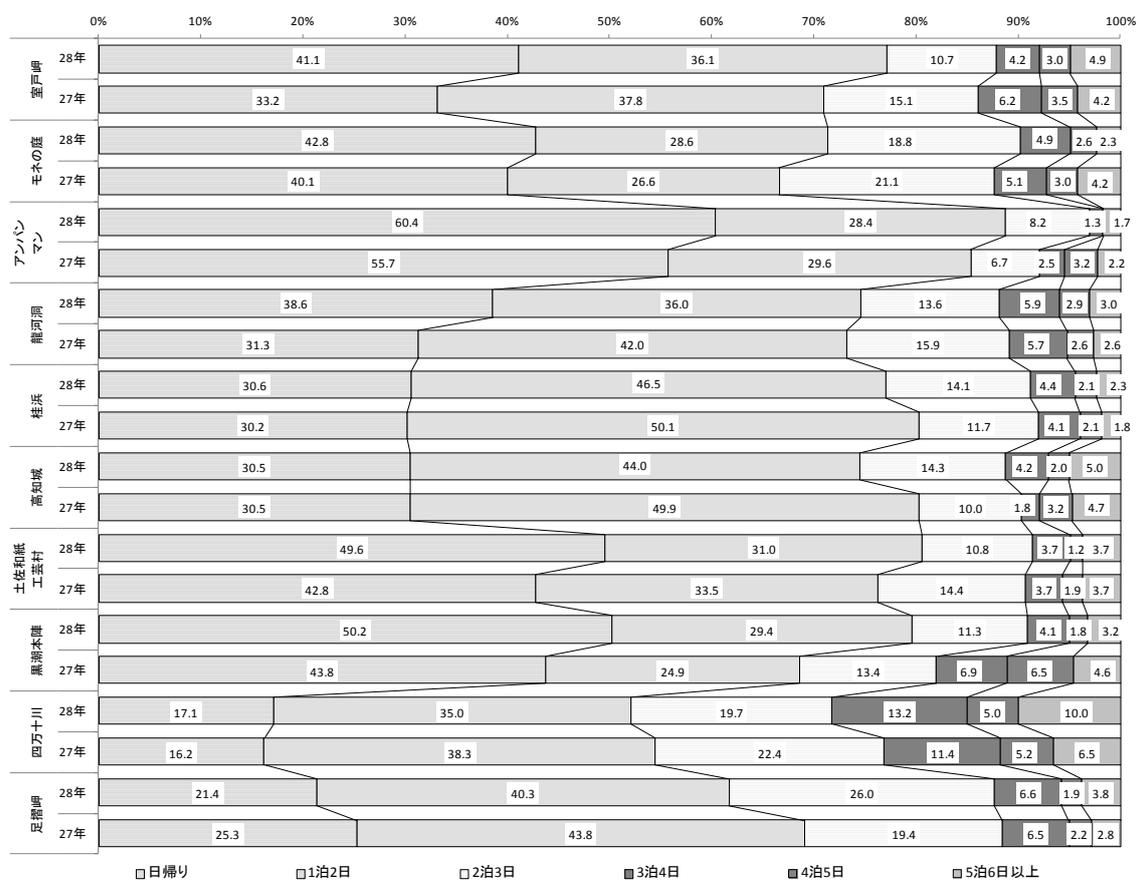
(参考) 県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	H28	H27	H26	H25	H24	(H24~28平均)
県外観光客総数(人)	4,243,538	4,086,981	4,012,614	4,071,766	3,839,714	4,050,923
	客船以外					
	客船 (乗船客数) 61,433					
県外観光客一人当たり消費額(円)	客船除く 26,139	26,662	26,796	27,073	26,064	26,547
<内訳> 宿泊費	6,747	7,682	7,047	7,028	6,679	7,037
飲食費	5,954	5,827	6,253	5,923	5,858	5,963
交通費	7,759	7,153	7,383	7,608	7,315	7,444
土産	4,914	5,171	5,210	5,683	5,458	5,287
その他	765	829	903	831	754	816
県外観光客の総消費額(百万円)	客船除く総消費額 $(A) \times (B)$ 109,316	108,967	107,522	110,234	100,078	107,223
	客船乗船客等による消費額 850					
	110,166					
客船除く生産誘発効果(百万円)	169,550	165,436	163,263	167,434	152,004	144,705
客船の生産誘発効果(百万円)	1,211					
生産誘発効果(百万円)	170,761					
生産誘発倍率(倍)	1.55	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52

(参考 14) 調査地別県内平均消費額(円) [ 28 年、27 年 ]

調査地	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙 工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
27年	26,059	27,262	19,454	27,265	28,503	27,069	21,316	22,475	33,389	29,271
28年	27,868	27,765	14,916	25,510	27,819	30,125	20,067	20,250	29,539	33,381
前年との差	1,809	503	▲ 4,538	▲ 1,755	▲ 684	3,056	▲ 1,249	▲ 2,225	▲ 3,850	4,110

(参考 15) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [ 28 年、27 年 ]



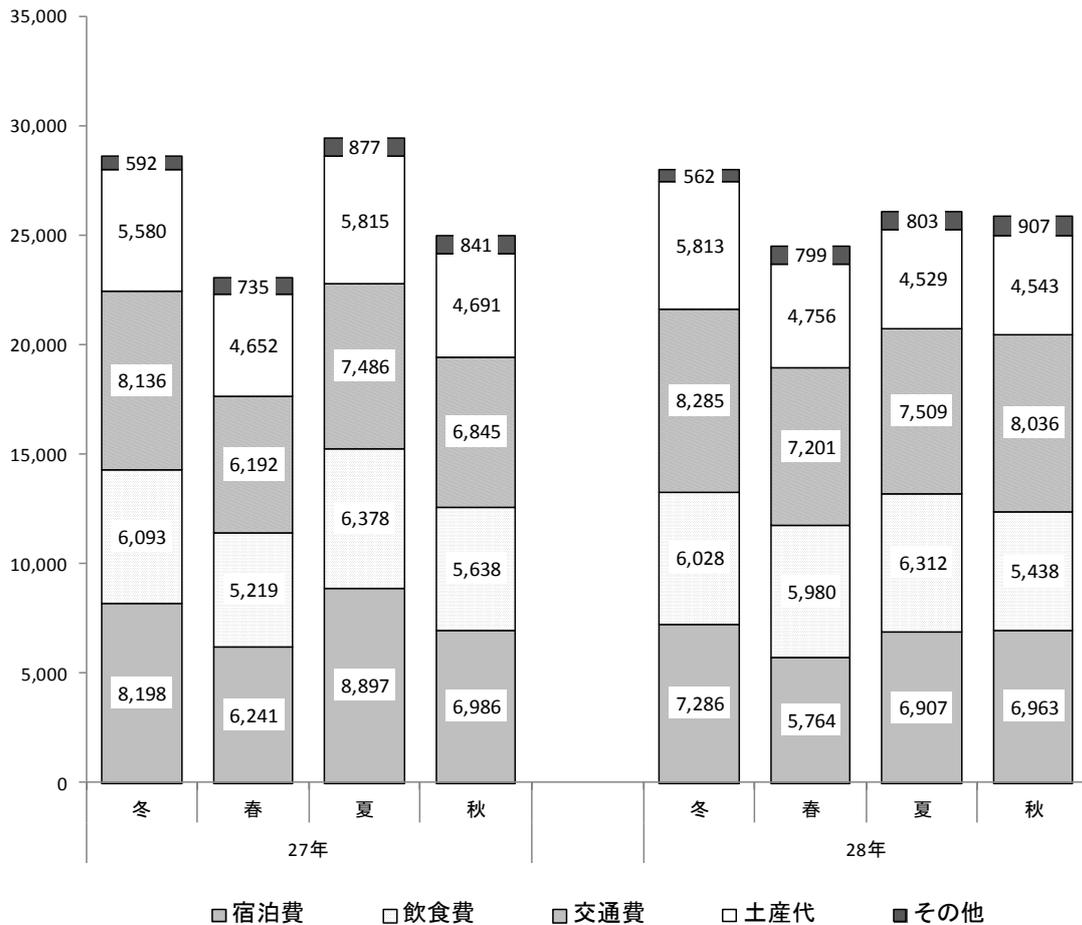
調査地別の年間平均消費額は(参考 14)、「足摺岬」が 33,381 円で最も高く、「アンパンマンミュージアム」が 14,916 円で最も低くなった。

### 10.1.2 四季別

(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [ 28年、27年 ]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	27年	29	21	28	20	2	28,599	▲ 625円
	28年	26	22	30	20	2	27,974	
春	27年	27	23	27	20	3	23,039	1,461円
	28年	23	25	30	19	3	24,500	
夏	27年	30	22	25	20	3	29,453	▲ 3,393円
	28年	27	24	29	17	3	26,060	
秋	27年	28	23	27	19	3	25,001	886円
	28年	27	21	31	18	3	25,887	

(図 10-3) 四季別県内消費額費目別平均消費額(円) [ 28年、27年 ]



四季別の平均消費額を前年と比べると、春季は1,461円、秋季は886円増加、夏季は3,393円、冬季は625円減少している。

それぞれの費目で割合が最も多くなった時季は、「宿泊費」が夏季と秋季、「飲食費」が春季、「交通費」が秋季、「土産代」が冬季、「その他」は大きな変化はなかった。

また、それぞれの費目の消費額が最も高くなった時季は、「宿泊費」、「交通費」、「土産代」が冬季、「飲食費」が夏季、「その他」が秋季となっている。

## 10.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [ 28 年、27 年 ]

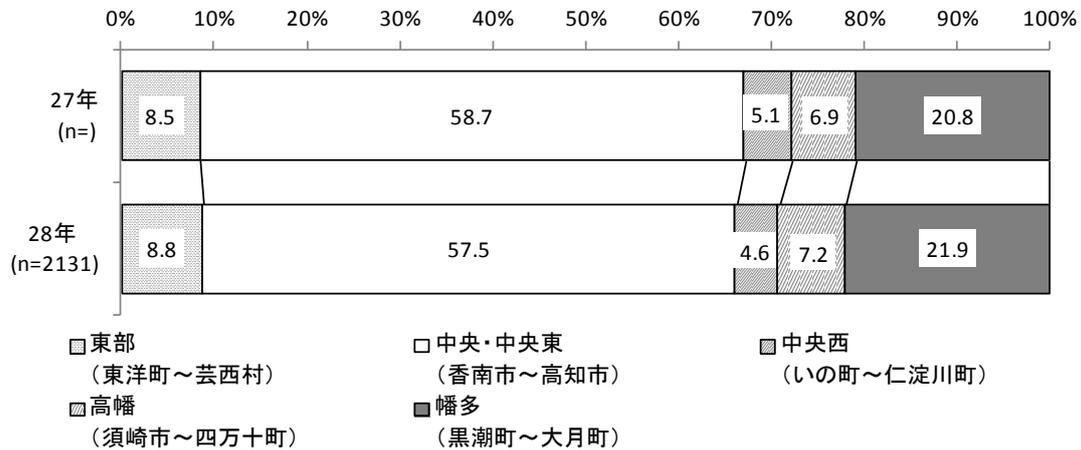
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	27年	31	20	28	16	5	22,246円	1,165円
	28年	27	20	32	17	4	23,411円	
20 代	27年	26	22	32	17	3	25,001円	▲ 1,532円
	28年	22	24	34	17	3	23,468円	
30 代	27年	28	23	28	18	3	25,740円	▲ 2,474円
	28年	24	24	29	19	4	23,266円	
40 代	27年	30	22	26	19	3	27,561円	▲ 241円
	28年	26	23	29	19	3	27,319円	
50 代	27年	29	21	26	21	3	25,374円	2,523円
	28年	29	22	28	19	2	27,897円	
60代以上	27年	29	21	25	23	2	28,536円	88円
	28年	26	21	30	20	3	28,624円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると50代が2,523円、10代が1,165円増加、30代が2,474円、20代が1,532円減少などとなっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は50代を除く全ての年代が減少となっている。「飲食費」は20代から50代が増加、その他の年代で横ばいとなっている。「交通費」は全ての年代で増加となっている。「土産代」は10代と30代が増加、50代と60代以上で減少、その他の年代で横ばいとなっている。「その他」は30代と60代以上で増加、10代と50代が減少、その他の年代で横ばいとなっている。

## 11 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合(%) [ 28 年、27 年 ]



県内での宿泊地域の割合は、「中央・中央東」が前年と比べ 1.2 ポイント減少の 57.5% で最も多くなっている。次いで「幡多」が 1.1 ポイント増加の 21.9%、「東部」が 0.3 ポイント増加の 8.8%、「高幡」が 0.3 ポイント増加の 7.2%、「中央西」が 0.5 ポイント減少の 4.7%となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合(%) [ 28 年 ]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	<b>32.8</b>	6.2	<b>40.5</b>	6.2	5.1	9.2
モネの庭	<b>24.8</b>	10.7	<b>58.0</b>	0.6	1.8	4.1
アンパンマン	7.2	<b>11.2</b>	<b>71.2</b>	4.0	1.6	4.8
龍河洞	9.9	<b>12.5</b>	<b>63.4</b>	1.7	5.2	7.3
桂浜	3.1	2.8	<b>73.2</b>	2.8	5.1	<b>13.0</b>
高知城	4.1	5.2	<b>78.3</b>	4.9	1.9	<b>5.6</b>
土佐和紙工芸村	3.9	3.1	<b>52.7</b>	<b>28.7</b>	5.4	6.2
黒潮本陣	4.1	2.5	<b>45.5</b>	5.8	<b>23.1</b>	19.0
四万十川	1.2	0.4	<b>24.5</b>	1.5	14.6	<b>57.8</b>
足摺岬	4.5	1.8	<b>32.0</b>	2.4	9.3	<b>50.0</b>
全体	8.8	5.1	52.4	4.6	7.2	21.9

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

(表 11-3)調査地別県内利用宿泊施設割合(%) [ 28 年 ]

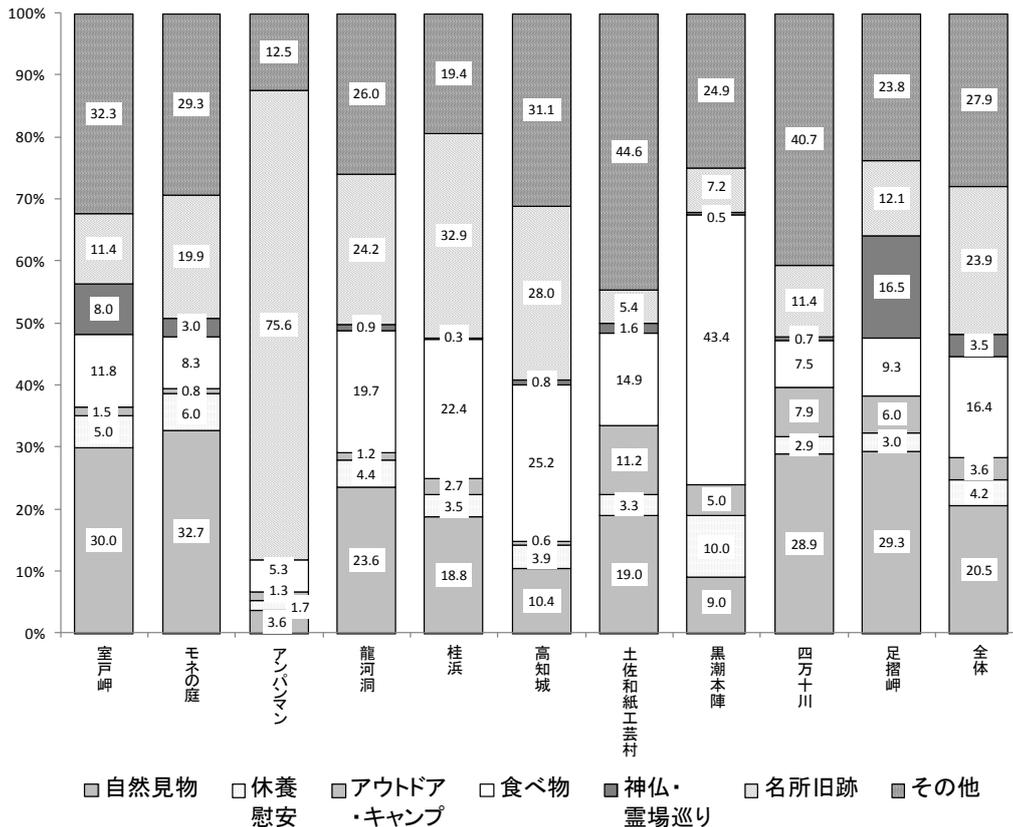
	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ ユースホステル	その他
室戸岬	<b>72.4</b>	<b>15.3</b>	0.6	3.5	8.2
モネの庭	<b>67.9</b>	<b>23.3</b>	3.1	1.9	3.8
アンパンマン	<b>72.0</b>	<b>22.4</b>	2.4	0.0	3.2
龍河洞	<b>72.1</b>	<b>21.8</b>	0.5	0.5	5.1
桂浜	<b>83.5</b>	<b>12.4</b>	0.0	0.4	3.7
高知城	<b>78.5</b>	<b>17.6</b>	0.8	1.9	1.2
土佐和紙工芸村	<b>59.1</b>	<b>22.0</b>	7.1	4.7	7.1
黒潮本陣	<b>51.2</b>	<b>24.0</b>	7.4	5.0	12.4
四万十川	<b>54.2</b>	<b>37.0</b>	0.0	2.8	6.0
足摺岬	<b>74.1</b>	7.3	2.8	6.3	<b>9.5</b>
全体	69.9	19.5	2.0	2.8	5.8

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

## 12 調査地別割合

### 12.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合(%) [ 28 年 ]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合(%) [ 28 年 ]

	自然見物	休養慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡	その他
室戸岬	30.0	5.0	1.5	11.8	8.0	11.4	32.3
モネの庭	32.7	6.0	0.8	8.3	3.0	19.9	29.3
アンパンマン	3.6	1.7	1.3	5.3	0.0	75.6	12.5
龍河洞	23.6	4.4	1.2	19.7	0.9	24.2	26.0
桂浜	18.8	3.5	2.7	22.4	0.3	32.9	19.4
高知城	10.4	3.9	0.6	25.2	0.8	28.0	31.1
土佐和紙工芸村	19.0	3.3	11.2	14.9	1.6	5.4	44.6
黒潮本陣	9.0	10.0	5.0	43.4	0.5	7.2	24.9
四万十川	28.9	2.9	7.9	7.5	0.7	11.4	40.7
足摺岬	29.3	3.0	6.0	9.3	16.5	12.1	23.8
全体	20.5	4.2	3.6	16.4	3.5	23.9	27.9

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで。

「室戸岬」、「龍河洞」、「高知城」、「土佐和紙工芸村」、「四万十川」は“その他”が最も多くなっている。「室戸岬」、「土佐和紙工芸村」は“なんとなく（ドライブを含む）”の際に、「龍河洞」、「高知城」、「四万十川」は“帰省・知人訪問”の際に、調査地点を訪れた旅行者が比較的多く見られる。

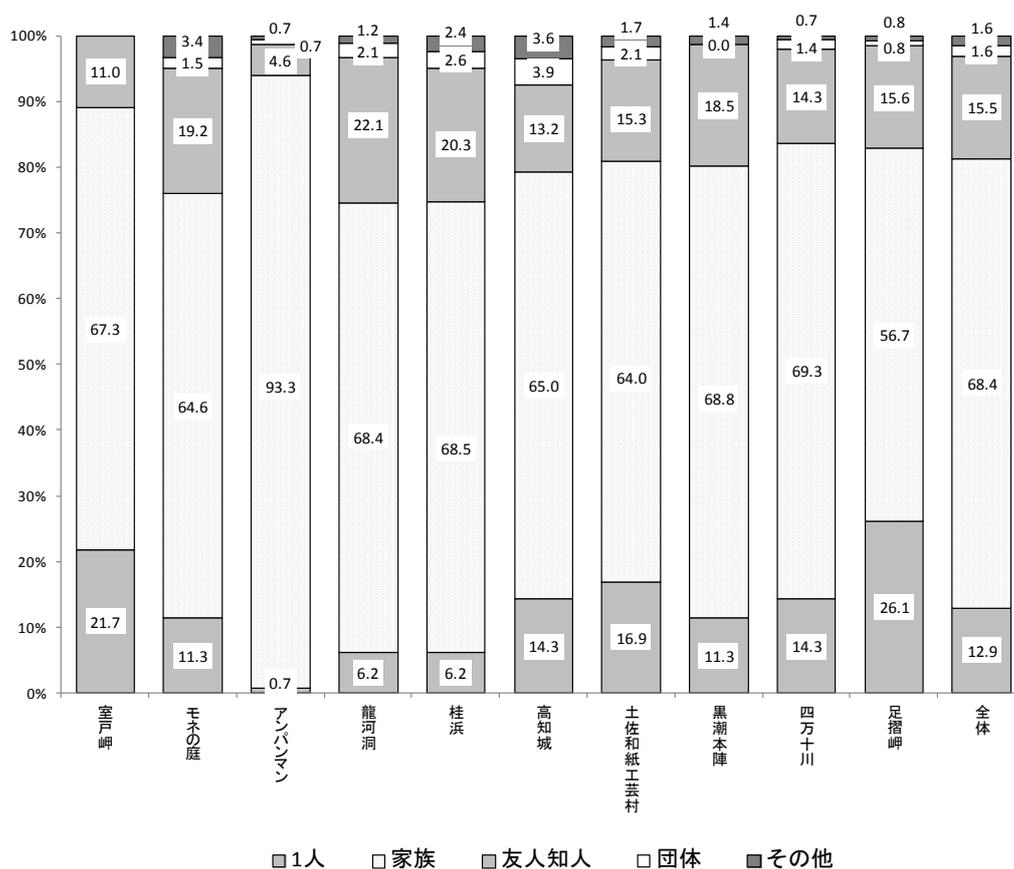
「アンパンマンミュージアム」、「桂浜」は“名所旧跡”が最も多くなっている。「桂浜」は“食べ物”が次いで多くなっており、ひろめ市場や日曜市、桂浜周辺の主要観光施設などと合わせて訪問する旅行者が多数見られる。

「黒潮本陣」は“食べ物”が4割以上を占めて最も多く、“その他”も帰省・知人訪問の際に訪れた旅行者を中心に3割以上を占めている。

「モネの庭」、「足摺岬」は“自然見物”が最も多くなっている。「モネの庭」は“名所旧跡”が次いで多くなっており、「足摺岬」は“神仏・霊場巡り”が次いで多く、金剛福寺の巡礼と合わせて訪問する旅行者が多数見られる。

## 12.2 旅行形態割合

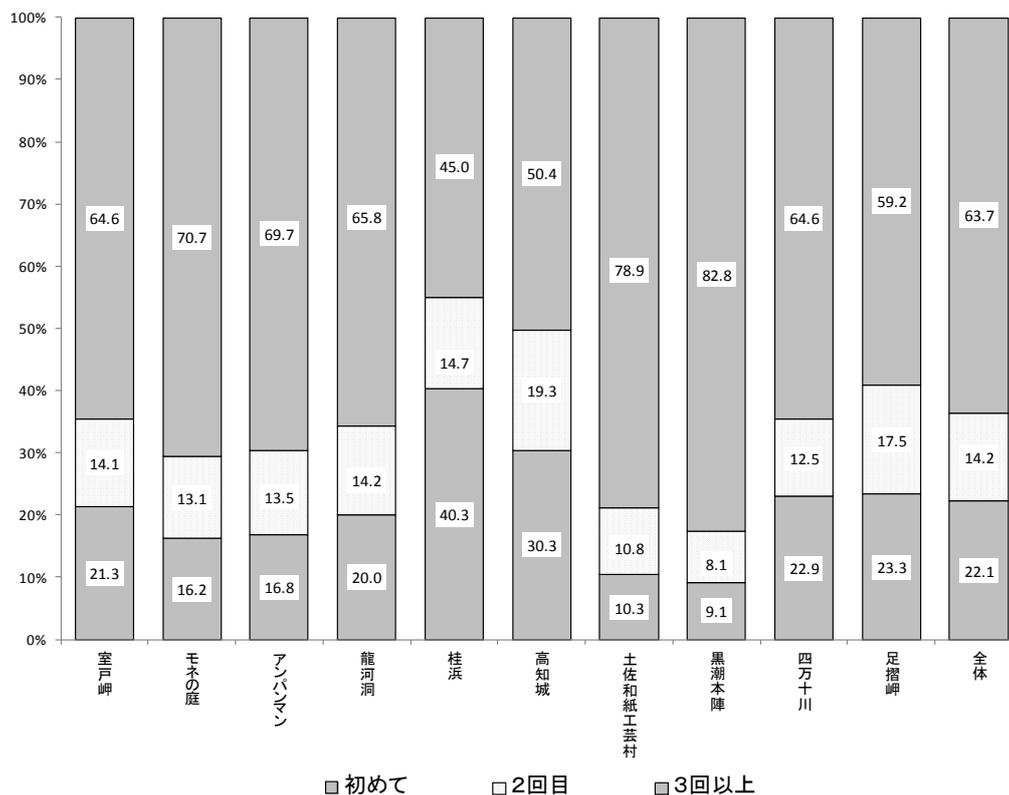
(図 12-3) 調査地別旅行形態割合(%) [ 28 年 ]



調査地別の旅行形態割合を項目別にみると、「1人」は足摺岬、室戸岬で20%を超えており、土佐和紙工芸村、四万十川、高知城、モネの庭、黒潮本陣で10%を超えている。「家族」は全ての調査地で最も多い旅行形態となっており、特にアンパンマンミュージアムが93.3%と群を抜いて多く、四万十川、黒潮本陣が続いている。「友人知人」は龍河洞が22.1%、桂浜、モネの庭が続いており、「団体」は高知城が最も多くなっている。

### 12.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合(%) [ 28 年 ]



(参考 16) 過去来県回数割合(%) [ 28 年、過去 3 年間 ]

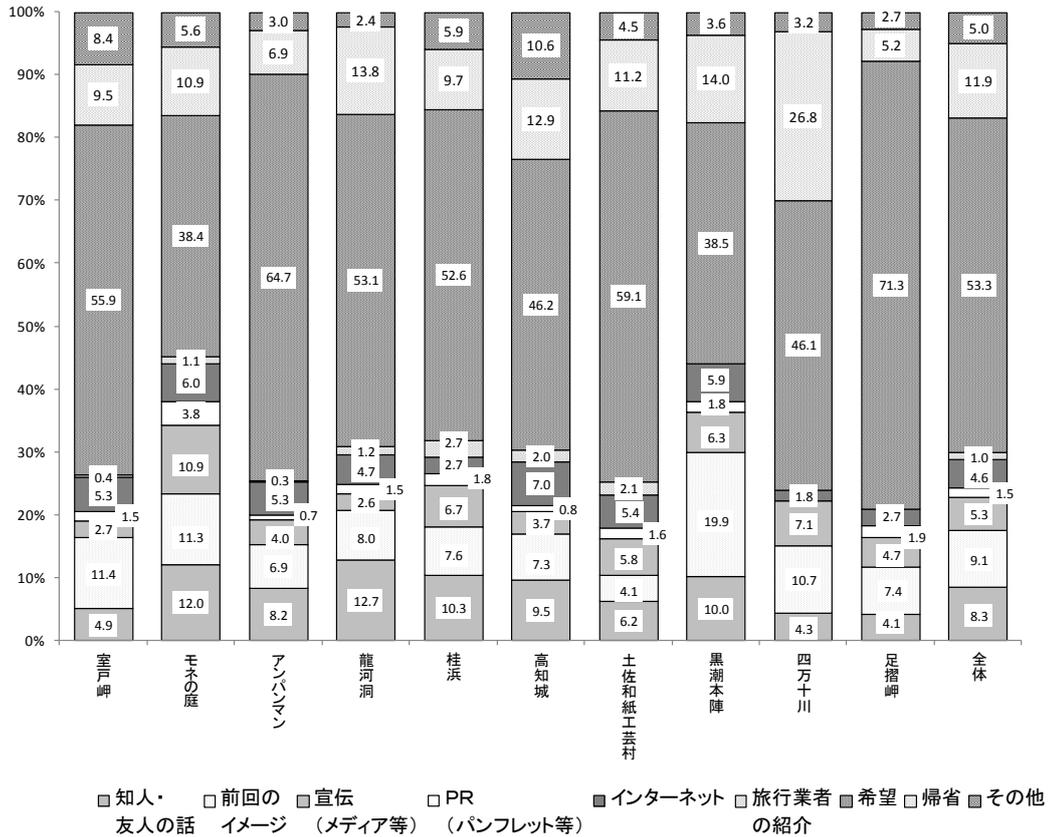
	初めて	2回目	3回以上
25 年	24.5	14.7	60.8
26 年	23.1	13.4	63.5
27 年	20.4	13.4	66.2
28 年	22.1	14.2	63.7

全体の過去来県回数は、「初めて」の旅行者が 22.1%、「2回目」が 14.2%、「3回以上」が 63.7%となっている。前年と比べると「初めて」が 1.7 ポイント増加、「2回目」が 0.8 ポイント増加、「3回目」が 2.5 ポイント減少となっている。

項目別で割合の多い調査地は、「初めて」は桂浜と高知城、「2回目」は高知城と足摺岬などが多く増えており、「3回以上」は黒潮本陣、土佐和紙工芸村などが多く増えている。

## 12.4 動機割合

(図 12-5) 調査地別動機割合(%) [ 28年 ]



(表 12-6) 調査地別動機割合(%) [ 28年 ]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行業者の紹介	希望	帰省	その他
室戸岬	4.9	<b>11.4</b>	2.7	1.5	5.3	0.4	55.9	9.5	<b>8.4</b>
モネの庭	<b>12.0</b>	11.3	<b>10.9</b>	<b>3.8</b>	<b>6.0</b>	1.1	38.4	10.9	5.6
アンパンマン	8.2	6.9	4.0	0.7	5.3	0.3	<b>64.7</b>	6.9	3.0
龍河洞	<b>12.7</b>	8.0	2.6	1.5	4.7	1.2	53.1	13.8	2.4
桂浜	10.3	7.6	6.7	1.8	2.7	<b>2.7</b>	52.6	9.7	5.9
高知城	9.5	7.3	3.7	0.8	<b>7.0</b>	2.0	46.2	12.9	<b>10.6</b>
土佐和紙工芸村	6.2	4.1	5.8	1.6	5.4	<b>2.1</b>	59.1	11.2	4.5
黒潮本陣	10.0	<b>19.9</b>	6.3	1.8	5.9	0.0	38.5	<b>14.0</b>	3.6
四万十川	4.3	10.7	<b>7.1</b>	0.0	1.8	0.0	46.1	<b>26.8</b>	3.2
足摺岬	4.1	7.4	4.7	<b>1.9</b>	2.7	0.0	<b>71.3</b>	5.2	2.7
全体	8.3	9.1	5.3	1.5	4.6	1.0	53.3	11.9	5.0

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで。

全体の動機割合は、「本人・家族の希望」が 53.3%と最も多くおよそ半数を占めている。次いで「帰省」が 11.9%、「前回のイメージ」が 9.1%、「知人・友人の話」が 8.3%となっている。

項目別で割合が多かった調査地をみると、「知人・友人の話」は龍河洞やモネの庭、「前回のイメージ」は黒潮本陣や室戸岬、「宣伝（メディア等）」はモネの庭や四万十川、「PR（パンフレット等）」はモネの庭や足摺岬、「インターネット」は高知城やモネの庭、「旅行者の紹介」は桂浜や土佐和紙工芸村、「本人・家族の希望」は足摺岬やアンパンマンミュージアム、「帰省」は四万十川や黒潮本陣となっている。

## 13 総括

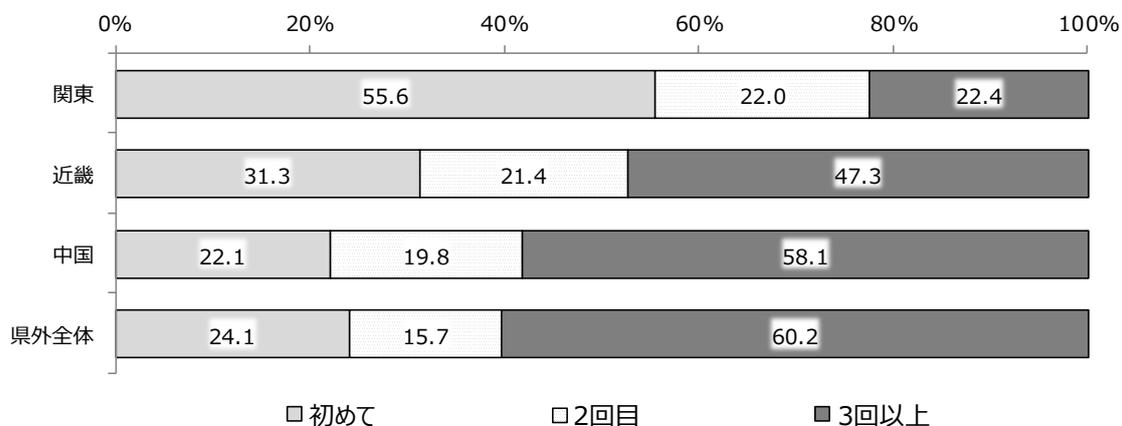
この総括では、今回調査で得られたデータのうち、際立った結果が表れたものについて、さらに詳細な分析を行った結果に所見を付して報告する。

### 1. 関東からの旅行者割合の増加

平成 28 年度の発地ブロック別入込割合（P20：表 4-1）を見ると、関東ブロックの割合が 14.3%と前年と比べ 2.2 ポイントも増加している。これは過去 4 年間でも最も高いという結果となっている。

関東からの旅行者のうち、観光を主な旅行の目的とする旅行者についてさらに分析をすると、過去来県回数割合（参考 17）は、「初めて」の割合が 55.6%、「2 回目」が 22.0%、「3 回以上」が 22.4%と、初めて高知県を訪れた割合が半数を超えるという結果となっている。

（参考 17）過去来県回数割合（%） [ 28 年 主な発地ブロック・観光目的 ]



さらに、過去来県回数の各項目について、来県が初めてという関東の旅行者から回答を得た、旅行の主たる観光の目的（参考 18）を見てみると、「名所旧跡・観光施設などの見学・行楽」が 36.4%で最も多く、次いで「自然見物・町歩き」が 33.1%、「食べ物（味覚・酒）」が 13.0%と続いている。この結果を県外全体と比較すると、「食べ物（味覚・酒）」の割合が、5.8 ポイントも少ないことが目立っている。

(参考 18) 旅行の主たる観光の目的割合(%) [ 28 年 主な発地ブロック ]

	自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	観光 その他
関東	33.1	3.9	4.5	3.9	1.3	13.0	1.3	0.0	36.4	1.9	0.6
近畿	31.1	3.1	2.6	3.6	0.5	21.4	3.6	0.0	30.6	3.6	0.0
中国	26.7	3.5	2.3	2.3	0.0	23.3	0.0	1.2	37.2	2.3	1.2
四国	19.5	4.9	4.9	0.0	0.0	31.7	2.4	0.0	31.7	4.9	0.0
県外全体	30.7	3.3	2.8	2.6	1.3	18.8	2.0	0.2	32.8	4.5	1.0

また、「初めて」と「3回以上」の場合で、観光の目的割合の変化(参考 19)を見ると、関東からの旅行者の場合は「名所旧跡・観光施設などの見学・行楽」と「自然見物・町歩き」が10ポイント以上も減少し、「祭り・イベント」が8.4ポイント、「食べ物(味覚・酒)」が8.0ポイント増加している。

(参考 19) 旅行の主たる観光の目的割合(%) [ 28 年 主な発地ブロック・3回以上ー初めて ]

	自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	観光 その他
関東	-10.5	2.6	8.4	-3.9	0.3	8.0	5.2	0.0	-17.0	4.6	2.6
近畿	-8.1	0.3	0.1	5.9	2.2	-2.5	4.8	0.0	-5.9	1.8	1.4
中国	-4.6	5.3	0.8	6.1	0.9	-2.9	4.0	1.0	-12.4	3.0	-1.2
四国	-0.3	0.4	-0.5	3.1	0.2	-11.8	2.2	4.9	-4.9	5.6	1.1
県外全体	-9.6	2.2	1.4	2.5	-0.3	0.9	3.3	3.0	-7.0	3.6	0.1

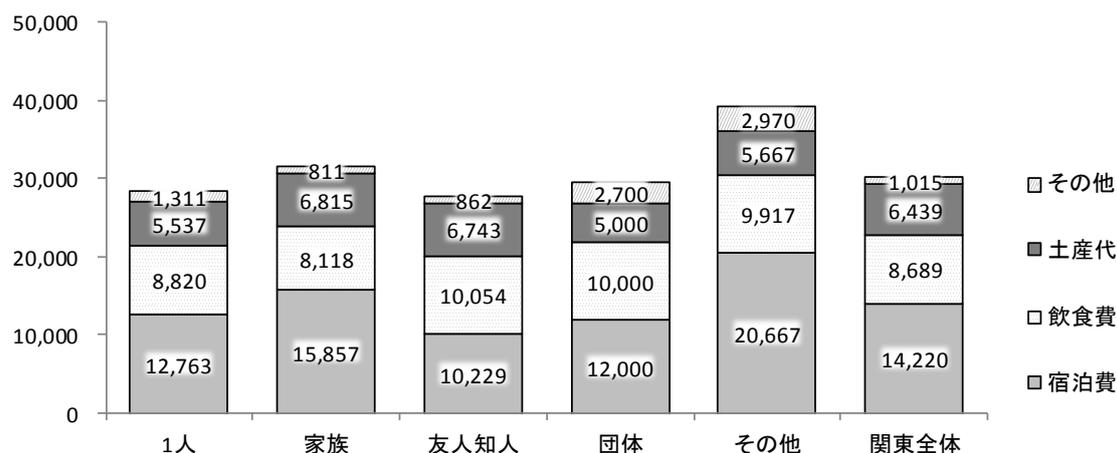
次に、旅行形態割合(参考 20)を見ると、県外全体や他の発地ブロックと比較しても、関東の旅行者は突出して「1人」の割合が多く、「家族」が少なくなっている。

(参考 20) 旅行形態割合(%) [ 28 年 主な発地ブロック・観光目的 ]

	1人	家族	友人知人	団体	その他
関東	23.1	53.4	20.2	1.1	2.2
近畿	12.5	66.3	17.7	1.9	1.6
中国	6.7	72.5	15.4	3.1	2.3
四国	8.0	73.2	16.1	1.4	1.2
県外全体	11.5	67.9	17.3	1.7	1.6

この旅行形態と県内消費額の関連を見ると（参考 21）、関東の旅行者全体と比べ、「1人」の場合は、飲食費やその他（入場料等）が高く、宿泊費や土産代が低いという傾向が見られる。※同行者人数による影響を受けやすい交通費を除く。

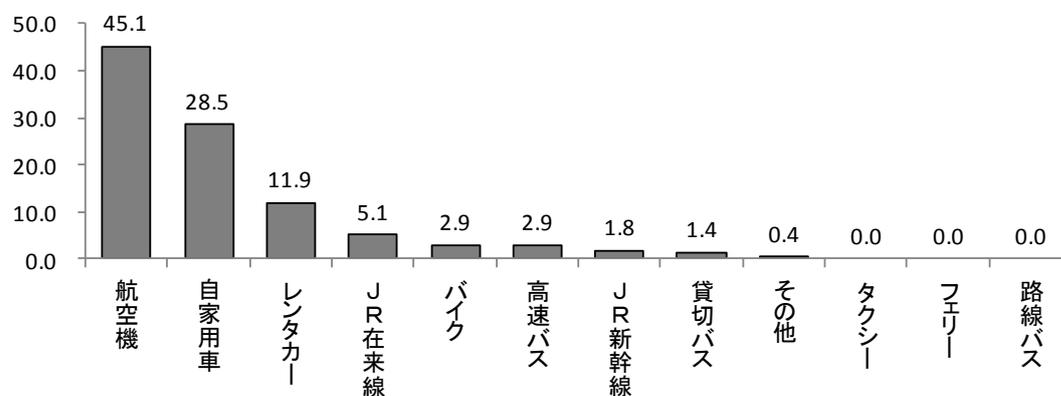
（参考 21）旅行形態別県内平均消費額（円） [ 28 年 関東ブロック・観光目的 ]



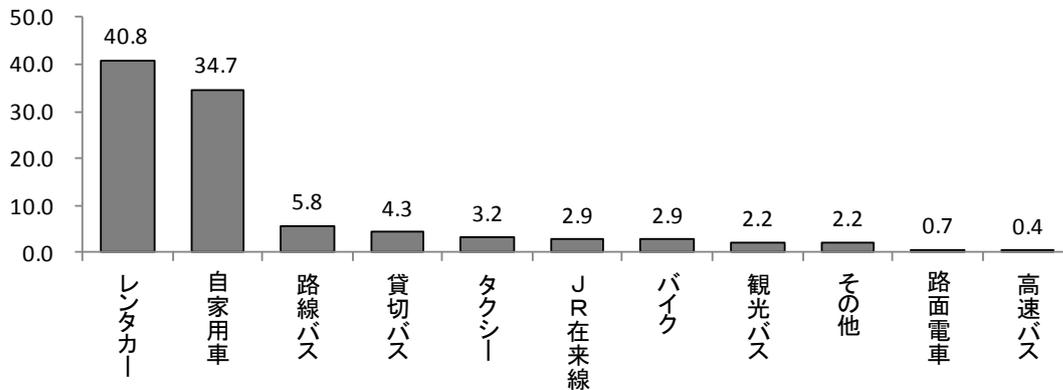
最後に、高知県に来るまでに利用した交通機関（参考 22）を見ると、「航空機」が 45.1% とおよそ半数を占めて最も多く、次いで「自家用車」が 28.5%、「レンタカー」が 11.9% と続いている。なお、レンタカーで来県した旅行者のほとんどは、四国の他三県とあわせて周遊するケースが多い傾向があることを付しておく。

また、県内で主に利用した交通機関（参考 23）も、「レンタカー」の割合が 40.8% と最も多く、次いで「自家用車」が 34.7%、「路線バス」が 5.8% と続いている。

（参考 22）入込利用交通機関（%） [ 28 年 関東ブロック・観光目的 ]



(参考 23) 県内利用交通機関(%) [ 28 年 関東ブロック・観光目的 ]



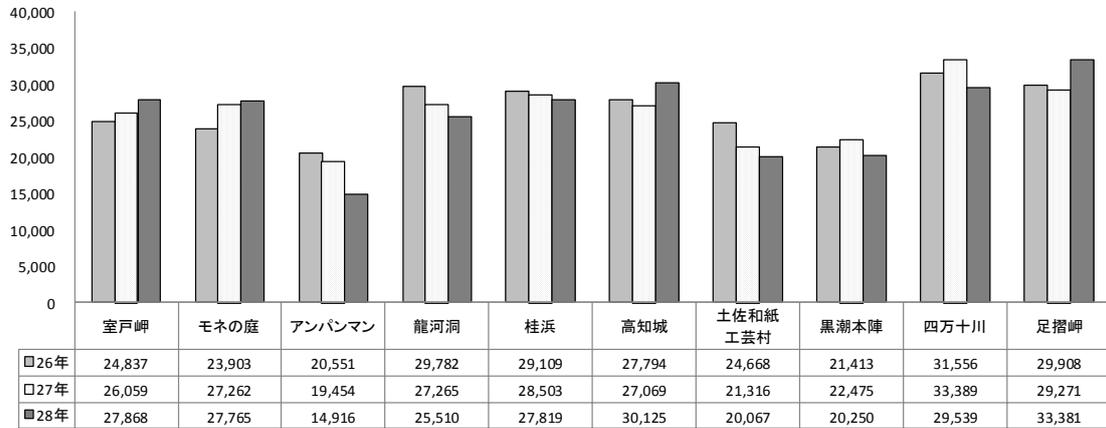
以上のような分析結果から、坂本龍馬の新たな史料が発見され、新たにオープンした高知県立高知城歴史博物館において公開される等という話題性からも、「志国高知 幕末維新博」をきっかけに初来県する関東からの旅行者が増加する可能性は大いにあるといえるだろう。

そこで、再び高知県を訪れるリピーターになってもらうためには、先述した「祭り・イベント」や「食(味覚・酒)」に関する魅力的な情報提供を行うことが有効だと考えられる。その情報提供を行う場所として、高知龍馬空港周辺、レンタカー会社周辺、主要道路沿いのコンビニエンスストア等、主に利用されている交通機関を考慮に入れて行うことが重要だと考えられる。

## 2. 調査地別の県内消費額に見られる傾向

調査地別県内平均消費額 (P38 : 参考 14) を見ると、「アンパンマンミュージアム」「龍河洞」「土佐和紙工芸村」「黒潮本陣」の4地点において、全体平均の26,139円を下回っている。各調査地点の県内消費額とその推移(参考 24・25)を見ると、減少傾向が顕著な調査地点は、「アンパンマンミュージアム」(26年と28年の対比で27.4ポイント、5,635円減少)、「龍河洞」(同14.3ポイント、4,272円減少)、「土佐和紙工芸村」(同18.7ポイント、4,601円減少)の3地点となっている。

(参考 24) 調査地別県内消費額(円) [ 26 年、27 年、28 年 ]



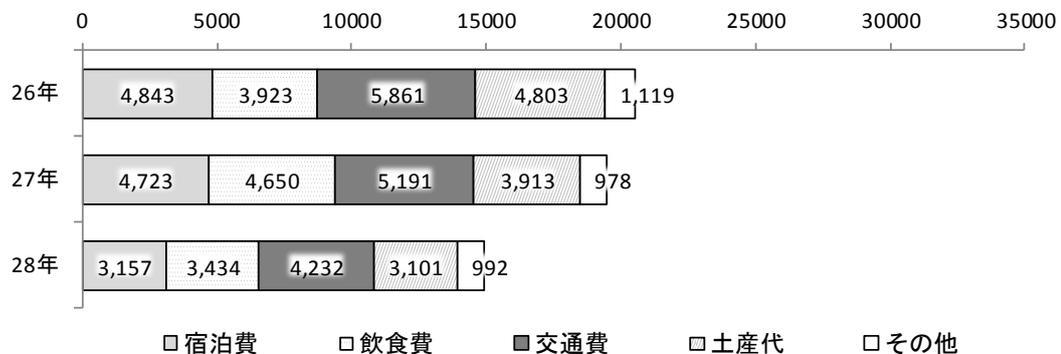
(参考 25) 調査地別県内消費額推移(上段: %、下段: 円)

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙 工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
26年/28年対比(%)	12.2	16.2	-27.4	-14.3	-4.4	8.4	-18.7	-5.4	-6.4	11.6
(円)	3,031	3,862	-5,635	-4,272	-1,290	2,331	-4,601	-1,163	-2,017	3,473

「アンパンマンミュージアム」は、日帰り客と宿泊客の割合（P19：参考2）や発地ブロック別入込割合（P21：参考4）を見ると、四国・中国・近畿の近隣3ブロックからの旅行者が多く、半数以上が日帰り旅行となっていることが分かる。

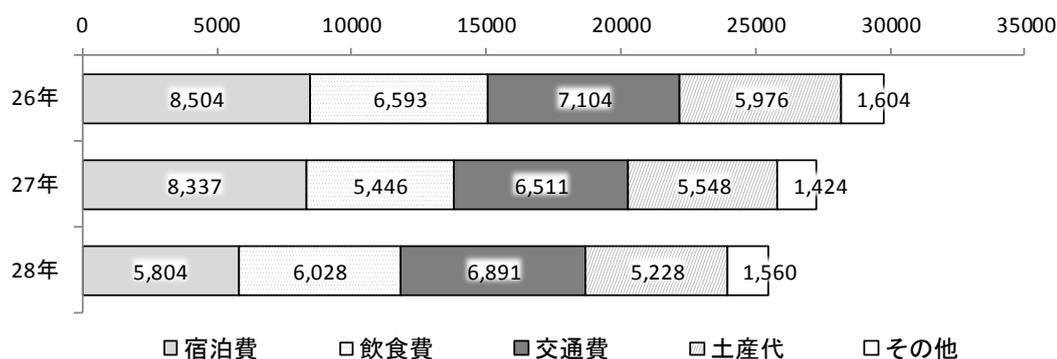
さらに県内消費額推移（参考26）を費目毎に見ると、宿泊費、交通費、土産代は2年続けて減少しており、飲食費は27年度に増加したものの今回調査で大きく減少している。

(参考 26) 県内消費額推移(円) [ 26 年、27 年、28 年 ・ 費目毎 ・ アンパンマンミュージアム ]



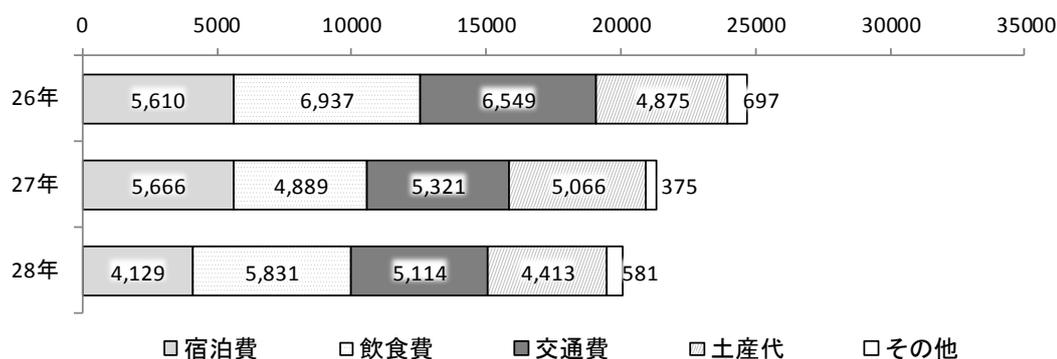
「龍河洞」は、消費額自体の水準が低いわけではないものの、3年間の推移では減少傾向が止まらず、早急に対策を講じる必要があると思われる。同様に県内消費額推移（参考27）を費目毎に見ると、宿泊費と土産代が2年続けて減少しており、今回調査に限れば宿泊費が大幅に減少している。

(参考27) 県内消費額推移(円) [ 26年、27年、28年・費目毎・龍河洞 ]



「土佐和紙工芸村」も、アンパンマンミュージアムと同様に、近隣3ブロックからの旅行者が多く、半数近くが日帰り旅行となっている。県内消費額推移（参考28）を費目毎に見ると、交通費が2年続けて減少しており、今回調査に限れば宿泊費が大幅に減少している。

(参考28) 県内消費額推移(円) [ 26年、27年、28年・費目毎・土佐和紙工芸村 ]



以上のように、高知市内の周辺にある調査地点では、県内消費額の減少傾向が見られる反面、高知市内、県東部と県西部にある調査地点においては、増加傾向、または高水準で安定しているという分析結果となっている。

旅行者から寄せられた声の中に、「初めて高知に来たが、どこに何があって、どこが楽しいのか全く分からない。とりあえずひろめ市場に行こうかという感じ。」というご意見があるように、知名度が高く、アクセスも便利な高知市内のスポットを目的地にする旅行者が多いと推察される。これは、初めて来県した旅行者は「桂浜」と「高知城」に多いという、調査地別過去来県回数割合（P47：図 12-4）の結果からも、その可能性は高いと言えるだろう。

したがって、減少傾向が見られる調査地点が含まれる物部川エリア、仁淀川エリアへ高知市からの周遊を促す取り組みや、「志国高知 幕末維新博」の地域会場を中心とした、観光クラスターの取り組みに期待を寄せたいと思う。

## 高知県観光客アンケート調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、高知県内にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____)	海外の場合 (国名: _____)
↓ 高知県内の場合 →	(市町村名 _____)

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別	: 1. 男性	2. 女性			
年齢	: 1. 10歳未満	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代
	6. 50歳代	7. 60歳代	8. 70歳代	9. 80歳以上	

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り	2. 宿泊	
	↓	宿泊した施設の数
	→	↓
	宿泊数 _____ 泊	→ そのうち県内 _____ 泊
		↓
		県内宿泊施設数 _____ 施設

### ＜県内宿泊施設＞

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 ( ) 泊                | 2. 旅館 ( ) 泊       |
| 3. ホテル ( ) 泊                      | 4. ペンション・民宿 ( ) 泊 |
| 5. 保養所・研修所 ( ) 泊                  | 6. キャンプ場 ( ) 泊    |
| 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 ( ) 泊 |                   |
| 8. 別荘・リゾートマンション ( ) 泊             | 9. 会員制の宿泊施設 ( ) 泊 |
| 10. ユースホステル・ライダーズイン ( ) 泊         | 11. 公共の宿 ( ) 泊    |
| 12. その他 ( ) 泊                     |                   |

### ＜県内宿泊場所＞

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 東部地域 (東洋町～芸西村) ( ) 泊  | 2. 中央東地域 (香南市～南国市) ( ) 泊  |
| 3. 中央地域 (高知市) ( ) 泊      | 4. 中央西地域 (いの町～仁淀川町) ( ) 泊 |
| 5. 高幡地域 (須崎市～四万十町) ( ) 泊 | 6. 幡多地域 (黒潮町～大月町) ( ) 泊   |

Q4. 今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

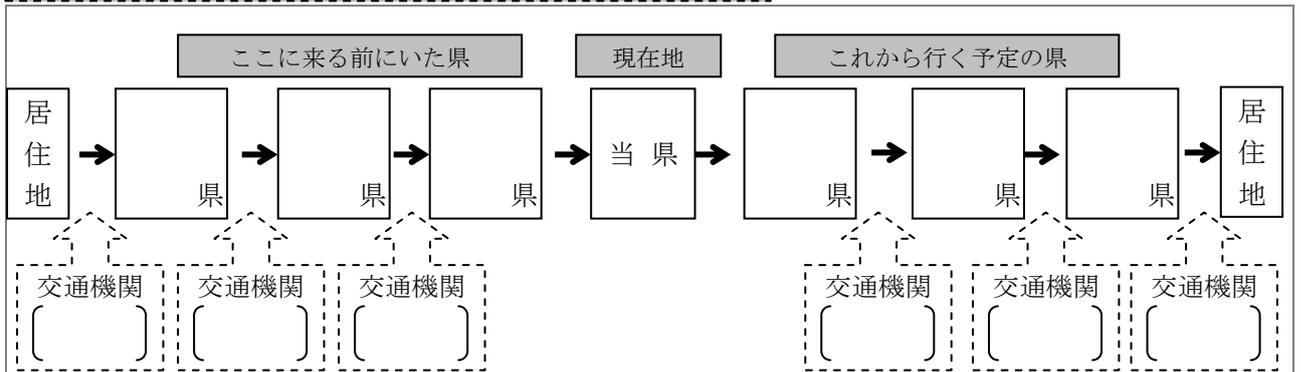
1. ビジネス		
2. 観光		
「2. 観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を1つ教えてください。		
01 自然見物・町歩き	02 休養・慰安	03 祭り・イベント
04 登山・アウトドア・キャンプ	05 スポーツ (プロ野球キャンプ・観戦など)	
06 食べ物 (味覚・酒)	07 神仏・霊場巡り	08 買い物
09 名所旧跡・観光施設などの見学・行楽	10 なんとなく (ドライブ等含む)	
11 その他 ( )		
3. 帰省・知人訪問		
4. (1～3のどれでもない) その他		

Q5. 今回のご旅行のきっかけを教えてください。

1. 知人・友人の話	2. 前回のイメージ	3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等)
4. PR (パンフレット・キャンペーン等)	5. インターネット (携帯電話含む)	
6. 旅行業者の紹介・ツアー参加	7. 来たかった・家族の希望	
8. 帰省	9. その他	



当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入ください



【表】交通機関

- ① J R 新幹線    ② J R 在来線    ③ 私鉄・地下鉄    ④ モノレール    ⑤ - 1 貸切バス
- ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む)    ⑥ 高速バス    ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車    ⑨ タクシー・ハイヤー    ⑩ レンタカー    ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機    ⑬ フェリー    ⑭ バイク    ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※  ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用
①交通費	(県内分) 円		(県外分) 円
②宿泊費	(県内分) 円		
③土産代	(県内分) 円		
④飲食費	(県内分) 円		
⑤入場料	(県内分) 円		
⑥その他	(県内分) 円		
⑦パック料金			
		↑	<input type="checkbox"/> 県内分のみ    もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせください

※調査票コード

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
1. 観_共通_日			:	

- ・高知県では、観光博覧会「志国高知幕末維新博」に取り組んでいます。
- ・また、約700施設で特典が受けられる「龍馬パスポート」を発行しています。

Q1 高知県観光博覧会「志国高知幕末維新博」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた。 2 旅行中に知った。 3 知らなかった。

Q2 「龍馬パスポート」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた。 2 旅行中に知った 3 知らなかった。

Q3 「龍馬パスポート」をお持ちですか。(Q2で1または2と答えた方のみ。)

- 1 持っている。(パスポート種別：1 青 2 赤 3 ブロンズ 4 シルバー 5 ゴールド)  
2 現在申請書にスタンプを集めている。  
3 持っていない。

Q4 約2,000件の観光情報をスマホアプリに集約した「公式！こうち旅アプリ」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

- ・高知県では、豊かな自然を生かしたスポーツツーリズムを推進しており、特にサイクリング観光は、コースの設定等を行うなど、取り組みを進めています。

Q5 今回、主にサイクリングを目的に高知県に来ましたか。

- 1 はい 2 いいえ

Q6 今回の旅行でレンタサイクルを利用しますか(しましたか)。

- 1 はい 2 いいえ

- ・高知県では、観光客の満足度向上のため、「おもてなしトイレ」や「おもてなしタクシー」の取組を進めています。

Q7 「おもてなしトイレ」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q8 「おもてなしトイレ」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしトイレ」の快適性について

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

Q9 「おもてなしタクシー」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q10 「おもてなしタクシー」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしタクシー」の接客マナーについて

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

## IV お客様の声アンケート

### ● 概 要

137 の観光施設等を訪問し、「お客様の声アンケートはがき」を配布・設置した。

この報告書は平成 28 年 3 月から平成 29 年 2 月の間に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 936 通 （春 205 件、夏 305 件、秋 252 件、冬 174 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の構成比の合計が 100% にならない場合がある。

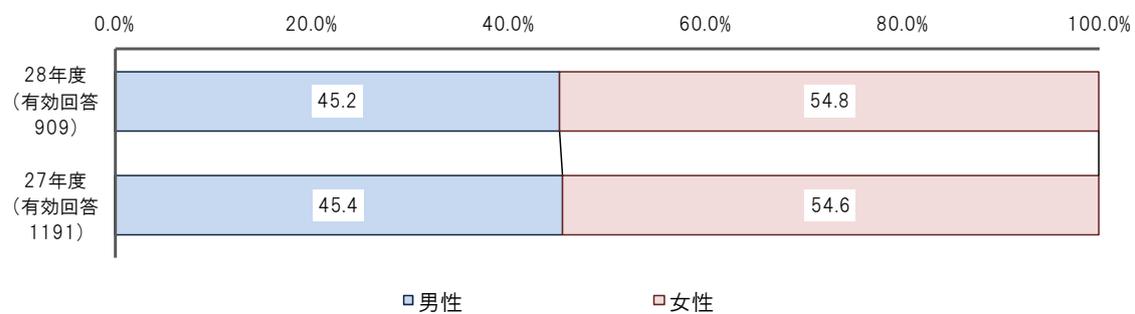
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100% 以上になる。

## 1. 「お客様の声」回答者

### 1-1. 男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

	男性	女性	未回答	合計
28年度	411	498	27	936
27年度	541	650	35	1226



返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 411 件 (45.2%)、女性 498 件 (54.8%) と女性の割合が多くなっている。

## 1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
28年度	44	60	140	198	196	191	58	15	34	936
27年度	44	105	182	274	243	249	75	16	38	1226

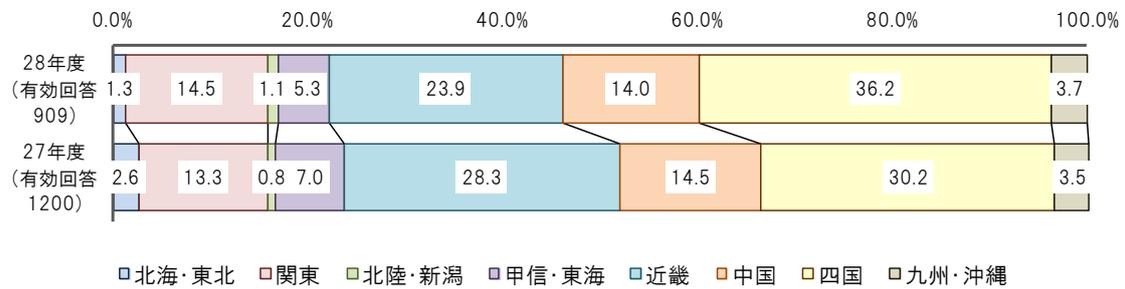


年代別割合は、40代が198件(22.0%)と最も多く、次いで50代が196件(21.7%)、60代が191件(21.2%)、30代が140件(15.5%)となっており、その他の年代は10%以下となっている。

前年と比べると、10代と50代が1.2ポイント、80代が0.4ポイント増加、20代が2.1ポイント、40代が1.1ポイント減少となっている。

### 1-3. 出発地

	北海・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
28年度	12	132	10	48	217	127	329	34	27	936
27年度	31	159	9	84	339	174	362	42	26	1226

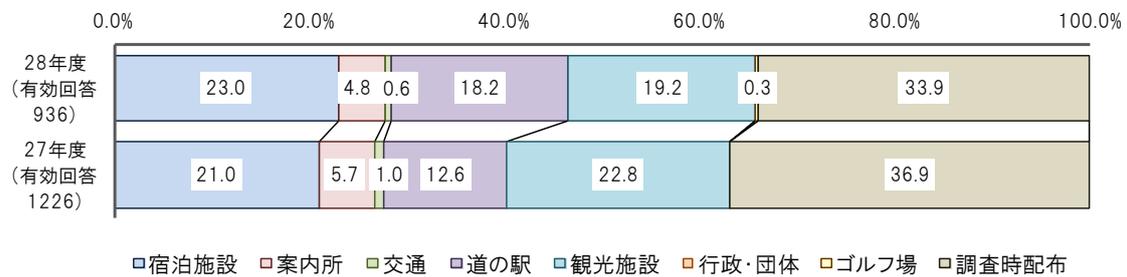


出発地ブロック割合は、四国が 329 件で(36.2%)と最も多く、次いで近畿が 217 件(23.9%)、関東が 132 件(14.5%)、中国が 127 件(14.0%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%以下となっている。

前年と比べると、四国が 6.0 ポイント、関東が 1.2 ポイント増加、近畿が 4.4 ポイント、甲信・東海が 1.7 ポイント減少となっている。

#### 1-4. 返信されたハガキの設置箇所

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	合計
28年度	215	45	6	170	180	0	3	317	936
27年度	258	70	12	155	279	0	0	452	1226



返信されたハガキは、調査時配布が 317 件(33.9%)と最も多く、次いで宿泊施設が 215 件(23.0%)、観光施設が 180 件(19.2%)、道の駅が 170 件(18.2%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は 10%以下となっている。

宿泊施設、観光施設からは年間を通し、安定した返信数があったが、ゴルフ場などの一般企業や行政・団体からの返信がない為、更なる協力を得られるような工夫も必要と思われる。

## 2. 「お客様の声」満足度

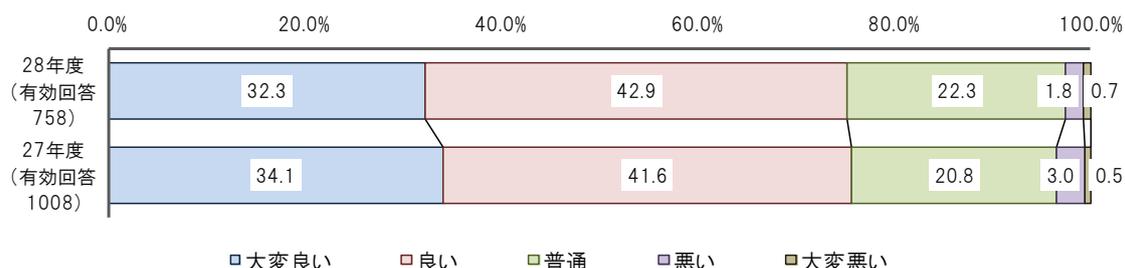
### \*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない)

### 2-1. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	245	325	169	14	5	178	936	4.04
27年度	344	419	210	30	5	218	1226	4.06

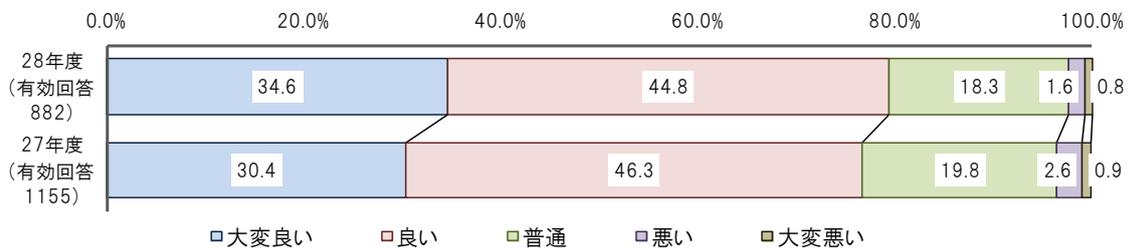


宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 570 件(75.2%)、“普通”の回答が 169 件(22.3%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 19 件(2.5%)となっている。平均点は前年と比べ 0.02 ポイント減少の 4.04 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「外出時に雨が降りそうだったため、傘を貸してくれるなどの心遣いがあった」「宿泊放棄をしてから、再度予約をすることになったが、快く対応してくれた」「立地、利便性が良く、駐車場もあり、料金が安かった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「風呂の排水が詰まり連絡したが、一切お詫びがなかった」「夜中にフロントからの間違い電話があったが、翌日特に謝罪もなかった」「部屋のコーヒークップが汚れていた」などの指摘があった。

## 2-2. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	305	395	161	14	7	54	936	4.11
27年度	351	535	229	30	10	71	1226	4.03

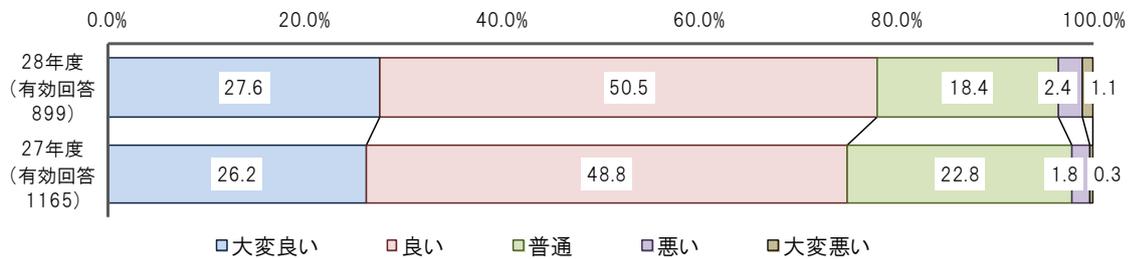


食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計700件(79.4%)、“普通”の回答が161件(18.3%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計21件(2.4%)となっている。平均点は前年と比べ、0.08ポイント増加の4.11点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「活気があり、コミュニケーション能力が高い」「閉店間際でも対応してくれた」「センスも良く清潔。地元の物を使った良い料理があった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「写真と実物がかなり違っていた」「お店が少ないし、営業時間が短い」などの指摘があった。

### 2-3. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	248	454	165	22	10	37	936	4.01
27年度	305	569	266	21	4	61	1226	3.99

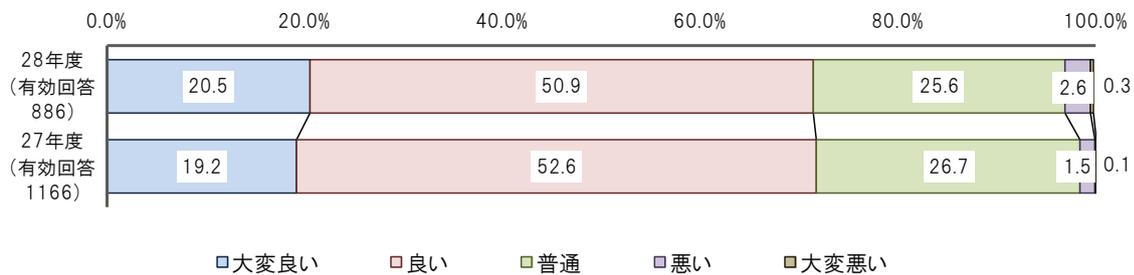


観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 702 件(78.1%)、“普通”の回答が 165 件(18.4%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 32 件(3.5%)となっている。平均点は前年と比べ、0.02 ポイント増加の 4.01 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「入場料無料の施設だったが、写真など見ごたえがあり楽しめた」「観光客に心のこもった対応をしていると感じた」「展示品が良く、館内は清潔感があった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「足の不自由な方のために整備してほしい施設があった」「交通の便が悪く、入館料が高い」「駐車場が少ない」などの指摘があった。

## 2-4. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	182	451	227	23	3	50	936	3.89
27年度	224	613	311	17	1	60	1226	3.89

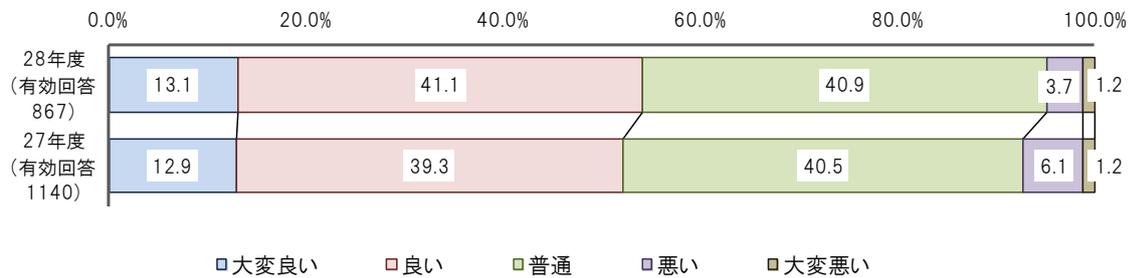


観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計633件(71.4%)、“普通”の回答が227件(25.6%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計26件(2.9%)となっている。平均点は3.89点となっており、前年と横ばいになっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「園内が広いのに手入れが行き届いていた」「ゴミが一つも落ちていなくて、清潔で気持ちが良い」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「花がなく、雑草が生い茂っていた」「子どもは楽しんでしたが、全体的に古い印象」などの指摘があった。

## 2-5. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	114	356	355	32	10	69	936	3.61
27年度	147	448	462	69	14	86	1226	3.57

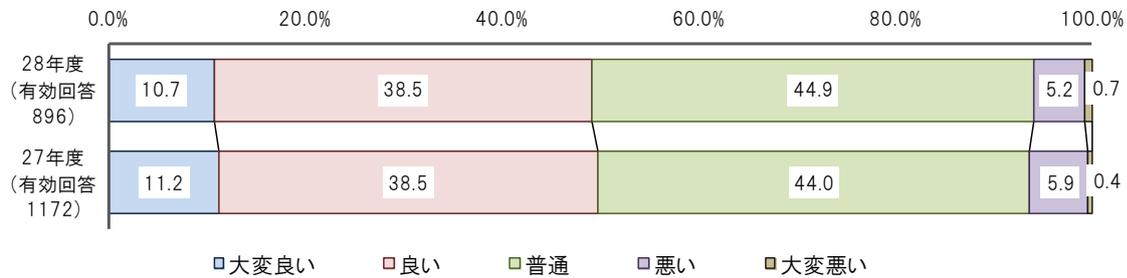


公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計470件(54.2%)、“普通”の回答が355件(40.9%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計42件(4.9%)となっている。平均点は前年と比べ、0.04ポイント増加の3.61点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「木の香りがとても心地よかった」「利用する人が多いが、全然臭いがなく、不快なトイレではなかった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「おむつ替えのシートがない」「洋式、ウォシュレットが少ない」などの指摘があった。

## 2-6. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	96	345	402	47	6	40	936	3.53
27年度	131	451	516	69	5	54	1226	3.54

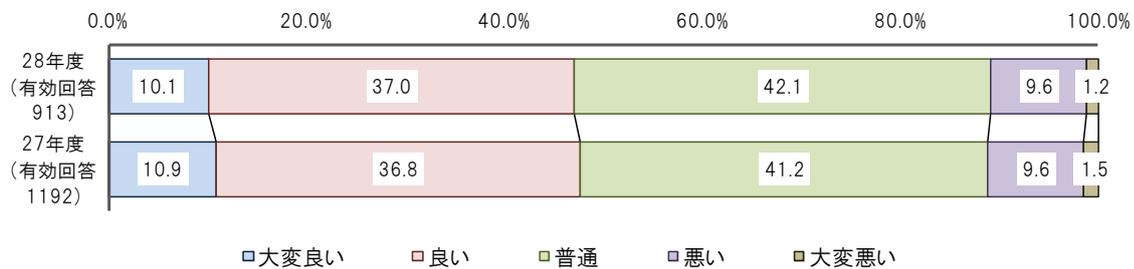


案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 441 件(49.2%)、“普通”の回答が 402 件(44.9%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 53 件(5.9%)となっている。平均点は前年と比べ、0.01 ポイント減少の 3.53 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「アルファベットの標識が分かりやすく便利だった」「カーナビで分かりにくかったが、案内板で見つけられた」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「暗くなると標識が分からない」「反対側から来た時に標識が見えないところがあった」「英語対応が不十分」などの指摘があった。

## 2-7. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	92	338	384	88	11	23	936	3.45
27年度	130	439	491	114	18	34	1226	3.46

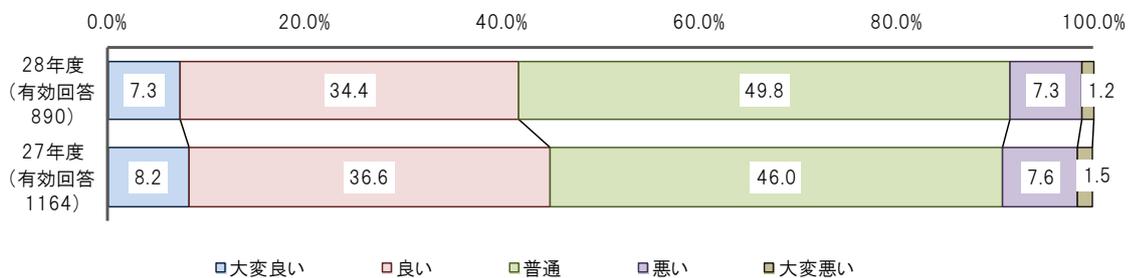


高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 430 件(47.1%)、“普通”の回答が 384 件(42.1%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 99 件(10.8%)となっている。平均点は前年と比べ、0.01 ポイント減少の 3.45 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「海、山、川と風景を楽しむことができた」「ゴミが落ちていない」「道幅が広くて走りやすい」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「電車通りで道幅が狭くなっているところがあり怖かった」「カーブミラーが見えないところがあり危険を感じた」などの指摘があった。

## 2-8. 交通マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	65	306	443	65	11	46	936	3.39
27年度	96	426	536	89	17	62	1226	3.43

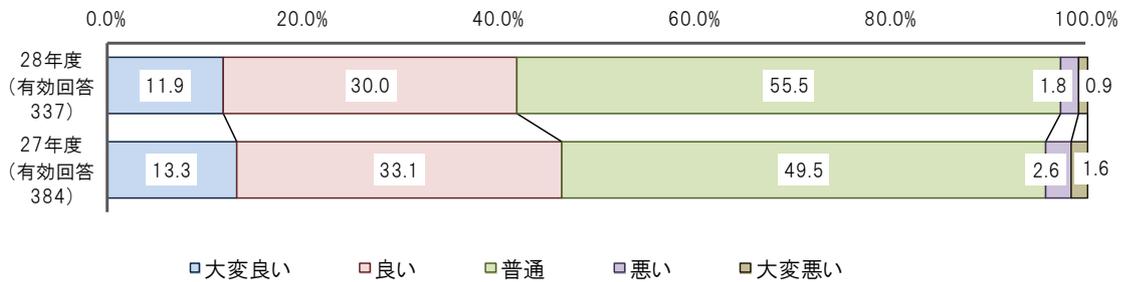


交通マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 371 件(41.7%)、“普通”の回答が 443 件(49.8%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 76 件(8.5%)となっている。平均点は前年と比べ、0.04 ポイント減少の 3.39 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「細い道では必ず待ってくれ、お互いに譲り合いの気持ちを感じられた」「危険な運転もなく、快適だった」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「方向指示器を出さない、無理やり入ってくる、入れてくれないなどがあった」「横断している人がいても待たない」「緊急車両が来ても避けない、止まらない」などの指摘があった。

## 2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
28年度	40	101	187	6	3	599	936	3.50
27年度	51	127	190	10	6	842	1226	3.54



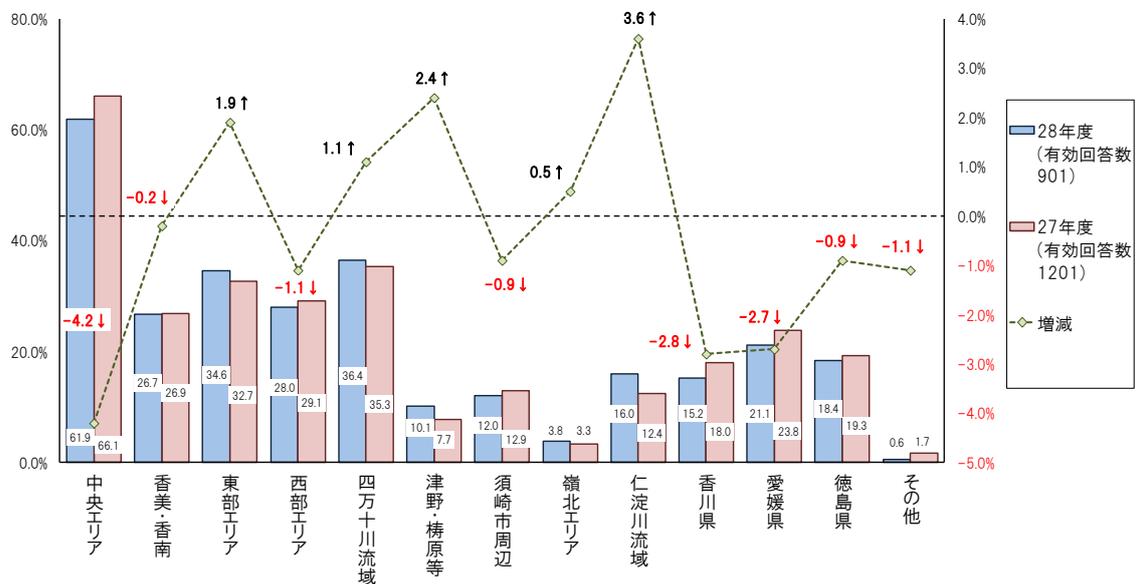
タクシーの接客マナーでは、“大変良い”と“良い”の回答が合計 141 件(41.9%)、“普通”の回答が 187 件(55.5%)、“悪い”と“大変悪い”の回答が合計 9 件(2.7%)となっている。平均点は前年と比べ、0.04 ポイント減少の 3.50 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「お勧めの観光地やお土産を教えてくれた」「親切で観光地の各所を熟知されていた」「気さくにいろんな話をしてくれた」などといった理由をあげており、“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「言葉づかいが悪い」「行き先に店の名前を言ったが、分からないと言われた」「一部のドライバーの運転が大変悪い」などの指摘があった。

### 3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川流域	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
28年度	558	241	312	252	328	91	108	36	144	137	190	166	5	35
27年度	794	323	393	349	424	92	155	40	149	216	286	232	21	25

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が 558 件(61.9%)と最も多く、次いで「四万十川流域」が 328 件(36.4%)、「東部エリア」が 312 件(34.6%)、「西部エリア」が 252 件(28.0%)、「香美・香南」が 241 件(26.7%)となっている。

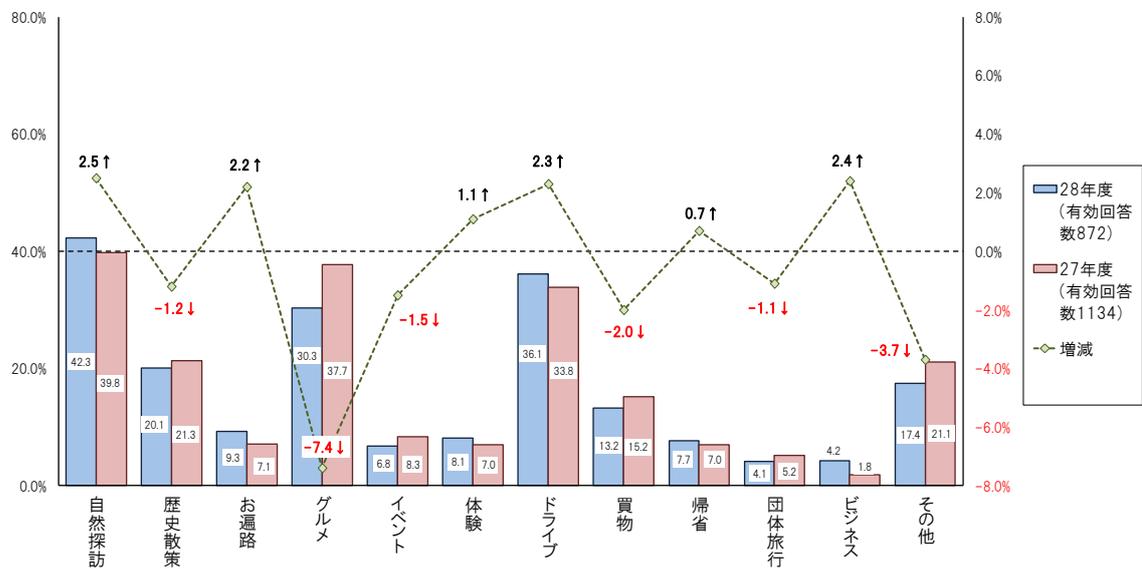
前年と比べ、「仁淀川流域」が 3.6 ポイント、「津野・梶原等」が 2.4 ポイント増加、「中央エリア」が 4.2 ポイント、「西部エリア」が 1.1 ポイント減少となっている。

四国他 3 県は前年度と比べ、愛媛県が 190 件(21.1%)の 2.7 ポイント減少、徳島県が 166 件(18.4%)の 0.9 ポイント減少、香川県が 137 件(15.2%)の 2.8 ポイント減少となっている。

### 3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
28年度	369	175	81	264	59	71	315	115	67	36	37	152	64
27年度	451	242	80	428	94	79	383	172	79	59	20	239	92

(複数回答あり)

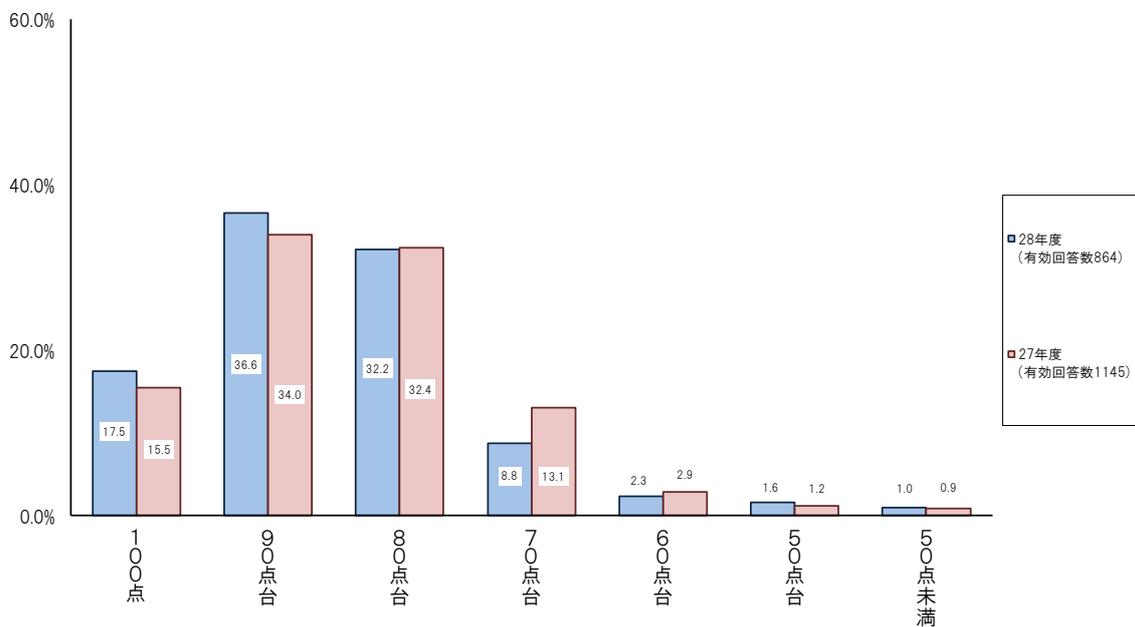


旅行の目的は、「自然探訪」が 369 件 (42.3%) と最も多く、次いで「ドライブ」が 315 件 (36.1%)、「グルメ」が 264 件 (30.3%)、「歴史散策」が 175 件 (20.1%) となっている。

前年と比べ、「自然探訪」が 2.5 ポイント、「ビジネス」が 2.4 ポイント、「ドライブ」が 2.3 ポイント増加、「グルメ」が 7.4 ポイント、「その他」が 3.7 ポイント、「買い物」が 2.0 ポイント減少となっている。

### 3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
28年度	151	316	278	76	20	14	9	72	936	86.0
27年度	178	389	371	150	33	14	10	83	1228	84.9



旅行の満足度の点数は、90点台が316件(36.6%)と最も多く、次いで80点台が278件(32.2%)、100点が151件(17.5%)となっており、その他は10%以下となっている。

前年と比べ、90点台が2.6ポイント、100点が2.0ポイント増加、70点台が4.3ポイント、60点台が0.6ポイント減少しており、平均点は1.1ポイント増加の86.0点となっている。

高評価をしたお客様の中には、「自然がきれいで食べ物もおいしい」「地元の人々の温かい人柄に触れ、気持ちの良い旅になった」といった好意的な意見が多くあった。

50点未満の低評価をされた方は、前年度より0.1ポイント増加となっており、観光施設などに対する不満があがっている。

## &lt;観光施設&gt;

- 何度も高知は訪れていますが、今回は初めてモネの庭と牧野植物園を2日間に分けて訪れました。とても感動しました。広い敷地の管理は大変だと思いますが、四季で訪れたいと思いました。
- 化石を発掘したいので、佐川地質館にまた行きたいです。
- 黒潮町で行われていたTシャツアートを見たのですが、美しい海とTシャツがとてもマッチしていて素晴らしかったです。
- 四万十川流域の沈下橋は1本だと思っていたため、50本近くあることは全く知らなかったです。交通の便が悪いことを逆手にとって、いつまでも豊かな自然を守りぬいてほしいです。特に四万十川付近に、企業等の広告、立て看板を許していないことに感心しました。
- 全般的に思っていたよりもトイレがきれいでした。女性としては一番気になる場所なので、より美化に努めていただきたいです。
- 道の駅南国風良里でイベントをやっており、無料で子どもにバルーンアートや竹細工のおもちゃをいただきました。子どもは大喜びで今も家で遊んでいます。
- 安芸の野良時計は、趣きがあってすばらしかったです。
- 日曜市へ行き、お店の多さと多種多様さに驚きました。子ども連れでしたが、どこへ行っても子どもにも気さくに声をかけてもらえて楽しかったです。
- 桂浜水族館が良かったです。ウミガメにエサやりをしましたが迫力がありました。骨の標本も良かったです。
- 桂浜は砂浜にゴミが落ちておらず、海の色もとてもきれいでびっくりしました。駐車場に停めるのも、係員さんがたくさんいらっしゃるのでスムーズに停められて良かったです。
- よさこい祭りを商店街で見る時、イスを置いていて自由に座れるのをみんなで譲り合いながら、全然知らない人と話をしながらいつも楽しんでいます。
- 中津溪谷周辺の駐車場があまりなく、狭いのが気になりましたが、こんなに素晴らしいところがあるのだと感動しました。
- わんぱーくこうちは無料で、小さな子どもと一緒に楽しめました。
- ひろめ市場のカツオのタタキが大好きで、1回目は日帰りで行きましたが、今回は1泊2日で夜のひろめ市場を堪能しました。翌日は日曜市で買物もできました。桂浜では龍馬像を近くで見られてラッキーでした。
- べふ峡の紅葉が素晴らしく感動しました。毎年訪れたいと思いました。温泉の湯も良かったです。
- 四国旅行でベスト3に挙げられるのは、高知の日曜市です。格安で安全な野菜、特に特産の生姜、乾燥生姜、銀杏が手に入り、朝市は最高でした。良い思い出になり、高知のファンになりました。
- 海辺にゴミがなかった気がします。他の海岸では海水浴でゴミが散乱しているのを見る時もありますが、美しい海岸でした。

- 土佐和紙に触れ、商品もたくさんあり満足でした。また訪れたいです。
- アンパンマンミュージアムに行くのが目的で高知へ行きました。とても楽しめました。のいち動物公園も珍しい動物がたくさんいて良かったです。兵庫からは少し遠かったですが、また訪れたいと思います。
- △ 某市の宿泊施設は、サービスが大変にお粗末でした。今回の旅行で一番楽しみにしていたのに、サービス、設備、情報、価格など今までで一番悪いと思った場所、エリアです。
- △ ひろめ市場は、いろんな店から食べるものを買って食べられるので良いが、席数が足りていないと思います。もう少し増やしてもらえた方が利用しやすいです。
- △ G.Wに泊ったホテルの建物は良かったけど、部屋のコーヒークップの底に汚れが残っていてきれいに洗われていないし、皿鉢料理も期待外れでした。
- △ 高知のホテルは冬場なのにトイレの便座が冷たかったです。入室する予定の少し前にはONにしてほしいです。
- △ 旅先であり現金を持ち歩きたくないので、土産物屋や宿泊施設の支払いにクレジットカード払いができるところが増えると一層利用しやすくなると思います。
- △ 帯屋町商店街にもう少しお土産を扱うお店、ご当地グルメを扱うお店があると良いです。
- △ 某観光施設に行きましたが、取材のカメラマンを入れていたため、せっかくの見学が台無しになりました。土日には避けてほしいです。楽しみにしていただけに、腹が立ちました。
- △ 某観光施設で携帯のアンケートに答えると割引があるというので答えてみたら、割引画面をコピーして下さいとのことでした。しかも人数分です。せっかく携帯で答えているので画面メモで5人分使えるように対応してもらえると利用しやすいです。
- △ 道の駅のレストランで40分待たされました。麺類を頼んだ人は、何組も食事を済ませて帰られるのに、定食メニューを頼んだ私たちはずっと待ちぼうけ状態でした。人手不足だったのかとも思うのですが、お盆前には周到的な準備がほしいものです。総じて高知は大好きなので頑張ってください。
- △ 高知県が観光に力を入れているのは良く分かりますが、道の駅の食事メニューは工夫に欠けています。どこの道の駅の食事メニューも値段の割においしくありません。
- △ 某道の駅の物産販売店は、節電のためかショーケースの電源を切っていて棚が暗い上、冷えていない飲料をディスプレイしてあり、レジ横の小型冷蔵庫にまとめて冷やしてありました。客は、そこに冷たい飲料があることは気づきにくいです。また、飲食コーナーのメニューもうどん、そばのみでがっかりです。
- △ 道の駅は良いところと、そうではないところの差が大きいです。野菜が比較的少なく、値段が高いです。ちょっと残念でした。
- △ 高知市街から室戸岬へ行く間に、公営のトイレが見つからず大変でした。多くの集客がある観光施設の入場料は入りやすい金額で良かったが、小規模のところが高かったと感じました。
- △ 海洋深層水がほしかったのですが、許可証がいるといわれ、また県外の人には販売をしていないとのことでした。県外の人にも販売してくれることを希望します。

△ 洋式トイレが少ないです。デパートにも行きましたが少なかったです。

### <交通>

- 交差点にアルファベットが付いていて分かりやすく良いです。
- MY遊バスのパスで路面電車に乗れるのが良かったです。十分に利用しました。
- △ 観光案内所が 18:30 まで開いているとありがたいです。MY遊バスを利用しましたが、最終便では案内所が閉まっていました。
- △ 交通手段が少なく、バスを 1 台乗り過ごすと次の便がなかなか来ないので困りました。限られた時間の時、交通の便が悪いとどうにもならないので何とかしてほしいです。
- △ 四国カルストは、秋吉台以上に感激しましたが、道路標識が少なく、到着するまで不安に感じました。
- △ 四万十川流域を車で回りましたが、国道 441 号線が狭く、対向車と接触しそうになりながら進んだうえ、沈下橋など駐車スペースが分かりづらく停められませんでした。
- △ MY遊バスだけだと時間が合わないことが多いので、路線バスと一緒に使える乗車券があると良いと思いました。
- △ 足摺岬への案内標識が、足摺スカイラインの県道 348 号を示しているように見えて走行したら、急カーブ、急な坂、枝が垂れていたり走りにくい道で非常に残念な思い出となりました。
- △ 四万十市より四万十大正経由、天狗高原へ奥四万十を探訪しながら国道 439 号をドライブしました。今まで経験したことのないような悪路で、まさに酷道 439 号で驚きました。観光案内図等で表示があればと思います。
- △ 全国でも、また四国内でも、高知と徳島は道路が狭いですが、海沿いと幹線道路は良いのですが、特に四万十市から梶原方面へ行く道は全てが悪く不便です。
- △ 某路線バスに 2 回乗車しましたが、ドライバーの態度が非常に悪かったです。観光地を走る路線バスなので、もう少し態度良く対応してもらいたいです。満足度の点数が 100 点にならない、マイナス 10 点の問題点です。
- ◇ 日曜市で人が多かったためか、駐車場を探すのが難しかったです。路上に車がずらりと縦列駐車されていて、こんな光景を初めて見たので驚きました。無料だったのでね。

### <食>

- 高知のカツオやウツボなどのおいしさにびっくりしました。さすが日本一、二を争うところですね。
- 馬路温泉の夕飯に出たイタドリに感動しました。翌日、道の駅で買って自宅で調理しました。日本酒もいろいろ購入しました。
- カツオのタタキ、鍋焼きラーメン、屋台、日本酒などおいしい料理をたくさん楽しみました。高知のグルメはもっともっとアピールするべきだと思いました。
- カツオやシンコの刺身、じゃこ丼もおいしくて、グルメ最高でした。

- 土佐文旦は最高においしいです。
- 主人の転勤で初めて高知に来ました。ちょうど梅雨入りした6月下旬、引越し疲れで食欲もなかったのですが、とにかくカツオや青さのりの天ぷらがおいしくて、たくさんいただきました。
- 道の駅美良布で買った手づくりクッキーがおいしかったです。ココナッツやチーズ、さつまいも等いろいろ買って食べました。ナチュラルでおいしかったので、いろんな種類をミックスしたものがあればお土産に良いですね。
- 芋ケンピやミレーは最高の高知銘菓だと思います。
- みかんを買いに来ました。みかんの中の皮も薄くて、甘さが濃厚ですごくおいしかったのでまた食べたいです。
- △ 高知の特性かもしれませんが、高知市内中心部は飲み屋ばかりで気軽に子ども連れで利用できる飲食店がありませんでした。
- △ 宿の食事で、地元の山菜や名物が出るのはとても良いのですが、ただ何も言わず出すのではなくて、どんな食材か説明があれば良かったです。
- △ カツオはおいしかったが、量が多いというわけでもなく、価格は東京より高いか、変わらないくらいだと思うので、高知で食べて得した気分にはならなかったです。
- △ 四万十市へ行くと、昼間に開いている飲食店が少なく、探すのに苦労しました。
- △ 昼食を食べるところがなくて困りました。道の駅も狭くて汚い感じでした。愛媛県のどんぶり館のようなところがあれば良いと思います。
- △ 食材は良いものがたくさんあるのに料理としての完成度は低く感じました。
- ◇ ショウガが有名なことを知らず、いろんな商品があって驚きました。

### <情報・PR>

- 私は山口県に住んでいますが、高知県は観光の勧め方がとてもうまいと思います。キャッチフレーズやパンフレットに工夫が見られます。
- 高知へは龍馬パスポートを手にしてから年に3回から4回は行きます。スタンプを押してもらうために買物をしているようなものですが、それでもいろいろと探して行くのは楽しいです。
- 龍馬パスポートで割り引いてもらえるのはとてもうれしいです。とさてらすで、テーマごとに観光案内をしてくれるなどのサービスが良かったです。商店街まで少し離れているので、高知駅にもう少しお土産物屋、郷土料理の店があるとうれしいです。
- 龍馬パスポート、ふるさと旅行券の利用で、どっぷりと高知漬けになりハマりました。今年度も、同様の企画、お徳感のあるイベントを期待します。
- 今回は初めての親子旅行でした。南国の道の駅にパンフレットがたくさんあり、とても役に立ちました。今回は地元の名産を食べることがなかなかできなかったのですが、とても良い旅でした。また、高知へ行きたいです。子ども連れでも気軽に入れる食べ物屋さんなどが分かればありがたいと思いました。
- 高知の自然とカツオや魚類の食べ物に惹かれて旅行しました。これからももっと全国の人たちへのPRを頑張ってください。楽しかったです。

- 「高知家」の表示が多く見られ、県のPRが印象的でした。お店や県民など、全てが高知をアピールしている点に感心しました。
- パンフレットがたくさんあり、エリア別、目的別などバリエーションが豊富です。リサーチ不足で訪れたため、あり過ぎる情報の中から選びきれずに旅を終えたことが残念です。
- 毎年、最低でも1回は高知へ行きます。中心部から山も海も近く、接する人、皆さん明るくてとても親切です。おいしいものもたくさんあります。もっと全国へアピールすべきです。できるなら住みたいと思っています。
- △ 徳島から高知に向けて度々旅行をしています。県境の市や町のパンフレットの地図は、隣の県の部分が白抜きになっていたりすることが多く、またがって移動する時に不便なことがあります。
- △ 平日にやっている朝市の情報が充実していると良いです。
- △ 観光客用に地震時の避難ビル、高いマンション、高台や危険度の高い地域、場所、海拔などが分かるパンフレットや道案内標識がほしいです。
- △ 初日に龍馬パスポートのスタンプを3つ集めましたが、駅前に着いたのは夜だったので、そのまま翌日四万十方面に移動しました。旅先でパスポートの存在を知る人も多いと思うので、もう少し発行する場所を増やしてほしいです。
- △ 高知市内の交差点にあるアルファベットの標識が気に入り、インターネットで調べました。初めてだと分かりにくかったです。
- △ 高知駅周辺の観光案内所でカフェやスイーツの案内マップなどを置いてほしいです。
- △ 観光するポイントからポイントまで遠いので、道が分かりやすく、かかる時間も分かるパンフレットなどがあると助かるなと思いました。
- △ にこ淵は素晴らしかったです。観光地化していない点も良いです。ただし、旅行ガイドに載せる時は、道が狭いことも付記すべきだと思います。
- △ 龍馬パスポートの対応施設かどうか、いちいち調べるのは面倒なのでマップがほしいです。地図に載っていれば、立ち寄る気になるし、見落とさないです。
- △ 観光案内、施設、イベントの宣伝パンフレットは凝った作りだが、中身がないものが多いように感じました。誇大広告、期待外れにならないよう頑張ってください。
- △ 車で周遊しましたが、意外と食事をする場所がなかったです。全国チェーン店ではない、四国名産の食事処みたいなものがあればと思います。三崎港から上陸しましたが、観光案内所が機能していません。
- △ 遍路道を逆打ちで回ったら、標識の案内板が分かりづらく、迷うことが多くて困りました。
- △ パンフレットで大まかに情報を拾って、詳しく知りたい時にインターネットで深掘りするという方法で下調べをするので、東京、大阪の出先機関にあるパンフレットを充実させてください。
- △ 龍馬パスポートのことを帰路で知りました。初日に知っていたらと後悔したので、ホテル等で案内がほしいと思いました。
- △ 道の駅めぐり窪川近くの「旧都築別邸」に行こうと思いましたが、電話番号がカーナビに対応していませんでした。

- ◇ 今回は龍馬パスポートを利用する旅行をしているため、いろいろなところに立ち寄りました。施設の良いところ、感じが悪い対応など、接客面でもすごく感じることができました。

### <おもてなし>

- ゆの森で宿泊し、夕食の際に料理を出してくれた方の接客が良かったです。帰る時には笑顔で見送ってくれました。
- 気のせいか、それとも県民性か、気軽に声をかけてくれるし、尋ねたら親切に教えてくれるし、途中まで一緒に行ってくれて案内をしてくれました。ありがたいです。観光客に優しい県です。
- 四万十川を見てみたくて、今回は高知県へ行きました。観光案内所、いろいろなお店で声をかけてもらえ、不安なく楽しめました。優しい気持ちがとても伝わって来ました。
- 全ての人が優しく感じられました。ガイドさん、タクシーの運転手さん、道案内の人、先達さん、全ての人、関わりあった人たちありがとう。
- 竜串海底公園でグラスボート体験をしました。チケット売り場の女性が親切丁寧で温かさを感じました。
- 観光に力を入れるようになり、街全体も以前より美しく、観光客目線での案内板や説明も詳しくなってきたように感じられました。
- 足摺岬行きのバスに乗りましたが、運転手さんがとても親切で景観案内をしてくださいました。出会うみなさんが温かい人柄で、とても気持ちの良い旅になりました。
- 高知は人が良いです。体験をさせていただく時やお店の人たちのおもてなしの心がとてもうれしく、また会いたい、行きたいと思います。手つかずの自然もとても良いです。
- 接した方全ての人が優しく、親切な方ばかりでとても楽しい旅行になりました。私たちが行きたい場所までの電車の乗り継ぎまで調べてくださいました。
- △ 接客に対し少し冷たさを感じたが、それも文化や習慣なのかなと受け止めやり過ぎしました。後はとても快適な旅となりました。

### <マナー>

- 交通マナーの良さに驚きました。
- 急な進路変更の際、譲って下さいました。私だけかもしれませんが、スピードが速く少し恐く感じました。
- △ 観光客誘致を各県、各観光地が積極的に行っているが、そんな中でも特に高知市内での交通マナーが悪いのには驚きました。
- △ 田舎は自然がいっぱいで良いのですが、今回、お年寄りの自転車マナーの悪さに驚きました。平気で車の前を横断しました。
- △ 灰皿の無いところで堂々とタバコを吸う地元の人を南はりまやのバス停で見ました。街なかに灰皿があるのには仰天しました。
- △ 車やトラックが制限速度を超えて運転しており、歩き遍路としては大変危険を感じました。

### <その他>

- 時期を変えて訪ねてみると違ったものが見えてきたりします。前回と今回は、同じところでも違った感じがして良かったです。また、伺います。
- 県庁おもてなし課を読み、また、仁淀ブルーを知ってから、夫婦2人でずっと訪れたい場所だった高知県は思っていた以上に素敵なところでした。次は、よさこいを生で見たいです。
- 高知県が観光に力を注ぎ、対策をしている様子を随所で感じる事ができました。また来年も来たい、何度も訪れたいと思っています。
- 昨年からは病気療養中で、退院後初めての旅行に高知を選びました。山深い温泉で、ゆっくりと湯につかり心身ともに洗われ、気分転換ができて、静かな時を過ごせて幸せです。またいつの日か、同じ場所を訪れたいと思います。
- 以前から行きたかった高知です。妹夫婦が昨年行って、すごく良かったからと今年誘われて行きました。四万十川の大自然、入野海岸、流れ星、道の駅で買った芋天、塩タタキ、どれも最高でした。いつまでも残したい大自然ですね。
- 公衆トイレが多く、とても助かりました。土佐清水のお遍路さん向けのステッカーの取り組みが、一般家庭や四国全体へ広がれば良いなと思います。
- 高知の自然とカツオや魚類の食べ物に惹かれて旅行しました。これからももっと全国の人たちへのPRを頑張ってください。楽しかったです。
- 4年前放送のTV番組の人生の楽園を観て、ペンションBeeに行ってみたく思ったのがきっかけで訪れました。四国は予想以上に魅力的でした。歴史、自然、海の幸、恵まれている自然を存分に活かした、現在に生きる人たちの活力とおもてなしの心意気を感じました。遠いと思っていた四国が近く感じられました。また訪れたいです。
- 観光地や食材、食べ物は本当においしいものがたくさんあると思います。夏のよさこい祭りでは酒と踊りに酔いしれました。
- 大半がドライブの旅でしたが、景色が素晴らしく、また懐かしい街並み、歴史や名物、たくさん楽しむことができました。
- 慌ただしいなか1泊2日の旅行でしたが、山に囲まれてのドライブはのんびりと過ごせました。至るところにトイレがあり安心でした。
- 瀬戸内に住んでいますが、太平洋に面した人たちの大らかさに大変感心します。高知に行くとき必ず笑顔で帰って来られるところが大好きです。
- のんびり旅で自然と温泉を楽しみました。川や海沿いのドライブは最高です。高知へは観光というより、心の癒しに訪れます。蛇足ですが、試食が多くてうれしいです。
- 高知に引っ越してきて8ヶ月です。休日ごとにいろいろな観光地を楽しんでいます。高知に素敵どころがたくさんあることを来るまで知りませんでした。
- 龍馬マラソンに参加するために3泊4日で来ました。応援を市民の方がたくさんしてくれたので、ベストタイムが出ました。高知の人の温かい人柄に感謝しています。おいしい料理も食べられて満足です。また、来年も走りに来ます。
- ひろめ市場で買物をしすぎてしまい、お店の人がホテルまで荷物を一緒に運んでくれました。温かい気分で、とても充実した高知の旅になりました。

- 2泊の予定でしたが、楽しくて3泊してしまいました。高知県には、また必ず来ます。
- △ テーマパーク的なものより自然な場所が好きなので、壊さないようにしてほしいと思います。
- △ 見たいものや食べたいものが旅行前には特に思い浮かばず、全体的に地味なイメージがありました。お遍路さんや弘法大師さんの足跡がそこかしこに残っていることを、もっとアピールしたらいいのにと思いました。
- △ フリーWi-Fiのスポットを増やしてほしいです。スイスのように荷物の地区間移動のシステムを考えてほしいです。
- △ 土曜日の深夜から日曜日の早朝に開いているガソリンスタンドがありませんでした。
- △ 愛媛県と高知県をサイクリングで巡りました。愛媛の道の駅やコンビニにはロードバイク用のスタンドがあるのですが、高知にはありません。サイクリストの多くはリピーターです。良い評判はすぐに全国に広まります。
- △ 某宿泊施設は料金に対して質が低いです。よさこい期間中で1泊2食付きが約16,000円でした。夕食も刺身はスーパーより薄いカツオのタタキ3切れだけで、冷凍食品、簡単料理を盛り付けた感じでした。
- △ 自然を活かし、多くの観光客を呼びたい、日本一のおもてなしをしたいのならトイレの設備を充実させるべきです。場所、地域を決めて、トイレ改修工事費に補助金を出し、すでにあるのならば普及活用、補助内容の充実をしてください。
- △ 某宿泊施設は部屋のサービスとして部屋食や布団敷きなど皆無なのに、1人2万円は高過ぎます。高級ホテルや旅館をイメージしていたために余計にがっかりしました。
- △ 観光スポットが多く、旅行の計画を立てるのに悩みました。駅にコインロッカーがない場所があったので、少し不便でした。
- △ ごめん・なはり線の車両の先頭にアンパンマンの顔を付けて走らせると、家族旅行で来る人が増えると思います。ボディにアンパンマンの絵だけではインパクトが弱いです。やなせさんの故郷なのでぜひ実現させてください。
- △ 高知龍馬空港も和式トイレが多くて驚きました。アンパンマングッズの限定品をもっと作って、子連れをターゲットに高知へ来てもらおうと思いました。子連れで楽しめるグルメなどをセットにすると、もっと楽しめると思いました。
- △ ゆずの商品や杉のコースターなど、おしゃれな商品があって購入しました。東京にあっても遜色ない素敵なものがあるのに、店内でのレイアウトが今一でもったいないと思いました。
- △ プロサッカー、プロ野球の合宿地として浸透しているので、そういうクラブや球団を経由してもっとアピールすることが大切だと思います。
- △ 室戸市は花がなく、枯れ草がそのまま観光地としてはおもてなしに欠けます。海はきれいなので、そこに美しい花木があれば気分も良いです。ちょっとした努力で改善できます。
- ◇ 新しいお店や施設が増えつつも、帰る度に故郷の香りを感じられる高知が好きです。これからもずっと変わらずにいてほしいと願います。

## V おもてなしの宿アンケート

### ● 概 要

43 の宿泊施設を訪問し「おもてなしの宿アンケートはがき」を配布・設置した。

この報告書は平成 28 年 3 月から平成 29 年 2 月に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 150 件（春 36 件、夏 45 件、秋 44 件、冬 25 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

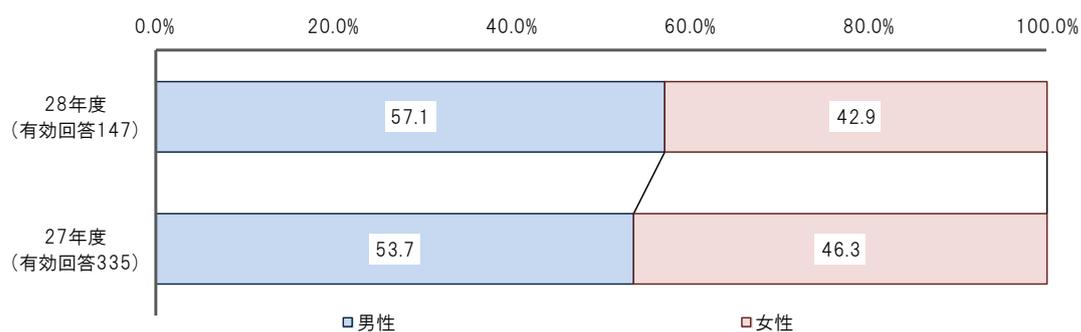
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる。

## 1. 「おもてなしの宿」回答者

### 1-1. 男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

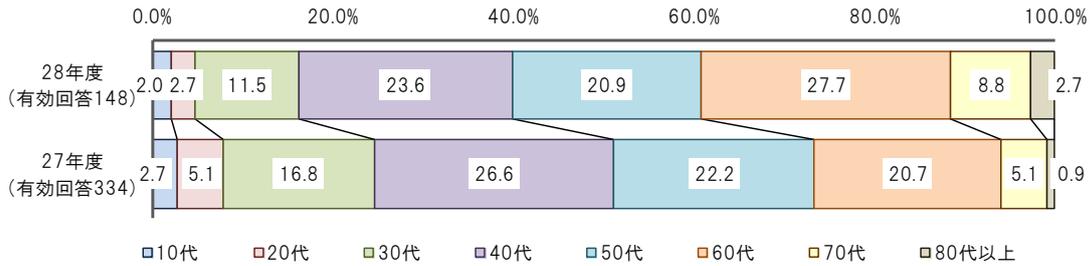
	男性	女性	未回答	合計
28年度	84	63	3	150
27年度	180	155	2	337



返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 84 件(57.1%)、女性 63 件(42.9%)と前年度と同じく男性の割合が多くなっている。前年と比べると、男性の割合が 3.4 ポイント増加となっている。

## 1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
28年度	3	4	17	35	31	41	13	4	2	150
27年度	9	17	56	89	74	69	17	3	3	337

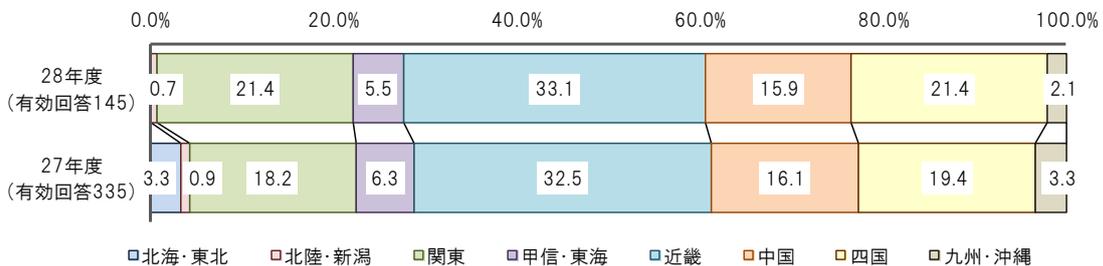


年代別割合は、60代が41件(27.7%)で最も多く、次いで40代が35件(23.6%)、50代が31件(20.9%)、30代が17件(11.5%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、60代が7.0ポイント、70代が3.7ポイント増加、30代が5.3ポイント、40代が3.0ポイント減少となっている。

## 1-3. 出発地

	北海・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
28年度	0	1	31	8	48	23	31	3	5	150
27年度	11	3	61	21	109	54	65	11	2	337

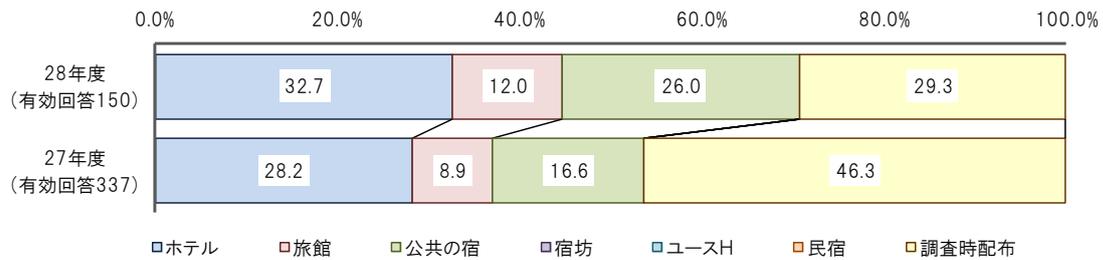


出発地ブロックは近畿が48件(33.1%)で最も多く、次いで関東と四国がそれぞれ31件(21.4%)、中国が23件(15.9%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、関東が3.2ポイント、四国が2.0ポイント増加、北海・東北が3.3ポイント、九州・沖縄が1.2ポイント減少となっている。

#### 1-4. 返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	不明	合計
28年度	49	18	39	0	0	0	44	0	150
27年度	95	30	56	0	0	0	156	0	337

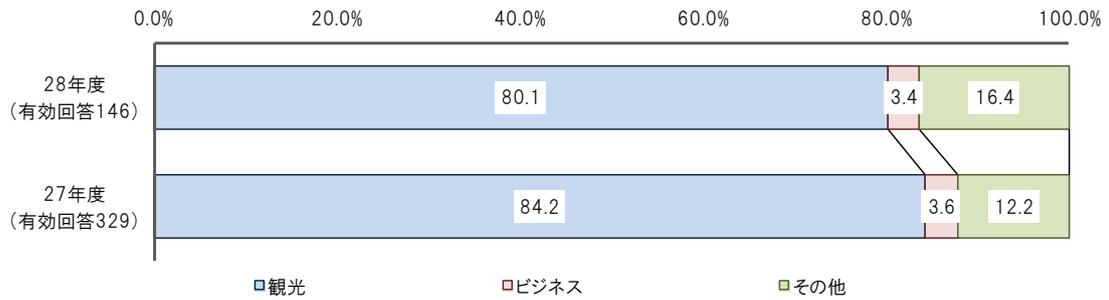


アンケートが返信された設置箇所は、ホテルが49件(32.7%)で最も多く、次いで調査時配布が44件(29.3%)、公共の宿が39件(26.0%)、旅館が18件(12.0%)、それ以外はなかった。

前年度と比べると、公共の宿が9.4ポイント、ホテルが4.5ポイント、旅館が3.1ポイント増加、調査時配布が17.0ポイント減少となっている。

### 1-5. 旅行の目的

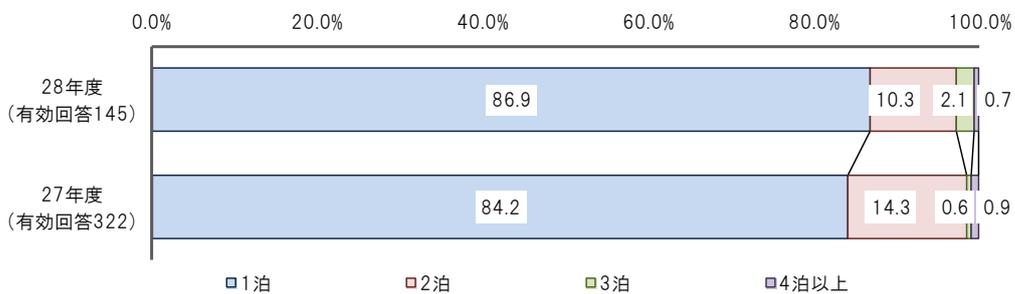
	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
28年度	117	5	24	4	150
27年度	277	12	40	8	337



旅行の目的は、観光が117件(80.1%)で最も多く、その他が24件(16.4%)、ビジネスが5件(3.4%)となっている。その他の内容としては「遍路」や「帰省」、「家族旅行」などがあった。前年度と比べ、その他が4.2ポイント増加、観光が4.1ポイント、ビジネスが0.2ポイント減少となっている。

### 1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
28年度	126	15	3	1	5	150	1.17
27年度	271	46	2	3	15	337	1.18



宿泊日数は、1泊が大半を占め126件(86.9%)で最も多く、次いで2泊が15件(10.3%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、1泊が2.7ポイント、3泊が1.5ポイント増加し、2泊が4.0ポイント、4泊以上が0.2ポイント減少となっている。平均宿泊数は1.17泊となっており、前年度と比べ0.01泊減少となっている。

## 2. 「おもてなしの宿」 満足度

\*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出しています。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっています。(グラフには未回答は含みません。)

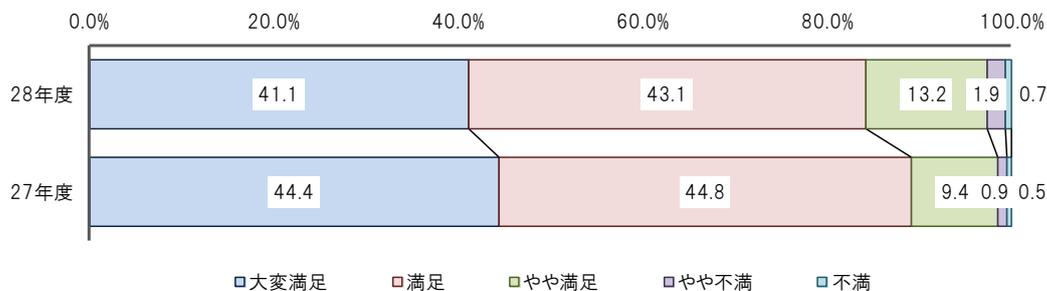
### 2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	59	65	19	3	1	3	150	4.21	28年度 4.22
挨拶	63	57	21	6	1	2	150	4.18	
言葉づかい	60	65	20	2	1	2	150	4.22	27年度 4.32
身だしなみ	61	68	18	0	1	2	150	4.27	

予約係・フロント係のサービスについては、全ての設問で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。全体平均は4.22点となっており、前年度と比べ0.10ポイント減少となっている。

良い意見としては、「電話予約の際、丁寧に相談に乗ってくれた」「突然の宿泊だったが、丁寧に対応をしてくれた」「露天風呂への移動の際の気配りなど、親切な対応だった」などの意見があり、どの設問も“大変満足”、“満足”の割合が高くなっている。

反面、不満の声として「接客に慣れていないのか、声が小さくて聞き取りにくく、こちらが不安になった」「笑顔がなく能面のように、不愉快になった」などの指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

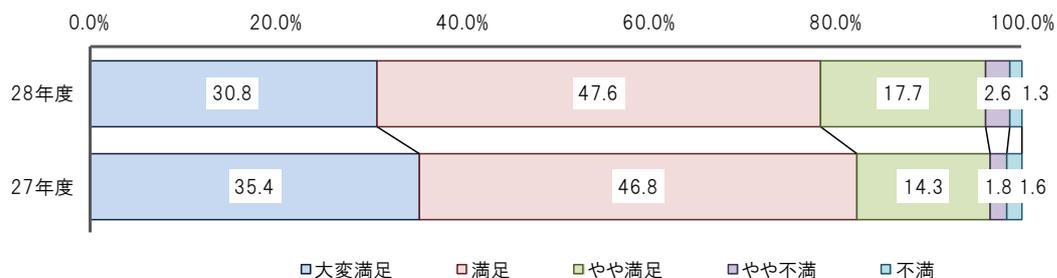
## 2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	26	47	24	9	2	42	150	3.80	28年度 4.04 27年度 4.13
挨拶	35	52	18	2	1	42	150	4.09	
言葉づかい	33	54	18	0	1	44	150	4.11	
身だしなみ	33	57	16	0	1	43	150	4.13	
気配り	38	45	19	3	2	43	150	4.07	

客室係のサービスについては、他の設問より未回答が多くなり、館内説明が3点台と低い評価となっている。要因としては、客室係がない施設では、館内説明がフロントで行われ、客室係としての評価がつけられなかったためと思われる。全体平均は4.04点で、前年度より0.09ポイント減少となっている。

客室係のいる施設では、「遅い時間のチェックインだったが、丁寧に対応してくれた」「子どもが発熱し、夜遅い時間だったが素早く対応してくれた」「チェックアウト時は、外まで出て見送ってくれた」などの意見があり、サービスが行き届いているとの回答が多く寄せられた。

館内説明と気配りの設問では、他の設問と比べて“不満”の回答が多く、「お客様と接するというよりは、作業をこなす係のような印象だった」「予約時に依頼していたことの準備ができていなかった」「大浴場の利用について、実際とは違う説明をされた」などの指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

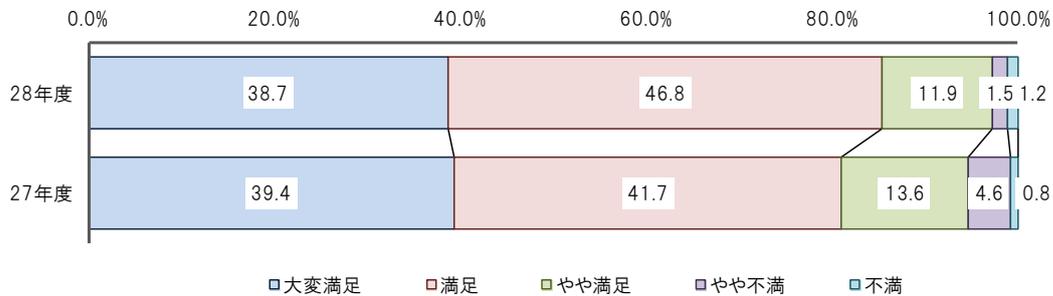
### 2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	51	64	16	2	2	15	150	4.19	28年度 4.20 27年度 4.14
挨拶	50	65	16	3	1	15	150	4.19	
言葉づかい	52	64	18	0	1	15	150	4.23	
身だしなみ	52	69	13	0	1	15	150	4.27	
気配り	56	54	17	5	3	15	150	4.15	

レストラン・食堂系のサービスについては、全ての設間で平均が4点台と、満足度が高い結果となっている。全体平均は4.20点で、前年度より0.06ポイント増加となっている。

良い意見としては、「丁寧で対応が良く、地元野菜の食材も食べられた」「挨拶が徹底されていて、気持ち良かった」「一流ホテルのようなおもてなしで、かつ田舎っぽい温もりもあり、まさに高知らしいと感じられた」などの意見があった。

その反面で、「係の人は笑顔もなく、照明も暗かったので、暗い雰囲気の中での食事だった」「朝食が、前回宿泊した時と全く同じ内容だった。時々変えるか、または種類を増やすなど工夫がほしい」「朝食で待ち時間が20分以上あることがあり得ない。服装も清潔ではなく、食欲が失せた」などの指摘があった。



(注：設間全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

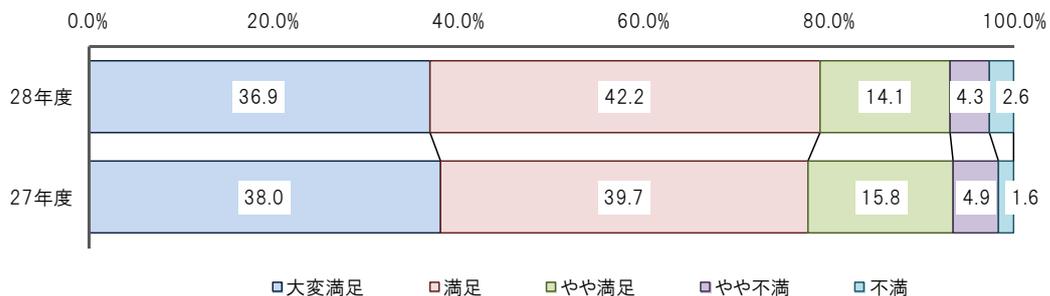
## 2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均	
雰囲気	48	68	27	4	2	1	150	4.05	28年度 4.07	
館内表示	32	85	26	4	1	2	150	3.97		
分煙	39	76	20	6	5	4	150	3.95		
客室の清掃	48	70	21	6	3	2	150	4.04		
食堂の清掃	60	60	11	2	3	14	150	4.26		
サービス	63	50	25	5	4	3	150	4.11		
食事の量	60	51	14	6	3	16	150	4.19		27年度 4.07
食事のお味	61	50	16	2	6	15	150	4.17		
料理の説明	45	43	18	11	6	27	150	3.89		
休息	72	49	18	5	1	5	150	4.28		
音・臭い	46	55	23	16	6	4	150	3.82		

施設について、最も評価が高かったのは「休息」が4.28点、次に「食堂の清掃」が4.26点、「食事の量」が4.19点となっている。全体平均は前年度と横ばいの4.07点となっている。

良い意見としては、「建物は古いが、きちんと管理している様子が感じられた」「雰囲気も良く、全ての面で良いと感じた」「食事は土佐の食材を堪能できる構成だった」などがあった。

その反面で、「ホコリが気になり、お風呂のドアに髪の毛が付いていた」といった清掃についての不満、「高知へカツオを食べたくて行ったのに、生臭くておいしくなかった」といった食事についての不満、「スタッフが廊下でリネンの準備、片付けをしている音が気になった」「禁煙の部屋だったが、タバコの臭いがした」など、音・臭いへの苦情などが多く寄せられている。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

## 2-5. お気づきの点・ご意見の抜きだし

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

### <接客・応対>

- 全体的に公共の施設の係の方は、明るく優しい印象で感情がこもっているように思われます。
- 夜の食事、宴会が始まると同時に、女将さんが挨拶にみえ、終始親しく、和やかに振舞われ、また、仲居さんもととても控え目で良く動かれ、気遣いも素晴らしくお世話いただきました。1年に数回は旅行に出掛けますが、久しぶりに気持ちの良い旅ができました。
- 館内ですれ違う従業員の方は、みんな挨拶をしてくれて良い印象です。
- 希望するサービスを受けられたので満足です。過剰過ぎる丁寧さではなく、必要なことを必要なだけサービスしていただけたので心地良かったです。
- 接客の方々は明るく声をかけて下さり、とても親切でした。結婚 20 周年と伝えるとお祝いの品をいただきました。
- 駐車場の係の方の対応が、明るい声と笑顔でとても良かったです。
- みなさんテキパキとしていて気持ち良かったです。
- 旅を振り返った時に、やはり一番初めにお目にかかるフロントの方はホテルの顔になると思いました。印象に残る接客が旅を良くしてくれます。
- サプライズにも対応して下さいました。ケーキの準備や飲み物のサービス、写真撮影、素敵なフォトフレームのプレゼントまで用意してくださり、とてもうれしかったです。今回はサプライズを受けた側でしたが、いつか同じようなサプライズを誰かにしたいなと思いました。また利用したいです。
- △ 県外から来ているので、右も左も分かりません。フロントの人には気配りをさせていただきたいです。
- △ 全体的に笑顔がほしかったです。
- △ 食事メニューの説明や浴衣のサイズについて説明がされないといった、スタッフの対応不足で気になることがいくつかあったのが残念です。皆さん真面目そうな方ばかりだったので不快ではありませんでしたが、もっと素敵な宿になる余地はありそうです。
- △ 7時半頃にチェックアウトをしましたが、顧客が混雑していてフロント係が手薄でした。
- △ インターネットで予約しましたが、夕焼けの見える部屋でした。せっかくなので、予め分かるようにしてほしいです。

### <食事>

- 津野山ビールを初めて飲みましたがおいしかったです。
- 朝食のおにぎり、だし巻き卵はとてもおいしかったです。
- キンメ鯛の刺身としゃぶしゃぶがとてもおいしく、また来たいと思うのに十分でした。
- とにかく朝食です。素敵な景色を見ながら、ゆっくりと食べられてとても良かったです。また、夕食のオススメ店に食べに行ったら、そのお店もおいしくて、サービスもありました。大満足です。
- カツオのタタキは絶品でまた行きたいと思います。
- △ アレルギーのため、食材の調整を依頼していたが忘れていたようです。少し残念でした。
- △ 皿鉢料理は料金が割に満足はできませんでした。外出して街なかのお店で数種類を頼めば半額の値段で食べられます。

## <施設>

- 高知駅が目の前のホテルでとても便利でした。客室のリニューアルがされていてきれいでした。
- 今回の旅は息子夫婦からのプレゼントで、リンベルギフトからチョイスして宿泊しました。施設は古いのですが、料理はおいしく、足摺岬というロケーションで最高の旅になりました。「このホテルを選んで良かったね」と話しながら帰路につきました。
- 初めての宿泊でしたが、和風ホテルで大変良く、次回もまた泊まりたいです。
- 有川浩さんの小説で「馬路温泉」を知り、一度は行きたいと思っていました。想像以上の素敵な場所、素敵なおもてなしで気持ち良く過ごすことができました。食事もとてもおいしく食べすぎました。孫を連れて次回はお邪魔します。今回は道に迷ってしまい大変でしたが、今回はスムーズに行けると思います。
- 設備の老朽化が気になるが、それを差し引いても、部屋からの展望は素晴らしいと思います。
- 以前にも宿泊をしたことがあり、値段と雰囲気が入り、また利用させていただきました。
- 部屋からの眺めはオーシャンビューで最高でした。部屋の露天風呂も最高でした。夕日を眺めながら、海が見えるなんて最高の贅沢でした。以前、予約が取れなかったのですが、その意味が分かりました。ホテルの良さが理解できました。朝、娘と2人で散歩中に、ホテル前の道の落ち葉を掃除していたスタッフの方と出会い、会話が弾みました。楽しかったです。ありがとう。
- 対応がすごく良く、また利用したいと思いました。高知へ行く人がいれば、ぜひ紹介したいです。
- システムスイッチにバーを差し込むタイプは、他のホテルにはない最大のサービス、最大の配慮だと思いました。特に今のような暑い時期は少し外出する時に、クーラーをつけておけるので本当に助かりました。
- 素朴で過度なサービスはないけれど、居心地が大変良い宿でした。星空ツアーやコーヒーサービスが良かったのでまた来たいです。もう少し近ければ、リピーターになつたでしょう。
- 大きな旅館で、大きな部屋、お風呂も大きくて、食事もおいしく満足しました。親子で旅行が楽しめました。また、高知に行きたいです。
- 国民宿舎をリニューアルしたとのことでした。ライブラリールーム、スペースは秀逸です。広くて本もあり、ソファも上質、コーヒー、ゆずワインも無料で言うことなしでした。
- 高知へは何度か来ましたが今回初めて宿泊しました。そこで出会ったスタッフのみなさま、料理の味、部屋など最高に楽しめて、ゆっくりお風呂にも入れ、本当に幸せでした。必ずまた高知へ行きたいと思います。高知県、本当に素敵な県です。
- ビジネスホテルと伺っていましたが大浴場もあり、また温泉とのことで旅の疲れも取れ、ぐっすり眠ることができました。ただ、団体が入ってしまうと、少し大浴場が狭くて残念です。でも、また高知に来た時には利用させていただきたいです。
- 大浴場があったのは大変ありがたいです。しっかり身体が洗えるのと、湯を張る時間を短縮できたのはメリットが大きいです。コインランドリーが4台もあり良かったです。唯一、製氷機がなかったのが不便で残念でした。
- 土曜料金で平日の倍ほどするホテルが多い中で、リーズナブルでサービスは料金以上でした。コストパフォーマンスは最高です。
- 建物は古く感じましたが、きれいに手入れがされていたと思います。
- ベッドと壁の間に空間があり、隣の部屋に気を使うことなく利用できて良かったです。
- 少し早めに到着したが、お部屋に入れていただけてうれしかったです。入った時の雰囲気は、落ち着きがあって、眺めも最高でした。
- △ 宣伝不足です。オオヤマレンゲが見たくて、稲叢山へ登りました。天狗荘の敷地内、傍らのくぼ地に開花と前もって分かっていたら、歩くのが大変ですけど、オオヤマレンゲ

を見たい人には朗報です。天狗荘のホームページには突然「咲きました」と掲載されていましたが遅いです。「そろそろ開花がはじまります」くらいから、年間の表で大きく知らせてほしいです。満天の星、天の川、雲海、オオヤマレンゲ。これだけ揃っていても宣伝もすれば宿泊者は増えます。

- △ 夜にホテル近くで花火大会があったようです。事前にそのようなことが分かるパンフレット、又は館内での情報、部屋の中の広告設置などがあれば良いと思います。土産売り場が淋しい感じがするので、明るくなるような何らかの工夫があれば、もっとPRになるのではないのでしょうか。
- △ 過去5年間で10回程利用しているが、少し感動が減ってきていて、次回は宿替えも考えました。フロントのスタッフの方が毎回新しい人になり、馴染み感が減ってきています。
- △ 古いホテルで室内がタバコ臭かったです。
- △ 露天風呂の温度が低すぎました。
- △ 部屋着の作業衣がとても古いものがっかりしました。
- △ 女性の大浴場の洗面器がホコリまみれでした。あれを見て気が付かないのでしょうか。健康にも悪いです。
- △ パーキングが離れているのがマイナス点です。チェックアウト後も車に荷物を置き、周囲を歩いて観光したかったのですが、タワーパーキングのためそんな雰囲気ではなく、ちょっと残念でした。でもホテルの場所はとても良く、楽しめました。
- △ お風呂のお湯の温度はもう少し高い方が良かったです。
- △ お風呂が女性は夜23時までしか利用できず、朝は入れないのでやや不便に感じました。朝も入れたら気分が良いし、夜ももう少し遅くまで利用できれば便利です。
- △ 受験に重なったのか分かりませんが、混雑していました。案内をするなり、受験生用の朝食会場を準備するなりの対応がほしかったです。

## <その他>

- 目の前に断崖の原生林の風景を見て、高知にもこんな景色の場所があるのだと思いました。
- 和紙作り体験は、和やかな雰囲気の中で、楽しく制作できました。初めての体験でしたが、とても簡単に素敵なハガキができて喜んでます。
- 高知城近くでおいしい食事処を教えてくださいました。高知の人は親切でした。どこが良いとかではなく、会った人が大事だと思います。街をあげて観光に力を入れていると思いました。旅の思い出になると思います。
- たまたま宿泊の夜、古代神楽があり楽しませていただきました。夜中も満天の星空を眺め、早朝セラピーロードも楽しみ、高知と愛媛の県境を行ったり来たりもプラスアルファで大満足です。
- 特急南風にて昼前に高知駅へ到着しました。おもてなしタクシーに乗り桂浜へ行き、桂浜荘で昼食を食べました。素晴らしい太平洋のパノラマに感激しました。昼食後に、龍馬記念館に行きました。運転手が館内を案内してくれ、懇切丁寧な龍馬の話に感激しました。それから、駅前のホテルまで送り届けていただく道中、高知のいろいろなお話を伺って、ガイド付きタクシーに感激しました。ありがとうございました。
- 初めての高知でした。仕事で来たのでバタバタでしたが、ゆっくりと休めました。次はプライベートで来たいです。
- 高知旅行は初めてでしたが、とても楽しく過ごすことができました。また行きたくなりましたので、近いうちに必ず、ゆっくりと観光をしたいです。
- 高知県は魅力たっぷりの県ですね。何度もリピートしたくなりました。
- ごっくん馬路村の工場を見学しました。建物の美しさ、女性スタッフの親切な説明、記念撮影用の瓶の形をしたごっくんジュースなど全てが良かったです。トイレの消毒をしてからドアが開くという設備に驚きました。

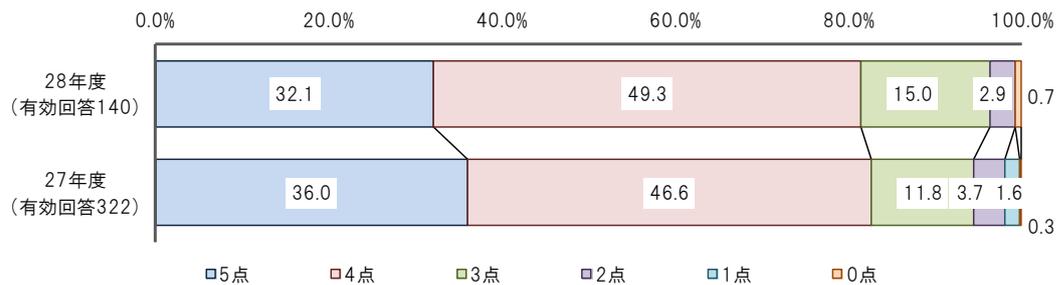
- 高知の人はみんな親切にしてくださいました。宿の人はもちろんですが、道を聞いた人も含めて、心から対応してくれたと思います。宿に朝の散歩ツアーや星空観賞が無料であり、とても思い出に残る旅ができたと思います。
- △ 宿には責任がありませんが、日帰り入浴のお客さんのマナーが目につきました。特に子どもさんはプール替わりのように入浴をして、親は知らんぷりです。入浴時間帯をもっとずらしたらどうでしょうか。
- △ 宿に行く道が細くて深くてとても不安でした。もう少し高知県側、愛媛県側からの道路情報と休日だったためガソリンスタンドの情報もほしかったです。ガソリンがどんどん減り不安でした。
- ◇ ごっくん馬路村のドリンクで有名になり、人口が減っていても残っている方々は元気で年配の方もイキイキしておられるように感じました。交通アクセスがもう少しよければまた行きたいと強く思うのですが、施設の問題ではなく、道路状況なので申し訳ないです。
- ◇ 室戸の温暖な気候を活かして、崎山台地の芋でモンブランを作ったり、ローズマリー、レモングラス、カモミール、ミント、ローリエ、チャイブ等のハーブは、虫がつかないので比較的管理もしやすく、肥料を使わなくても育ちます。エッセンスオイルを作ったり、焼き菓子等に利用したりして、室戸の特産品として売り出してください。カヤや葦を茂らせたままでは良くないので、ハイビスカス、アロエ、ブーゲンビリアを植えて、現在のさびしい景色を華やかにしてください。

## 2-6. その他

その他 1. 当該施設を 5 点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5 点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

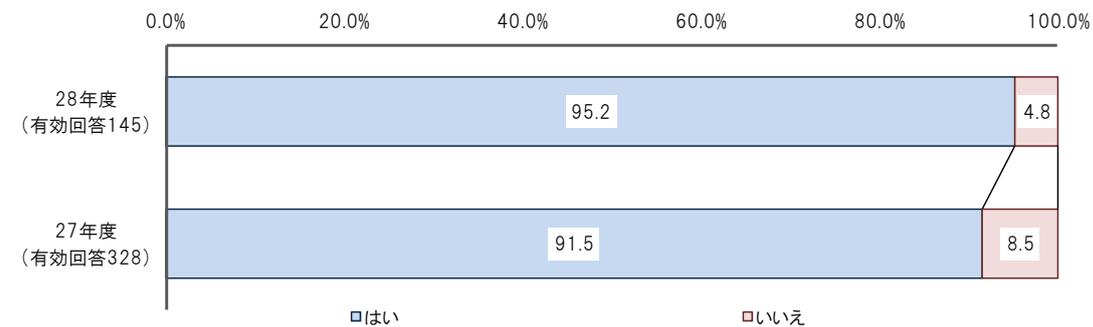
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
28年度	45	69	21	4	0	1	10	150	4.09
27年度	116	150	38	12	5	1	15	337	4.11



本年度の当該施設の評価は、平均 4.09 点と、前年度と比べ 0.02 点減少となっている。“5 点”と“4 点”の評価は合計で 81.4%と高い評価となっている。

その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
28年度	138	7	5	150
27年度	300	28	9	337

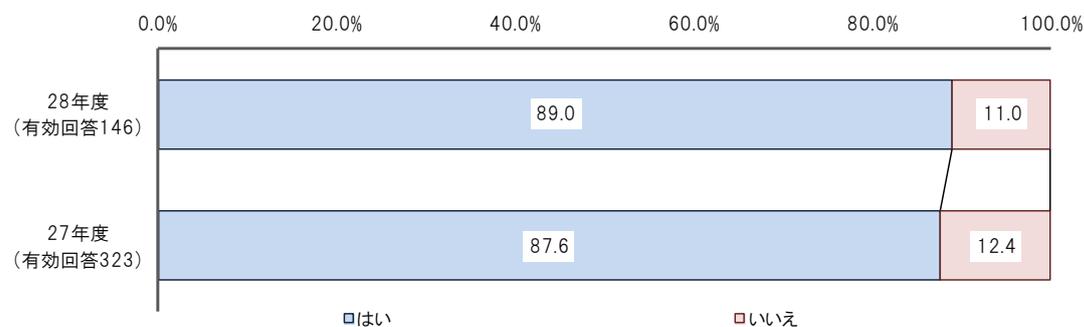


再度ご利用して頂けるお客様が 95.2%となっている。

“いいえ”を選んだお客様は「高齢化が進んでいるので、もう少し配慮があれば良い」「低料金だったが、部屋が清潔ではなかった」「朝食時の混雑に対応がされなかった」などのご意見があった。前年度と比べ、“はい”の割合が 3.7 ポイント増加となっている。

その他3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
28年度	130	16	4	150
27年度	283	40	14	337



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が 89.0%となっており、「再度ご利用」の項目で“いいえ”を選んだお客様が、この項目でも“いいえ”を選択している。

前年度と比べ、“はい”の割合が1.4ポイント増加となっている。また、再度利用はするが、紹介はしないと回答されたお客様からは、「喫煙場所があったが、食堂と近いため煙が流れ込んでいた」「子どもが楽しめるデザートメニューの充実、大人は地酒や地ビールの品揃えを豊富にしてほしい」などといった指摘が寄せられている。

一人ひとりのお客様に満足してもらい、おもてなしの宿として評価して頂く為には、お客様からあがった、指摘や問題点をお客様の目線、立場で対応し解決していくことが求められる。

その他4. 他県のおすすめできる宿泊施設

北海道	海の別邸ふる川	山形県	日本の宿 古窯
石川県	うつお荘	山梨県	星野リゾート リゾナーレハケ岳
岐阜県	高山グリーンホテル天領閣	三重県	ホテル花水木
京都府	ホテルユニゾ京都四条烏丸	兵庫県	湯快リゾート三好屋
兵庫県	城崎温泉きのさき	兵庫県	有馬グランドホテル
兵庫県	ホテルセトレ	兵庫県	ホテル金波楼
兵庫県	有馬温泉 角の坊	和歌山県	ホテル川久
島根県	玉造温泉 ホテル玉泉	岡山県	ドーミーイン倉敷
広島県	グリーンヒルホテル尾道	広島県	かんぼの宿竹原
広島県	国民宿舎 みやじま 杜の宿	山口県	萩の宿常茂恵
徳島県	ふれあいの宿遊遊NASA	徳島県	和の宿ホテル祖谷温泉
徳島県	アグネスホテル・プラス	香川県	高松シティホテル
愛媛県	道後温泉ふなや	愛媛県	森の国ホテル
愛媛県	道後温泉花ゆづき	愛媛県	道後温泉茶玻璃
愛媛県	道後館	愛媛県	道後温泉
福岡県	東洋ホテル	沖縄県	カヌチャベイホテル&ヴィラズ

以上 32 件がおすすめできる宿泊施設としてあがっている。

## VI プロスポーツキャンプ等調査

### 1. 調査の概要

#### 1-1 はじめに

本業務は、平成 28 年秋季から平成 29 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

#### 1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋季	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/5	100
	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/6	100
	男子ゴルフ	カシオワールドオープン	11/26	100
春季	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	1/21・22	100
	サッカー	カマタマーレ讃岐春季キャンプ	1/28・29	100
	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	2/12	100
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/11	100
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/19	100
	野球	ハンファ・イーグルス春季キャンプ	2/18・19	34
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/25・26	400
	女子ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディス	3/11	200
				1434

### 1-3 調査結果の見方

(1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。

(2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している場合がある。

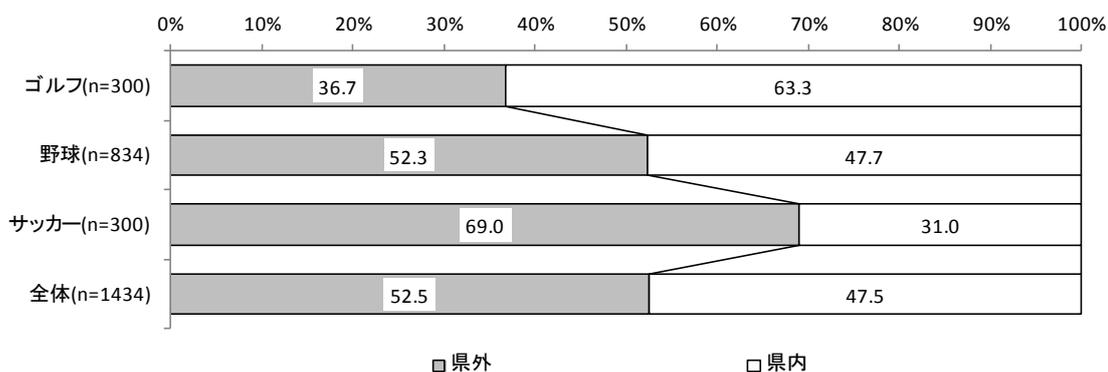
① 阪神タイガース秋季キャンプ	: タイガース秋季
② オリックスバファローズ秋季キャンプ	: オリックス秋季
③ カシオワールドオープン	: カシオ
④ アルビレックス新潟春季キャンプ	: アルビレックス
⑤ 徳島ヴォルティス春季キャンプ	: ヴォルティス
⑥ カマタマーレ讃岐春季キャンプ	: カマタマーレ
⑦ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	: ライオンズ春季
⑧ 阪神タイガース春季キャンプ	: タイガース春季
⑨ ハンファ・イーグルス春季キャンプ	: ハンファ
⑩ プロ野球プレシーズンマッチ	: 野球プレシーズン
⑪ ヨコハマタイヤPRGRレディス	: ヨコハマタイヤ

(3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

## 1-4 アンケート結果の特徴

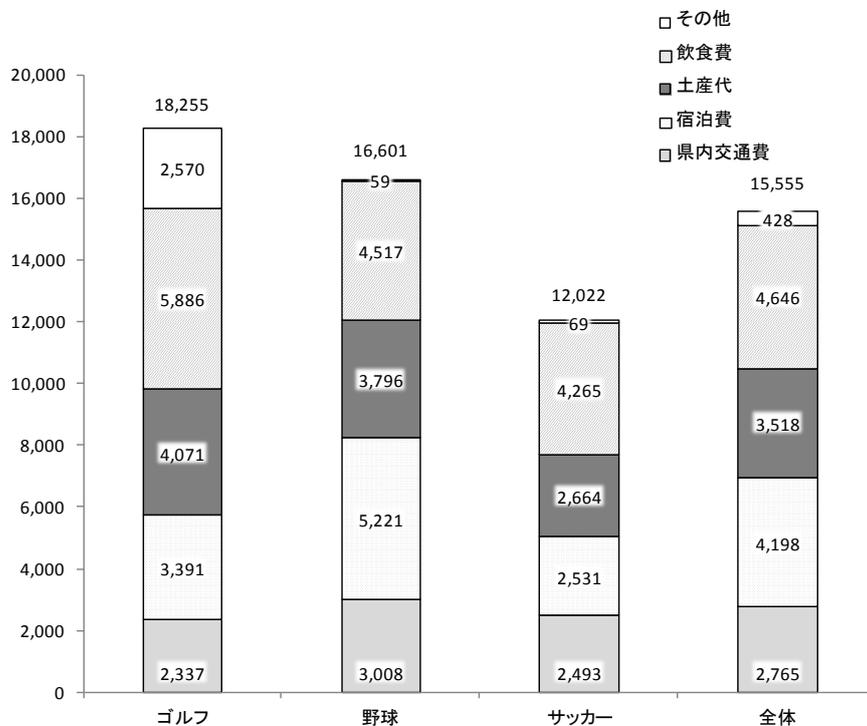
### ● スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(参考1) スポーツ種別県外客・県内客割合 (%)



県外客・県内客の割合をみると、サッカーは県外客が6割以上、野球は5割以上となっており、ゴルフは県内客が半数以上を占めている(参考1)。

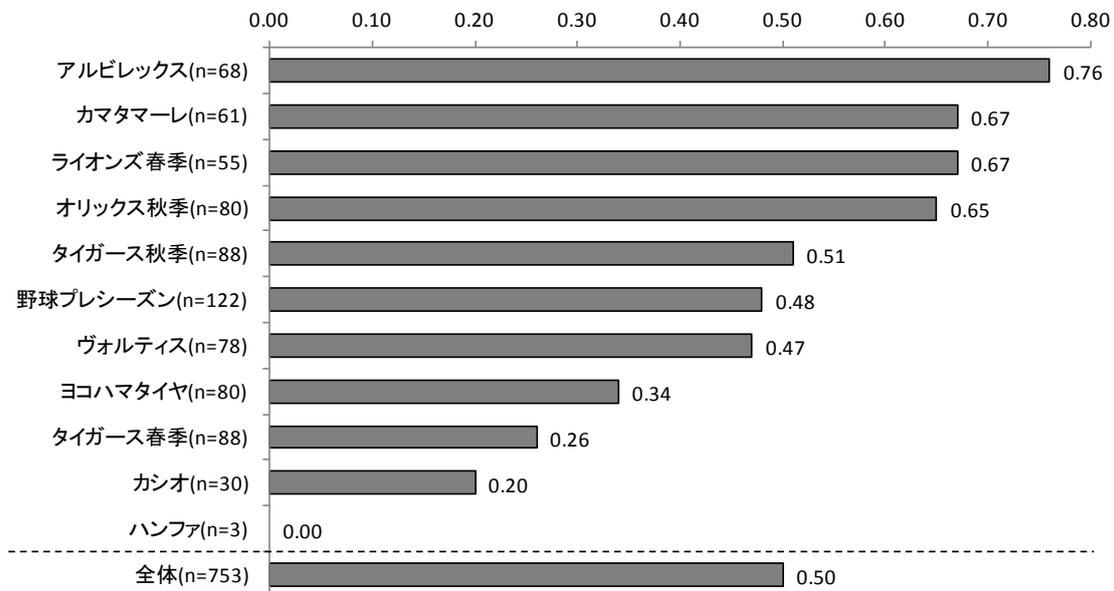
(参考2) 県内平均消費額(円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが18,255円で最も高く、次いで野球が16,601円、サッカーが12,022円となっている(参考2)。

## ● 立寄観光スポット平均件数

(参考3)立寄観光スポット平均件数(件) ※県内容を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は0.50件となっている。調査区分別にみると、アルビレックスが0.76件で最も多くなっており、ハンファが最も少なく、観光スポットへの立ち寄り（立ち寄る予定）がないと回答している（参考3）。

## ● 主な意見・感想

アンケート調査時に観戦客から寄せられたご意見・ご感想の主だったものに以下のようなバスや会場までのアクセスに関する声が一番多くあげられている。

- 県内の交通は、車がない人にとって不便ではないか。  
(オリックス秋季・愛媛県・40代男性)
- この期間だけでもいいので春野球場行きのバスの便を増やして欲しい。  
(アルビレックス・東京都・20代男性)
- バスの本数が数時間に一便しかないのは少なすぎ。  
(ライオンズ春季・神奈川県・30代女性)

また観戦客は購買意欲があるにもかかわらず、キャンプ開催地・試合会場等において対応できていない状況について、以下のようなご意見があった。

- 高知の産品（農作物）を球場周りで販売してくれるとありがたいし、売れると思う。  
(タイガース秋季・徳島県・50代男性)
- 道の駅など利用しやすい所で鯉のタタキが買う事が出来れば良いなと思う。  
(ヨコハマタイヤ・岡山県・60代女性)
- 安芸市営球場はグッズの販売があるが春野運動公園ではない。高知のキャンプに来た記念になるような物があればお土産に買いたい。  
(ライオンズ春季・京都府・40代男性)

その他のご意見には、情報が不足していることに対する不満の声のご意見があった。

- 美味しい食事を毎年楽しみにしているが、お店の情報があまり手に入らないので困る。  
(ライオンズ春季・東京都・30代女性)
- キャンプ見学でせっかく高知まで来たので、観光をしたいと思うが、子どもが喜びそうな施設がどこにあるかも分からない。  
(タイガース秋季・岡山県・40代女性)
- 高知はカツオだけじゃないことをアピールしてほしい。日曜市も行ってみると、思っていた以上の良さが分かる。  
(オリックス秋季・大阪府・20代男性)

県内平均消費額（P3：参考2）や立ち寄り観光スポット平均件数（P4：参考3）で見られるように、土産代などの消費額が低いこと、観光スポットへの立ち寄りが少ないことは、交通アクセスの悪さや会場周辺の物販情報、観光情報の広報不足も要因として考えられる。

以上、アンケート結果の主な傾向と、寄せられた意見・感想をあげた。

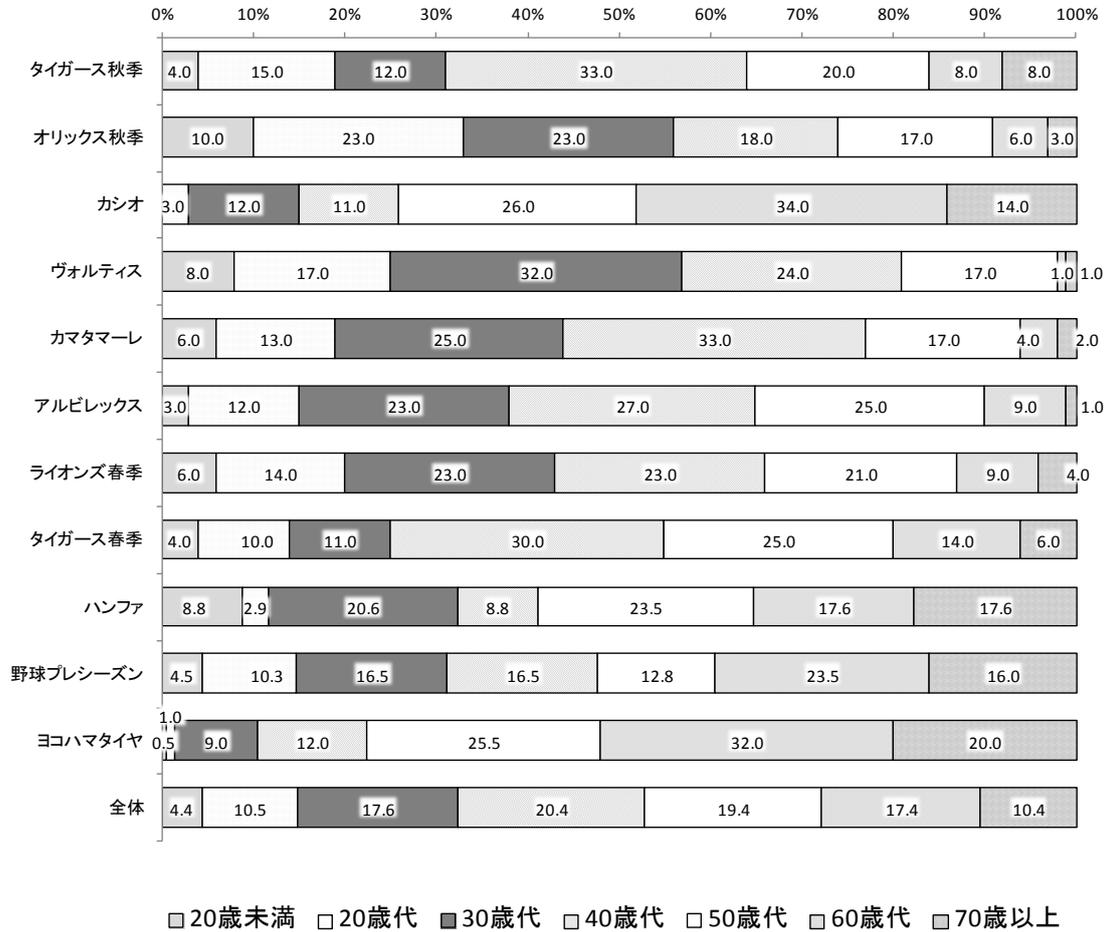
## 2. 年代

### 2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段 : 件 下段 : %)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
タイガース秋季	4	15	12	33	20	8	8	100
	4.0	15.0	12.0	33.0	20.0	8.0	8.0	100.0
オリックス秋季	10	23	23	18	17	6	3	100
	10.0	23.0	23.0	18.0	17.0	6.0	3.0	100.0
カシオ	0	3	12	11	26	34	14	100
	0.0	3.0	12.0	11.0	26.0	34.0	14.0	100.0
ヴォルティス	8	17	32	24	17	1	1	100
	8.0	17.0	32.0	24.0	17.0	1.0	1.0	100.0
カマタマーレ	6	13	25	33	17	4	2	100
	6.0	13.0	25.0	33.0	17.0	4.0	2.0	100.0
アルビレックス	3	12	23	27	25	9	1	100
	3.0	12.0	23.0	27.0	25.0	9.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	6	14	23	23	21	9	4	100
	6.0	14.0	23.0	23.0	21.0	9.0	4.0	100.0
タイガース春季	4	10	11	30	25	14	6	100
	4.0	10.0	11.0	30.0	25.0	14.0	6.0	100.0
ハンファ	3	1	7	3	8	6	6	34
	8.8	2.9	20.6	8.8	23.5	17.6	17.6	100.0
野球プレシーズン	18	41	66	66	51	94	64	400
	4.5	10.3	16.5	16.5	12.8	23.5	16.0	100.0
ヨコハマタイヤ	1	2	18	24	51	64	40	200
	0.5	1.0	9.0	12.0	25.5	32.0	20.0	100.0
全体	63	151	252	292	278	249	149	1,434
	4.4	10.5	17.6	20.4	19.4	17.4	10.4	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が20.4%で最も高くなっており、次いで「50歳代」が19.4%、「30歳代」が17.6%、「60歳代」が17.4%と続いている。

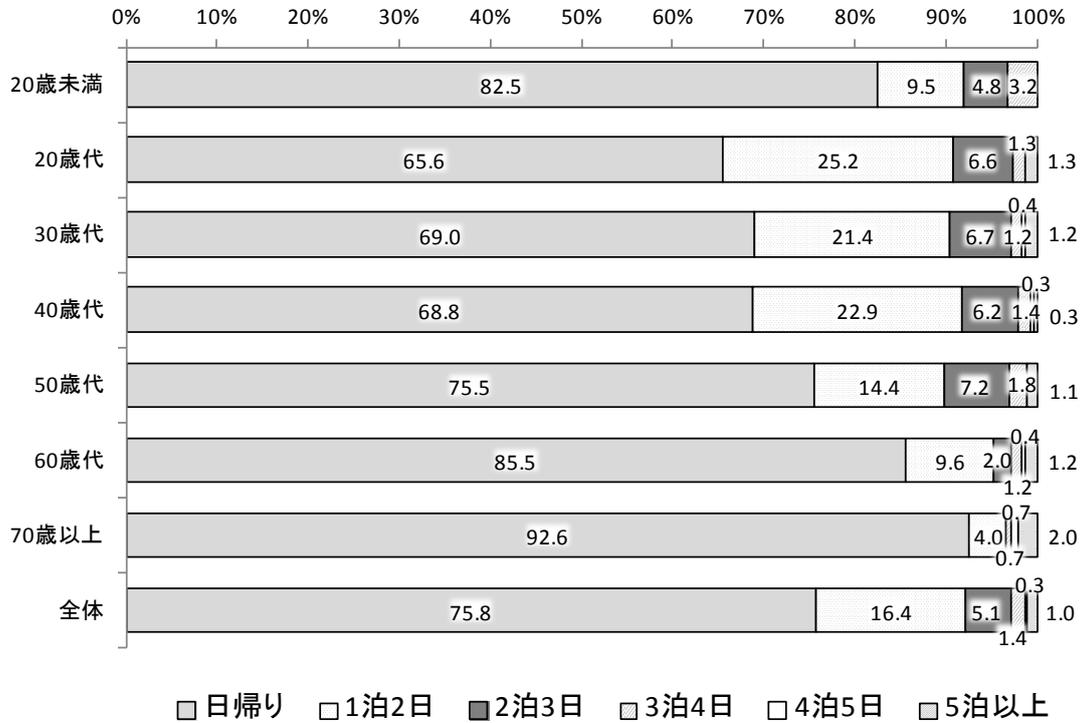
調査区分ごとにみると、ゴルフで40歳代以上の年代が目立って多くなっており、ヨコハマタイヤで89.5%、カシオで85.0%となっている。また、ヴォルティス、オリックス秋季は30歳代以下の年代が多くなっている。

## 2-2 年代別旅行日数

(表 2-3) 年代別旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	52	6	3	2	0	0	63
	82.5	9.5	4.8	3.2	0.0	0.0	100.0
20歳代	99	38	10	2	0	2	151
	65.6	25.2	6.6	1.3	0.0	1.3	100.0
30歳代	174	54	17	3	1	3	252
	69.0	21.4	6.7	1.2	0.4	1.2	100.0
40歳代	201	67	18	4	1	1	292
	68.8	22.9	6.2	1.4	0.3	0.3	100.0
50歳代	210	40	20	5	0	3	278
	75.5	14.4	7.2	1.8	0.0	1.1	100.0
60歳代	213	24	5	3	1	3	249
	85.5	9.6	2.0	1.2	0.4	1.2	100.0
70歳以上	138	6	0	1	1	3	149
	92.6	4.0	0.0	0.7	0.7	2.0	100.0
全体	1087	235	73	20	4	15	1,434
	75.8	16.4	5.1	1.4	0.3	1.0	100.0

(図 2-4)年代別旅行日数割合(%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が 75.8%で最も高くなっており、次いで「1泊2日」が 16.4%、「2泊3日」が 5.1%と続いている。

年代別にみると、20歳未満、60歳代、70歳以上で「日帰り」の割合が 80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が低くなっている。

## 2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	7	0	30	10	11	0	0	4	1	63
	11.1	0.0	47.6	15.9	17.5	0.0	0.0	6.3	1.6	100.0
20歳代	37	13	11	28	55	6	0	0	1	151
	24.5	8.6	7.3	18.5	36.4	4.0	0.0	0.0	0.7	100.0
30歳代	73	25	60	19	64	8	1	0	2	252
	29.0	9.9	23.8	7.5	25.4	3.2	0.4	0.0	0.8	100.0
40歳代	73	59	81	16	55	3	3	2	0	292
	25.0	20.2	27.7	5.5	18.8	1.0	1.0	0.7	0.0	100.0
50歳代	81	82	42	25	44	2	0	1	1	278
	29.1	29.5	15.1	9.0	15.8	0.7	0.0	0.4	0.4	100.0
60歳代	94	73	18	17	42	2	0	0	3	249
	37.8	29.3	7.2	6.8	16.9	0.8	0.0	0.0	1.2	100.0
70歳以上	66	37	6	13	26	0	0	0	1	149
	44.3	24.8	4.0	8.7	17.4	0.0	0.0	0.0	0.7	100.0
全体	431	289	248	128	297	21	4	7	9	1,434
	30.1	20.2	17.3	8.9	20.7	1.5	0.3	0.5	0.6	100.0

全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が30.1%で最も高くなっており、次いで「友人・知人」が20.7%、「夫婦」が20.2%、「子供連れ家族」が17.3%と続いている。

年代別にみると、20歳未満は「子供連れ家族」や「友人・知人」、20歳代は「友人・知人」や「1人」、30歳代は「1人」や「友人・知人」、40歳代は「子供連れ家族」や「1人」、50歳代は「夫婦」や「1人」、60歳代と70歳以上は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

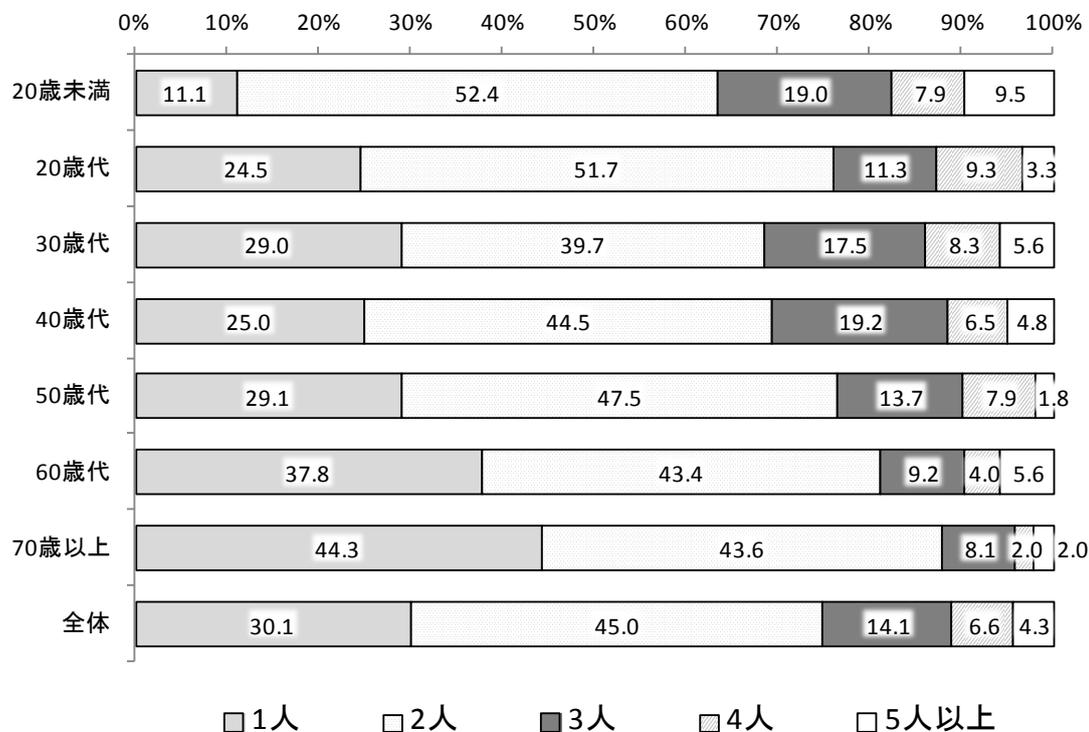
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で最も多く、「友人・知人」は20歳代で、「夫婦」は50歳代から60歳代で、「子供連れ家族」は20歳未満で多くなっている。

## 2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	7	33	12	5	6	63	4.6
	11.1	52.4	19.0	7.9	9.5	100.0	
20歳代	37	78	17	14	5	151	2.2
	24.5	51.7	11.3	9.3	3.3	100.0	
30歳代	73	100	44	21	14	252	2.4
	29.0	39.7	17.5	8.3	5.6	100.0	
40歳代	73	130	56	19	14	292	2.6
	25.0	44.5	19.2	6.5	4.8	100.0	
50歳代	81	132	38	22	5	278	2.1
	29.1	47.5	13.7	7.9	1.8	100.0	
60歳代	94	108	23	10	14	249	2.1
	37.8	43.4	9.2	4.0	5.6	100.0	
70歳以上	66	65	12	3	3	149	1.8
	44.3	43.6	8.1	2.0	2.0	100.0	
全体	431	646	202	94	61	1,434	2.3
	30.1	45.0	14.1	6.6	4.3	100.0	

(図 2-7)年代別同行者数割合(%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が45.0%で最も高くなっており、次いで、「1人」が30.1%、「3人」が14.1%、「4人」が6.6%、「5人以上」が4.3%となっている。

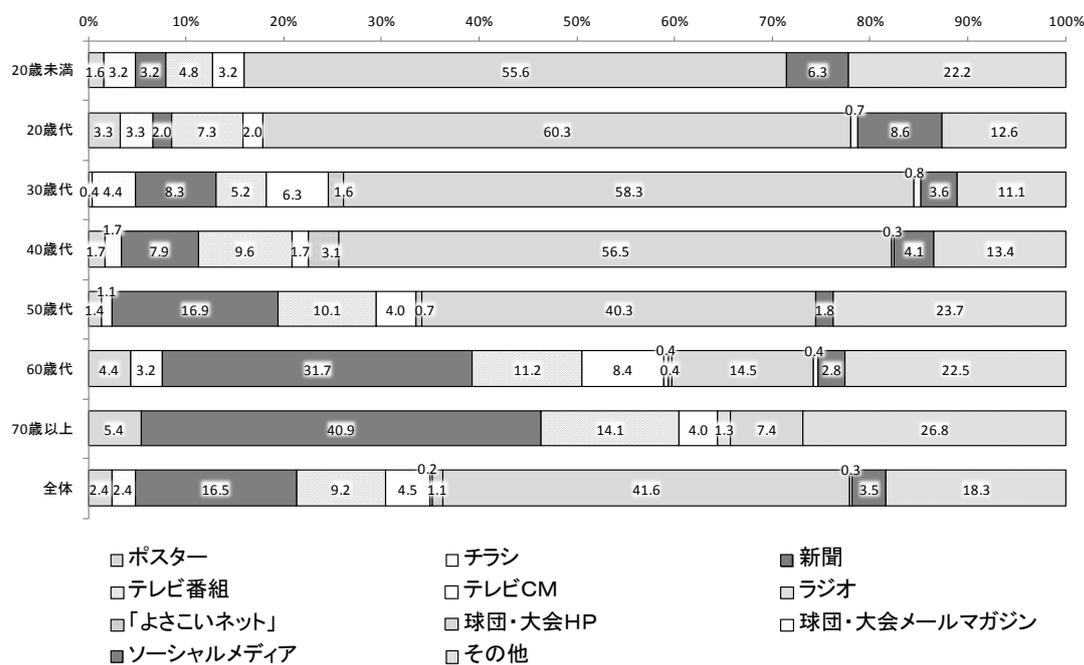
年代別にみると、70歳以上で「1人」の割合が最も多く、その他の年代では「2人」の割合が最も多くなっている。

## 2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段：件 下段：%)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	1	2	2	3	2	0	0	35	0	4	14	63
	1.6	3.2	3.2	4.8	3.2	0.0	0.0	55.6	0.0	6.3	22.2	100.0
20歳代	5	5	3	11	3	0	0	91	1	13	19	151
	3.3	3.3	2.0	7.3	2.0	0.0	0.0	60.3	0.7	8.6	12.6	100.0
30歳代	1	11	21	13	16	0	4	147	2	9	28	252
	0.4	4.4	8.3	5.2	6.3	0.0	1.6	58.3	0.8	3.6	11.1	100.0
40歳代	5	5	23	28	5	0	9	165	1	12	39	292
	1.7	1.7	7.9	9.6	1.7	0.0	3.1	56.5	0.3	4.1	13.4	100.0
50歳代	4	3	47	28	11	0	2	112	0	5	66	278
	1.4	1.1	16.9	10.1	4.0	0.0	0.7	40.3	0.0	1.8	23.7	100.0
60歳代	11	8	79	28	21	1	1	36	1	7	56	249
	4.4	3.2	31.7	11.2	8.4	0.4	0.4	14.5	0.4	2.8	22.5	100.0
70歳以上	8	0	61	21	6	2	0	11	0	0	40	149
	5.4	0.0	40.9	14.1	4.0	1.3	0.0	7.4	0.0	0.0	26.8	100.0
全体	35	34	236	132	64	3	16	597	5	50	262	1,434
	2.4	2.4	16.5	9.2	4.5	0.2	1.1	41.6	0.3	3.5	18.3	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



全体の情報源を見ると、「球団・大会HP」の割合が41.6%と最も高くなっており、次いで「その他」が18.3%、「新聞」が16.5%と続いている。

年代別にみると、20歳未満から50歳代は「球団・大会HP」が占める割合が最も多くなっており、次いで「その他」が高くなっている。60歳代、70歳以上は「新聞」が最も多く、次いで「その他」が高くなっている。他の年代に比べ「テレビ番組」や「テレビCM」などからも情報を入手する割合が多くなっている。

また、「よさこいネット」、「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア (Twitter、Facebook)」を合わせた割合は、20歳代で69.6%、30歳代で64.3%、40歳代で64.0%、20歳未満で61.9%と若い年代でインターネットの利用が多くなっている。

その他の情報源としてあげられた回答としては、「毎年恒例の事なので知っている」、「家族や友人から誘われた」、「のぼりを見て知った」などが多かった。

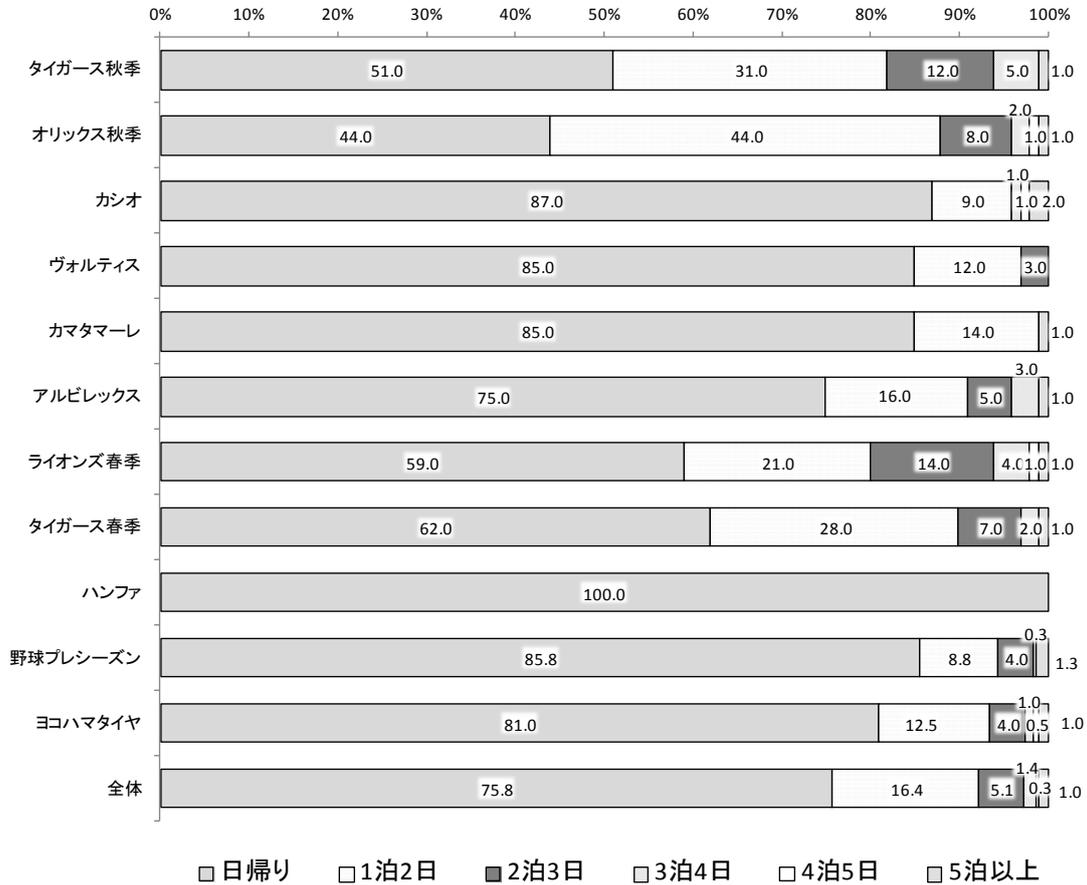
### 3. 日帰り客と宿泊客

#### 3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
タイガース秋季	51	31	12	5	0	1	100
	51.0	31.0	12.0	5.0	0.0	1.0	100.0
オリックス秋季	44	44	8	2	1	1	100
	44.0	44.0	8.0	2.0	1.0	1.0	100.0
カシオ	87	9	0	1	1	2	100
	87.0	9.0	0.0	1.0	1.0	2.0	100.0
ヴォルティス	85	12	3	0	0	0	100
	85.0	12.0	3.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カマタマーレ	85	14	0	0	0	1	100
	85.0	14.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
アルビレックス	75	16	5	3	0	1	100
	75.0	16.0	5.0	3.0	0.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	59	21	14	4	1	1	100
	59.0	21.0	14.0	4.0	1.0	1.0	100.0
タイガース春季	62	28	7	2	0	1	100
	62.0	12.5	4.0	1.0	0.0	1.0	100.0
ハンファ	34	0	0	0	0	0	34
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	343	35	16	1	0	5	400
	85.8	8.8	4.0	0.3	0.0	1.3	100.0
ヨコハマタイヤ	162	25	8	2	1	2	200
	81.0	12.5	4.0	1.0	0.5	1.0	100.0
全体	1087	235	73	20	4	15	1,434
	75.8	16.4	5.1	1.4	0.3	1.0	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合(%)



全体の日帰り客と宿泊客を見ると、日帰り客の割合が75.8%、宿泊客が24.2%となっている。

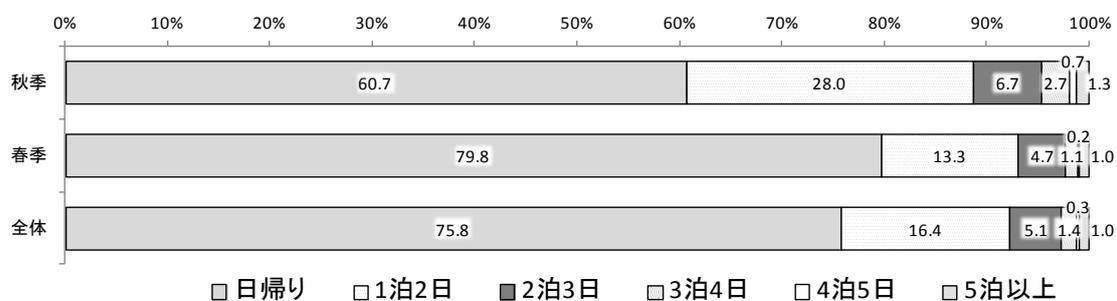
調査区分別にみると、宿泊客の割合は、オリックス秋季が56.0%で最も高くなっており、ハンファが最も低く、全ての観戦客が日帰りと回答している。なお、2泊3日以上の割合は、ライオンズ春季20.0%、タイガース秋季18.0%、オリックス秋季12.0%の順で高くなっている。

### 3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段: 件 下段: %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	182	84	20	8	2	4	300
	60.7	28.0	6.7	2.7	0.7	1.3	100.0
春季	905	151	53	12	2	11	1,134
	79.8	13.3	4.7	1.1	0.2	1.0	100.0
全体	1087	235	73	20	4	15	1,434
	75.8	16.4	5.1	1.4	0.3	1.0	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、秋季は日帰り客が60.7%、宿泊客が39.4%となっており、春季は日帰り客が79.8%、宿泊客が20.3%となっている。季節で比べると秋季の方が宿泊客の割合が高くなっている。

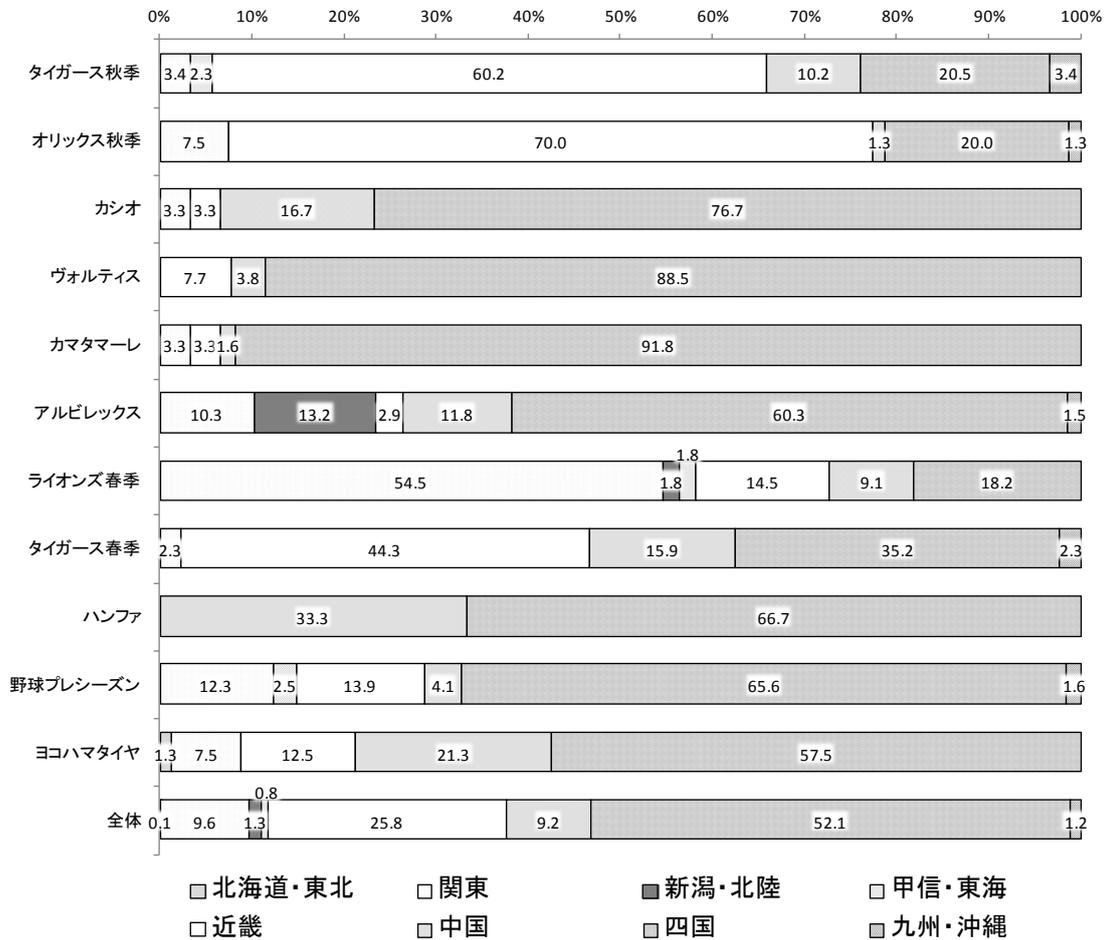
## 4. 出発地

### 4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
タイガース秋季	0	3	0	2	53	9	18	3	0	88
	0.0	3.4	0.0	2.3	60.2	10.2	20.5	3.4	0.0	100.0
オリックス秋季	0	6	0	0	56	1	16	1	0	80
	0.0	7.5	0.0	0.0	70.0	1.3	20.0	1.3	0.0	100.0
カシオ	0	1	0	0	1	5	23	0	0	30
	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	16.7	76.7	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	0	0	0	0	6	3	69	0	0	78
	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	3.8	88.5	0.0	0.0	100.0
カマタマーレ	0	2	0	0	2	1	56	0	0	61
	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	1.6	91.8	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	0	7	9	0	2	8	41	1	0	68
	0.0	10.3	13.2	0.0	2.9	11.8	60.3	1.5	0.0	100.0
ライオンズ春季	0	30	1	1	8	5	10	0	0	55
	0.0	54.5	1.8	1.8	14.5	9.1	18.2	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	0	2	0	0	39	14	31	2	0	88
	0.0	2.3	0.0	0.0	44.3	15.9	35.2	2.3	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	0	15	0	3	17	5	80	2	0	122
	0.0	12.3	0.0	2.5	13.9	4.1	65.6	1.6	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	1	6	0	0	10	17	46	0	0	80
	1.3	7.5	0.0	0.0	12.5	21.3	57.5	0.0	0.0	100.0
全体	1	72	10	6	194	69	392	9	0	753
	0.1	9.6	1.3	0.8	25.8	9.2	52.1	1.2	0.0	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 (%) ※県内容・海外客を除く



県内容を除いた全体の発地ブロック割合は、四国が 52.1%で最も高くなっており、次いで近畿が 25.8%、関東が 9.6%と続いている。

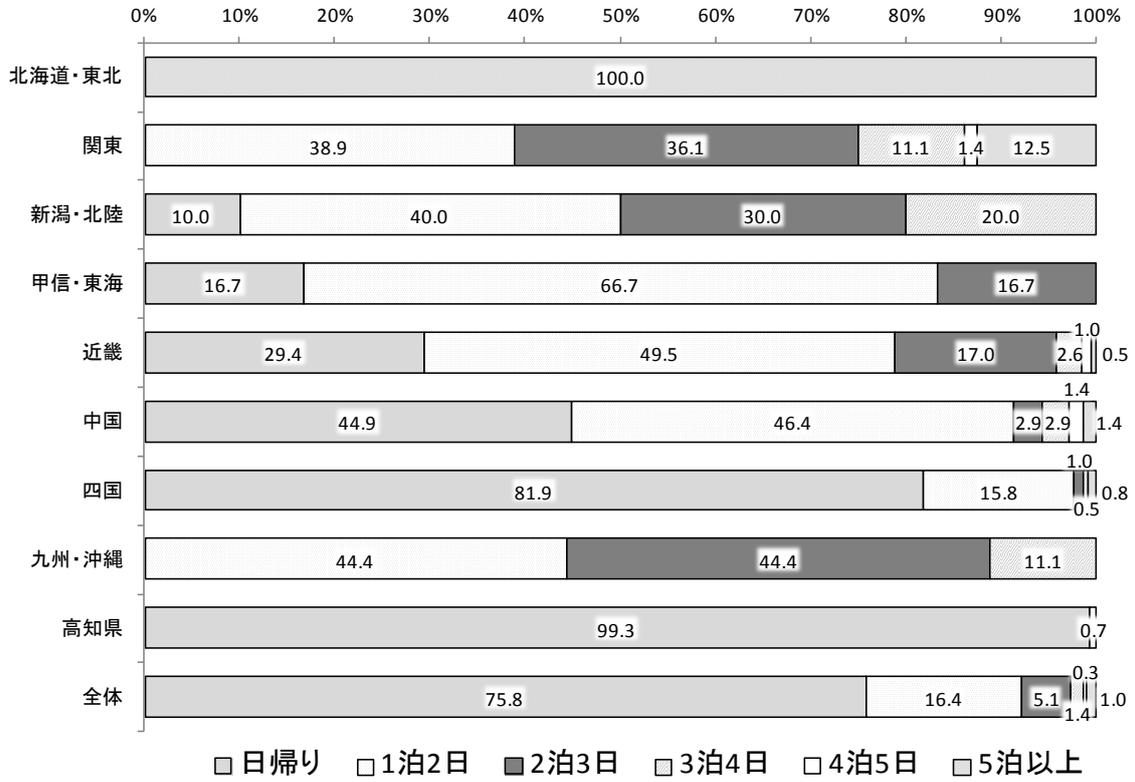
出発地別の主な傾向を見ると、四国の割合は、カマタマーレが 91.8%で最も高くなっており、次いでヴォルティスが 88.5%、カシオが 76.7%と続いている。近畿はオリックス秋季が 70.0%で最も高く、次いでタイガース秋季が 60.2%、タイガース春季が 44.3%と続いている。関東はライオンズ秋季が 54.5%でもっと高く、次いで野球プレシーズンが 12.3%、アルビレックスが 10.3%と続いている。

#### 4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
関東	0	28	26	8	1	9	72
	0.0	38.9	36.1	11.1	1.4	12.5	100.0
新潟・北陸	1	4	3	2	0	0	10
	10.0	40.0	30.0	20.0	0.0	0.0	100.0
甲信・東海	1	4	1	0	0	0	6
	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	100.0
近畿	57	96	33	5	2	1	194
	29.4	49.5	17.0	2.6	1.0	0.5	100.0
中国	31	32	2	2	1	1	69
	44.9	46.4	2.9	2.9	1.4	1.4	100.0
四国	321	62	4	2	0	3	392
	81.9	15.8	1.0	0.5	0.0	0.8	100.0
九州・沖縄	0	4	4	1	0	0	9
	0.0	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	100.0
高知県	676	5	0	0	0	0	681
	99.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	1087	235	73	20	4	15	1,434
	75.8	16.4	5.1	1.4	0.3	1.0	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



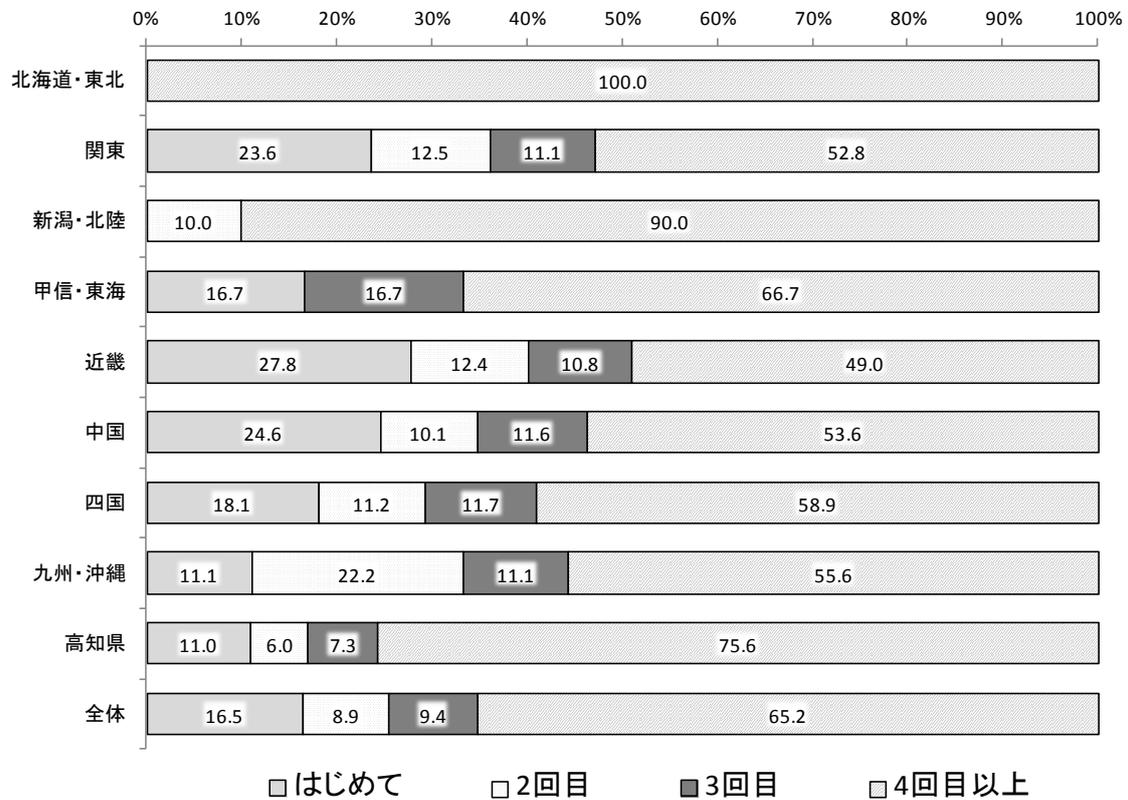
入込割合の多い発地ブロック別 (P18 表 4-1) に県内旅行日数を見ると、四国は「日帰り」の割合が 81.9% で最も高くなっており、次いで「1泊2日」が 15.8%、「2泊3日」が 1.0% と続いている。近畿は「1泊2日」が 49.5% で最も高く、次いで「日帰り」が 29.4%、「2泊3日」が 17.0% と続いている。関東は「日帰り」が 38.9% で最も高く、次いで「1泊2日」が 36.1%、「5泊以上」が 12.5% と続いている。

### 4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
関東	17	9	8	38	72
	23.6	12.5	11.1	52.8	100.0
新潟・北陸	0	1	0	9	10
	0.0	10.0	0.0	90.0	100.0
甲信・東海	1	0	1	4	6
	16.7	0.0	16.7	66.7	100.0
近畿	54	24	21	95	194
	27.8	12.4	10.8	49.0	100.0
中国	17	7	8	37	69
	24.6	10.1	11.6	53.6	100.0
四国	71	44	46	231	392
	18.1	11.2	11.7	58.9	100.0
九州・沖縄	1	2	1	5	9
	11.1	22.2	11.1	55.6	100.0
高知県	75	41	50	515	681
	11.0	6.0	7.3	75.6	100.0
全体	236	128	135	935	1,434
	16.5	8.9	9.4	65.2	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合(%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が65.2%で半数を超えており、次いで「はじめて」が16.5%、「3回目」が9.4%、「2回目」が8.9%と続いている。

入込割合の多い発地ブロック別 (P18 表 4-1) に観戦回数をみると、四国は「4回目以上」の割合が58.9%で最も高くなっており、次いで「はじめて」が18.1%、「3回目」が11.7%と続いている。近畿は「4回目以上」が49.0%で最も高く、次いで「はじめて」が27.8%、「2回目」が12.4%と続いている。関東は「4回以上」が52.8%、次いで「はじめて」が23.6%、「2回目」が12.5%と続いている。

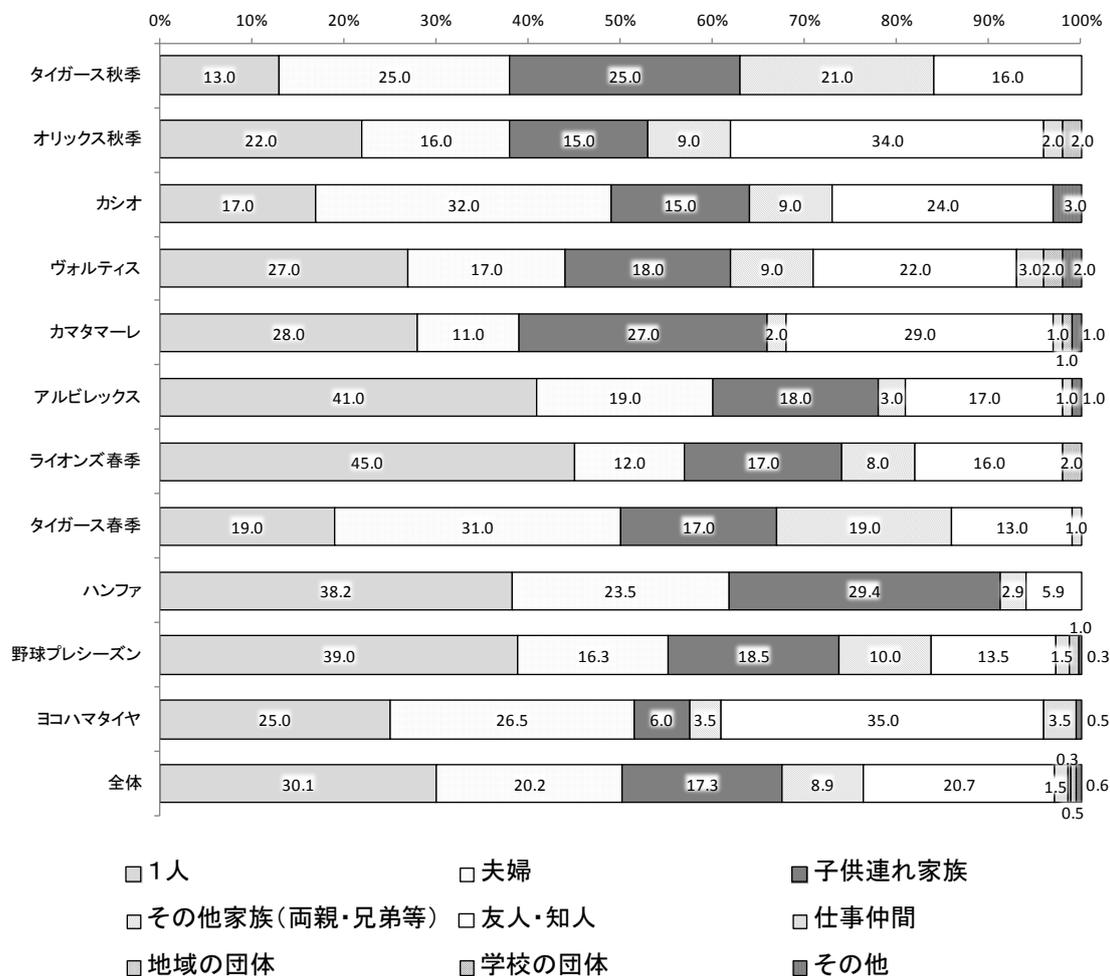
## 5. 旅行形態

### 5-1 旅行形態割合

(表 5-1) 旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
タイガース秋季	13	25	25	21	16	0	0	0	0	100
	13.0	25.0	25.0	21.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	22	16	15	9	34	2	0	2	0	100
	22.0	16.0	15.0	9.0	34.0	2.0	0.0	2.0	0.0	100.0
カンオ	17	32	15	9	24	0	0	0	3	100
	17.0	32.0	15.0	9.0	24.0	0.0	0.0	0.0	3.0	100.0
ヴォルティス	27	17	18	9	22	3	0	2	2	100
	27.0	17.0	18.0	9.0	22.0	3.0	0.0	2.0	2.0	100.0
カマタマーレ	28	11	27	2	29	1	0	1	1	100
	28.0	11.0	27.0	2.0	29.0	1.0	0.0	1.0	1.0	100.0
アルビレックス	41	19	18	3	17	1	0	0	1	100
	41.0	19.0	18.0	3.0	17.0	1.0	0.0	0.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	45	12	17	8	16	0	0	2	0	100
	45.0	12.0	17.0	8.0	16.0	0.0	0.0	2.0	0.0	100.0
タイガース春季	19	31	17	19	13	1	0	0	0	100
	19.0	31.0	17.0	19.0	13.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	13	8	10	1	2	0	0	0	0	34
	38.2	23.5	29.4	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	156	65	74	40	54	6	4	0	1	400
	39.0	16.3	18.5	10.0	13.5	1.5	1.0	0.0	0.3	100.0
ヨコハマタイヤ	50	53	12	7	70	7	0	0	1	200
	25.0	26.5	6.0	3.5	35.0	3.5	0.0	0.0	0.5	100.0
全体	431	289	248	128	297	21	4	7	9	1434
	30.1	20.2	17.3	8.9	20.7	1.5	0.3	0.5	0.6	100.0

(図 5-2) 旅行形態割合 (%)



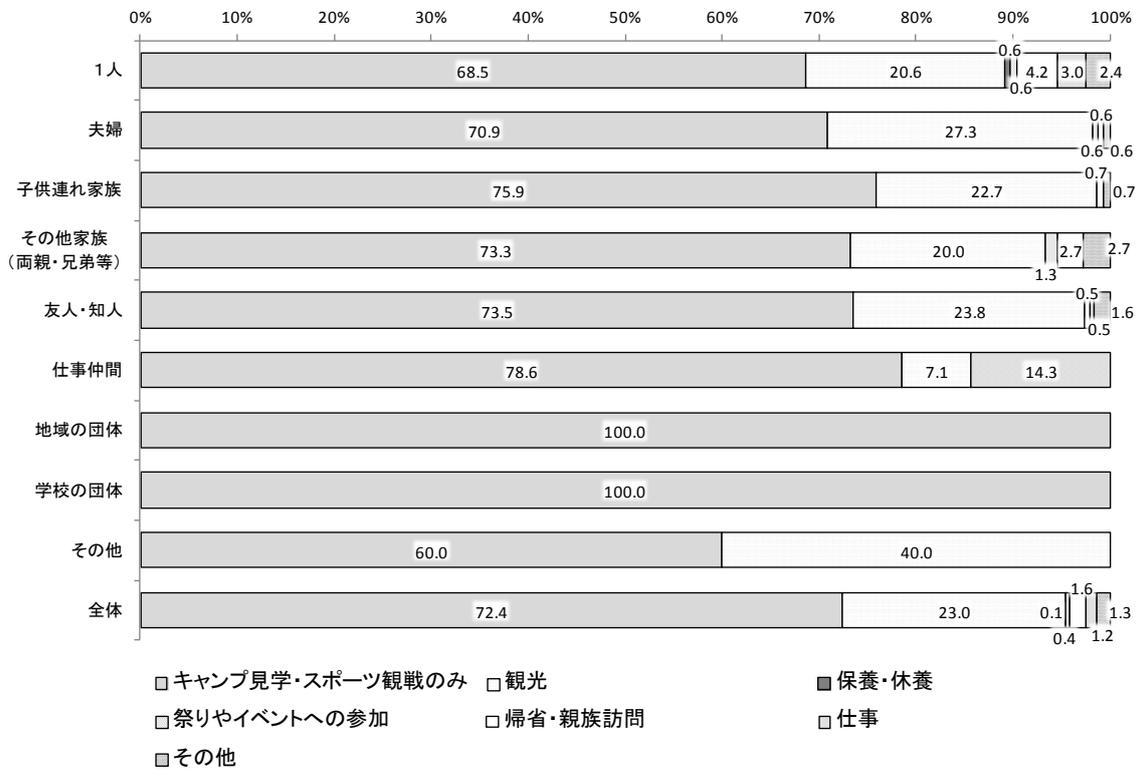
旅行形態の項目ごとに最も割合が高くなった調査区分をみると、「1人」はライオンズ春季、「友人・知人」はヨコハマタイヤ、「夫婦」はカシオ、「子供連れ家族」はハンファとなっている。

## 5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3) 旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内容を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	113	34	1	1	7	5	4	165
	68.5	20.6	0.6	0.6	4.2	3.0	2.4	100.0
夫婦	117	45	0	1	1	1	0	165
	70.9	27.3	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	100.0
子供連れ家族	107	32	0	0	1	0	1	141
	75.9	22.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	100.0
その他家族	55	15	0	1	2	0	2	75
	73.3	20.0	0.0	1.3	2.7	0.0	2.7	100.0
友人・知人	136	44	0	0	1	1	3	185
	73.5	23.8	0.0	0.0	0.5	0.5	1.6	100.0
仕事仲間	11	1	0	0	0	2	0	14
	78.6	7.1	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	100.0
地域の団体	1	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体	2	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	3	2	0	0	0	0	0	5
	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	545	173	1	3	12	9	10	753
	72.4	23.0	0.1	0.4	1.6	1.2	1.3	100.0

(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合(%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合は、「キャンプ見学・スポーツ観戦のみ」が72.4%で大半を占め、次いで「観光」が23.0%となっており、他の項目は少数となっている。

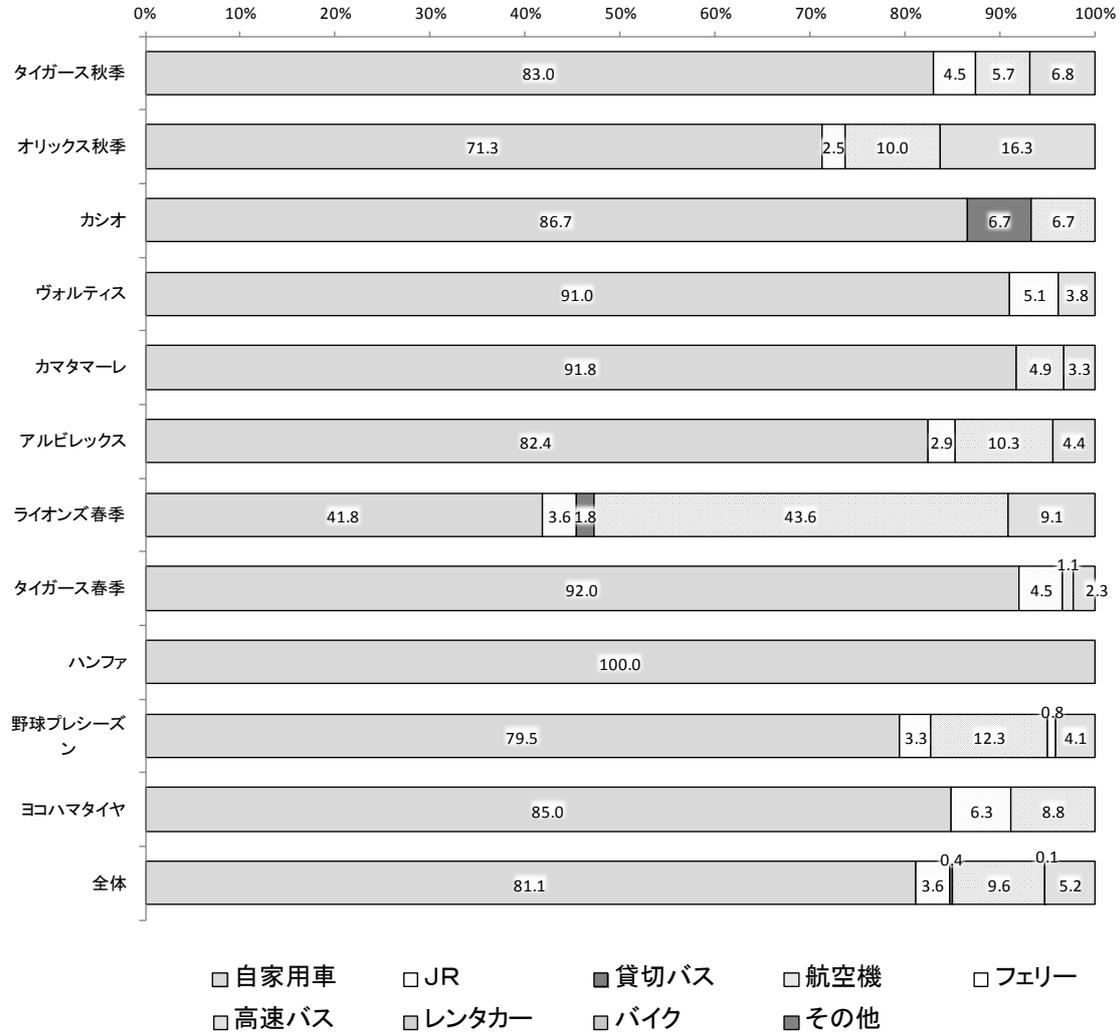
## 6. 入込利用交通機関

### 6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1) 入込利用交通機関割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内容を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
タイガース秋季	73	4	0	5	0	6	0	0	0	88
	83.0	4.5	0.0	5.7	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	57	2	0	8	0	13	0	0	0	80
	71.3	2.5	0.0	10.0	0.0	16.3	0.0	0.0	0.0	100.0
カンオ	26	0	2	2	0	0	0	0	0	30
	86.7	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	71	4	0	0	0	3	0	0	0	78
	91.0	5.1	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	100.0
カマタマーレ	56	0	0	3	0	2	0	0	0	61
	91.8	0.0	0.0	4.9	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	56	2	0	7	0	3	0	0	0	68
	82.4	2.9	0.0	10.3	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	23	2	1	24	0	5	0	0	0	55
	41.8	3.6	1.8	43.6	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	81	4	0	1	0	2	0	0	0	88
	92.0	4.5	0.0	1.1	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	97	4	0	15	1	5	0	0	0	122
	79.5	3.3	0.0	12.3	0.8	4.1	0.0	0.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	68	5	0	7	0	0	0	0	0	80
	85.0	6.3	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	611	27	3	72	1	39	0	0	0	753
	81.1	3.6	0.4	9.6	0.1	5.2	0.0	0.0	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 (%) ※県内容を除く



全体の入込利用交通機関を見ると、「自家用車」の割合が81.1%で大半を占めており、次いで「航空機」が9.6%、「高速バス」が5.2%、「JR」が3.6%と続いている。

## 7. 県内消費額

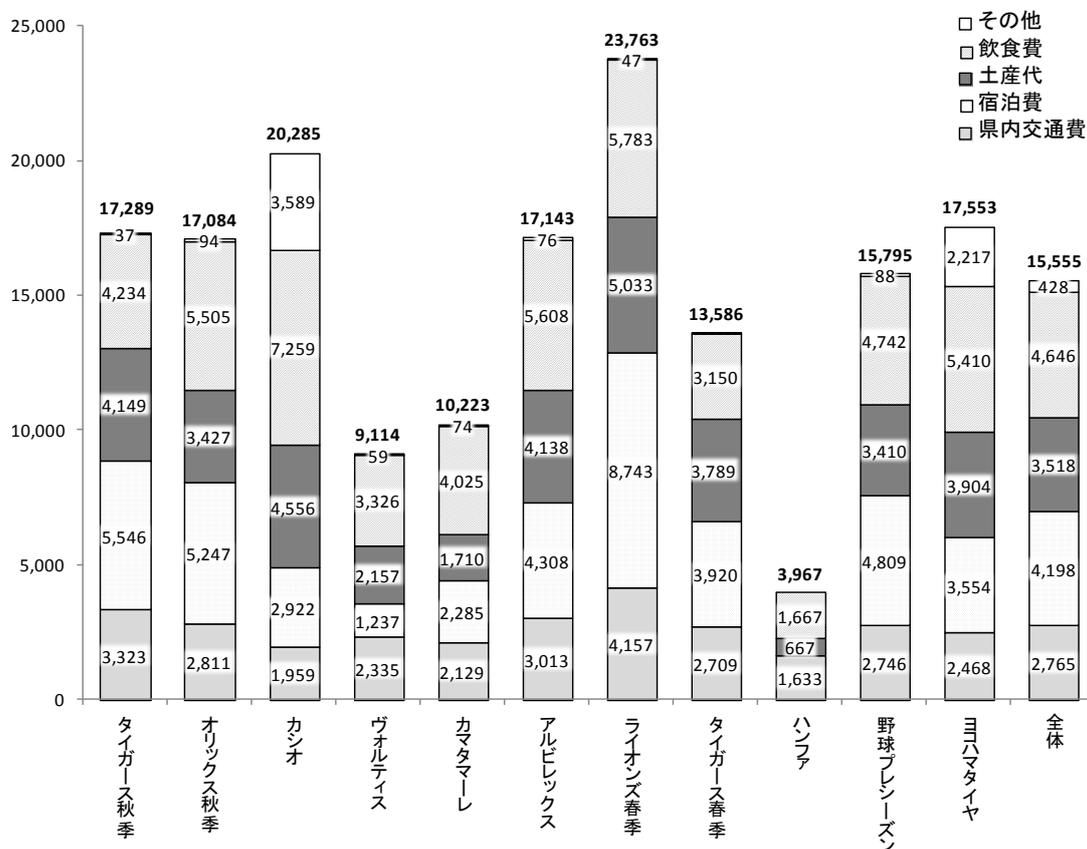
### 7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
タイガース秋季	3,323	5,546	4,149	4,234	37	17,289
	19.2	32.1	24.0	24.5	0.2	100.0
オリックス秋季	2,811	5,247	3,427	5,505	94	17,084
	16.5	30.7	20.1	32.2	0.6	100.0
カシオ	1,959	2,922	4,556	7,259	3,589	20,285
	9.7	14.4	22.5	35.8	17.7	100.0
ヴォルティス	2,335	1,237	2,157	3,326	59	9,114
	25.6	13.6	23.7	36.5	0.6	100.0
カマタマーレ	2,129	2,285	1,710	4,025	74	10,223
	20.8	22.4	16.7	39.4	0.7	100.0
アルビレックス	3,013	4,308	4,138	5,608	76	17,143
	17.6	25.1	24.1	32.7	0.4	100.0
ライオンズ春季	4,157	8,743	5,033	5,783	47	23,763
	17.5	36.8	21.2	24.3	0.2	100.0
タイガース春季	2,709	3,920	3,789	3,150	18	13,586
	19.9	28.9	27.9	23.2	0.1	100.0
ハンファ	1,633	0	667	1,667	0	3,967
	41.2	0.0	16.8	42.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	2,746	4,809	3,410	4,742	88	15,795
	17.4	30.4	21.6	30.0	0.6	100.0
ヨコハマタイヤ	2,468	3,554	3,904	5,410	2,217	17,553
	14.1	20.2	22.2	30.8	12.6	100.0
全体	2,765	4,198	3,518	4,646	428	15,555
	17.8	27.0	22.6	29.9	2.8	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は 15,555 円となり、費目別では県内交通費 2,765 円 (17.8%)、宿泊費 4,198 円 (27.0%)、土産代 3,518 円 (22.6%)、飲食費 4,646 円 (29.9%)、その他 428 円 (2.8%) となっている。

調査区分別にみた県内平均消費額は、ライオンズ春季が 23,763 円で最も高くなっており、次いでカシオが 20,285 円、ヨコハマタイヤが 17,553 円と続いている。その一方で、ハンファが 3,967 円で最も低くなっている。

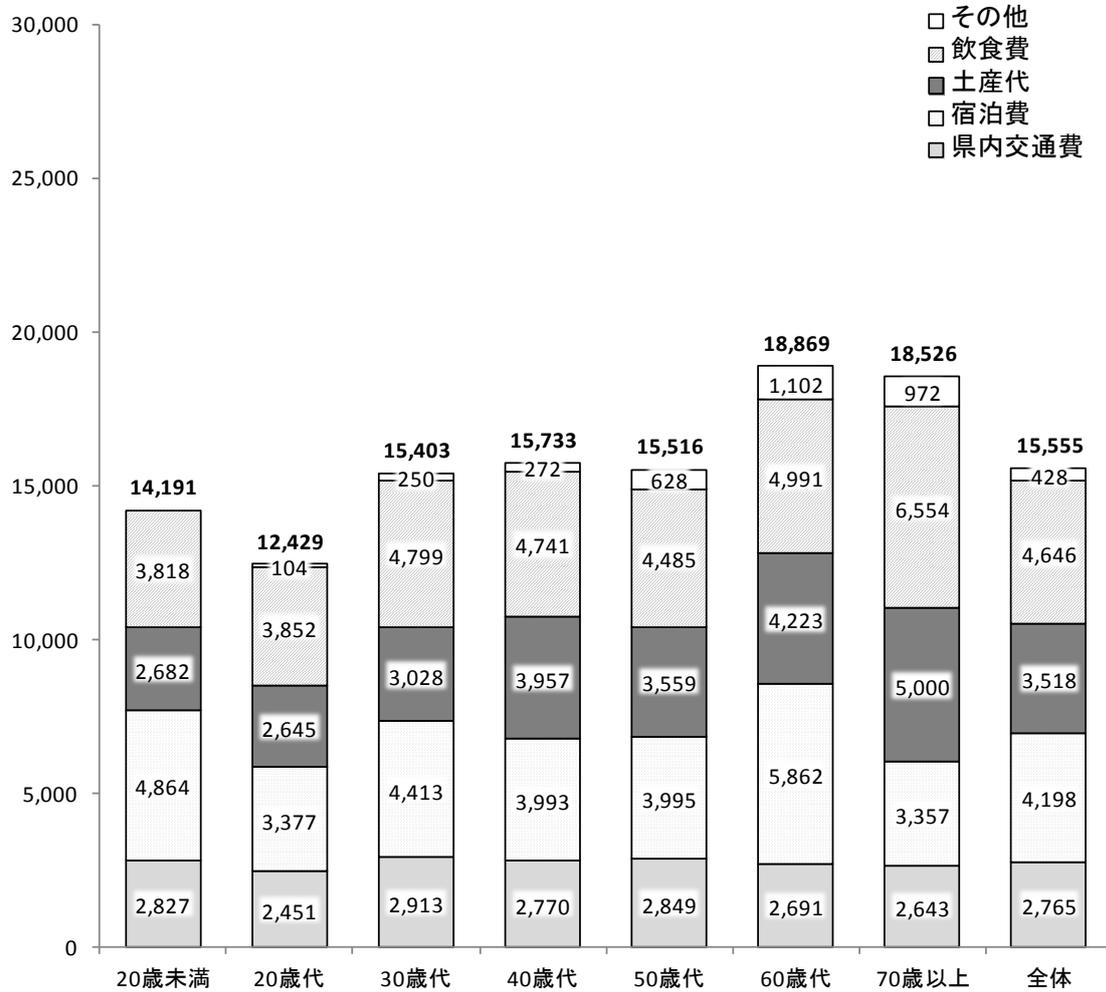
7-2 年代別県内消費額

(表 7-3) 年代別県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内容、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,827	4,864	2,682	3,818	0	14,191
	19.9	34.3	18.9	26.9	0.0	100.0
20歳代	2,451	3,377	2,645	3,852	104	12,429
	19.7	27.2	21.3	31.0	0.8	100.0
30歳代	2,913	4,413	3,028	4,799	250	15,403
	18.9	28.7	19.7	31.2	1.6	100.0
40歳代	2,770	3,993	3,957	4,741	272	15,733
	17.6	25.4	25.2	30.1	1.7	100.0
50歳代	2,849	3,995	3,559	4,485	628	15,516
	18.4	25.7	22.9	28.9	4.0	100.0
60歳代	2,691	5,862	4,223	4,991	1,102	18,869
	14.3	31.1	22.4	26.5	5.8	100.0
70歳以上	2,643	3,357	5,000	6,554	972	18,526
	14.3	18.1	27.0	35.4	5.2	100.0
全体	2,765	4,198	3,518	4,646	428	15,555
	17.8	27.0	22.6	29.9	2.8	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額 (円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



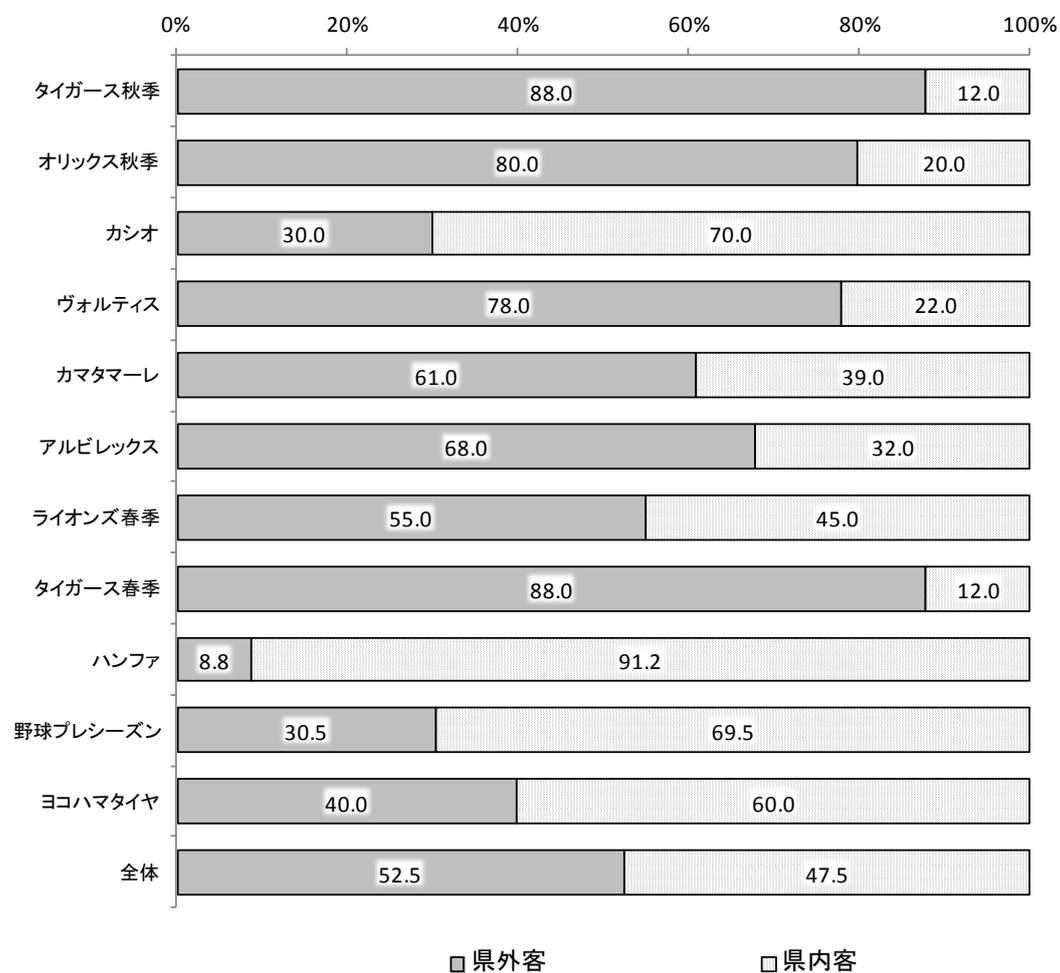
年代別にみた県内平均消費額は、60歳代が18,869円で最も高くなっており、次いで70歳以上が18,526円、40歳代が15,733円と続いている一方で、20歳が12,429円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は30歳代で2,913円、宿泊費は60歳代で5,862円、土産代は70歳代で5,000円、飲食費は70歳以上で6,554円、その他は60歳代で1,102円となっている。

## 8. 県内客・県外客

### 8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1) 県内客・県外客割合 (%)



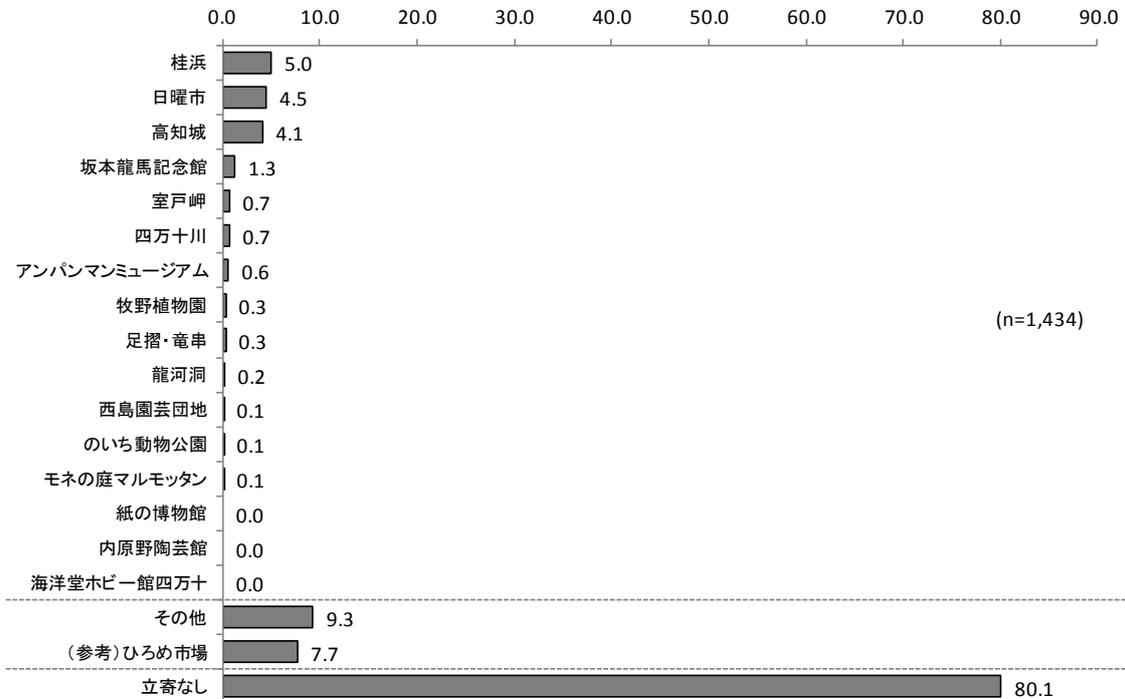
全体の県内客・県外客を見ると、県外客の割合が 52.5%、県内客が 47.5%と、県外客が多くなっている。

県外客が多くなった調査区分を見ると、タイガース秋季とタイガース春季が共に 88.0%と最も高くなっており、次いでオリックス秋季が 80.0%と続いている。その一方でハンファが 8.8%で最も低くなっている。

## 9. 立寄観光スポット

### 9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1)立寄観光スポット割合(%)



注)複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が 80.1%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、その他のスポットとしてあげられた、ひろめ市場が 7.7%で最も高くなっており、次いで桂浜が 5.0%、日曜市が 4.5%、高知城が 4.1%、坂本龍馬記念館が 1.3%と続いている。

その他の観光スポットとしてあげられた具体的な回答としては、先述のひろめ市場の他に、“道の駅”、“温泉”、“寺・神社” が共に 4 件ずつあった。

## VII 観光動態調査ルート分析

### 1. はじめに

#### ● 報告書について

この報告書は平成 28 年度に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した（P138：2. 立寄り市町村割合）。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した（P146：3. 周遊ルート分析）ものである。

#### ● 調査地点について

高知県内の観光地（10 地点：室戸岬、桂浜、足摺岬、高知城、龍河洞、土佐和紙工芸村、モネの庭、アンパンマンミュージアム、黒潮本陣、四万十川）でアンケート調査を実施している。

#### ● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北	：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟	：新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海	：山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿	：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外	：すべての海外旅行者

## 2. 立寄市町村割合

### ● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した（する予定の）観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
  - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
  - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ（%表記）は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
  - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

## ● 立寄市町村の傾向、および特徴

平成 28 年度観光動態調査の立寄市町村割合について、その傾向や特徴を記載する。

立寄市町村の延べ件数は、前年度の 8,998 件から今年度は 8,877 件と減少している。

県内 16 地域の立寄数 (P140 : 表 2-1-1) をみると、最も多かったのは「高知」が 3,176 件 (35.8%) と最も多く、次いで「南国・香美」が 1,158 件 (13.0%)、「東洋・室戸」が 837 件 (9.4%)、「黒潮・四万十市」が 775 件 (8.7%)、「土佐清水・大月」が 713 件 (8.0%) となっている。この上位 5 地域で全体の 74.9% と大半を占めている。

発地ブロック別 (P140 : 表 2-1-2) をみると、すべてのブロックで「高知」への立寄割合が最も多くなっているが、2 番目に多い地域は「北海道・東北」が「東洋・室戸」、「甲信・東海」、「近畿」、「中国」、「四国」が「南国・香美」、「関東」が「黒潮・四万十市」、「北陸・新潟」、「九州・沖縄」が「土佐清水・大月」、「海外」が「須崎・中土佐」と傾向が分かれている。

年代別 (P142 : 表 2-2-2) をみると、若い年代ほど「高知」への集中度が高く、10 代から 40 代は「南国・香美」の立寄りが 2 番目に多くなっている。50 代と 60 代以上は「東洋・室戸」の立寄りが 2 番目に多くなっている。

旅行形態別 (P143 : 表 2-3-2) の傾向として、家族旅行は「高知」以外では「南国・香美」の立寄りが多くなっている。友人・知人との旅行では「高知」、「奈半利・田野等」、「梶原・津野」で全体平均を上回っている。団体旅行は立寄市町村に限られており、主に「高知」に集中し、「南国・香美」、「いの」も多くなっている。一人旅では、他の旅行形態に比べて「高知」が少なく、「東洋・室戸」、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」、「いの」が多くなっている。

主な旅行目的別 (P144 : 表 2-4-2) の傾向として、大半の項目で「高知」が目立って多くなっている。上位 5 項目の旅行目的をみると「名所旧跡」は「高知」、「南国・香美」を合計した割合が 7 割を超えている。「自然見物」は「高知」の割合が若干少なく、「土佐清水・大月」、「東洋・室戸」などが多くなっている。「食べ物」は「高知」、「須崎・中土佐」の割合が多くなっており、「須崎・中土佐」は全体平均を大きく上回っている。「帰省・仕事」は全体平均と似ており、特に目立った傾向は無かった。「なんとなく」は「高知」が全体平均より少ないのが特徴で、その一方で「東洋・室戸」の割合が多くなっている。

## 2-1. 発地別立寄市町村割合

(表 2-1-1) 発地別立寄市町村割合 (件) [ 発地ブロック別 ]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=25)	12	6	2	1	5		30					1		1		4	62	0.7	2.5
関東 (n=426)	74	41	5	10	102	4	640	35		3	37	15	16	114	7	106	1,209	13.6	2.8
北陸・新潟 (n=28)	12	3		3	6		32	2				4	1	6		13	82	0.9	2.9
甲信・東海 (n=127)	31	12	2	5	40	3	177	8			11	5	8	30	5	38	375	4.2	3.0
近畿 (n=782)	182	91	6	22	254	6	835	59		4	54	23	47	234	18	227	2,062	23.2	2.6
中国 (n=432)	82	51	9	23	144	5	483	49		2	52	11	16	71	6	72	1,076	12.1	2.5
四国 (n=2,071)	427	330	25	88	589	16	886	362	1	17	402	18	78	277	29	204	3,749	42.2	1.8
九州・沖縄 (n=98)	17	11	1	1	15		85	4	1		2	6	8	41	3	47	242	2.7	2.5
海外 (n=11)					3		8	2			4			1		2	20	0.2	1.8
全体 (n=4,000)	837	545	50	153	1,158	34	3,176	521	2	26	562	83	174	775	68	713	8,877	100.0	2.2

(表 2-1-2) 発地別立寄市町村割合 (%) [ 発地ブロック別 ]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=25)	<b>19.4</b>	9.7	3.2	1.6	8.1		<b>48.4</b>					1.6		1.6		6.5			
関東 (n=426)	6.1	3.4	0.4	0.8	8.4	0.3	<b>52.9</b>	2.9		0.2	3.1	1.2	1.3	<b>9.4</b>	0.6	8.8			
北陸・新潟 (n=28)	14.6	3.7		3.7	7.3		<b>39.0</b>	2.4				4.9	1.2	7.3		<b>15.9</b>			
甲信・東海 (n=127)	8.3	3.2	0.5	1.3	<b>10.7</b>	0.8	<b>47.2</b>	2.1			2.9	1.3	2.1	8.0	1.3	10.1			
近畿 (n=782)	8.8	4.4	0.3	1.1	<b>12.3</b>	0.3	<b>40.5</b>	2.9		0.2	2.6	1.1	2.3	11.3	0.9	11.0			
中国 (n=432)	7.6	4.7	0.8	2.1	<b>13.4</b>	0.5	<b>44.9</b>	4.6		0.2	4.8	1.0	1.5	6.6	0.6	6.7			
四国 (n=2,071)	11.4	8.8	0.7	2.3	<b>15.7</b>	0.4	<b>23.8</b>	9.7	0.0	0.5	10.7	0.5	2.1	7.4	0.8	5.4			
九州・沖縄 (n=98)	7.0	4.5	0.4	0.4	6.2		<b>35.1</b>	1.7	0.4		0.8	2.5	3.3	16.9	1.2	<b>19.4</b>			
海外 (n=11)					15.0		<b>40.0</b>	10.0			<b>20.0</b>			5.0		10.0			
全体 (n=4,000)	9.4	6.1	0.6	1.7	<b>13.0</b>	0.4	<b>35.8</b>	5.9	0.0	0.3	6.3	0.9	2.0	8.7	0.8	8.0			

※ 白抜き は都道府県・ブロックで1位、太字 は同2位

(表 2-1-3) 発地別立寄市町村割合 (%) [ 四国 ]

	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月
徳島県 (n=205)	19.2	8.1	0.4	2.2	16.1	0.4	32.0	2.7		0.7	5.4	0.4	2.2	3.4	1.6	5.1
香川県 (n=343)	7.0	5.5	0.2	2.3	19.5	1.0	34.4	5.1		0.2	7.8	1.0	3.1	4.9	1.5	6.5
愛媛県 (n=499)	4.8	6.6	0.3	3.4	18.4	0.3	27.9	12.2		0.4	8.6	0.5	1.2	7.4	0.7	7.3
高知県 (n=1,024)	15.8	12.3	1.2	1.7	11.8	0.2	12.4	12.5	0.1	0.5	15.3	0.2	2.1	10.0	0.2	3.7
四国 (n=2,071)	11.4	8.8	0.7	2.3	15.7	0.4	23.6	9.7	0.0	0.5	10.7	0.5	2.1	7.4	0.8	5.4

#### ・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で 8,877 ヶ所となっている。その内訳を発地ブロック別にみると、四国が延べ 3,749 ヶ所（42.2%）と最も多く、次いで近畿が 2,062 ヶ所（23.2%）、関東が 1,209 ヶ所（13.6%）、中国が 1,076 ヶ所（12.1%）となっている。

#### ・上位を占めた立寄観光地の市町村

すべての旅行者が立寄った観光地を市町村別でみると、全体では「高知」が 3,176 件（35.8%）と最も多く、次いで「南国・香美」が 1,158 件（13.0%）、「東洋・室戸」が 837 件（9.4%）、「黒潮・四万十市」が 775 件（8.7%）、「土佐清水・大月」が 713 件（8.0%）となっている。

#### ・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」への立寄り件数が最も多くなっている。2番目に立ち寄りが多かった市町村は、“北海道・東北”が「東洋・室戸」、「甲信・東海」、「近畿」、「中国」、「四国」が「南国・香美」、「関東」が「黒潮・四万十市」、「北陸・新潟」、「九州・沖縄」が「土佐清水・大月」、「海外」が「須崎・中土佐」と発地ブロックにより傾向が分かれている。

なお、県内旅行者は「東洋・室戸」、「須崎・中土佐」、「いの」、「高知」、「奈半利・田野等」の割合が多くなっている（P140：表 2-1-3）。

## 2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-2-1) 年代別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	榑原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=50)	7	4	0	3	16	0	48	1	0	0	3	1	3	11	1	8	106	1.2	2.1
20代 (n=547)	85	61	3	18	174	6	548	49	0	2	51	22	21	104	3	94	1,241	14.0	2.3
30代 (n=911)	149	95	11	52	370	4	707	89	0	9	93	16	30	183	6	132	1,946	21.9	2.1
40代 (n=861)	163	102	8	41	256	11	709	135	0	4	137	20	32	184	9	174	1,985	22.4	2.3
50代 (n=742)	196	120	13	17	168	6	570	104	1	3	137	13	33	149	16	152	1,698	19.1	2.3
60代以上 (n=889)	237	163	15	22	174	7	594	143	1	8	141	11	55	144	33	153	1,901	21.4	2.1
全体 (n=4,000)	837	545	50	153	1,158	34	3,176	521	2	26	562	83	174	775	68	713	8,877	100.0	2.2

(表 2-2-2) 年代別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	榑原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=50)	6.6	3.8		2.8	15.1		45.3	0.9			2.8	0.9	2.8	10.4	0.9	7.5			
20代 (n=547)	6.8	4.9	0.2	1.5	14.0	0.5	44.2	3.9		0.2	4.1	1.8	1.7	8.4	0.2	7.6			
30代 (n=911)	7.7	4.9	0.6	2.7	19.0	0.2	36.3	4.6		0.5	4.8	0.8	1.5	9.4	0.3	6.8			
40代 (n=861)	8.2	5.1	0.4	2.1	12.9	0.6	35.7	6.8		0.2	6.9	1.0	1.6	9.3	0.5	8.8			
50代 (n=742)	11.5	7.1	0.8	1.0	9.9	0.4	33.6	6.1	0.1	0.2	8.1	0.8	1.9	8.8	0.9	9.0			
60代以上 (n=889)	12.5	8.6	0.8	1.2	9.2	0.4	31.2	7.5	0.1	0.4	7.4	0.6	2.9	7.6	1.7	8.0			
全体 (n=4,000)	9.4	6.1	0.6	1.7	13.0	0.4	35.8	5.9	0.0	0.3	6.3	0.9	2.0	8.7	0.8	8.0			

※ **白抜き** は年代で1位、**太字** は同2位

### ・年代別にみた立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代の旅行者が861組で1,985ヶ所(平均2.3ヶ所)と全体の22.4%となっている。次いで30代が911組で1,946ヶ所(平均2.1ヶ所)、60代以上が889組で1,901ヶ所(平均2.1ヶ所)、50代が742組で1,698ヶ所(平均2.3ヶ所)、20代が547組で1,241ヶ所(平均2.3ヶ所)、10代が50組で106ヶ所(平均2.1ヶ所)となっている。

### ・年代による立寄観光地の傾向

- 10代:「高知」の45.3%、「黒潮・四万十市」の10.4%が年代別で最も多い割合となっている。
- 20代:「高知」の44.2%が年代別で2番目に多くっており、次いで多くなった「南国・香美」も14.0%と全体平均を上回っている。
- 30代:「高知」に次いで多くなった「南国・香美」は、19.0%と全体平均を上回り、年代別で最も多くなっている。
- 40代:「高知」と次いで多くなった「南国・香美」の割合は全体平均とほぼ同じで、その他も全体と良く似た傾向になっている。
- 50代・60代以上:「東洋・室戸」や「奈半利・田野等」などで全体平均を上回っている一方で、「高知」、「南国・香美」などで全体平均を下回っている。

## 2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-3-1) 旅行形態別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,730)	552	367	33	117	925	14	2,069	331	2	19	400	29	113	512	42	437	5,962	67.2	2.2
友人・知人 (n=596)	106	103	5	26	135	8	624	61	0	4	96	27	23	116	6	110	1,450	16.3	2.4
団体 (n=57)	3	7	1	1	17	0	88	10	0	0	1	0	2	10	0	7	147	1.7	2.6
その他 (n=52)	1	9	1	1	16	1	64	9	0	0	9	0	2	4	0	11	128	1.4	2.5
一人 (n=565)	175	59	10	8	65	11	331	110	0	3	56	27	34	133	20	148	1,190	13.4	2.1
全体 (n=4,000)	837	545	50	153	1,158	34	3,176	521	2	26	562	83	174	775	68	713	8,877	100.0	2.2

(表 2-3-2) 旅行形態別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,730)	9.3	6.2	0.6	2.0	<b>15.5</b>	0.2	<b>34.7</b>	5.6	0.0	0.3	6.7	0.5	1.9	8.6	0.7	7.3			
友人・知人 (n=596)	7.3	7.1	0.3	1.8	<b>9.3</b>	0.6	<b>43.0</b>	4.2		0.3	6.6	1.9	1.6	8.0	0.4	7.6			
団体 (n=57)	2.0	4.8	0.7	0.7	<b>11.6</b>		<b>59.9</b>	6.8			0.7		1.4	6.8		4.8			
その他 (n=52)	0.8	7.0	0.8	0.8	<b>12.5</b>	0.8	<b>50.0</b>	7.0			7.0		1.6	3.1		8.6			
一人 (n=565)	<b>14.7</b>	5.0	0.8	0.7	5.5	0.9	<b>27.8</b>	9.2		0.3	4.7	2.3	2.9	11.2	1.7	12.4			
全体 (n=4,000)	9.4	6.1	0.6	1.7	<b>13.0</b>	0.4	<b>35.8</b>	5.9	0.0	0.3	6.3	0.9	2.0	8.7	0.8	8.0			

※ **白抜き** は旅行形態で1位、**太字** は同2位

### ・旅行形態別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、集計対象の多い“家族”が2,730組で5,962ヶ所（平均2.2ヶ所）と全体の67.2%を占めている。次いで“友人・知人”が596組で1,450ヶ所（平均2.4ヶ所）、“一人”が565人で1,190ヶ所（平均2.1ヶ所）、“団体”が57組で147ヶ所（平均2.6ヶ所）、“その他”が52組で128ヶ所（平均2.5ヶ所）となっている。

### ・旅行形態による立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多い割合を占めている。特に“団体”が59.9%と多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“家族”と“友人・知人”と“団体”と“その他”が「南国・香美」、「一人」が「東洋・室戸」となっている。

- 家族：集計対象の大半を占めているため全体平均に近くなっているが、「南国・香美」は全体平均を2.5ポイント上回っている。
- 友人・知人：「高知」、「奈半利・田野等」、「梶原・津野」などは全体平均を上回っている一方で、「南国・香美」、「いの」、「東洋・室戸」は平均を下回っている。
- 団体およびその他：「高知」が半数以上を占めており、立寄市町村が限られている。
- 一人：「東洋・室戸」、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」、「いの」などは平均を上回っている一方で、「高知」、「南国・香美」などは平均を大きく下回っている。

## 2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-4-1) 旅行目的別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=767)	221	205	9	31	158	7	601	81	1	4	33	29	20	204	4	231	1,839	20.7	2.4
休養 (n=195)	34	26	3	4	42		123	28		2	80	3	7	23		31	406	4.6	2.1
祭り (n=110)	13	38	3	6	22	3	119	42		5	6	3	7	11	1	7	286	3.2	2.6
アウトドア (n=126)	12	4		1	10	1	60	42		5	21	4	4	59		40	263	3.0	2.1
スポーツ (n=30)	3				6		24	2				1		3		10	49	0.6	1.6
食べ物 (n=614)	84	39	10	19	148	5	678	81		4	231	8	26	87	2	75	1,497	16.9	2.4
神仏霊場 (n=114)	55	11	2	1	35		54	8			2		55	6	53	65	347	3.9	3.0
買い物 (n=194)	85	5	4	4	9	1	52	32			65		4	68		6	335	3.8	1.7
名所旧跡 (n=880)	96	108	4	55	530	4	891	29			27	9	11	93	3	93	1,953	22.0	2.2
なんとなく (n=367)	126	39	5	10	58	11	130	89		5	43	18	14	68	1	75	692	7.8	1.9
観光・その他 (n=55)	6	7	2		11		41	15			7		1	5	1	10	106	1.2	1.9
帰省・仕事 (n=503)	97	59	7	22	126	2	367	62		1	43	6	24	141	3	70	1,030	11.6	2.0
その他 (n=45)	5	4	1		3		36	10	1		4	2	1	7			74	0.8	1.6
全体 (n=4,000)	837	545	50	153	1,158	34	3,176	521	2	26	562	83	174	775	68	713	8,877	100.0	2.2

(表 2-4-2) 旅行目的別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=767)	12.0	11.2	0.5	1.7	8.6	0.4	32.7	4.4	0.1	0.2	1.8	1.6	1.1	11.1	0.2	12.6			
休養 (n=195)	8.4	6.4	0.7	1.0	10.3		30.3	6.9		0.5	19.7	0.7	1.7	5.7		7.6			
祭り (n=110)	4.6	13.3	1.1	2.1	7.7	1.1	41.6	14.7		1.8	2.1	1.1	2.5	3.9	0.4	2.5			
アウトドア (n=126)	4.6	1.5		0.4	3.8	0.4	22.8	16.0		1.9	8.0	1.5	1.5	22.4		15.2			
スポーツ (n=30)	6.1				12.2		49.0	4.1				2.0		6.1		20.4			
食べ物 (n=614)	5.6	2.6	0.7	1.3	9.9	0.3	45.3	5.4		0.3	15.4	0.5	1.7	5.8	0.1	5.0			
神仏霊場 (n=114)	15.9	3.2	0.6	0.3	10.1		15.6	2.3			0.6		15.9	1.7	15.3	18.7			
買い物 (n=194)	25.4	1.5	1.2	1.2	2.7	0.3	15.5	9.6			19.4		1.2	20.3		1.8			
名所旧跡 (n=880)	4.9	5.5	0.2	2.8	27.1	0.2	45.6	1.5			1.4	0.5	0.6	4.8	0.2	4.8			
なんとなく (n=367)	18.2	5.6	0.7	1.5	8.4	1.6	18.8	12.9		0.7	6.2	2.6	2.0	9.8	0.1	10.8			
観光・その他 (n=55)	5.7	6.6	1.9		10.4		38.7	14.2			6.6		0.9	4.7	0.9	9.4			
帰省・仕事 (n=503)	9.4	5.7	0.7	2.1	12.2	0.2	35.6	6.0		0.1	4.2	0.6	2.3	13.7	0.3	6.8			
その他 (n=45)	6.8	5.4	1.4		4.1		48.7	13.5	1.4		5.4	2.7	1.4	9.5					
全体 (n=4,000)	9.4	6.1	0.6	1.7	13.0	0.4	35.8	5.9	0.0	0.3	6.3	0.9	2.0	8.7	0.8	8.0			

※ 白抜き は旅行目的で1位、太字 は同2位

### ・旅行目的別にみた立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が880組で1,953ヶ所(平均2.2ヶ所)と全体の22.0%となっている。次いで“自然見物”が767組で1,839ヶ所(平均2.4ヶ所)、“食べ物”が614組で1,497ヶ所(平均2.4ヶ所)、“帰省・仕事”が503組で1,030ヶ所(平均2.0ヶ所)、“なんとなく”が367組で692ヶ所(平均1.9ヶ所)、“休養”が195組で406ヶ所(平均2.1ヶ所)となっている。

#### ・旅行目的による立寄り市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めたが、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」、  
“買い物”は「東洋・室戸」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“名所  
旧跡”は「南国・香美」、  
“自然見物”は「土佐清水・大月」、  
“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」、  
“アウトドア”と“買い物”と“帰省・仕事”は「黒潮・四万十市」、  
“なんとなく”は「東洋・室戸」、  
“神仏霊場”は「東洋・室戸」と「四万十町」となっている。

- 名所旧跡：「高知」が45.6%と多く、「南国・香美」も27.1%と目立って多くなっている。
- 自然見物：「高知」や「南国・香美」が少なくなっており、名所旧跡と正反対の傾向がある。一方、「東洋・室戸」、「奈半利・田野等」、「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」などが全体平均を超えて多くなっている。
- 食べ物：「高知」が45.3%、「須崎・中土佐」が15.4%と全体平均を大きく上回っている。
- 帰省・仕事：「黒潮・四万十市」が13.7%と全体平均を上回っているが、各地域に立寄っており、全体平均と同じ傾向になっている。
- なんとなく：「高知」が18.8%と少なくなっており、県内各地を幅広く立寄っている。
- 買い物：「東洋・室戸」、「黒潮・四万十市」、「須崎・中土佐」の3地域が多くなっており、その合計は65.1%となっている。
- 休養：「高知」、「須崎・中土佐」が多くなっている。
- アウトドア：「高知」、「黒潮・四万十市」で20%を超えており、「いの」、「土佐清水・大月」の地域でも多くなっている。
- 神仏霊場：「土佐清水・大月」、「四万十町」、「東洋・室戸」が多くなっている。一方で「奈半利・田野等」、「香南」、「いの」は少なくなっている。

### 3. 周遊ルート分析

- **報告内容について**

この項目では、平成 28 年観光統計調査で得られた、「訪問した（する予定の）観光地」データを基に、旅行者（発地ブロック別、旅行形態別）がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

- **集計方法について**

- ・ 「訪問した（する予定の）観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。  
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

- **周遊7エリア**

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村  
物部川 : 香南市、南国市、香美市  
高知市 : 高知市  
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町  
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町  
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町  
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

## ● 周遊ルートの傾向、および特徴

平成 28 年度の周遊ルート分析について、その傾向や特徴を記載する。

すべての県外旅行者の周遊ルート（P149：表 3-1-1-1）をみると、「高知市」エリアのみで観光を終える割合が 15.4%と最も多くなっている。また、上位 4 位は単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが占めている。

主な発地ブロック別で傾向をみると、四国ブロック（P151：表 3-1-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

近畿ブロック（P153：表 3-1-3-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多く、「幡多」のみも上位になっている。広範囲に移動するルートでは、四国ブロックと同様に、「高知市」と「物部川」を含むルートが上位になっている。

中国ブロック（P155：表 3-1-4-1）は「高知市」エリアのみの単一ルートが最も多くなっており、一方で「幡多」のみ、「物部川」のみ、「東部」のみが全体平均を下回っている。

関東ブロック（P157：表 3-1-5-1）とその他ブロック（P24：表 3-1-6-1）は、「高知市」のみの単一ルートが最も多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「幡多」を含むルートが上位になっている。

県内旅行者（P161：表 3-1-7-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占めているのが特徴で、「東部」のみが 1 位となっている。

旅行形態別で傾向をみると、家族旅行（P163：表 3-2-1-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位 5 位を占め、「高知市」のみ、「物部川」のみ、「東部」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみの順で多くなっている。「物部川」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合は全体平均を大きく上回っている。

友人・知人との旅行（P165：表 3-2-2-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位を占め、「幡多」のみ、「高知市」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの順で多くなっている。また、全体平均と比べ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が目立って多くなっている。

団体旅行（P167：表 3-2-3-1）は、「高知市」のみが多くなっている。広範囲に移動するルートでは、「高知市」と「物部川」、「高知市」と「仁淀川」を含むルートが多くなっている。

一人旅（P169：表 3-2-4-1）は、単一エリアで観光を終えるルートが上位5位を占め、「幡多」のみ、「東部」のみ、「仁淀川」のみ、「高知市」のみ、「高幡」のみの順で多くなっており、その中でも「幡多」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみは全体平均を大きく上回っている。エリアを越える周遊ルートの割合は、少なくなっている。

### 3-1. 発地別周遊ルート

#### 3-1-1. 県外旅行者全体

すべての県外旅行者 2,976 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-1-1)周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					457	15.4%
幡多					317	10.7%
物部川					249	8.4%
東部					223	7.5%
物部川	→	高知市			188	6.3%
高知市	→	物部川			131	4.4%
高幡					104	3.5%
東部	→	高知市			101	3.4%
幡多	→	高知市			90	3.0%
高知市	→	幡多			88	3.0%

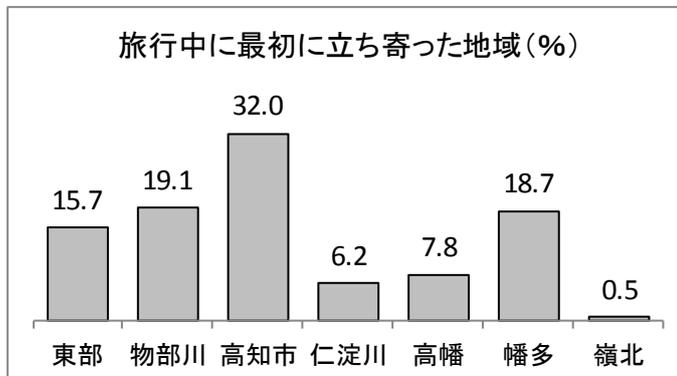
#### ・上位を占めた周遊ルート

県外旅行者 2,976 組の周遊ルートを見ると、単一エリア内で観光を終えた周遊ルートが上位 4 位までを占めている。

占める割合の多い順で周遊ルートを見ると、「高知市」を訪問し、他エリアに立寄りがない旅行者が 457 組 (15.4%) で最も多くなっている。次いで、「幡多」のみが 317 組 (10.7%)、「物部川」のみが 249 組 (8.4%)、「東部」のみが 223 組 (7.5%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が最も多く 32.0%、次いで「物部川」が 19.1%、「幡多」が 18.7%、「東部」が 15.7%、「高幡」が 7.8%、「仁淀川」が 6.2%、「嶺北」が 0.5%となっている。



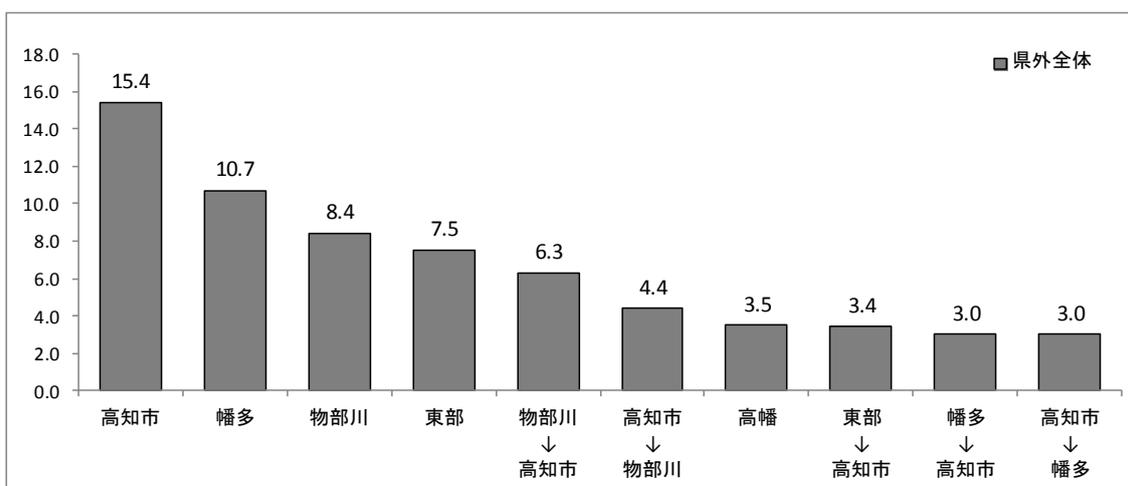
・周遊ルートの傾向

他エリアへの移動を伴う周遊ルートに限って上位をみると、「物部川」から「高知市」の 6.3%、「高知市」から「物部川」の 4.4%、「東部」から「高知市」の 3.4%などが多くなっている (図 3-1-1-2)。

このように「高知市」を含む他エリアへの移動を伴う周遊ルートが多くなっている。

(図 3-1-1-2) 主な周遊ルート割合 (%) [ 上位 10 位まで ]

2,976



### 3-1-2. 四国

高知県をのぞく四国3県からの旅行者1,047組の周遊ルートの上位10位は以下の通りになっている。

(表 3-1-2-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
物部川					147	14.0%
幡多					106	10.1%
高知市					104	9.9%
東部					104	9.9%
物部川	→	高知市			93	8.9%
高幡					70	6.7%
仁淀川					52	5.0%
高知市	→	物部川			44	4.2%
東部	→	高知市			41	3.9%
仁淀川	→	高知市			32	3.1%

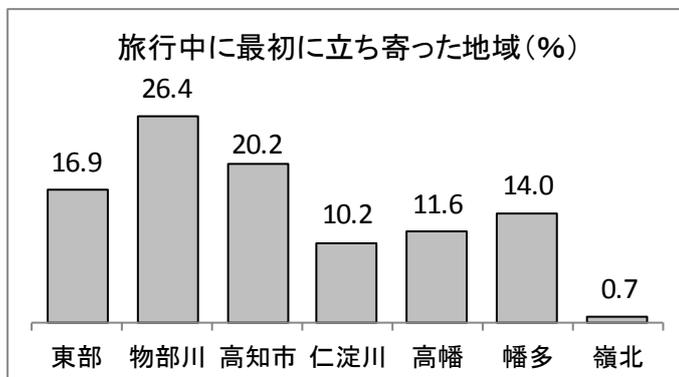
#### ・上位を占めた周遊ルート

四国3県の旅行者1,047組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみを訪問した旅行者が147組(14.0%)と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが106組(10.1%)、「高知市」のみと「東部」のみがそれぞれ104組(9.9%)と続いている。このように、上位を単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位を見ると、「物部川」から「高知市」の93組(8.9%)、「高知市」から「物部川」の44組(4.2%)が多くなっている。

・周遊ルート of 玄関口

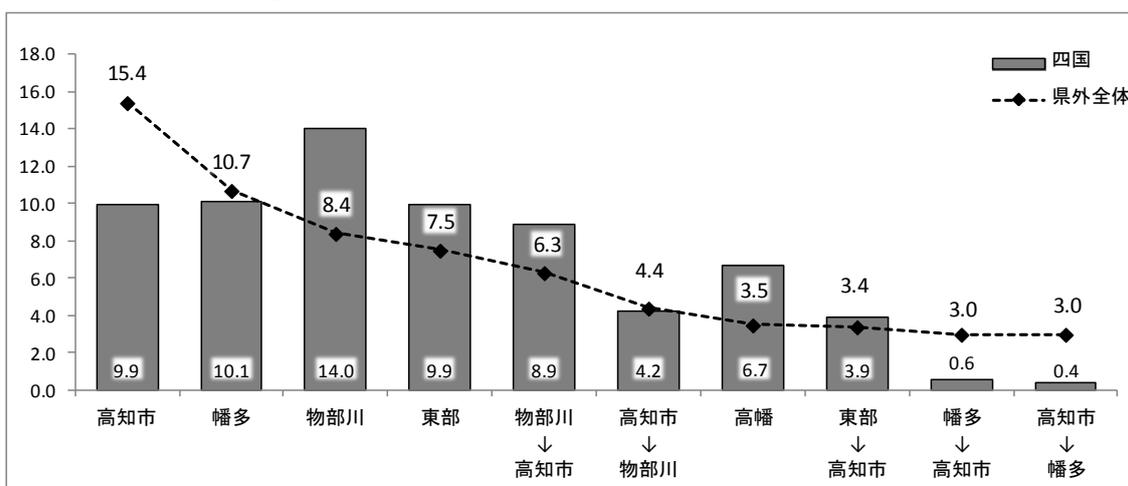
旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「物部川」が最も多く 26.4%、次いで「高知市」が 20.2%、「東部」が 16.9%、「幡多」が 14.0%、「高幡」が 11.6%、「仁淀川」が 10.2%、「嶺北」が 0.7% となっている。



・周遊ルートの傾向

主な周遊ルートでは、「物部川」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみで観光を終えた割合が、県外全体より上回っている。その他のルートでは、「物部川」から「高知」が多くなっている一方で、「幡多」から「高知」、「高知」から「幡多」が目立って少なくなっている (図 3-1-2-2)。

(図 3-1-2-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-3. 近畿

近畿ブロックからの旅行者 782 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-3-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					114	14.6%
幡多					105	13.4%
東部					59	7.5%
物部川	→	高知市			45	5.8%
物部川					42	5.4%
高知市	→	物部川			41	5.2%
高知市	→	幡多			40	5.1%
高知市	→	東部			28	3.6%
幡多	→	高知市			25	3.2%
東部	→	高知市			23	2.9%

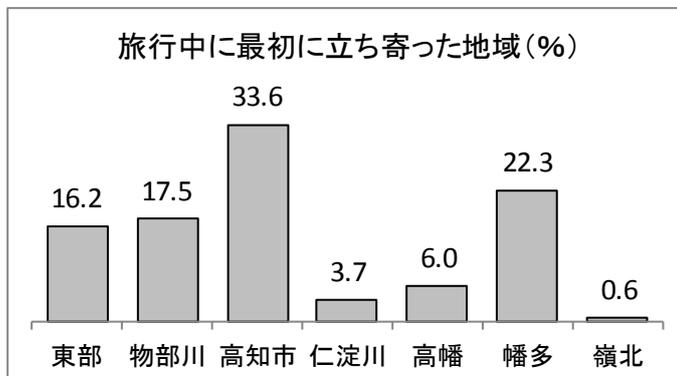
#### ・上位を占めた周遊ルート

近畿ブロックの旅行者 782 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 114 組 (14.6%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 105 組 (13.4%)、「東部」のみが 59 組 (7.5%) と続いている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートの上位を見ると、「物部川」から「高知市」の 45 組 (5.8%)、「高知市」から「物部川」の 41 組 (5.2%)、「高知市」から「幡多」の 40 組 (5.1%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

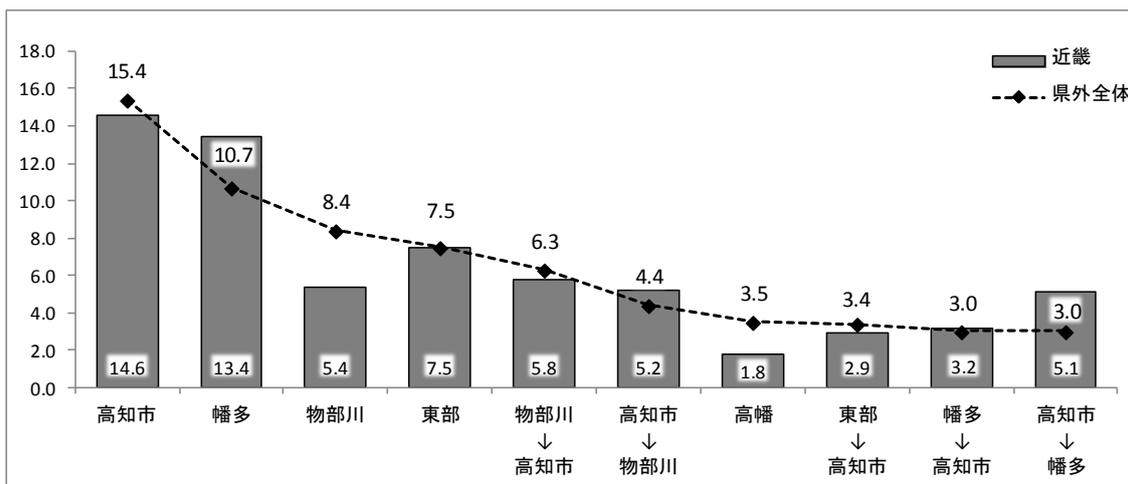
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 33.6%、次いで「幡多」が 22.3%、「物部川」が 17.5%、「東部」が 16.2%、「高幡」が 6.0%、「仁淀川」が 3.7%、「嶺北」が 0.6%となっている。



・周遊ルートの傾向

主な周遊ルートでは、「物部川」のみ、「高幡」のみで観光を終えた割合が、県外全体より下回っている。その他では、県外全体とほぼ同じ傾向となっている (図 3-1-3-2)。

(図 3-1-3-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-4. 中国

中国ブロックからの旅行者 432 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-4-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

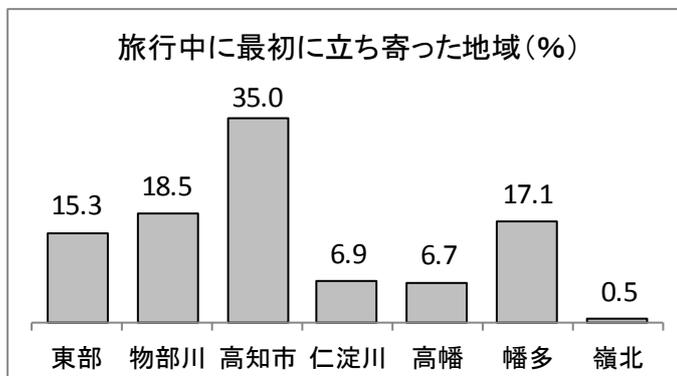
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					82	19.0%
幡多					34	7.9%
物部川					34	7.9%
東部					28	6.5%
物部川	→	高知市			27	6.3%
高知市	→	物部川			21	4.9%
高知市	→	東部			15	3.5%
幡多	→	高幡			14	3.2%
幡多	→	高知市			13	3.0%
東部	→	高知市			13	3.0%

#### ・上位を占めた周遊ルート

中国ブロックの旅行者 432 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 82 組 (19.0%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみと「物部川」のみがそれぞれ 34 組 (7.9%)、「東部」のみが 28 組 (6.5%)、「物部川」から「高知市」が 27 組 (6.3%) と続いている。

### ・周遊ルート of 玄関口

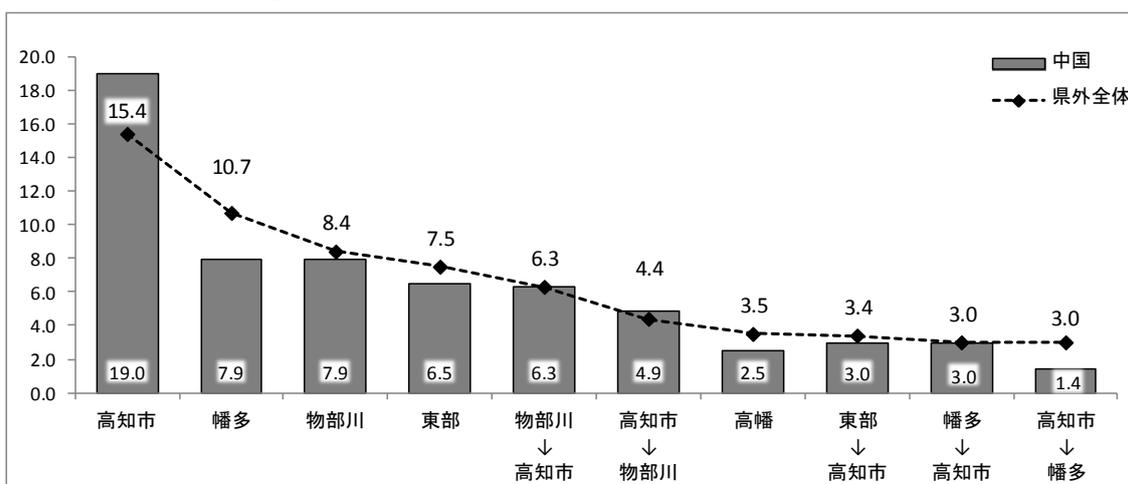
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 35.0%、次いで「物部川」が 18.5%、「幡多」が 17.1%、「東部」が 15.3%、「仁淀川」が 6.9%、「高幡」が 6.7%、「嶺北」が 0.5%となっている。



### ・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみの単一ルートで観光を終えた割合が多くなっている。一方で「幡多」のみ、「物部川」のみ、「東部」のみのルートでは全体平均を下回っている。「物部川」から「高知市」、「高知市」から「物部川」のルートなど、他エリアへの移動を伴う周遊は県外全体とほぼ同じ傾向となっている（図 3-1-4-2）。

（図 3-1-4-2）主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-5. 関東

関東ブロックからの旅行者 426 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-5-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

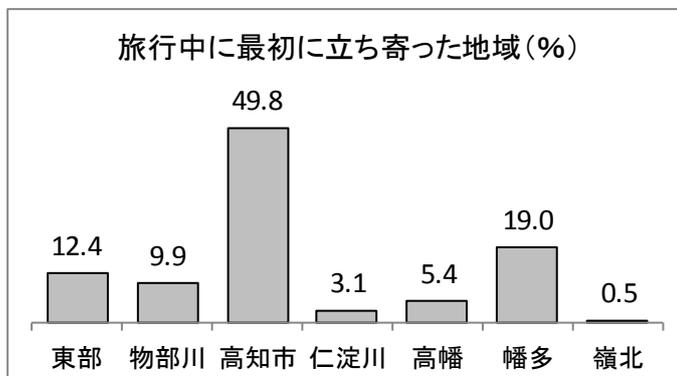
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					102	23.9%
幡多					35	8.2%
高知市	→	幡多			27	6.3%
幡多	→	高知市			24	5.6%
東部					16	3.8%
高知市	→	物部川			16	3.8%
高知市	→	東部			16	3.8%
物部川					15	3.5%
東部	→	高知市			14	3.3%
物部川	→	高知市			13	3.1%

#### ・上位を占めた周遊ルート

関東ブロックの旅行者 426 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 102 組 (23.9%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 35 組 (8.2%)、「高知市」から「幡多」が 27 組 (6.3%)、「幡多」から「高知市」が 24 組 (5.6%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 49.8%、次いで「幡多」が 19.0%、「東部」が 12.4%、「物部川」が 9.9%、「高幡」が 5.4%、「仁淀川」が 3.1%、「嶺北」が 0.5%となっている。

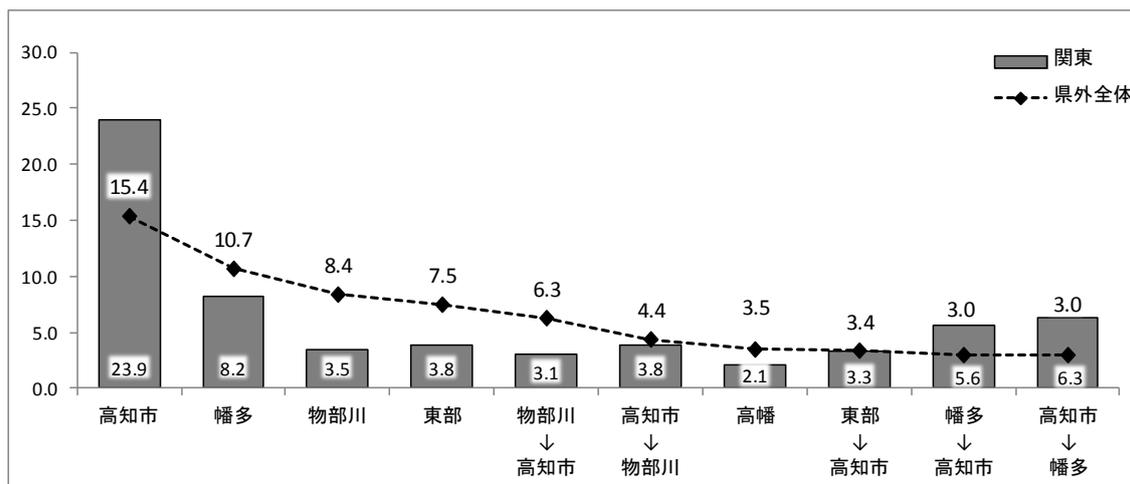


・周遊ルートの傾向

「高知市」のみを除いた単一エリア内で観光を終えている周遊ルートの割合が、県外全体と比べ少なくなっているのが目立っている。

一方、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「幡多」から「高知市」、「高知市」から「幡多」が多くなっている。(図 3-1-5-2)。

(図 3-1-5-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-6. その他(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

その他 5 ブロックからの旅行者 289 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-6-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

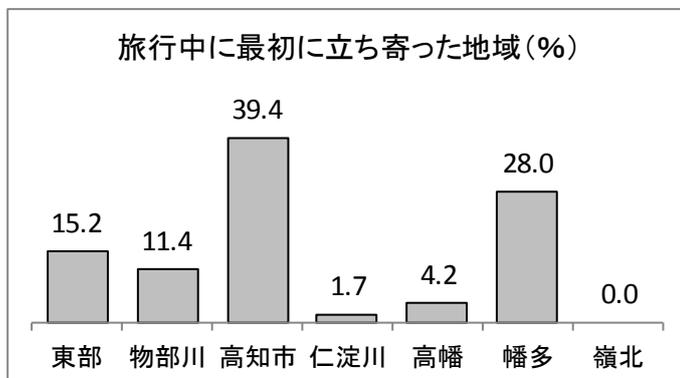
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					55	19.0%
幡多					37	12.8%
幡多	→	高知市			22	7.6%
東部					16	5.5%
高知市	→	幡多			11	3.8%
物部川					11	3.8%
東部	→	高知市			10	3.5%
物部川	→	高知市			10	3.5%
高知市	→	物部川			9	3.1%
物部川	→	東部			6	2.1%

#### ・上位を占めた周遊ルート

その他 5 ブロックの旅行者 289 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 55 組 (19.0%) と最も多くなっている。次いで「幡多」のみが 37 組 (12.8%)、「幡多」から「高知市」が 22 組 (7.6%)、「東部」のみが 16 組 (5.5%)、「高知市」から「幡多」と「物部川」のみがそれぞれ 11 組 (3.8%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 39.4%、次いで「幡多」が 28.0%、「東部」が 15.2%、「物部川」が 11.4%、「高幡」が 4.2%、「仁淀川」が 1.7%となっている。

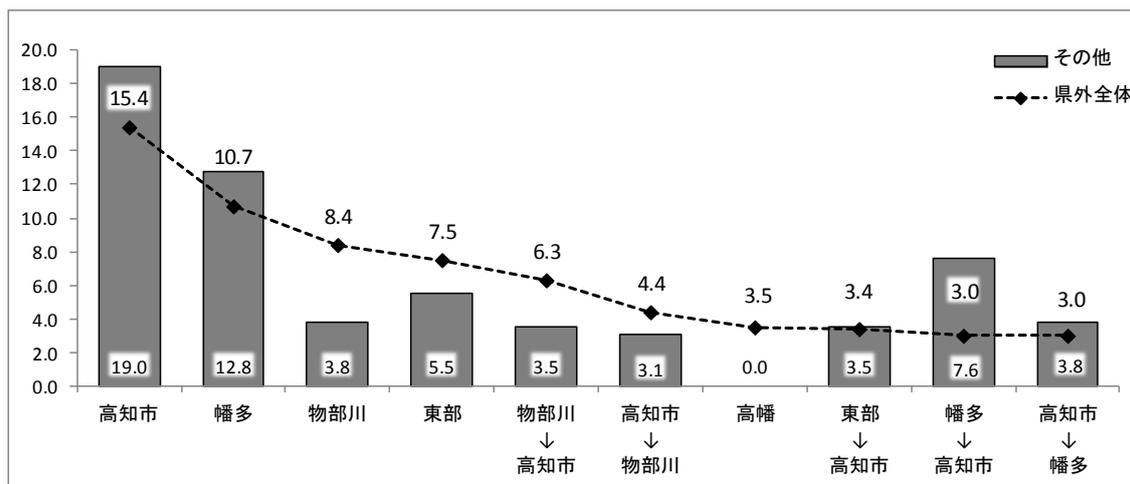


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、単一エリア内で観光を終えている周遊ルートでは「高知市」のみ、「幡多」のみの割合が多くなっている。

その他のルートでは、「幡多」から「高知市」、「高知市」から「幡多」などが多くなっており、「高知市」と「幡多」の組み合わせを中心とした傾向が強くなっている (図 3-1-6-2)。

(図 3-1-6-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-1-7. 高知県

県内在住の旅行者 1,024 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-1-7-1) 発地別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

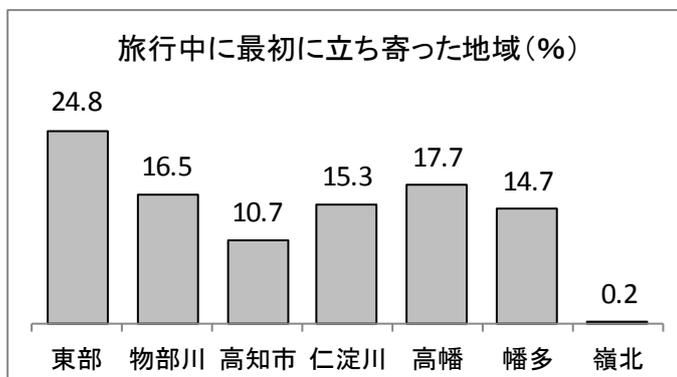
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
東部					237	23.1%
高幡					168	16.4%
仁淀川					151	14.7%
物部川					142	13.9%
幡多					139	13.6%
高知市					102	10.0%
物部川	→	東部			14	1.4%
物部川	→	仁淀川			10	1.0%
東部	→	物部川			10	1.0%
幡多	→	高幡			9	0.9%

#### ・上位を占めた周遊ルート

県内旅行者 1,024 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみを訪問した旅行者が 237 組 (23.1%) と最も多くなっている。次いで「高幡」のみが 168 組 (16.4%)、「仁淀川」のみが 151 組 (14.7%)、「物部川」のみが 142 組 (13.9%)、「幡多」のみが 139 組 (13.6%)、「高知市」のみが 102 組 (10.0%) と上位 6 位まで単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。

・周遊ルート of 玄関口

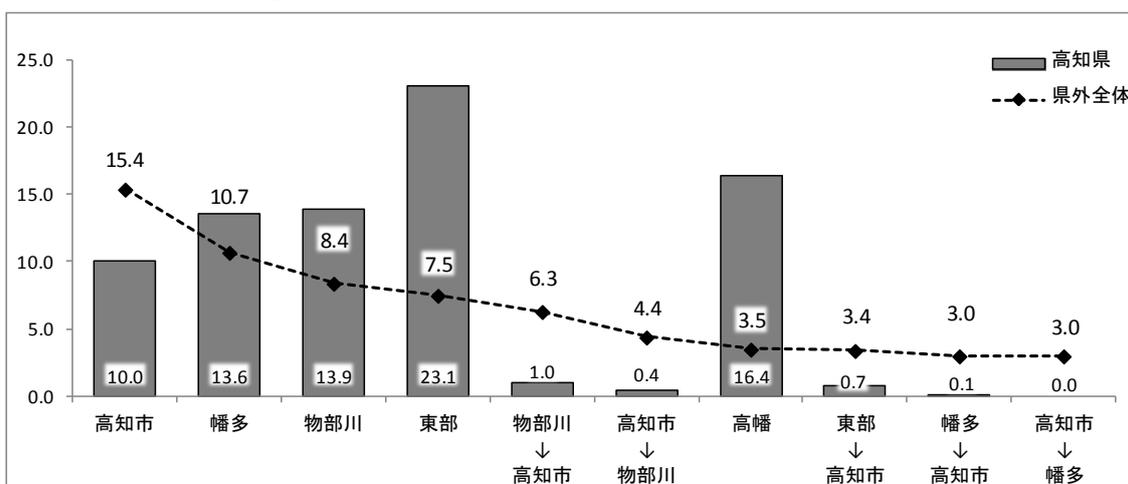
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が最も多く 24.8%、次いで「高幡」が 17.7%、「物部川」が 16.5%、「仁淀川」が 15.3%、「幡多」が 14.7%、「高知市」が 10.7%、「嶺北」が 0.2%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「高幡」のみ、「物部川」のみ、「幡多」のみの単一エリアの割合が目立って多くなっている一方で、「高知市」のみで観光を終える割合は少なくなっている。また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートも県外全体と比べ、目立って少なくなっている (図 3-1-7-2)。

(図 3-1-7-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 県外旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2. 旅行形態別周遊ルート

#### 3-2-1. 家族

家族旅行 2,730 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-1-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					366	13.4%
物部川					358	13.1%
東部					320	11.7%
幡多					289	10.6%
高幡					196	7.2%
物部川	→	高知市			146	5.3%
仁淀川					129	4.7%
高知市	→	物部川			87	3.2%
東部	→	高知市			69	2.5%
高知市	→	幡多			61	2.2%

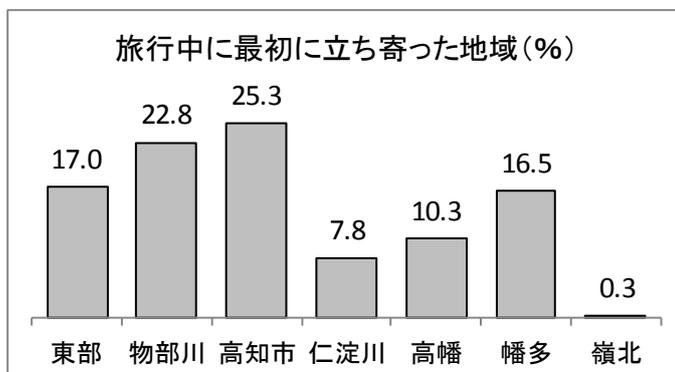
#### ・上位を占めた周遊ルート

家族旅行 2,730 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した旅行者が 366 組 (13.4%) と最も多くなっている。次いで「物部川」のみが 358 組 (13.1%)、「東部」のみが 320 組 (11.7%)、「幡多」のみが 289 組 (10.6%)、「高幡」のみが 196 組 (7.2%) と続いている。このように、単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 5 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 146 組 (5.3%)、「高知市」から「物部川」の 87 組 (3.2%)、「東部」から「高知市」の 69 組 (2.5%)、「高知市」から「幡多」の 61 組 (2.2%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 25.3%、次いで「物部川」が 22.8%、「東部」が 17.0%、「幡多」が 16.5%、「高幡」が 10.3%、「仁淀川」が 7.8%、「嶺北」が 0.3%となっている。

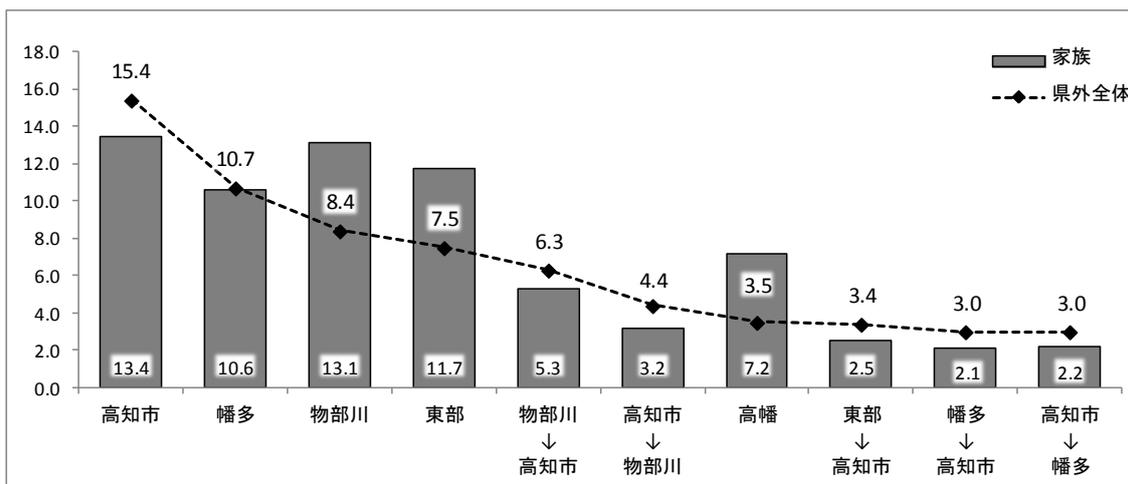


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「物部川」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が多くなっており、「高知市」のみで観光を終える割合が少なくなっている (図 3-2-1-2)。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートは、県外全体と似た傾向となっている。単一のエリアを目的にした訪問が、家族旅行の人気を集めていることが推測される。

(図 3-2-1-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-2. 友人・知人

友人・知人との旅行者 596 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-2-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
幡多					93	15.6%
高知市					60	10.1%
東部					59	9.9%
高幡					43	7.2%
物部川	→	高知市			37	6.2%
高知市	→	物部川			36	6.0%
東部	→	高知市			23	3.9%
物部川					21	3.5%
仁淀川					21	3.5%
高知市	→	幡多			18	3.0%

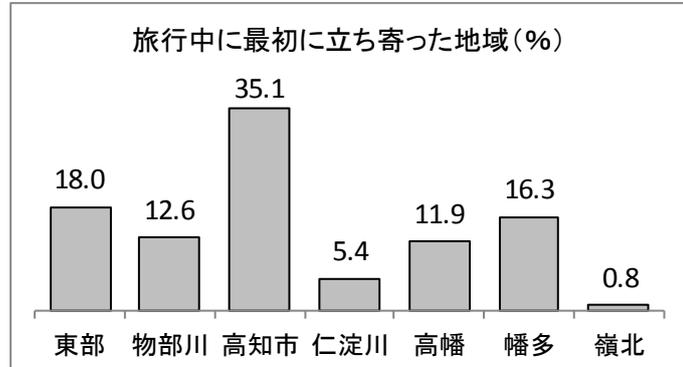
#### ・上位を占めた周遊ルート

友人・知人との旅行者 596 組の周遊ルートを見ると、「幡多」のみを訪問した旅行者が 93 組 (15.6%) と最も多くなっている。次いで「高知市」のみ 60 組 (10.1%)、「東部」のみが 59 組 (9.9%)、「高幡」のみが 43 組 (7.2%) と続いている。単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 4 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川」から「高知市」の 37 組 (6.2%)、「高知市」から「物部川」の 36 組 (6.0%)、「東部」から「高知市」の 23 組 (3.9%)、「高知市」から「幡多」の 18 組 (3.0%) となっている。

・周遊ルート of 玄関口

旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く 35.1%、次いで「東部」が 18.0%、「幡多」が 16.3%、「物部川」が 12.6%、「高幡」が 11.9%、「仁淀川」が 5.4%、「嶺北」が 0.8%となっている。

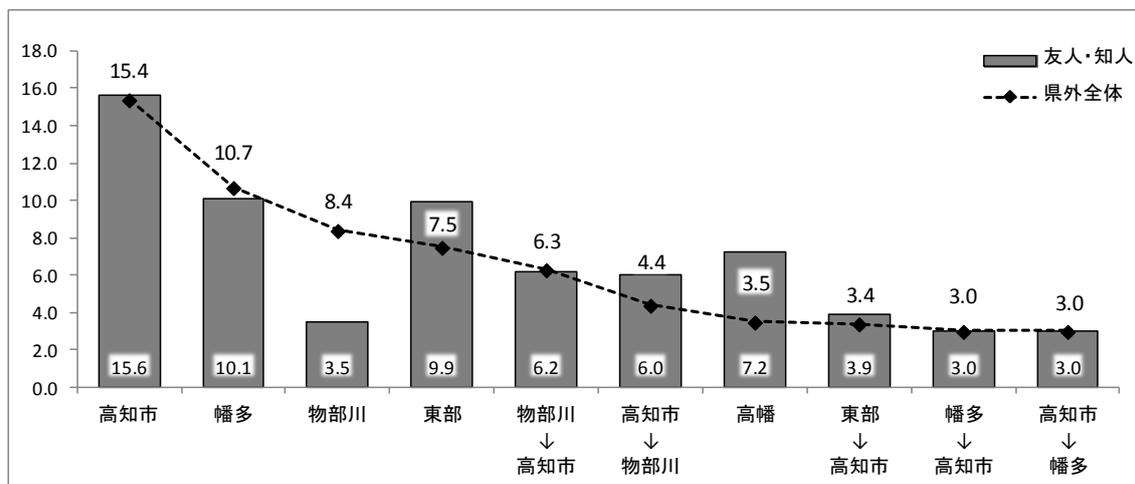


・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「東部」のみ、「高幡」のみなどの割合が多くなっている。一方で、「物部川」のみの割合が目立って少なくなっている。

他のエリアへの移動を伴う周遊ルートは、県外全体とほぼ同じ傾向になっている（図 3-2-2-2）。

(図 3-2-2-2) 主な周遊ルート割合 (%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-3. 団体

団体旅行 57 組の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-3-1) 旅行形態別周遊ルート (件・%) [ 周遊エリア3まで ]

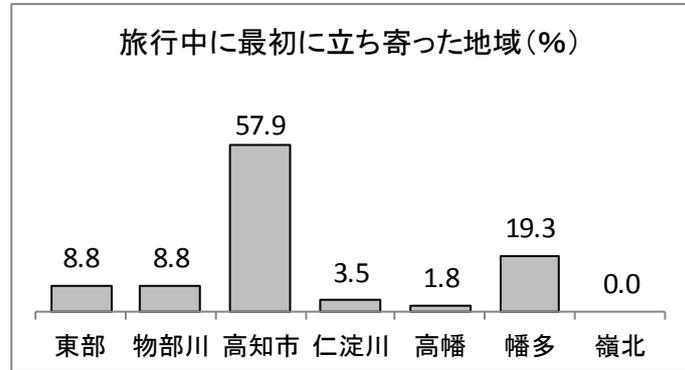
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					16	28.1%
高知市	→	物部川			10	17.5%
幡多					7	12.3%
高知市	→	仁淀川			5	8.8%
物部川	→	高知市			4	7.0%
東部					2	3.5%
東部	→	高知市			2	3.5%
幡多	→	仁淀川			2	3.5%
仁淀川					1	1.8%
(※対象多数のため略)						

#### ・上位を占めた周遊ルート

団体旅行 57 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみを訪問した団体旅行が 16 組 (28.1%) と最も多くなっている。次いで「高知市」から「物部川」の 10 組 (17.5%)、「幡多」のみの 7 組 (12.3%)、「高知市」から「仁淀川」の 5 組 (8.8%)、「物部川」から「高知市」の 4 組 (7.0%) と続いている。

・周遊ルート of 玄関口

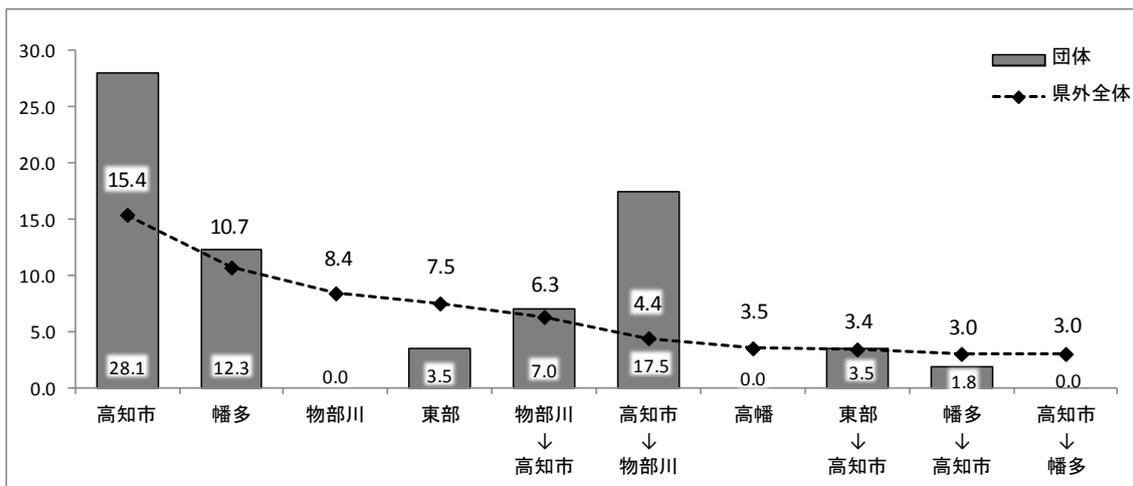
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が最も多く57.9%、次いで「幡多」が19.3%、「東部」と「物部川」がそれぞれ8.8%、「仁淀川」が3.5%、「高幡」が1.8%となっている。



・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「高知市」のみ、「高知市」から「物部川」のルートが目立って多くなっている (図 3-2-3-2)。単一エリアだけで観光を終える割合が多いことから、四国内の他県へ周遊するパック旅行が多かったと推測される。

(図 3-2-3-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



### 3-2-4. 一人

一人旅の旅行者 565 人の周遊ルートの上位 10 位は以下の通りになっている。

(表 3-2-4-1) 旅行形態別周遊ルート (件) [ 周遊エリア3まで ]

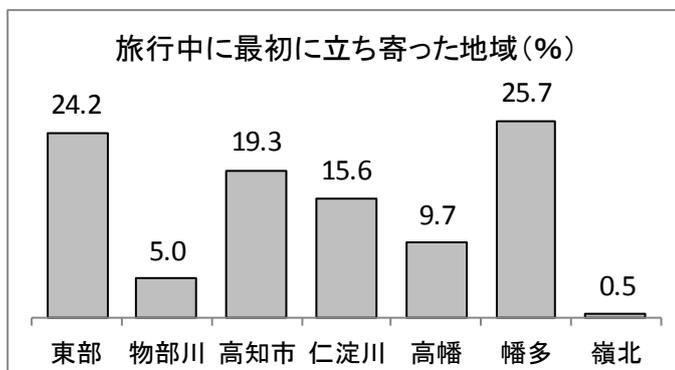
周遊1	→	周遊2	→	周遊3	人数	割合
幡多					99	17.5%
東部					77	13.6%
仁淀川					74	13.1%
高知市					69	12.2%
高幡					31	5.5%
高幡	→	幡多			16	2.8%
東部	→	高知市			14	2.5%
東部	→	高知市	→	幡多	12	2.1%
幡多	→	高知市			11	1.9%
物部川					10	1.8%

#### ・上位を占めた周遊ルート

一人旅の旅行者 565 人の周遊ルートを見ると、「幡多」のみを訪問した旅行者が 99 人 (17.5%) と最も多くなっている。次いで「東部」のみが 77 人 (13.6%)、「仁淀川」のみが 74 組 (13.1%)、「高知市」のみが 69 人 (12.2%)、「高幡」のみが 31 人 (5.5%) と続いている。このように単一エリアだけで観光を終える周遊ルートで上位 5 位までを占めている。

・周遊ルート of 玄関口

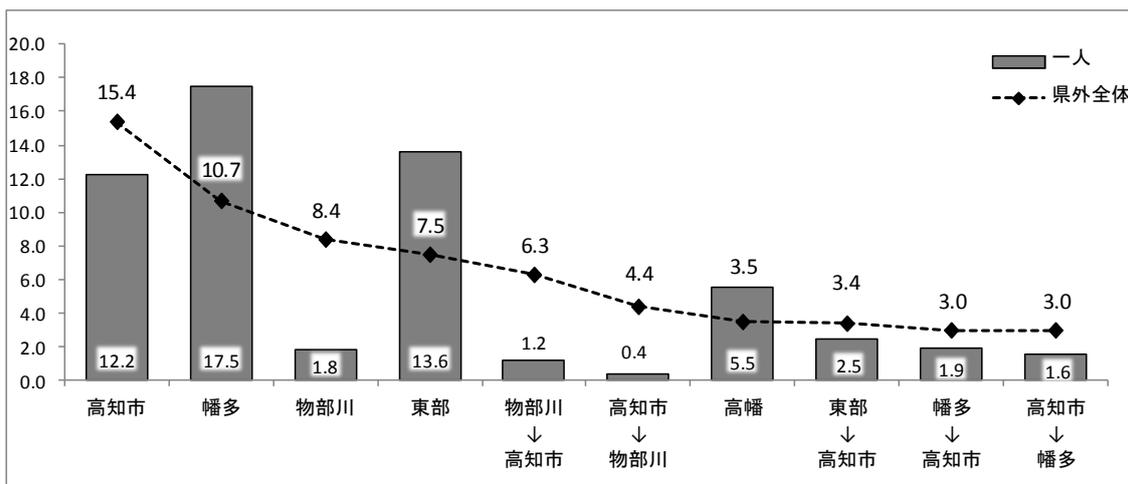
旅行中に最初に立ち寄った地域は、「幡多」が最も多く 25.7%、次いで「東部」が 24.2%、「高知」が 19.3%、「仁淀川」が 15.6%、「高幡」が 9.7%、「物部川」が 5.0%、「嶺北」が 0.5%となっている。



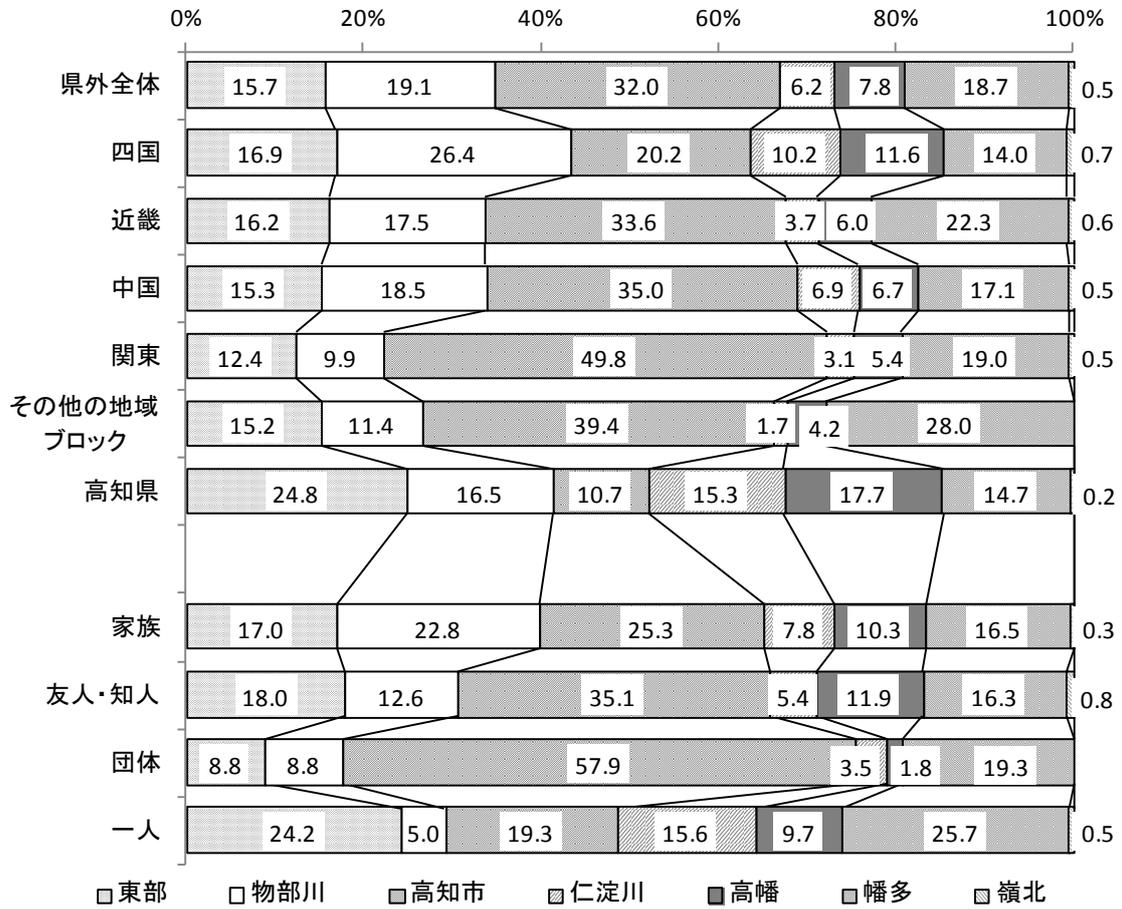
・周遊ルートの傾向

県外全体と比べ、「幡多」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみの割合が目立って多くなっている一方、「高知市」のみの割合は県外全体を大きく下回っており、単一エリアだけの観光で傾向が分かれている。また、エリアを越える周遊ルートの割合も少なくなっている（図 3-2-4-2）。

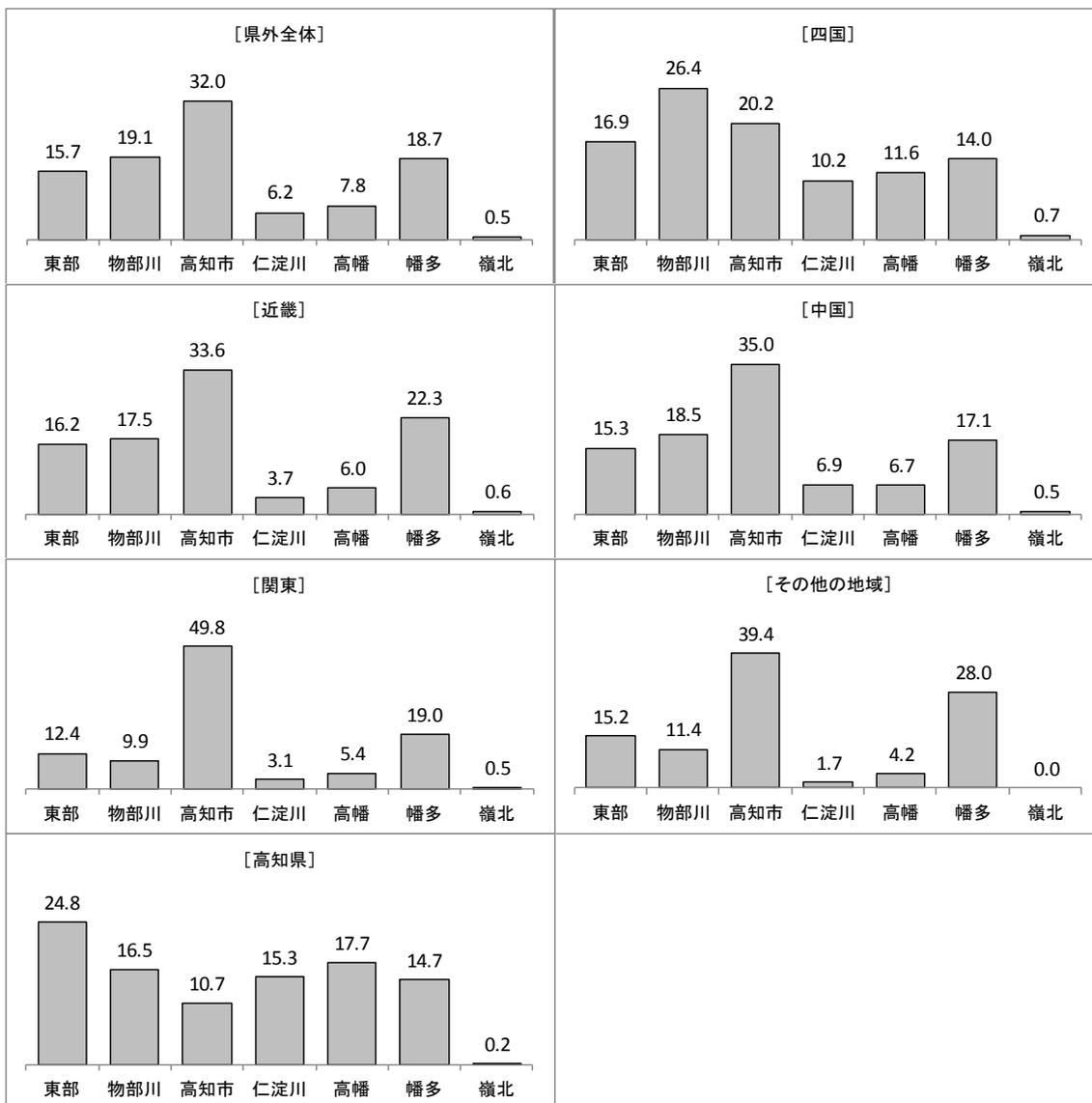
(図 3-2-4-2) 主な周遊ルート割合(%) [ 旅行者全体の上位 10 位との比較 ]



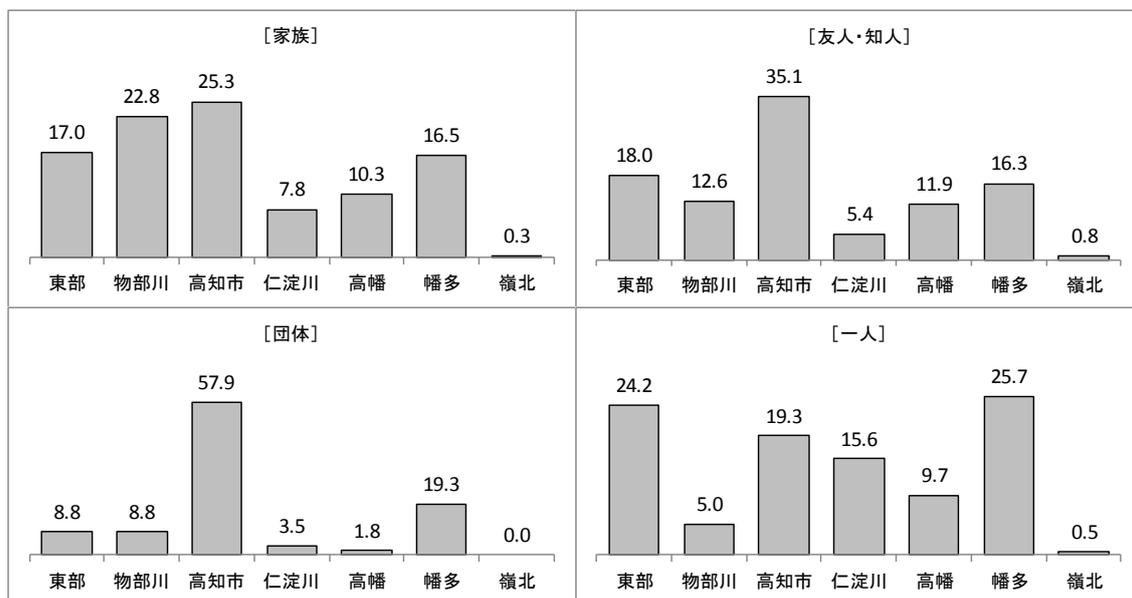
(参考 1)発地ブロック別・旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)



(参考 2)発地ブロック別旅行中に最初に立寄った地域(%)



(参考 3)旅行形態別旅行中に最初に立寄った地域(%)



VIII 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	平成28年開催日	平成28年入込数(単位:人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	3/6	33,000
	高知城花回廊	4/1～4/3	43,000
	こうち春花まつり	5/3～5/5	165,564
	よさこい祭り	8/9～8/12	1,100,000
	高知市納涼花火大会	8/9	57,000
	龍馬まつり	11/13	9,000
	梅まつり	2/20～3/21	6,659
室戸市	ふるさと室戸まつり	9/17	5,000
	室戸市産業祭	10/31～11/1	5,000
	灯台まつり	10/29～30	800
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	4/23～4/24	1,300
	安芸市納涼市民祭	8/6～8/7	20,000
南国市	南国グルメ、はしごでGO!	11/2～11/6	2,112
	土佐の食1グランプリ	4/2～4/3	8,000
	ごめんの軽トラ市	5/15	1,800
	ごめんの軽トラ市	10/30	1,600
	ごめんの軽トラ市	2/12	1,400
土佐市	宇佐大鍋まつり	5/5	8,000
	蓮池ハスまつり	7/3	2,000
	宇佐港まつり	8/14	20,000
	大綱まつり	8/21	15,000
	ふれあいフェスタ	11/13	5,000
須崎市	桑田山雪割桜	2～3月	10,000
	須崎まつり	8/5～8/7	22,500
	須崎市ドラゴンカヌー大会	8/7	3,000
	新子まつり	9/3(9/4は中止)	5,000
	海の駅・須崎の魚祭り	11/13	4,000
宿毛市	市民祭宿毛まつり	10/8～10/10	6,250
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会	11/12～11/13	400
土佐清水市	あしずり祭	8/6	50,000
	産業祭	12/3～12/4	17,251
四万十市	四万十川花紀行 菜の花まつり	3月上旬～3月下旬 (催物:3/4～3/26の土日祝日)	19,611 (催物:8,327人)
	四万十川花紀行 桜まつり	3月下旬～4月上旬	5,000
	納涼花火大会	8/27	40,000
	大文字送り火	8/18	300
	不破八幡宮大祭	10/8～10/9	15,000
	一條神社大祭	11/22～11/24	35,000
香南市	どろめ祭り	中止	—
	絵金祭り	7/16～7/17	16,000
	冬の夏祭り	12/3～12/4	12,000
	香南市みなこい港まつり	7/31	30,000
	手結盆踊り	8/15	25,000
	マリンフェスティバルYASU	7/17	10,000
	海辺のイルミネーション	12/1～12/30	20,000

市町村名	祭り・イベント名	平成28年開催日	平成28年入込数(単位:人)
香 美 市	桜まつり	3/25~4/10	5,000
	土佐山田まつり	8/6	6,000
	刃物まつり	10/15~16	20,000
	川上様夏祭り	7/27	3,500
	川上様秋祭り	11/3	2,000
	奥物部湖水祭	8/14	10,000
東 洋 町	東洋町納涼祭	7/29	2,000
奈 半 利 町	奈半利町港まつり	8/16	8,000
田 野 町	みんなの夏まつり	8/15	2,600
安 田 町	唐浜駅まつり	7/2	1,000
	安田の夢まつり	8/13	1,000
	なかやま山芋まつり	12/11	1,200
芸 西 村	琴ヶ浜松原観月の宴	9/18(台風接近による高波のため中止)	—
	芸西フェスタ	11/20	1,428
	カシオワールドオープン	11/24~11/27(11/27は雨天のため中止)	6,969
本 山 町	もとやま花まつり	3/26~5/8	2,500
大 豊 町	福寿草まつり	2/14~3/13	3,087
土 佐 町	やまびこカーニバル	8/6~8/7	2,000
大 川 村	謝肉祭	11/3	1,506
い の 町	仁淀川紙のこいのぼり	5/3~5/5	12,000
	いの大国様春大祭	2/12	70,000
	ほのほの王国もみじまつり	11/13	1,550
仁 淀 川 町	秋葉まつり	2/11	10,000
	茶霧湖まつり	8/16	1,300
中 土 佐 町	かつお祭	5/15	19,000
	久礼八幡宮大祭	9/14、9/15	12,000
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	11/20	1,800
佐 川 町	さくらまつり	3/24~4/11	2,500
越 知 町	によどかあにばる	7/30	10,000
	コスモスまつり	10/1~10/16	97,000
	ぼんぼり桜まつり	3/26	2,000
日 高 村	目高大池アジサイ祭り	6/4	50
	ひだか茂平マラソン	11/27	1,386
津 野 町	津野町ふれあい特産市	5/29	2,500
	津野町夏まつり	8/15	2,000
	津野町産業祭	11/27	2,000
四 万 十 町	台地まつり・谷干城まつり	11/12~13	4,000
	米・こめフェスタ	11/6	15,000
	四万十大正あゆまつり	8/21	2,529
	こいのぼりの川渡し	4/17~5/21	20,000
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い	5/3~4	4,000
大 月 町	大月まつり	8/20	2,000
	大月町産業祭	11/3	5,000
三 原 村	つつじまつり	開催なし	—
	清流まつり	7/17	500
	みはら祭り	8/15	2,000
	ニッポンの田舎あそび運動会(どろんこ運動会)	開催なし	—
	ヒメノボタンの里めぐり	9/10	1,500
	どぶろく祭り	11/3	3,500
黒 潮 町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	10/15	15,000
	Tシャツアート展	5/1~6	28,104
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	1,727
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	8/15	12,000

## 2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場は地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているもの。

### (道の駅)

(単位:人)

市町村名	名称	平成28年	平成27年	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	集計中	236,153	
安芸市	道の駅「大山」	20,859	22,573	92.4
南国市	道の駅「南国」	351,238	357,401	98.3
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	412,117	416,612	98.9
宿毛市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」	88,330	94,800	93.2
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	46,708	34,435	135.6
香南市	道の駅「やす」	305,435	300,000	101.8
東洋町	海の駅 東洋町	188,076	171,081	109.9
田野町	道の駅「田野駅屋」	214,643	222,328	96.5
大豊町	道の駅「大杉」	22,167	22,018	100.7
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	22,831	20,376	112.0
いの町	道の駅「木の香」	46,594	49,442	94.2
	道の駅「633美の里」	109,731	104,887	104.6
	道の駅「土佐和紙工芸村」	80,237	83,008	96.7
梶原町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	96,836	101,261	95.6
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	155,665	149,910	103.8
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	403,703	386,503	104.5
	道の駅「四万十大正」	16,578	9,803	169.1
	道の駅「四万十とおわ」	148,373	145,502	102.0
黒潮町	道の駅「ビオスおおがた」	374,344	383,786	97.5
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	415,794	364,764	114.0

### (朝市・市場)

(単位:人)

市町村名	名称	平成28年	平成27年	対前年比(%)
高知市	日曜日	入込数の調査行っていない	入込数の調査行っていない	—
南国市	土曜日	12,500	12,500	100.0
土佐市	日曜日	数字の把握ができていない	12,500	—
香南市	道の駅やす「やすらぎ市」	212,578	211,942	100.3
香美市	奥物部ふるさと市	31,453	43,006	73.1
芸西村	かっぱ市	143,417	143,496	99.9
本山町	本山さくら市	135,016	148,708	90.8
越知町	おち産市	89,373	93,066	96.0
中土佐町	久礼大正町市場	158,796	168,506	94.2
四万十町	道の駅「ふるさと市」	1,000	700	142.9
大月町	ふれあい市	154,750	151,947	101.8

### 3 キャンプ場・海水浴場利用状況

市町村からの報告により掲載。

(キャンプ場)

(単位:人)

	名 称	平成28年	平成27年	対前年比(%)
室戸市	夕陽ヶ丘キャンプ場	936	1,208	77.5
宿毛市	笹平キャンプ場	1,400	1,450	96.6
	白岩岬キャンプ場	2,000	2,000	100.0
四万十市	とまるっと	15,735	14,934	105.4
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	6,856	6,260	109.5
	四万十ひろば	1,491	1,491	100.0
香南市	舞川キャンプ場	0	194	0.0
香美市	日ノ御子キャンプ場	0	6,628	0.0
	べふキャンプ場	238	208	114.4
東洋町	白浜キャンプ場	2,031	1,919	105.8
安田町	安田川アユおどる清流キャンプ場	2,844	1,639	173.5
馬路村	魚梁瀬オートキャンプ場	765	886	86.3
本山町	白髪山ふれあいの村休養センター	257	246	104.5
大豊町	ゆとりすとパークおおとよ	2,735	2,664	102.7
土佐町	さめうら森林公園	277	400	69.3
大川村	白滝の里オートキャンプ場	124	17	729.4
いの町	グリーンパークほどの	3,260	3,722	87.6
中土佐町	天満宮前キャンプ場	1,401	1,154	121.4
梶原町	太郎川公園	5,765	4,912	117.4
四万十町	リバーパーク轟キャンプ場	342	296	115.5
	ウェル花夢	5,133	5,555	92.4
	ふるさと交流センター	3,578	2,192	163.2
	三島キャンプ場	742	978	75.9
大月町	大月エコロジーキャンプ場	2,533	2,734	92.6
	檜西キャンプ場	3,200	3,000	106.7
黒潮町	松原キャンプ場	1,849	2,140	86.4

(海水浴場)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成28年	平成27年	対前年比(%)
宿毛市	沖の島久保浦	1,400	1,400	100.0
	沖の島うどの浜	2,000	2,000	100.0
土佐清水市	大岐浜	18,009	17,871	100.8
	桜浜海水浴場	2,130	1,918	111.1
香南市	ヤ・シイパーク	330,479	312,129	105.9
東洋町	白浜海水浴場	5,766	6,441	89.5
四万十町	興津海水浴場	22,361	19,592	114.1
大月町	檜西海水浴場	3,500	3,300	106.1
黒潮町	浮津海水浴場	2,342	3,980	58.8
	入野海水浴場	262	休場	—

## 4 温泉施設利用状況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

(単位:人)

市町村名	温泉施設				
	名称	平成28年	平成27年	対前年比(%)	備考
高知市	三翠園・水哉閣	106,106	107,444	98.8	宿泊含む
	温泉RIO	29,018	29,747	97.5	温泉利用者のみ
安芸市	温泉こまどり	5,232	5,420	96.5	食事含む
須崎市	山里温泉	(不明)	(不明)	—	宿泊含む
土佐清水市	足摺テルメ	34,299	29,877	114.8	宿泊含む
四万十市	四万十いやしの里	93,205	104,710	89.0	宿泊含む
	山村ヘルスセンター	512	596	85.9	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	7,448	7,102	104.9	宿泊含む
香美市	夢の温泉	6,008	5,941	101.1	宿泊含む
	べふ峡温泉	13,571	14,067	96.5	宿泊含む
北川村	森林センター北川温泉	0	15,501	0.0	宿泊含む
馬路村	馬路温泉	25,822	26,858	96.1	宿泊含む
芸西村	よさこい温泉(土佐ロイヤルホテル)	111,440	113,482	98.2	宿泊含む
いの町	蘇鶴温泉 ※H28.3から休業中	1,412	9,391	15.0	温泉利用者のみ
	かんぼの宿伊野(仁淀川伊野温泉)	69,185	68,541	100.9	温泉利用者のみ
	木の香温泉	30,050	30,734	97.8	温泉利用者のみ
	吾北むささび温泉	36,218	37,977	95.4	温泉利用者のみ
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	30,805	30,508	101.0	温泉利用者のみ
中土佐町	黒潮本陣	34,096	33,347	102.2	温泉利用者のみ
梶原町	雲の上の温泉	54,492	60,727	89.7	温泉利用者のみ
四万十町	松葉川温泉	46,599	49,523	94.1	温泉利用者のみ